

富士吉田市文化財調査報告書第11集

富士吉田の富士山信仰用具 調査報告書

第2分冊

2021
富士吉田市教育委員会

富士吉田市文化財調査報告書第11集

富士吉田の 富士山信仰用具 調査報告書

第2分冊

目次

第2分冊

目次 凡例

1. 実測図

御師など

堀端屋	2
大国屋	2
中雁丸	3
大梅谷	5
しほや	5
塩屋	13
大番城	15
筒屋	39
大文字屋	39
虎屋	40
上文司	43
浅間坊	44
菊屋	51
穀屋	52

山小屋

なべ屋	57
鈴原社	66
はちみつ屋	68
井上小屋	86
たばこ屋	86
鳥居荘	118

2. 資料目録

御師など

堀端屋	218
大国屋	218
中雁丸	218
大梅谷	219
しほや	219
塩屋	222
大番城	223
筒屋	232
大文字屋	232
虎屋	232
上文司	234
浅間坊	234
菊屋	237
穀屋	237

山小屋

なべ屋	240
鈴原社	244
はちみつ屋	245
井上小屋	256
たばこ屋	256
鳥居荘	271

富士講	317
博物館	318

凡例

第2分冊には、分類のⅠ．御師－3．経営－イ．奉納額・マネキ、Ⅱ．山小屋－2．経営－ア．奉納額・マネキ、Ⅲ．講－2．富士講－イ．マネキの資料のうち、全てのマネキと一部の奉納額（奉納木札を含む）を掲載する。奉納額については、大番城の寒中登山のものが中心である。凡例については、基本的には、第1分冊の実測図凡例に則る。なお、第2分冊についてのみ適用した凡例は次のとおりである。

① No.

No.は、第1分冊とは別に付した。また、No.を付す順番は、次の基準1～5に則り決定した。基準の採用順は基準番号順である。

基準1 資料の所有者別とし、御師など、山小屋、講、博物館の順とする。御師及び山小屋それぞれの掲載順は、附編の「2 吉田口の御師一覧」及び「3 吉田口の山小屋一覧」の番号順とする。なお、博物館に分類した資料は、寄贈者が不明のものである。これらは、分類上は、Ⅲ．講－2．富士講－イ．マネキに含めることとする。

基準2 資料の奉納者の居住地に基づき、都道府県別とする。掲載順は、総務省が設定している全国地方公共団体コードの番号順とする。具体的には、宮城県、新潟県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県順とする。

基準3 資料の奉納者の居住地に基づき、市区町村別とする。掲載順は、全国地方公共団体コードの番号順とする。

基準4 資料の奉納者名に基づき、富士講別、その他の団体別、個人別にする。その他の団体は、会社や店などである。掲載順は、富士講、その他の団体、個人の順とし、富士講、その他の団体、個人、それぞれの分類内の掲載順は数が多い順とする。

基準5 掲載順は団体名の読みの語順とする。読みが不明な場合は、漢字の読み順とする。また、読みが不明な富士講については、富士山形の印や丸印は、

読みに含めないこととする。

基準6 マネキ・奉納額の素材に基づき、板マネキ・奉納額（板製）→布マネキ→紙マネキの順とする。

② 収蔵番号・③ 資料名

第1分冊と同じ。

④ 素材／文字／状態

講印の表記は、三峯などの富士山の印は（富士山）とし、○と○内部の文字は、（○文字）とした。講印を構成する文字は（文字）とする。また、家紋や神紋は（紋名）とし、千社札風に枠内に記されるものは、『文字』とした。

⑤ 講名／店名／人名

講名は、「4 吉田口の富士講一覧」に掲載した富士講は講名を記し、それ以外の富士講の講名は、講印の内容に基づいて文字にした。具体的には、三峯などの富士山のマークは「山」、○は「丸」、家紋や神紋は「紋名」とし、末尾に「講」は記さなかった。

⑥ 現住所

⑦の旧地名を元に平凡社の『日本歴史地名大系』を参照し、現在の地名を表記した。なお、住所の町名までを表記し、丁目は省略した。

⑦ 旧地名

平凡社の『日本歴史地名大系』を参照し、資料の地名から近世の村名が分かるものは、近世の村名を表記し、1888（明治21）年～1889（明治22）年を中心として行われた明治の大合併等以降の地名しか分からないものは、合併後の地名を表記した。

⑧ 寸法

第1分冊と同じ。

1. 実測図

掘端屋
大国屋
中雁丸

掘端屋

千葉県 船橋市



1 (79-030-008)

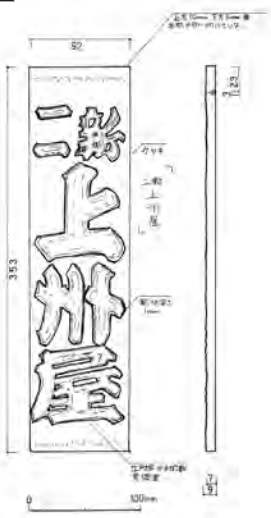
千葉県内



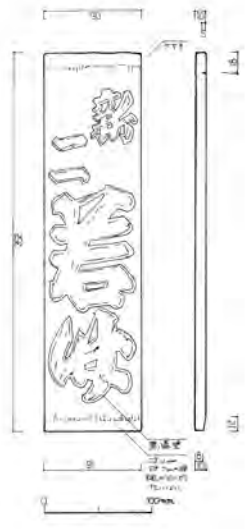
2 (79-030-009)

大国屋

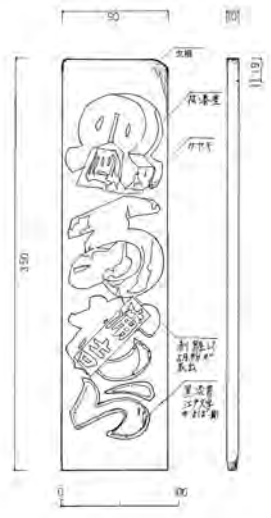
その他



3 (79-008-112)



4 (79-008-111)



5 (79-008-113)

中雁丸

埼玉県 秩父郡皆野町

その他

埼玉県 秩父市

掘端屋

大國屋

中雁丸



15 (06-006-026)



17 (06-006-025)



6 (02-013-192)



7 (02-013-190)



8 (02-013-191)



9 (02-013-188)



10 (02-013-189)



11 (06-006-019)



12 (06-006-020)



13 (02-013-186)



14 (02-013-187)

その他



16 (02-013-185)

中雁丸

大梅谷

しほや

大梅谷

東京都 文京区



18 (98-002-002)

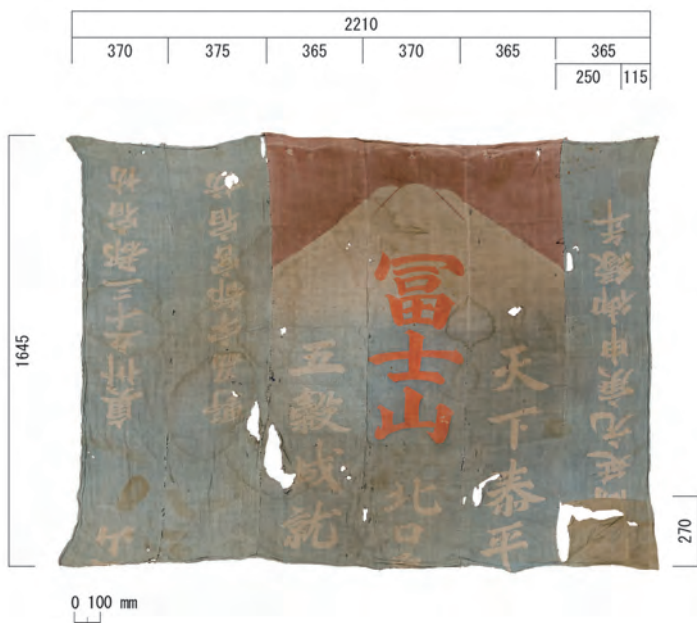
中雁丸

大梅谷

しほや

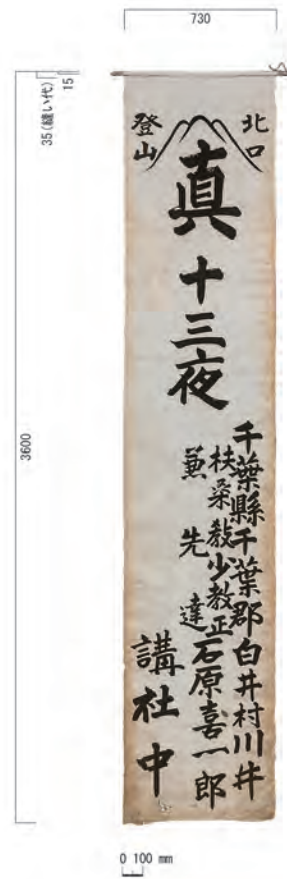
しほや

栃木県 宇都宮市



19 (05-020-967)

千葉県 千葉市



21 (05-020-236)

東京都 千代田区



27 (05-020-291)

新宿区



32 (11-003-004)

台東区



36 (05-020-876)

渋谷区



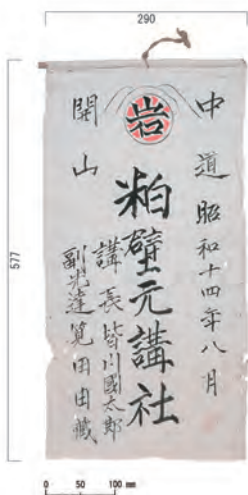
49 (05-020-966)



0 100 mm

33 (05-020-315)

埼玉県 **さいたま市**



20 (05-020-385)

千葉県 **千葉市**



22 (05-020-047)

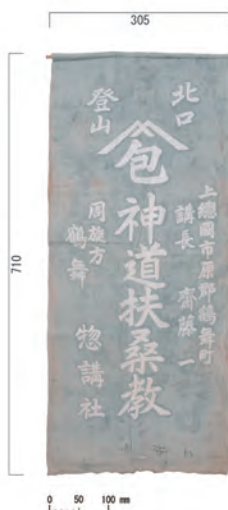


23 (05-020-802)



24 (05-020-387)

市原市

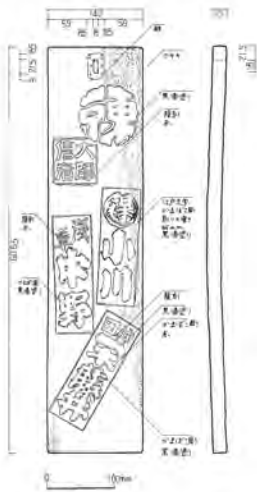


25 (05-020-388)



26 (05-020-386)

東京都 千代田区



28 (05-020-057)



29 (05-020-877-13)

港区



30 (05-020-877-2)

台東区



31 (05-020-877-3)



34 (11-003-003)



35 (05-020-237)



37 (05-020-877-9)



38 (05-020-877-10)



39 (05-020-389)



40 (05-020-056)

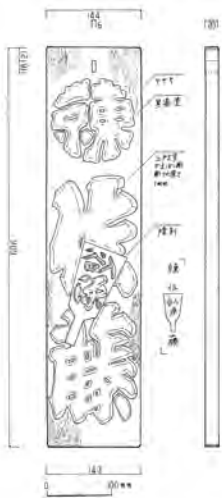


41 (05-020-877-12)



42 (05-020-054)

墨田区



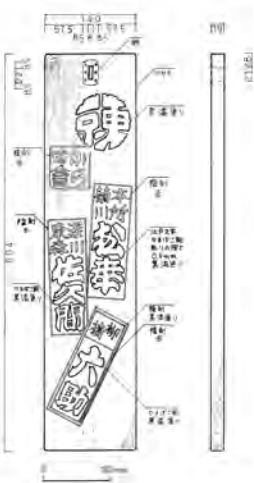
43 (05-020-055)



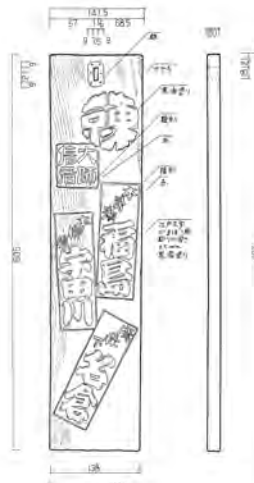
44 (05-020-877-11)



45 (05-020-058)



46 (05-020-059)



47 (05-020-060)



48 (05-020-877-7)

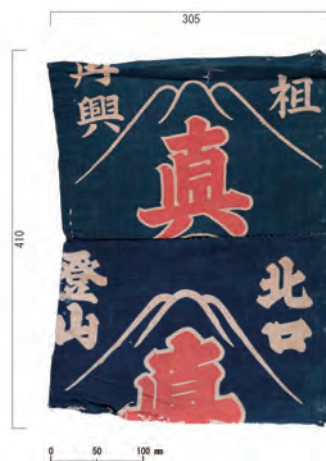
その他



50 (05-020-877-1)



51 (05-020-877-8)



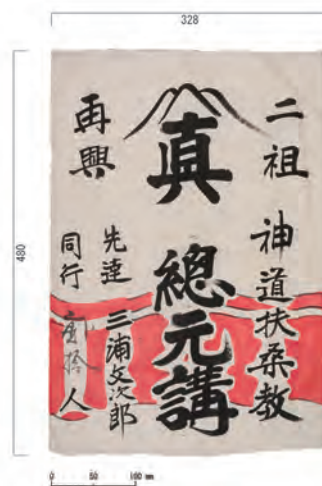
52 (05-020-877-16)



53 (05-020-390-1)



54 (05-020-390-2)



55 (05-020-390-3)



56 (05-020-877-15)



57 (05-020-877-4)



58 (05-020-968)

つばし
や



59 (05-020-877-6)



60 (05-020-877-17)



61 (05-020-877-5)



62 (05-020-877-14)

東京都 港区



63 (87-041-001)

豊島区



64 (87-041-002)



65 (87-041-016)



66 (87-041-003)



67 (87-041-004)



68 (87-041-018)



69 (87-041-008)



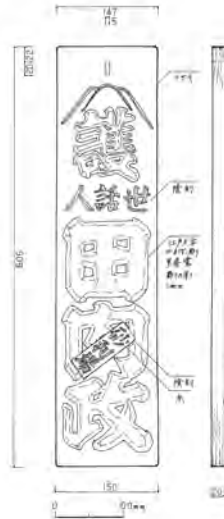
70 (87-041-007)



71 (87-041-010)



72 (87-041-011)



73 (87-041-006)



74 (87-041-005)



75 (87-041-014)



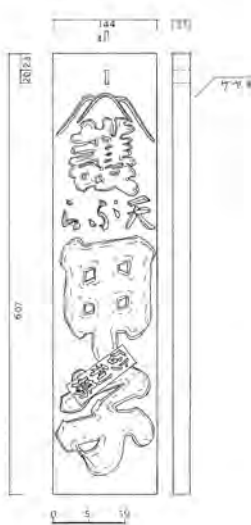
76 (87-041-019)



77 (87-041-012)



78 (87-041-013)



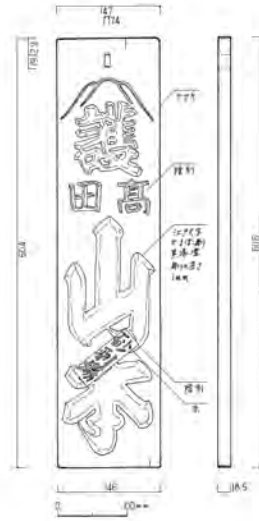
79 (87-041-009)



80 (87-041-015)



81 (87-041-020)



82 (87-041-017)

埼玉県 川口市

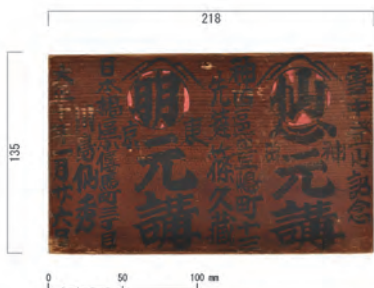


83 (93-009-195)



84 (93-009-196)

東京都 千代田区



85 (93-009-002)



86 (93-009-110)



87 (93-009-029)

中央区



88 (93-009-003)



89 (93-009-040)



90 (93-009-004)



91 (93-009-039)



92 (93-009-014)



93 (93-009-011)



94 (93-009-177)



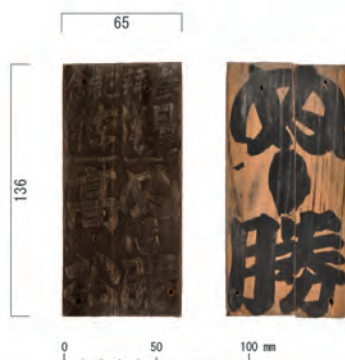
95 (93-009-157)



96 (93-009-007)



97 (93-009-173)



98 (93-009-191)



99 (93-009-008)



100 (93-009-075)



101 (93-009-006)



102 (93-009-013)

大番城



103 (93-009-175)



104 (93-009-197)



105 (93-009-193)

港区



106 (93-009-199)



107 (93-009-045)



108 (93-009-046)

新宿区



109 (93-009-052)



110 (93-009-031)



111 (93-009-050)



112 (93-009-053)



113 (93-009-064)



114 (93-009-167)



115 (93-009-043)



116 (93-009-058)



117 (93-009-061)



118 (93-009-060)



119 (93-009-059)



120 (93-009-168)

大番城

文京区



121 (93-009-056)



122 (93-009-062)

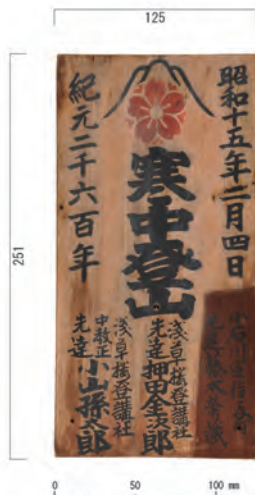


123 (93-009-099)

台東区



124 (93-009-169)



125 (93-009-144)



126 (93-009-111)



127 (93-009-151)



128 (93-009-166)



129 (93-009-163)



139 (93-009-143)



140 (93-009-146)



141 (93-009-148)



142 (93-009-117)



143 (93-009-200)



144 (93-009-194)



145 (93-009-115)



146 (93-009-178)

墨田区



147 (93-009-021)

江東区



148 (93-009-033)



149 (93-009-190)



150 (93-009-161)

豊島区



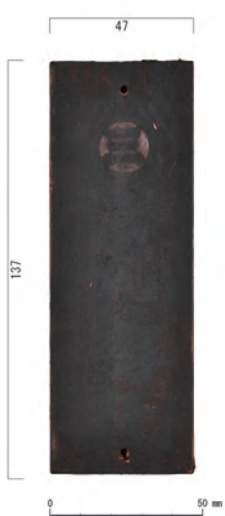
151 (93-009-125)



152 (93-009-127)



153 (93-009-130)



154 (93-009-126)



155 (93-009-131)



156 (93-009-132)



157 (93-009-128)



158 (93-009-129)



159 (93-009-124)



160 (93-009-171)



161 (93-009-133)



162 (93-009-080)



163 (93-009-093)



164 (93-009-105)



165 (93-009-077)



166 (93-009-104)



167 (93-009-078)



168 (93-009-086)



169 (93-009-082)



170 (93-009-095)



171 (93-009-079)



172 (93-009-084)



173 (93-009-094)



174 (93-009-083)

大番城



175 (93-009-092)



176 (93-009-096)



177 (93-009-106)



178 (93-009-087)



179 (93-009-101)



180 (93-009-103)



181 (93-009-085)



182 (93-009-081)



183 (93-009-102)

北区



184 (93-009-098)



185 (93-009-180)



186 (93-009-049)



187 (93-009-183)



188 (93-009-181)



189 (93-009-036)

荒川区



190 (93-009-182)



191 (93-009-037)



192 (93-009-141)



193 (93-009-038)



194 (93-009-172)



195 (93-009-152)



196 (93-009-137)



197 (93-009-150)



198 (93-009-174)

足立区



199 (93-009-153)



200 (93-009-189)



201 (93-009-067)



202 (93-009-185)



203 (93-009-023)



204 (93-009-147)



205 (93-009-024)



206 (93-009-186)



207 (93-009-071)



208 (93-009-154)



209 (93-009-184)



210 (93-009-044)

大番城



211 (93-009-188)



212 (93-009-068)



213 (93-009-187)



214 (93-009-066)



215 (93-009-155)



216 (93-009-069)

東京都内



217 (93-009-070)



218 (93-009-097)



219 (93-009-072)



220 (93-009-026)



221 (93-009-032)



222 (93-009-170)



223 (93-009-054)



224 (93-009-065)



225 (93-009-027)



226 (93-009-030)



227 (93-009-042)



228 (93-009-063)



229 (93-009-055)



230 (93-009-047)



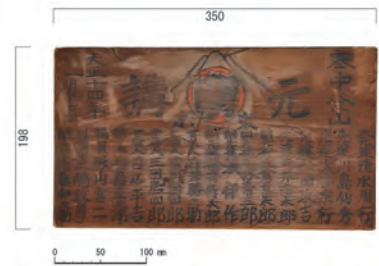
231 (93-009-051)



232 (93-009-025)



233 (93-009-091)



234 (93-009-089)



235 (93-009-020)



236 (93-009-015)



237 (93-009-016)



238 (93-009-041)



239 (93-009-019)



240 (93-009-088)



241 (93-009-159)



242 (93-009-018)



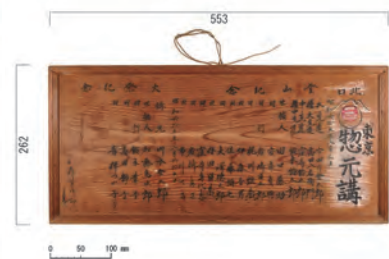
243 (93-009-160)



244 (93-009-017)



245 (93-009-192)



246 (93-009-076)



247 (93-009-149)

愛知県 名古屋市



248 (93-009-198)

その他



249 (93-009-119)



250 (93-009-122)



251 (93-009-114)



252 (93-009-112)



253 (93-009-120)



254 (93-009-118)



255 (93-009-121)



256 (93-009-048)



257 (93-009-140)



258 (93-009-145)



259 (93-009-035)



260 (93-009-162)

大番城



261 (93-009-135)



262 (93-009-136)



263 (93-009-057)



264 (93-009-090)



265 (93-009-134)



266 (93-009-108)



267 (93-009-001)



268 (93-009-156)



269 (93-009-179)



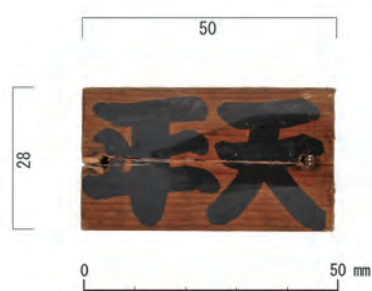
270 (93-009-202)



271 (93-009-100)



272 (93-009-005)



273 (93-009-158)



274 (93-009-009)



275 (93-009-022)



276 (93-009-138)



277 (93-009-010)



278 (93-009-034)

大番城



279 (93-009-201)



280 (93-009-176)



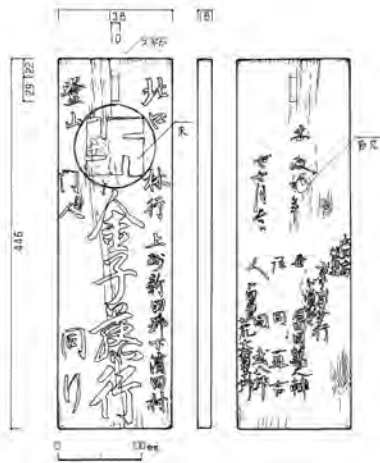
281 (93-009-012)



282 (93-009-109)

筒屋

群馬県 太田市



283 (79-033-016)

大文字屋

群馬県 館林市



284 (79-038-012)

大番城

筒屋

大文字屋

埼玉県 川口市



285 (90-059-209)



286 (90-059-211)



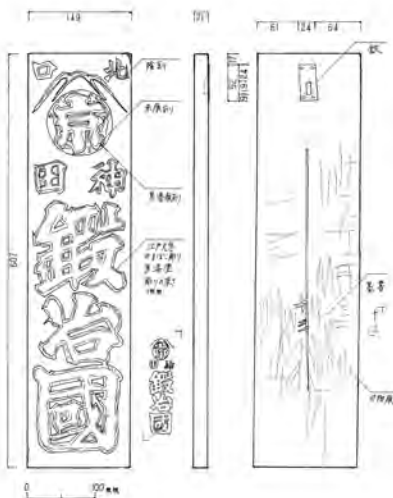
287 (90-059-204)

千葉県 浦安市

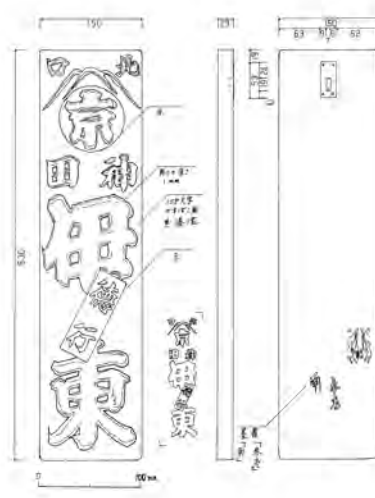


288 (90-059-206)

東京都 千代田区



289 (90-059-292)



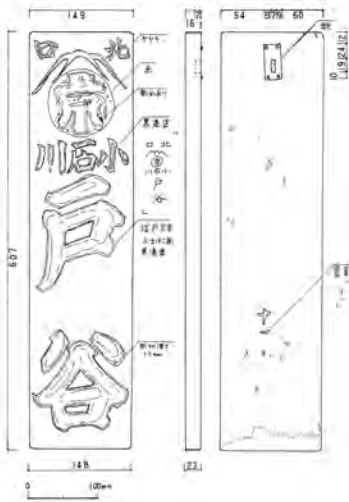
290 (90-059-293)

中央区



291 (90-059-205)

文京区



292 (90-059-294)

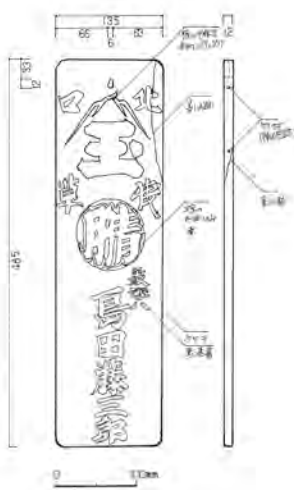
台東区



293 (90-059-283)



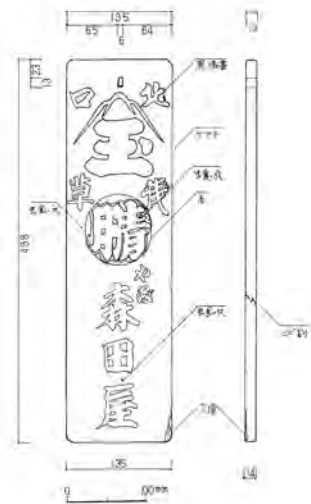
294 (90-059-289)



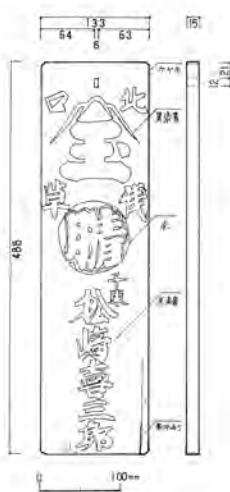
295 (90-059-284)



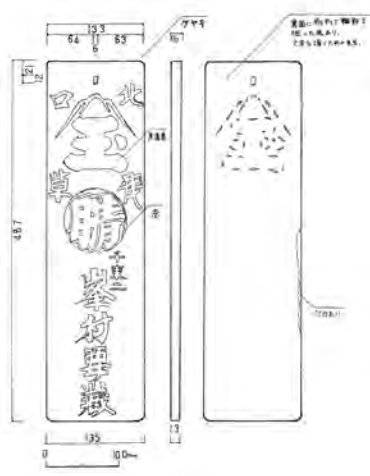
296 (90-059-287)



297 (90-059-286)



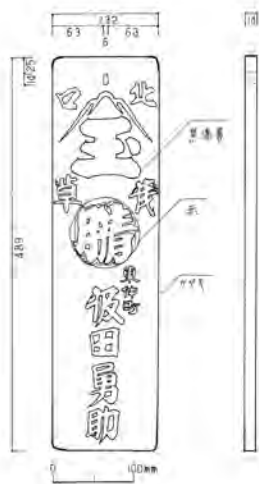
298 (90-059-285)



299 (90-059-290)



300 (90-059-291)



301 (90-059-288)



302 (90-059-201)

江戸川区



303 (90-059-207)

東京都内



304 (90-059-203)



305 (90-059-210)

その他



306 (90-059-208)



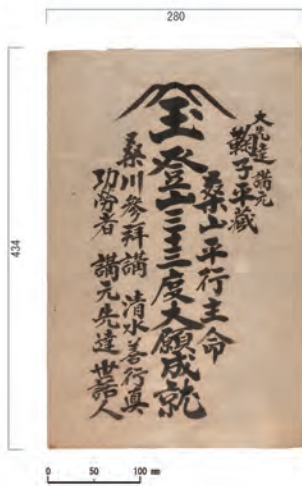
307 (90-059-198)



308 (90-059-199)



309 (90-059-200)



310 (90-059-202)

上文司

東京都 港区



311 (79-069-018)

足立区



312 (79-069-016)

西東京市



313 (79-069-017)

虎屋

上文司

東京都 墨田区



319 (91-021-094-41)

320 (91-021-094-42)

神奈川県 横浜市



340 (91-021-095-3)

埼玉県 飯能市



314 (91-021-094-20)

千葉県 市原市

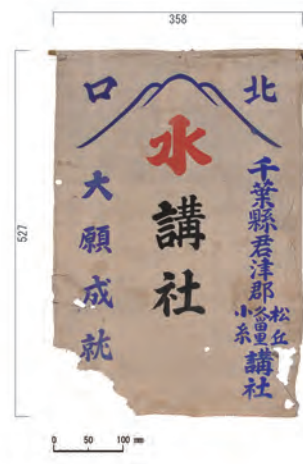


315 (91-021-094-18)

君津市



316 (91-021-094-29)



317 (91-021-094-35)

いすみ市



318 (91-021-094-17)

東京都 墨田区



321 (91-021-094-25)



322 (91-021-094-10)



323 (91-021-094-24)

足立区



324 (91-021-094-34)



325 (91-021-094-46)



326 (91-021-094-47)

豊島区



327 (91-021-094-37)

東京都内



328 (91-021-094-26)

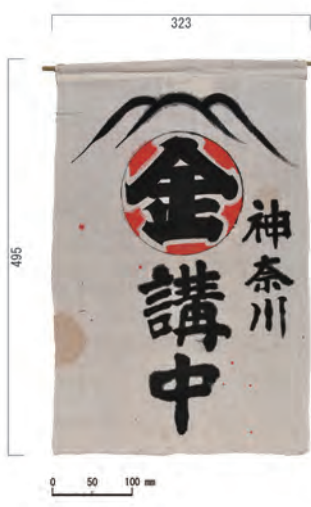
神奈川県 横浜市



329 (91-021-094-39)



330 (91-021-094-40)



331 (91-021-094-36)



332 (91-021-094-38)



333 (91-021-094-13)



334 (91-021-094-22)



335 (91-021-094-23)



336 (91-021-094-2)



337 (91-021-094-3)

横須賀市



338 (91-021-094-12)



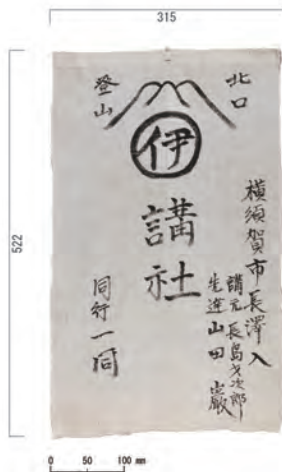
339 (91-021-094-7)



341 (91-021-094-19)



342 (91-021-094-27)



343 (91-021-094-28)



344 (91-021-094-5)



345 (91-021-094-32)



346 (91-021-094-31)



347 (91-021-094-43)



348 (91-021-094-44)



349 (91-021-094-45)



350 (91-021-094-33)



351 (91-021-094-1)



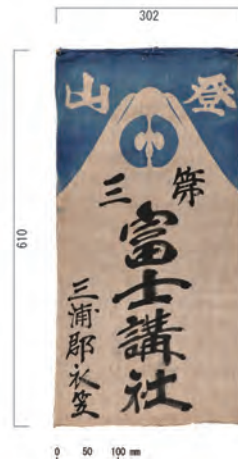
352 (91-021-094-6)



353 (91-021-094-8)



354 (91-021-094-9)



355 (91-021-094-15)



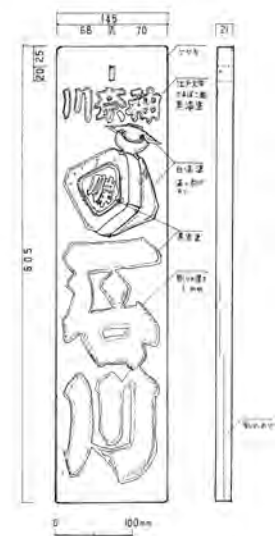
356 (91-021-094-30)



357 (91-021-094-14)



358 (91-021-094-21)



359 (91-021-093)



360 (91-021-094-4)



361 (91-021-094-11)

その他



362 (91-021-094-16)

東京都 東京都内



363 (79-040-015)



364 (79-040-019)

その他



365 (79-040-020)

栃木県 足利市



366 (81-074-211)

佐野市



367 (81-074-188)

群馬県 前橋市



368 (81-074-194)

埼玉県 鴻巣市



369 (81-074-189)

入間郡三芳町



370 (81-074-209)

千葉県 木更津市



371 (81-074-191)

市原市



372 (81-074-190)

君津市



373 (81-074-204)

富津市



374 (81-074-203)



375 (81-074-205)

東京都 千代田区



376 (81-074-198)



377 (81-074-175)



378 (81-074-182)

穀屋

中央区



379 (81-074-180)



380 (81-074-181)



381 (81-074-197)

港区



382 (81-074-185)



383 (81-074-186)



384 (81-074-187)

新宿区



385 (81-074-184)



386 (81-074-200)



387 (81-074-201)

台東区



388 (81-074-176)



389 (81-074-196)



390 (81-074-208)

墨田区



391 (81-074-193)



392 (81-074-199)

杉並区



393 (81-074-195)

荒川区



394 (81-074-177)

江戸川区



395 (81-074-212)

神奈川県 横浜市



396 (81-074-178)



397 (81-074-179)



398 (81-074-183)

その他



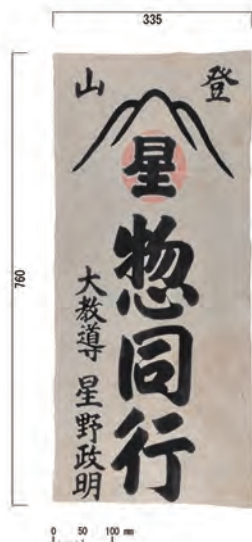
399 (81-074-206)



400 (81-074-207)



401 (81-074-210)



402 (81-074-192)



403 (81-074-202)

東京都 千代田区



1335	425	855	95
------	-----	-----	----

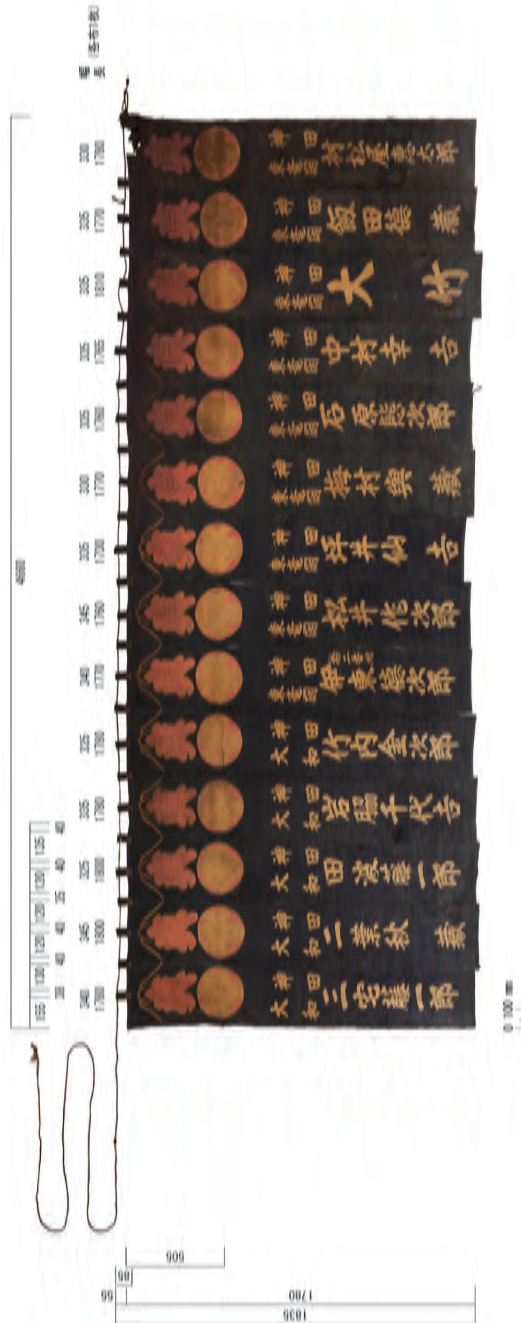
10855



暖簾各横幅寸法(左から)

- ① 335 ⑪ 340 ⑲ 345
- ② 330 ⑫ 340 ⑳ 340
- ③ 335 ⑬ 335 ㉑ 330
- ④ 330 ⑭ 340 ㉒ 335
- ⑤ 335 ⑮ 330 ㉓ 335
- ⑥ 330 ⑯ 335 ㉔ 330
- ⑦ 335 ⑰ 340 ㉕ 330
- ⑧ 335 ⑱ 335 ㉖ 330
- ⑨ 340 ㉒ 330 ㉗ 330
- ⑩ 335 ㉓ 330 ㉘ 330

414 (94-010-017)

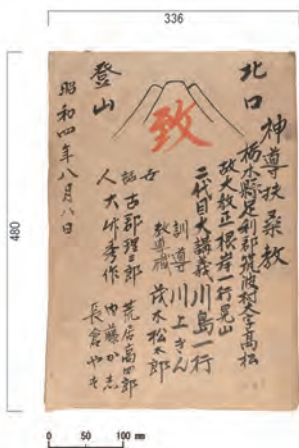


95	100	508	1030	1700
----	-----	-----	------	------

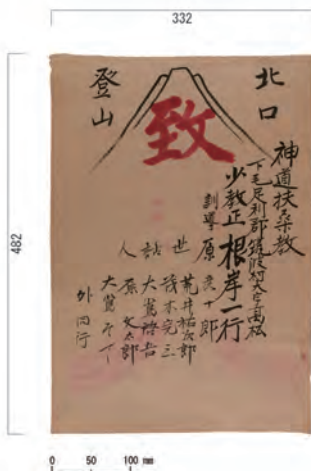
0 100 mm

415 (94-010-016)

栃木県 足利市

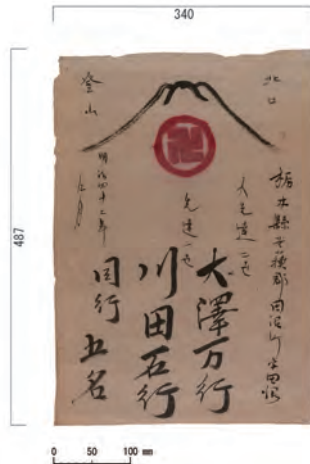


404 (94-010-044)



405 (15-011-026)

佐野市



406 (15-011-033)



407 (15-011-041)



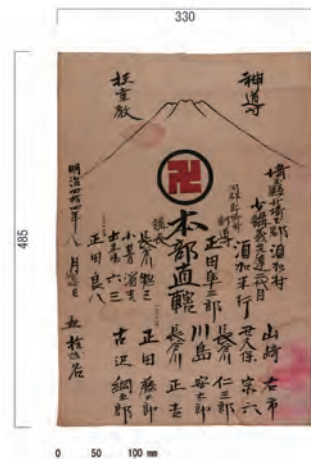
408 (15-011-032)

埼玉県 さいたま市



409 (15-011-022)

行田市・羽生市



410 (15-011-036)

加須市



411 (15-011-046)

千葉県 君津市



412 (15-011-001)



413 (15-011-024)

東京都 中央区



416 (15-011-037)

港区



417 (15-011-040)



418 (94-010-045)

新宿区



419 (94-010-038)



420 (15-011-016)



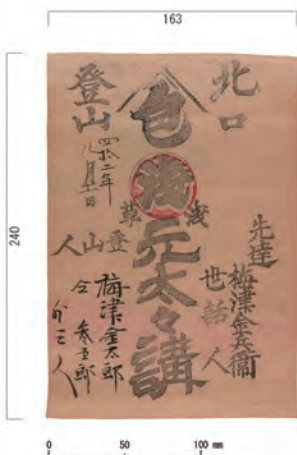
421 (15-011-044)

文京区



422 (94-010-039)

台東区



423 (15-011-002)



424 (15-011-035)



425 (94-010-040)



426 (15-011-007)



427 (15-011-014)

墨田区



428 (94-010-030)



429 (15-011-049)



430 (15-011-030)

大田区



431 (94-010-029)



432 (94-010-032)



433 (15-011-045)

渋谷区



434 (15-011-025)



435 (94-010-043)



436 (15-011-017)

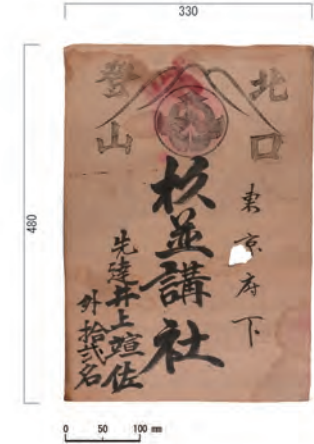
杉並区



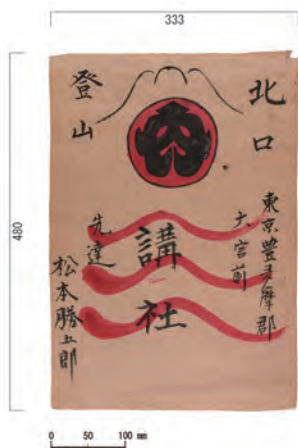
437 (15-011-047)



438 (15-011-042)



439 (15-011-039)



440 (15-011-043)

豊島区



441 (15-011-048)

板橋区



442 (15-011-018)



443 (15-011-029)



444 (15-011-011)



445 (94-010-042)

練馬区



446 (15-011-003)



447 (15-011-012)



448 (94-010-034)



449 (15-011-013)



450 (94-010-041)



451 (94-010-035)

東京都内



452 (15-011-008)



453 (15-011-006)



454 (15-011-020)



455 (94-010-033)



456 (15-011-027)



457 (15-011-023)



458 (15-011-031)

神奈川県



459 (15-011-005)



460 (15-011-004)



461 (15-011-019)

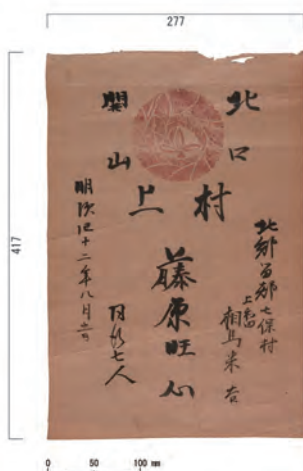


462 (15-011-009)

山梨県

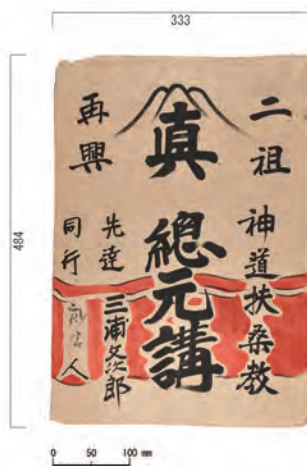


463 (94-010-037)



464 (15-011-015)

その他



465 (94-010-031)



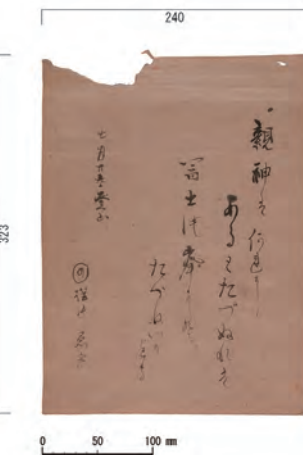
466 (15-011-010)



467 (15-011-028)



468 (94-010-036)



469 (15-011-021)



470 (15-011-034)

なへ屋



471 (15-011-038)

東京都内



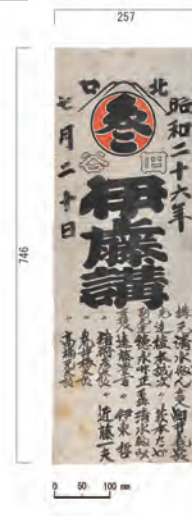
477 (89-041-018)

東京都 港区



472 (89-041-016)

新宿区



473 (89-041-011)

文京区

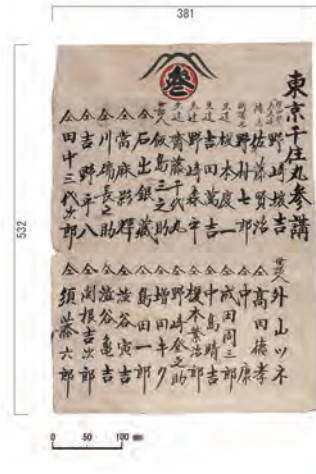


474 (89-041-017)



475 (89-041-015)

足立区



476 (89-041-012)



478 (89-041-014)

その他



479 (89-041-013)

その他



630 (18-016-156)

栃木県 足利市



480 (18-016-024)

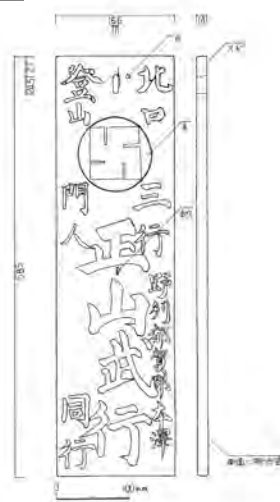
栃木市



481 (18-016-212)



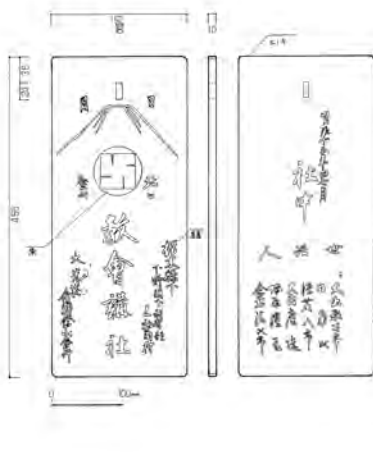
482 (18-016-023)



483 (18-016-182)



484 (18-016-005)



485 (18-016-010)



486 (18-016-178)

佐野市



487 (18-016-231)



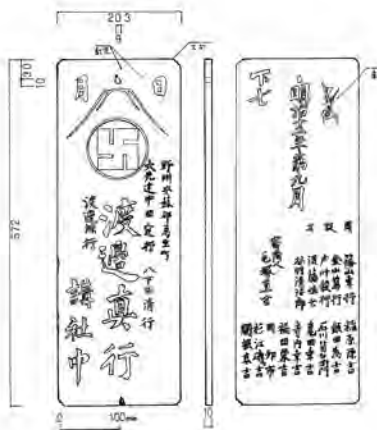
488 (18-016-213)



489 (18-016-226)



490 (18-016-189)



491 (18-016-232)



492 (18-016-218)

群馬県 桐生市



493 (18-016-014)



494 (18-016-193)

伊勢崎市



495 (18-016-015)

はちみつ屋

太田市



496 (18-016-204)



497 (18-016-011)



498 (18-016-013)



499 (18-016-202)



500 (18-016-208)



501 (18-016-183)

館林市



502 (18-016-012)



503 (18-016-026)



504 (18-016-191)

邑楽郡明和町



505 (18-016-009)

邑楽郡千代田町



506 (18-016-181)



507 (18-016-203)

群馬県内



508 (18-016-180)

埼玉県 川越市



509 (18-016-004)

川口市



510 (18-016-141)



511 (18-016-086)

行田市



512 (18-016-223)



513 (18-016-177)

秩父市



514 (18-016-073)



515 (18-016-074)



516 (18-016-075)



517 (18-016-115)



518 (18-016-083)



519 (18-016-110)



520 (18-016-088)

春日部市



521 (18-016-089)

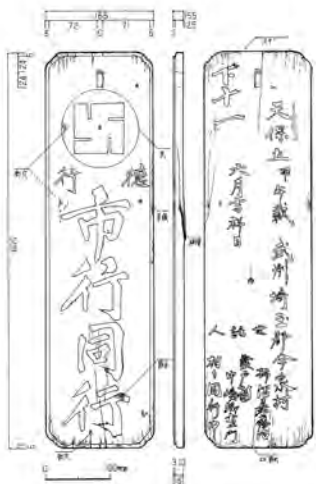


522 (18-016-100)



523 (18-016-076)

羽生市



524 (18-016-017)



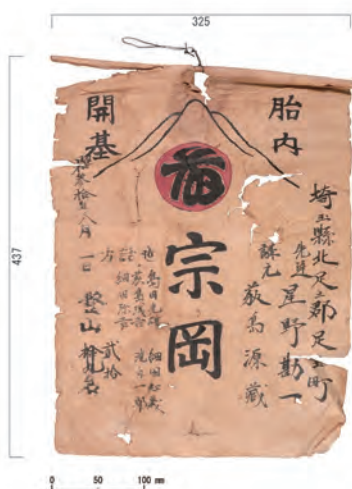
525 (18-016-230)

鴻巣市



526 (18-016-201)

志木市



527 (18-016-158)

児玉郡美里町



528 (18-016-008)

はちみつ屋

千葉県 船橋市



529 (18-016-078)



530 (18-016-097)



531 (18-016-098)

松戸市



532 (18-016-096)



533 (18-016-121)



534 (18-016-127)



535 (18-016-081)



536 (18-016-091)



537 (18-016-080)



538 (18-016-102)



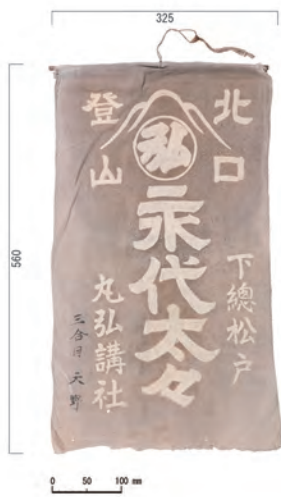
539 (18-016-103)



540 (18-016-124)



541 (18-016-126)



542 (18-016-112)



543 (18-016-128)

旭市



544 (18-016-090)



545 (18-016-106)



546 (18-016-118)

はちみつ屋



547 (18-016-133)



548 (18-016-095)

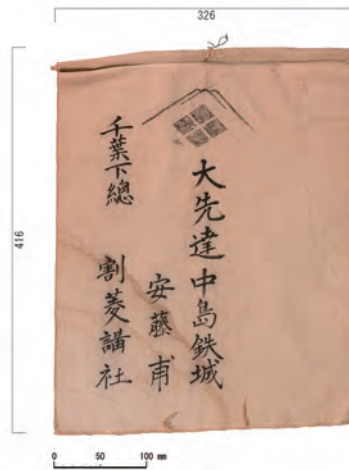


549 (18-016-094)

千葉県内



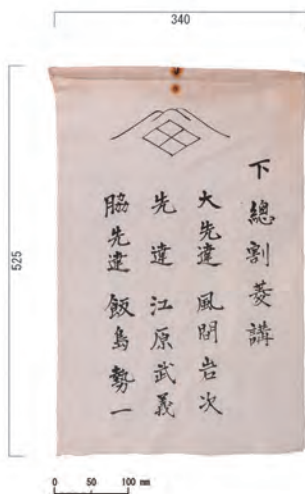
550 (18-016-105)



551 (18-016-077)



552 (18-016-116)



553 (18-016-092)



554 (18-016-019)

東京都 千代田区



555 (18-016-216)



556 (18-016-233)



557 (18-016-154)

中央区



558 (18-016-152)

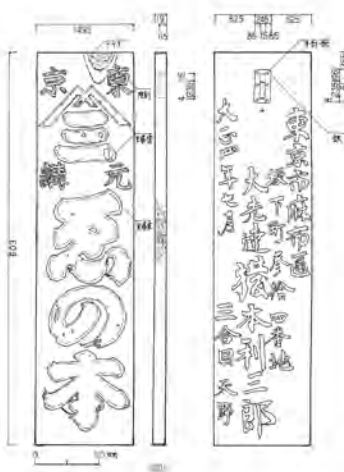


559 (18-016-229)



560 (18-016-145)

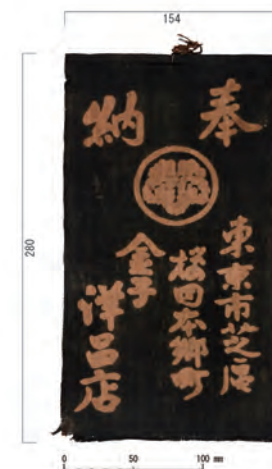
港区



561 (18-016-206)



562 (18-016-144)



563 (18-016-143)

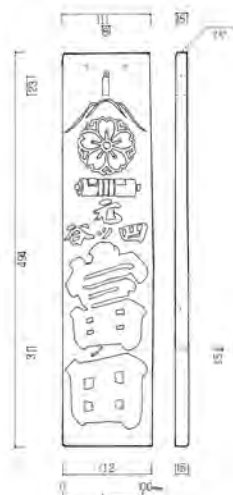
新宿区



564 (18-016-122)



565 (18-016-172)



566 (18-016-003)

文京区



567 (18-016-138)



568 (18-016-150)

台東区



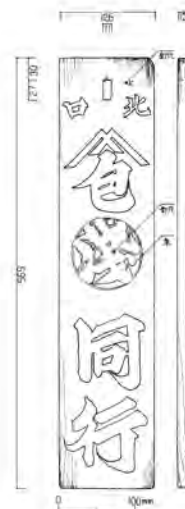
569 (18-016-137)



570 (18-016-151)



571 (18-016-217)



572 (18-016-018)

墨田区



573 (18-016-153)



574 (18-016-155)



575 (18-016-148)

品川区



576 (18-016-496)



577 (18-016-146)



578 (18-016-224)

豊島区



579 (18-016-099)



580 (18-016-104)



581 (18-016-139)



582 (18-016-147)

足立区



583 (18-016-109)

葛飾区



584 (18-016-072)

江戸川区



585 (18-016-085)



586 (18-016-117)



587 (18-016-119)

武蔵村山市

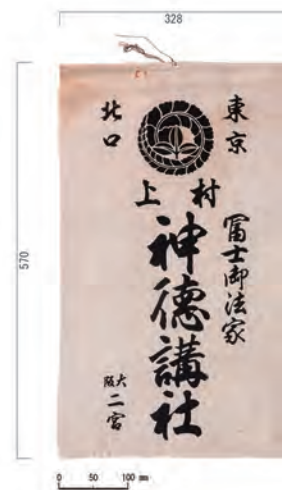


588 (18-016-220)

東京都内



589 (18-016-079)



590 (18-016-084)



591 (18-016-123)



592 (18-016-107)



593 (18-016-228)



594 (18-016-108)



595 (18-016-132)



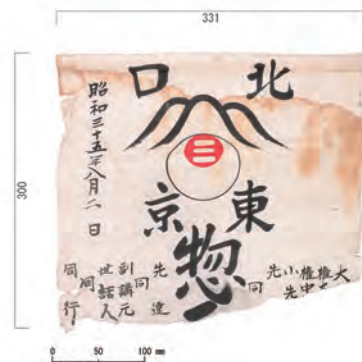
596 (18-016-134)



597 (18-016-157-2)



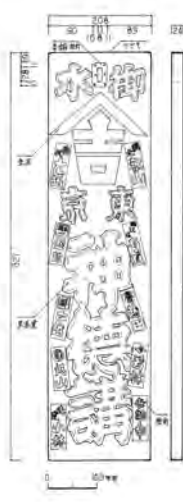
598 (18-016-157-1)



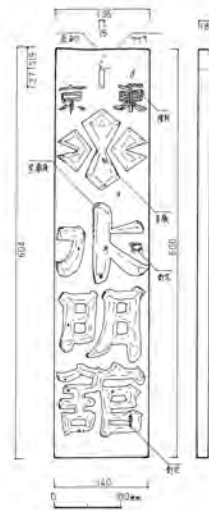
599 (18-016-159)



600 (18-016-214)



601 (18-016-221)



602 (18-016-222)

神奈川県 横浜市



603 (18-016-142)



604 (18-016-111)



605 (18-016-125)



606 (18-016-170)



607 (18-016-171)

その他



608 (18-016-130)



609 (18-016-131)



610 (18-016-120)



611 (18-016-082)



612 (18-016-114)



613 (18-016-087)



614 (18-016-093)



615 (18-016-129)



616 (18-016-136)

はちみつ屋



617 (18-016-199)



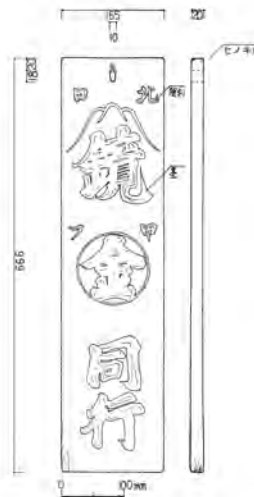
618 (18-016-207)



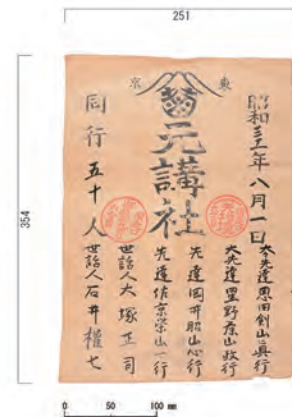
619 (18-016-113)



620 (18-016-200)



621 (18-016-211)



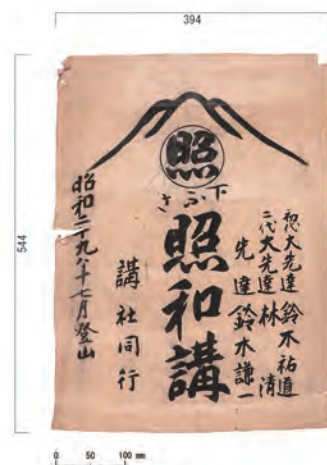
622 (18-016-438)



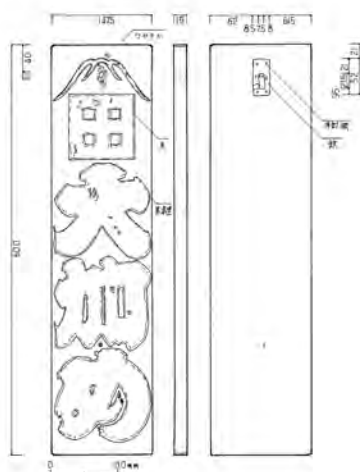
623 (18-016-205)



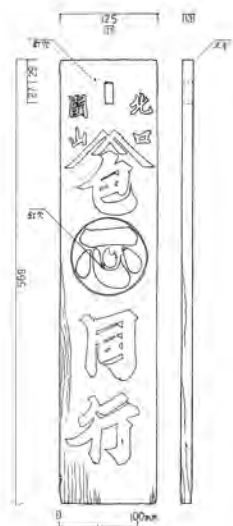
624 (18-016-101)



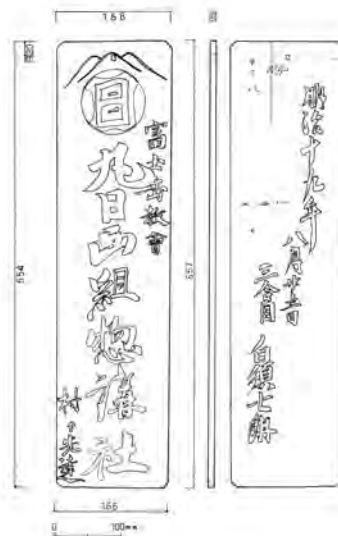
625 (18-016-437)



626 (18-016-209)



627 (18-016-219)



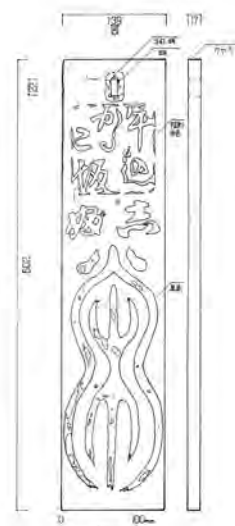
628 (18-016-192)



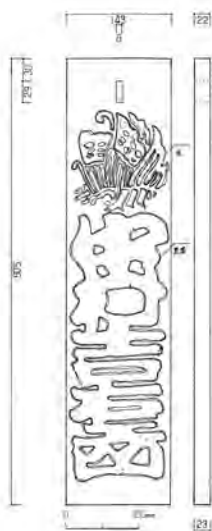
629 (18-016-135)



631 (18-016-140)



632 (18-016-215)



633 (18-016-210)



634 (18-016-149)



635 (18-016-061)

はちみつ屋

井上小屋

埼玉県 川口市



636 (17-011-015)

栃木県 宇都宮市

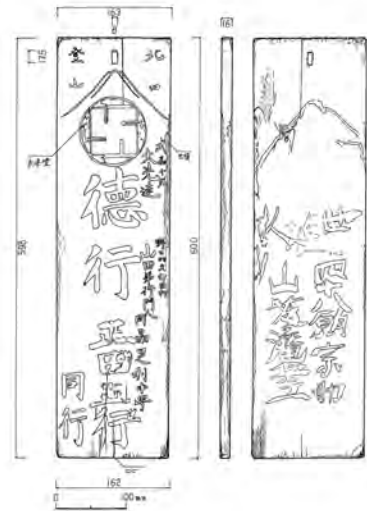


637 (10-014-073)

足利市



638 (10-014-047)



639 (10-014-049)

鹿沼市



640 (10-014-189)

小山市



641 (10-014-100)



642 (10-014-048)

栃木県内



643 (10-014-089)



644 (10-014-110)

群馬県 桐生市



645 (10-014-076)

伊勢崎市



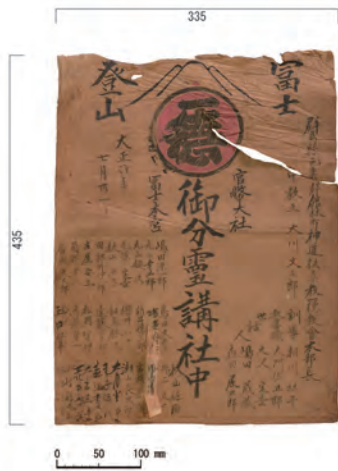
646 (10-014-239)

太田市



647 (10-014-245)

館林市



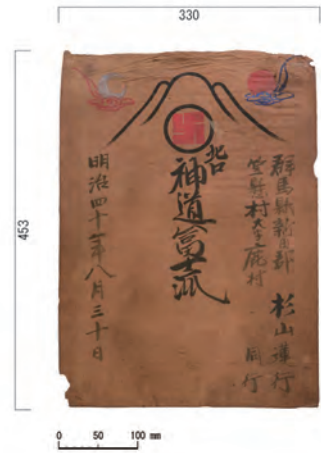
648 (10-014-280)

藤岡市



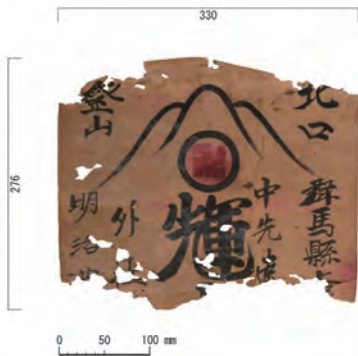
649 (10-014-062)

みどり市



650 (10-014-201)

群馬県内



651 (10-014-315)

埼玉県 さいたま市



652 (10-014-264)

熊谷市

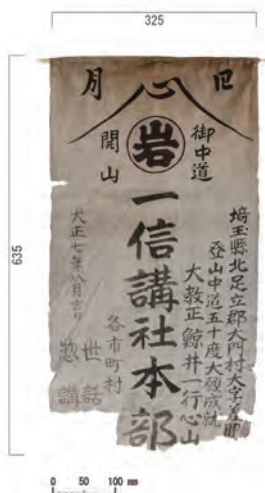


653 (10-014-238)



654 (10-014-053)

川口市



655 (10-014-103)



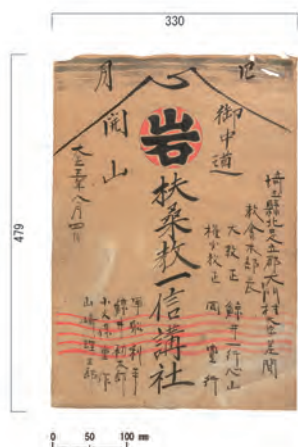
656 (10-014-291)



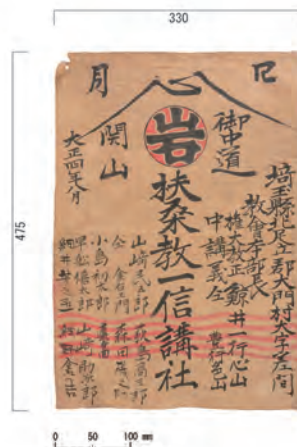
657 (10-014-165)



658 (10-014-294)

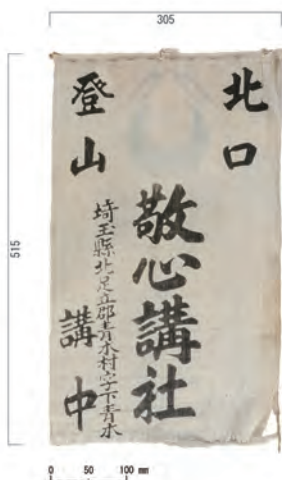


659 (10-014-217)

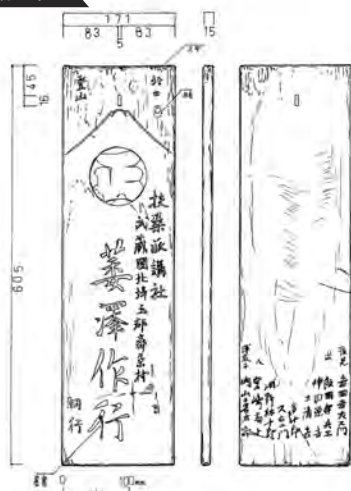


660 (10-014-203)

行田市

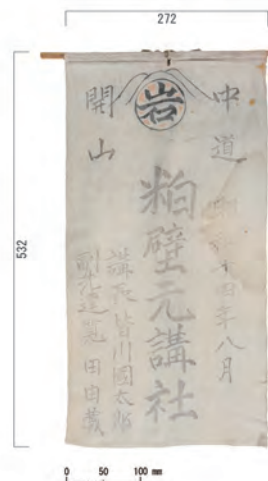


661 (10-014-080)



662 (10-014-050)

春日部市



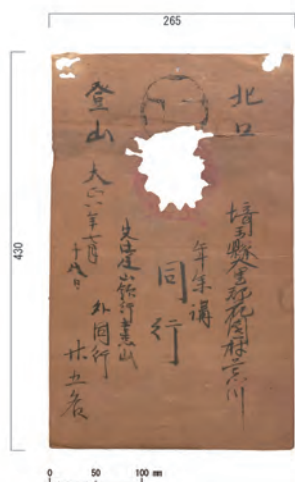
663 (10-014-085)

鴻巣市



664 (10-014-052)

深谷市



665 (10-014-241)

埼玉県内



666 (10-014-281)



667 (10-014-146)

千葉県 千葉市



668 (10-014-092)

銚子市



669 (10-014-095)



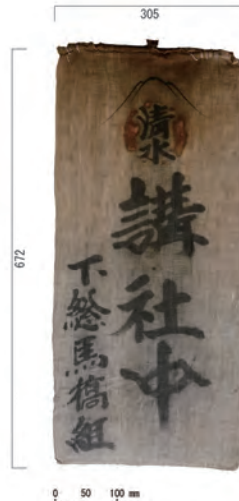
670 (10-014-132-20)

船橋市



671 (10-014-098)

松戸市



672 (10-014-133-4)

市原市



673 (10-014-112)

浦安市

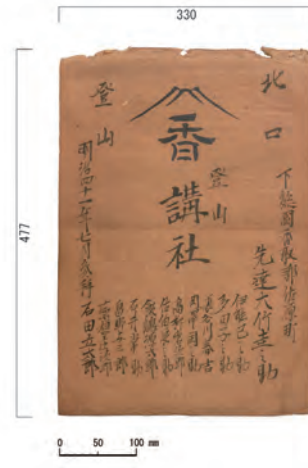


674 (10-014-084)

香取市



675 (10-014-301)



676 (10-014-187)

安房郡



677 (10-014-132-7)

東京都 千代田区



678 (10-014-132-2)



679 (10-014-132-10)



680 (10-014-132-15)



681 (10-014-132-17)



682 (10-014-132-18)



683 (10-014-132-16)



684 (10-014-086)



685 (10-014-313)



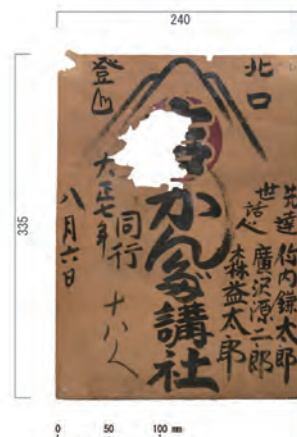
686 (10-014-296)



687 (10-014-107)



688 (10-014-133-1)



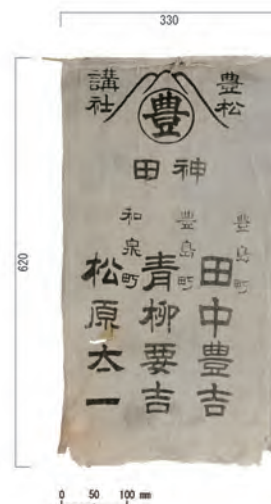
689 (10-014-247)



690 (10-014-170)



691 (10-014-188)



692 (10-014-056)



693 (10-014-068)



694 (10-014-120)

中央区



695 (10-014-051)

たばこ屋



696 (10-014-229)



697 (10-014-308)



698 (10-014-228)



699 (10-014-259)



700 (10-014-251)



701 (10-014-297)



702 (10-014-117)



703 (10-014-122)



704 (10-014-303)



705 (10-014-270)



706 (10-014-271)



707 (10-014-132-21)

港区



708 (10-014-104)



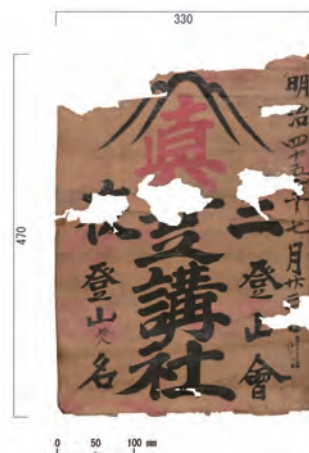
709 (10-014-109)



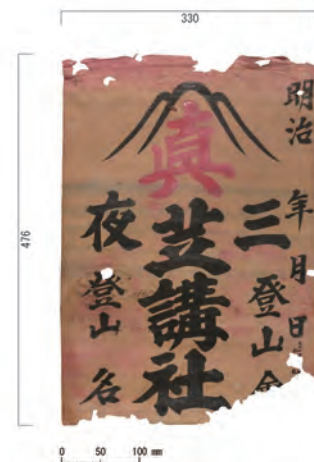
710 (10-014-135)



711 (10-014-287)



712 (10-014-286)



713 (10-014-263)



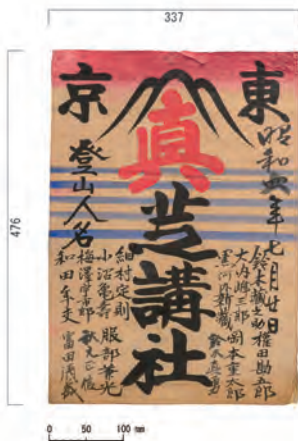
714 (10-014-182)



715 (10-014-168)



716 (10-014-172)



717 (10-014-218)



718 (10-014-265)



719 (10-014-209)



720 (10-014-139)



721 (10-014-272)

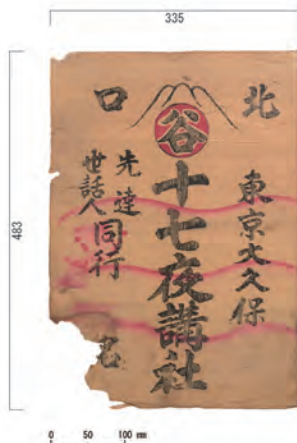


722 (10-014-192)

新宿区



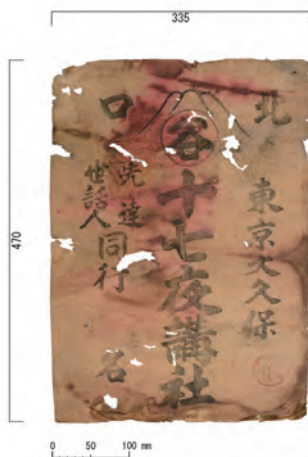
723 (10-014-133-2)



724 (10-014-161)



725 (10-014-200)



726 (10-014-299)



727 (10-014-132-3)



728 (10-014-132-13)



729 (10-014-081)



730 (10-014-249)



731 (10-014-074)

たばこ屋

文京区



732 (10-014-125)



733 (10-014-099)



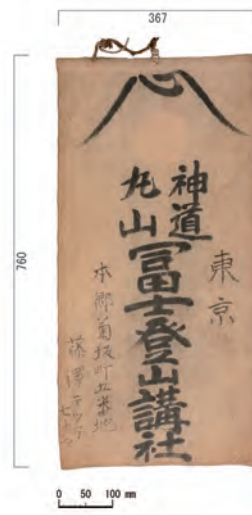
734 (10-014-132-6)



735 (10-014-132-9)



736 (10-014-132-14)



737 (10-014-132-1)



738 (10-014-160)



739 (10-014-219)



740 (10-014-116)



741 (10-014-211)



742 (10-014-226)



743 (10-014-087)

台東区



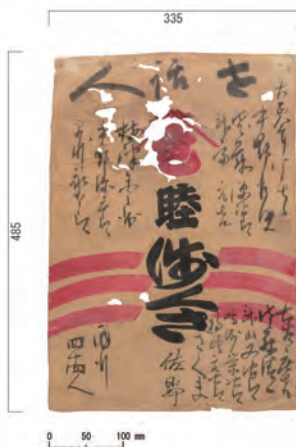
744 (10-014-193)



745 (10-014-090)



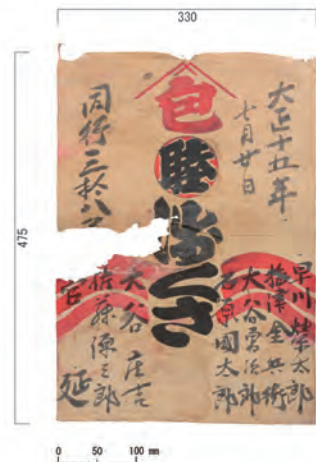
746 (10-014-183)



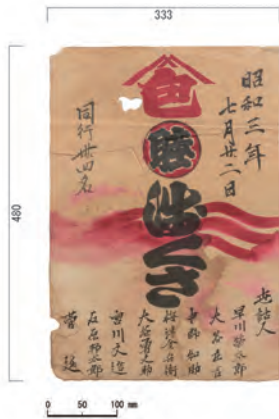
747 (10-014-254)



748 (10-014-167)



749 (10-014-179)



750 (10-014-173)



751 (10-014-163)



752 (10-014-181)



753 (10-014-158)



754 (10-014-156)



755 (10-014-276)



756 (10-014-277)



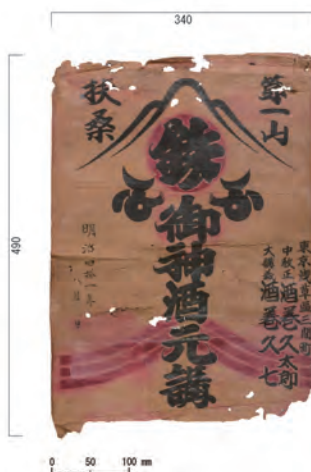
757 (10-014-066)



758 (10-014-102)



759 (10-014-132-5)



760 (10-014-269)



761 (10-014-231)



762 (10-014-274)



763 (10-014-275)



764 (10-014-204)



765 (10-014-227)

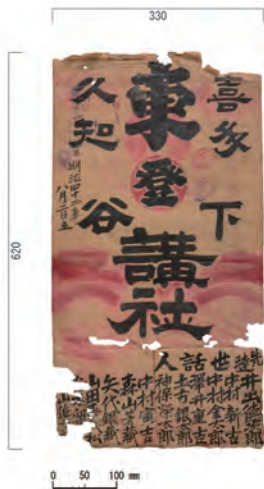


766 (10-014-237)

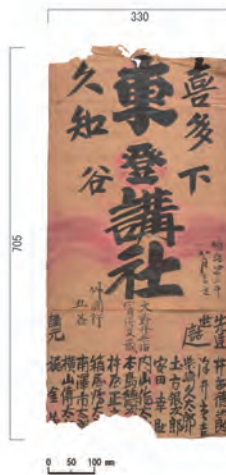


767 (10-014-262)

たばこ屋



768 (10-014-266)



769 (10-014-230)



770 (10-014-310)



771 (10-014-309)



772 (10-014-157)



773 (10-014-224)



774 (10-014-174)



775 (10-014-063)



776 (10-014-093)

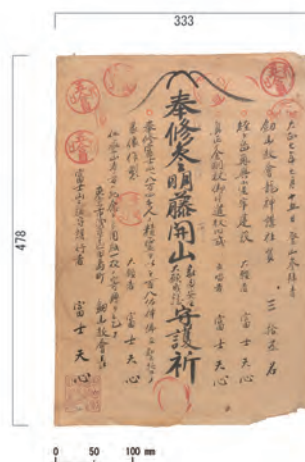
墨田区



777 (10-014-143)



778 (10-014-113)



779 (10-014-198)



780 (10-014-278)



781 (10-014-232)



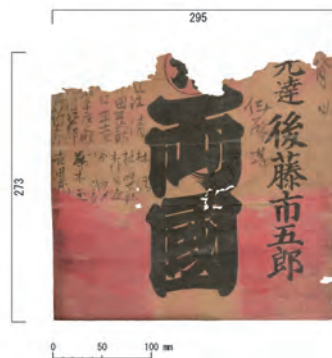
782 (10-014-233)



783 (10-014-202)

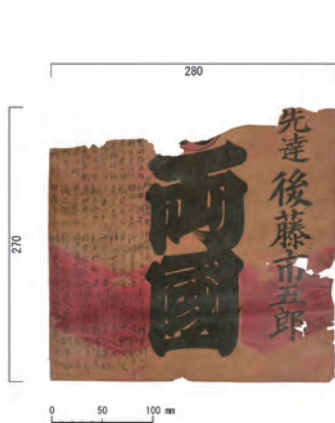


784 (10-014-252)



785 (10-014-305)

たばこ屋



786 (10-014-306)



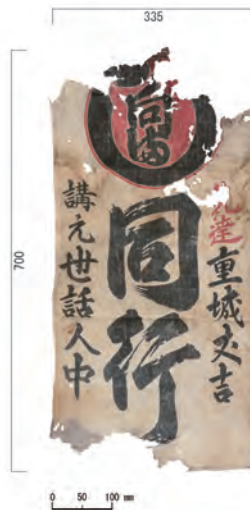
787 (10-014-273)



788 (10-014-075)



789 (10-014-136)



790 (10-014-140)



791 (10-014-190)



792 (10-014-288)

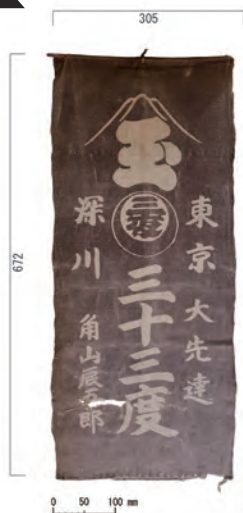


793 (10-014-302)



794 (10-014-307)

江東区



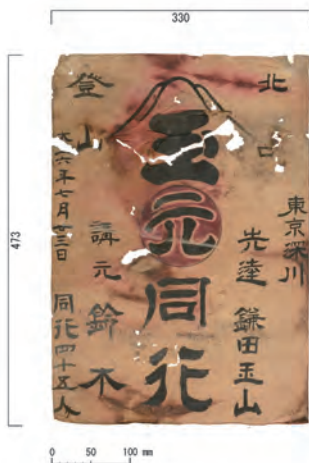
795 (10-014-133-3)



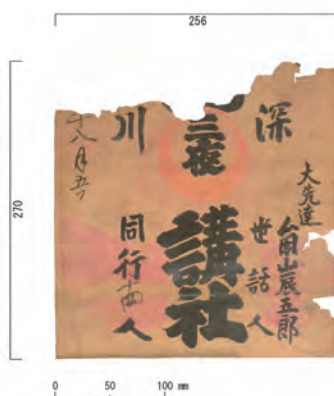
796 (10-014-180)



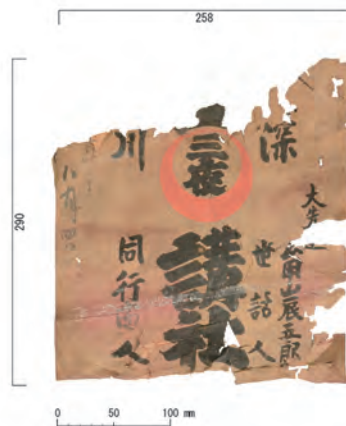
797 (10-014-256)



798 (10-014-298)



799 (10-014-304)



800 (10-014-311)

大田区



801 (10-014-234)



802 (10-014-240)



803 (10-014-208)

たばこ屋

杉並区



804 (10-014-065)



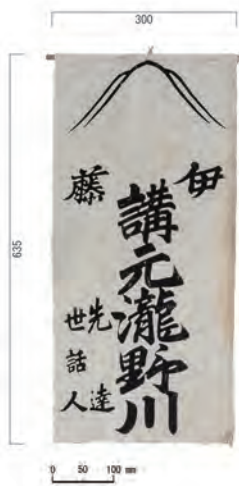
805 (10-014-072)

豊島区



806 (10-014-185)

北区



807 (10-014-094)



808 (10-014-111)



809 (10-014-137)

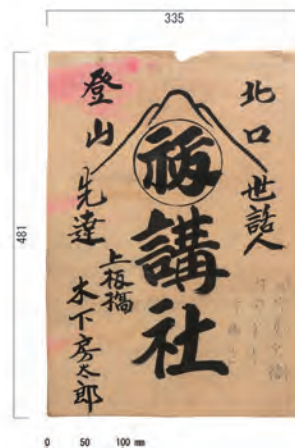
板橋区



810 (10-014-215)



811 (10-014-210)

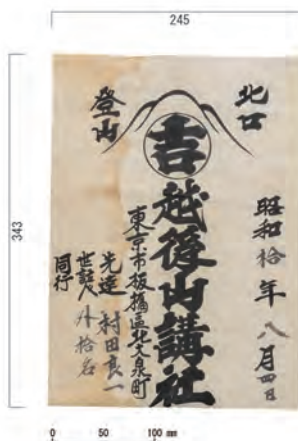


812 (10-014-220)

練馬区



813 (10-014-257)



814 (10-014-221)



815 (10-014-164)



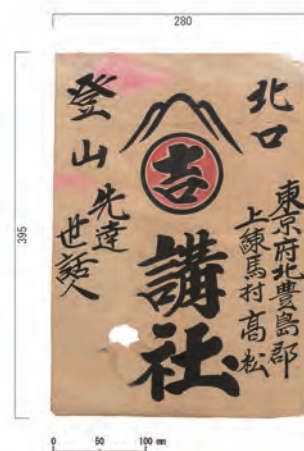
816 (10-014-212)



817 (10-014-159)



818 (10-014-178)



819 (10-014-223)



820 (10-014-169)



821 (10-014-177)

たばこ屋

足立区



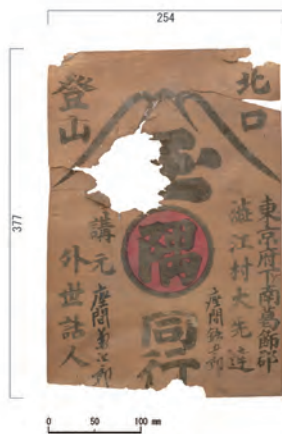
822 (10-014-235)



823 (10-014-196)



824 (10-014-191)



825 (10-014-246)



826 (10-014-267)



827 (10-014-077)

江戸川区



828 (10-014-138)



829 (10-014-155)



830 (10-014-207)

東京都内



831 (10-014-058)



832 (10-014-059)



833 (10-014-061)



834 (10-014-071)



835 (10-014-096)



836 (10-014-060)



837 (10-014-091)



838 (10-014-130)



839 (10-014-105)



840 (10-014-214)



841 (10-014-175)



842 (10-014-260)



843 (10-014-284)



844 (10-014-285)



845 (10-014-132-8)



846 (10-014-132-22)



847 (10-014-132-11)



848 (10-014-132-12)



849 (10-014-289)



850 (10-014-205)



851 (10-014-243)



852 (10-014-312)



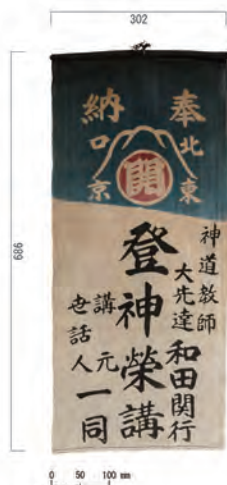
853 (10-014-258)



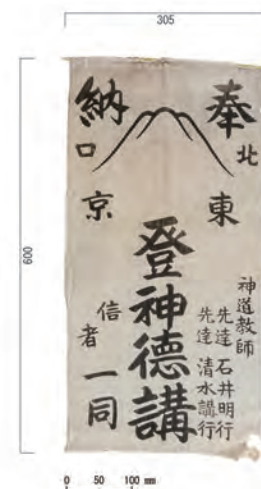
854 (10-014-282)



855 (10-014-300)



856 (10-014-057)



857 (10-014-070)

たばこ屋



858 (10-014-206)



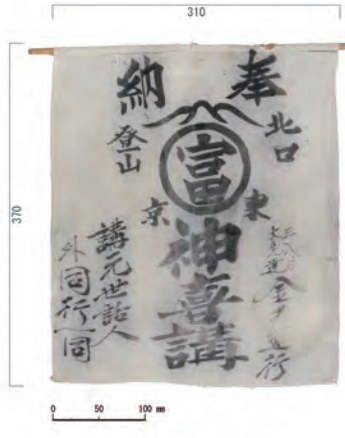
859 (10-014-213)



860 (10-014-067)



861 (10-014-292)



862 (10-014-079)



863 (10-014-253)

神奈川県 横浜市



864 (10-014-290)



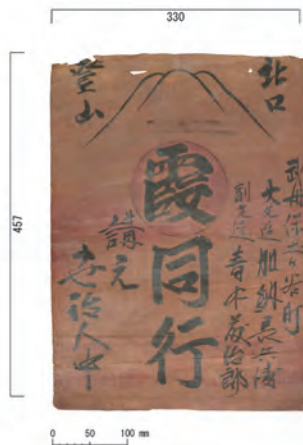
865 (10-014-248)



866 (10-014-132-4)



867 (10-014-132-19)



868 (10-014-293)



869 (10-014-186)

川崎市



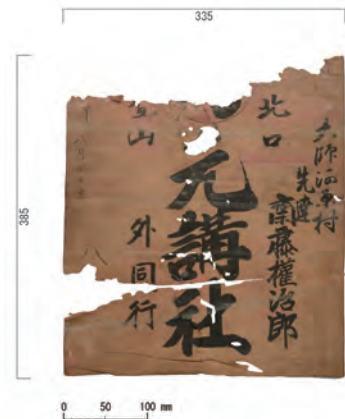
870 (10-014-069)

相模原市



871 (10-014-250)

横須賀市



872 (10-014-283)



873 (10-014-236)

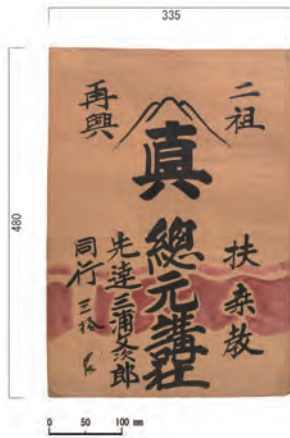


874 (10-014-268)

その他



875 (10-014-106)



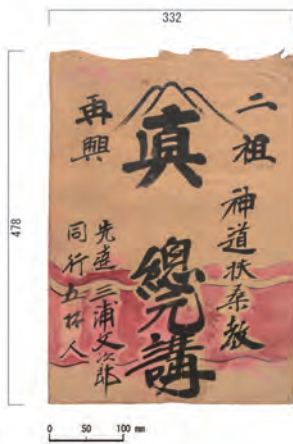
876 (10-014-199)



877 (10-014-255)



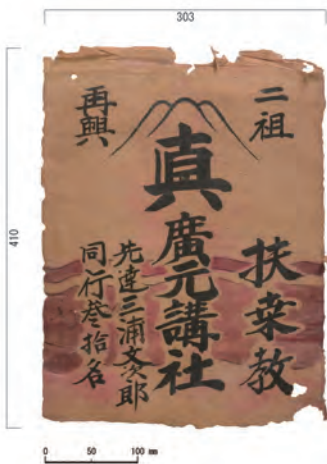
878 (10-014-244)



879 (10-014-171)



880 (10-014-162)



881 (10-014-216)



882 (10-014-078)



883 (10-014-295)



884 (10-014-166)



885 (10-014-194)



886 (10-014-195)



887 (10-014-114)



888 (10-014-101)



889 (10-014-115)



890 (10-014-242)

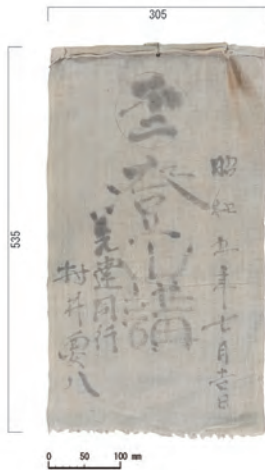


891 (10-014-097)



892 (10-014-222)

たばこ屋



893 (10-014-083)



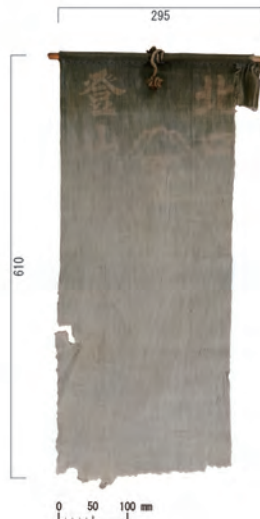
894 (10-014-279)



895 (10-014-261)



896 (10-014-225)



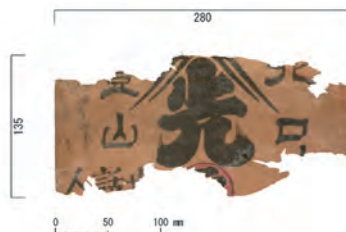
897 (10-014-064)



898 (10-014-197)



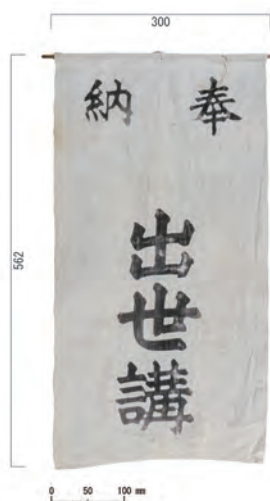
899 (10-014-176)



900 (10-014-314)



901 (10-014-184)



902 (10-014-088)

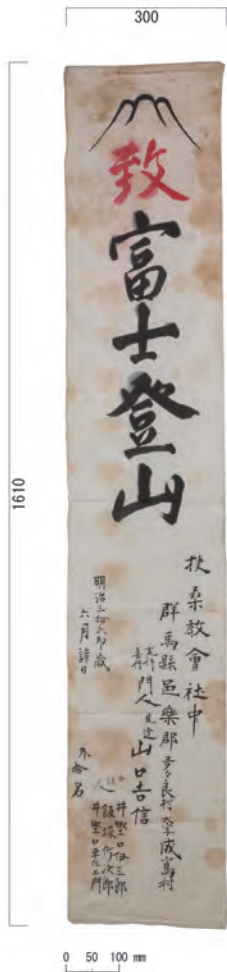


903 (10-014-121)

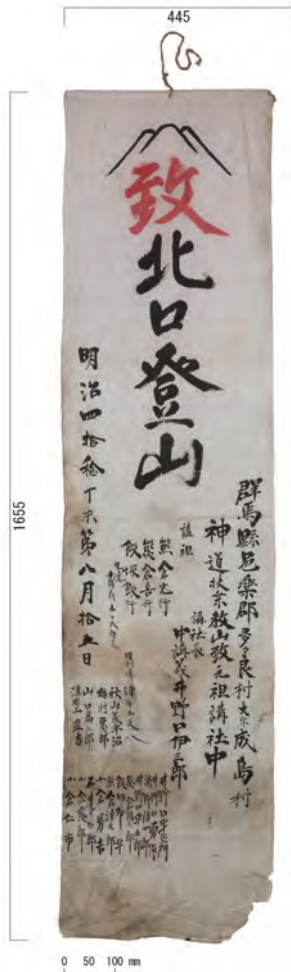


904 (10-014-082)

群馬県 館林市



984 (80-141-401)



985 (80-141-404)

東京都 中央区



1172 (80-141-462)



1027 (80-141-536)

1070 (80-141-537)

1718 (80-141-538)

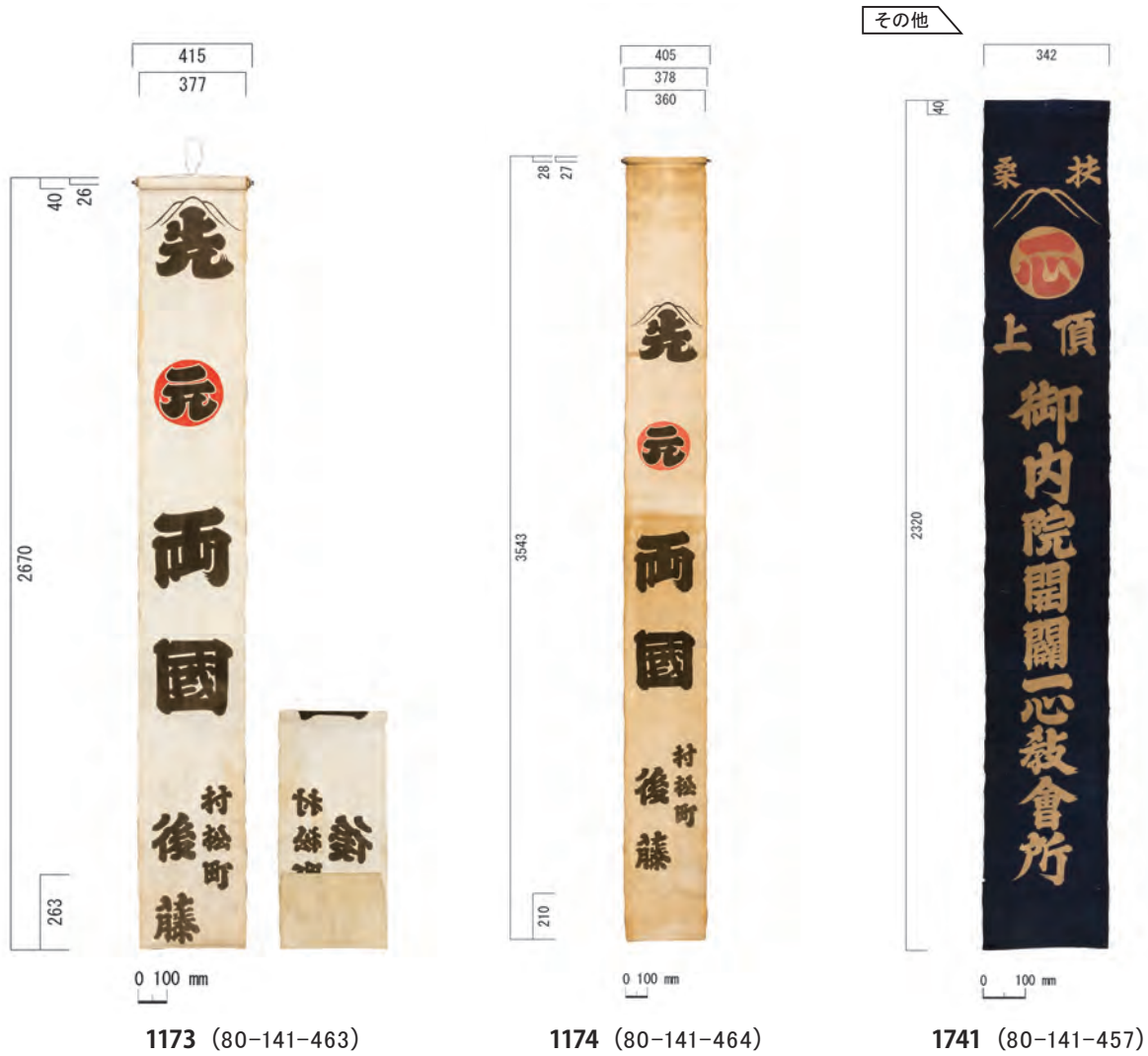
939 (80-141-539)

1095 (80-141-540)

1311 (80-141-541)

1349 (80-141-542)

1669 (80-141-543)



鳥居荘

宮城県



905 (80-141-435)



906 (80-141-742)

新潟県



907 (80-141-023)

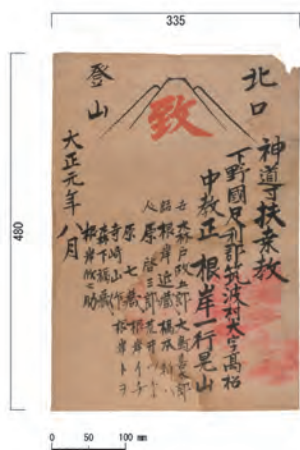


908 (80-141-407)

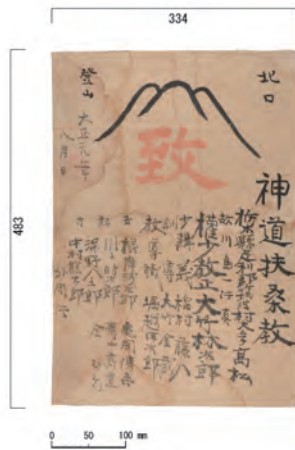


909 (80-141-432)

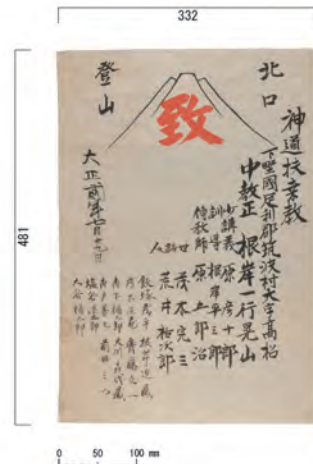
栃木県 足利市



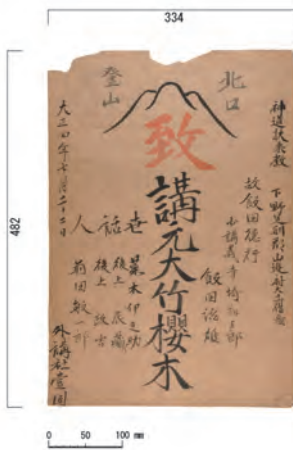
910 (80-141-134)



911 (80-141-135)



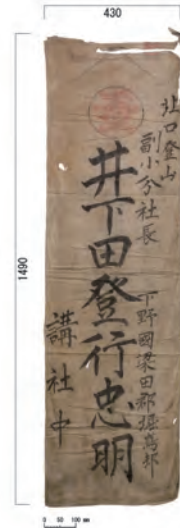
912 (80-141-146)



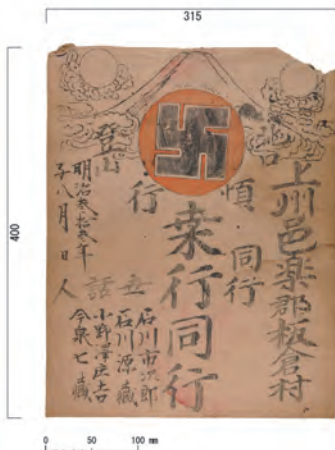
913 (80-141-188)



914 (80-141-413)



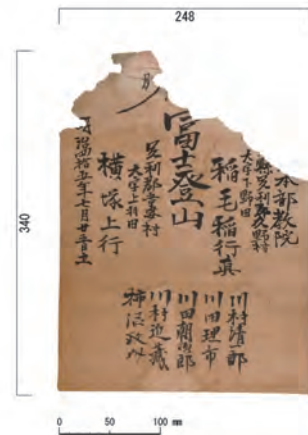
915 (80-141-519)



916 (80-141-014)

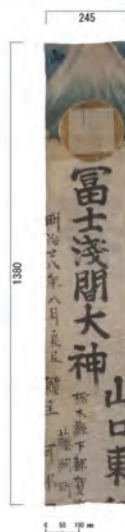


917 (80-141-157)



918 (80-141-091)

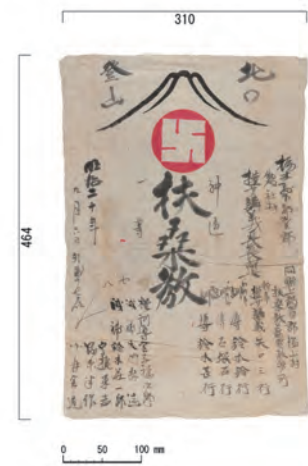
栃木市



919 (80-141-398)



920 (80-141-426)



921 (80-141-002)

鳥居荘

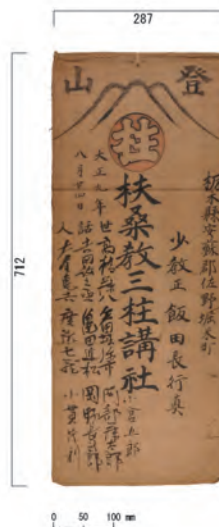
佐野市



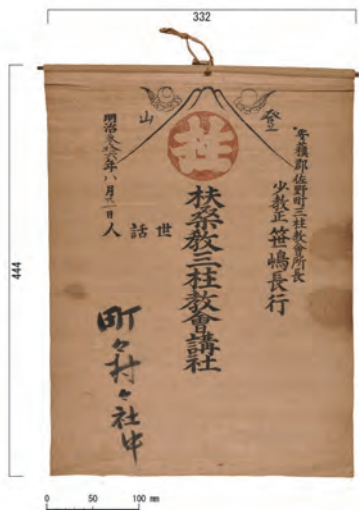
922 (80-141-003)



923 (80-141-415)



924 (80-141-424)



925 (80-141-028)



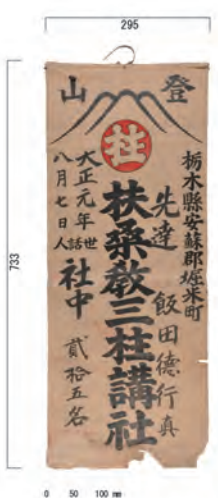
926 (80-141-108)



927 (80-141-410)



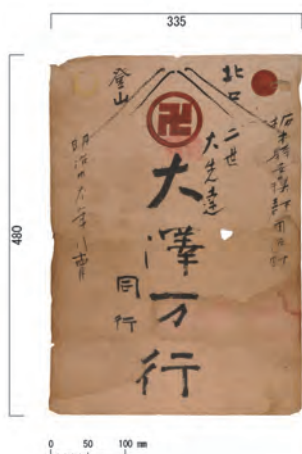
928 (80-141-113)



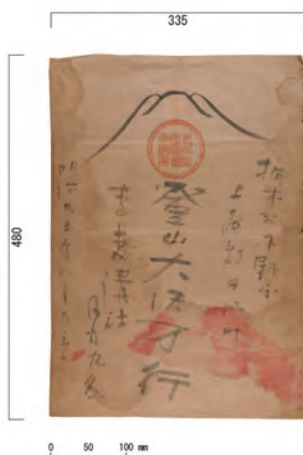
929 (80-141-116)



930 (80-141-431)



931 (80-141-013)



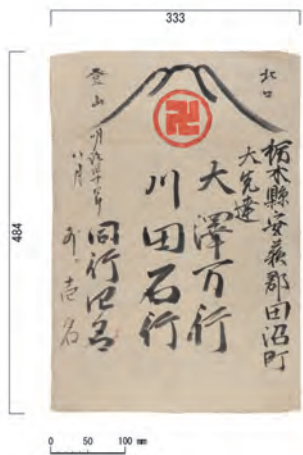
932 (80-141-022)



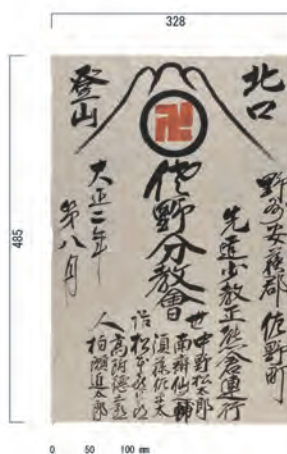
933 (80-141-046)



934 (80-141-047)



935 (80-141-087)

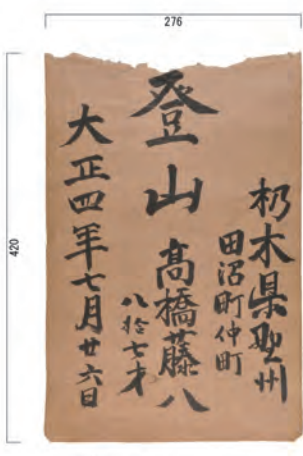


936 (80-141-180)

鹿沼市



937 (80-141-191)



938 (80-141-189)



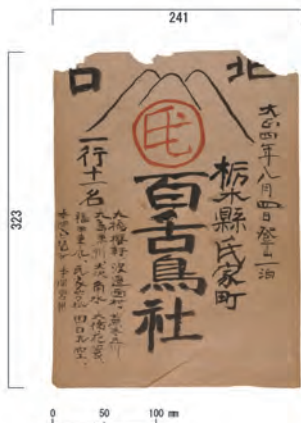
940 (80-141-434)

鳥居荘

さくら市



941 (80-141-436)

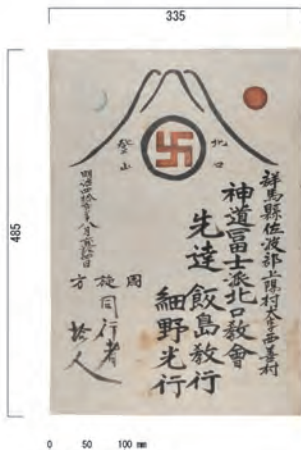


942 (80-141-196)

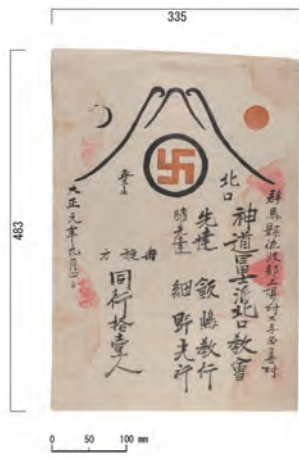
群馬県 前橋市



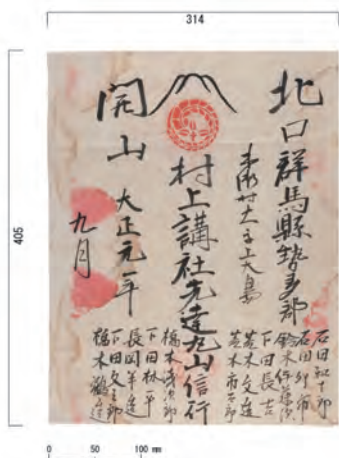
943 (80-141-006)



944 (80-141-060)



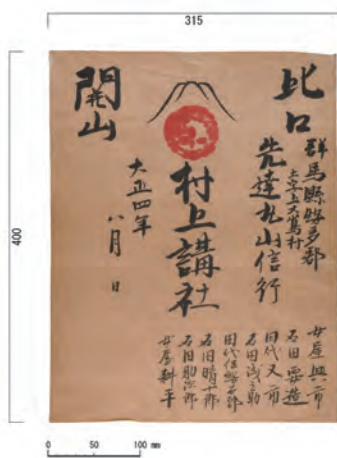
945 (80-141-139)



946 (80-141-142)

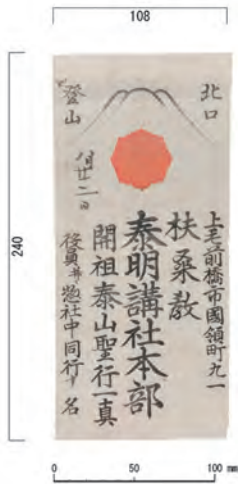


947 (80-141-143)



948 (80-141-203)

桐生市

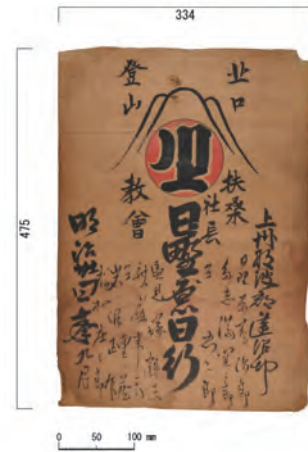


949 (80-141-290)

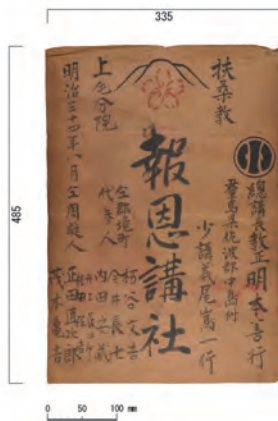


950 (80-141-004)

伊勢崎市



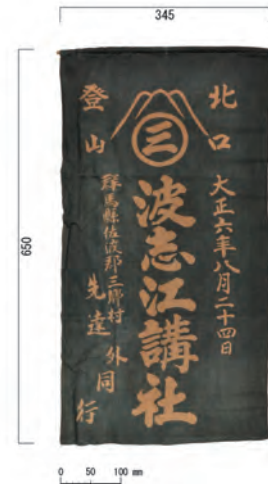
951 (80-141-020)



952 (80-141-019)



953 (80-141-094)

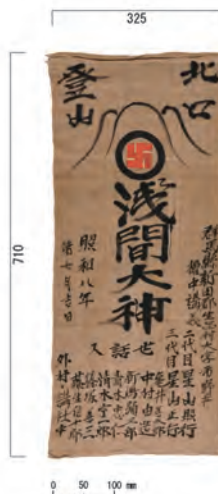


954 (80-141-419)

太田市



956 (80-141-397)



957 (80-141-444)



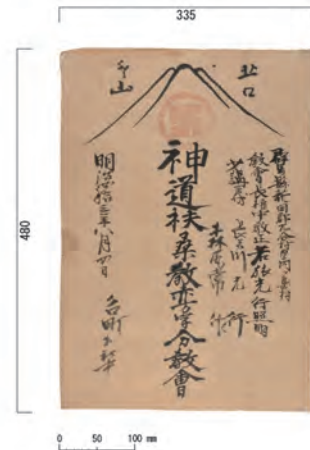
958 (80-141-008)



959 (80-141-048)



960 (80-141-066)



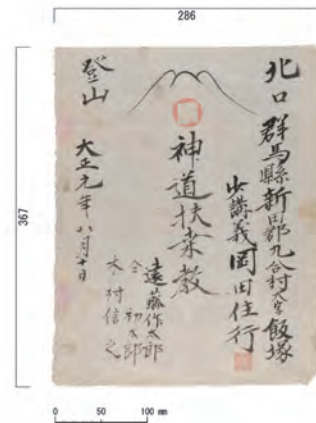
961 (80-141-069)



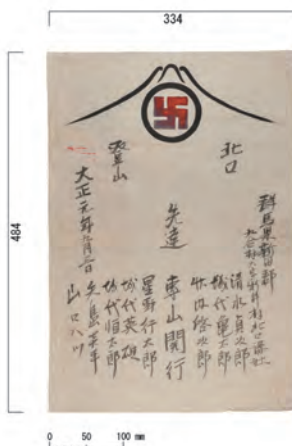
962 (80-141-117)



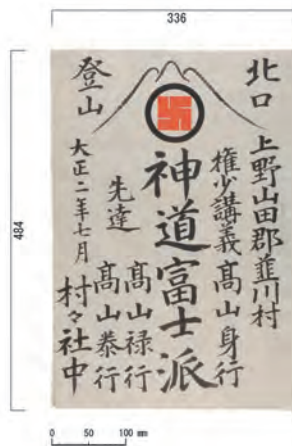
963 (80-141-118)



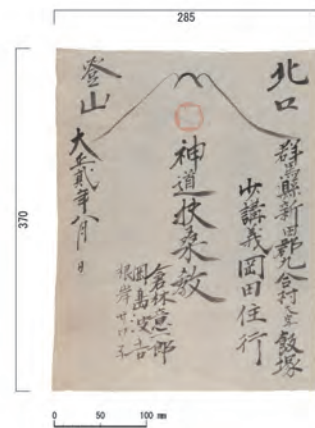
964 (80-141-119)



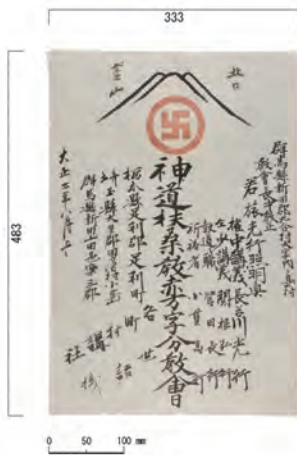
965 (80-141-138)



966 (80-141-150)



967 (80-141-179)



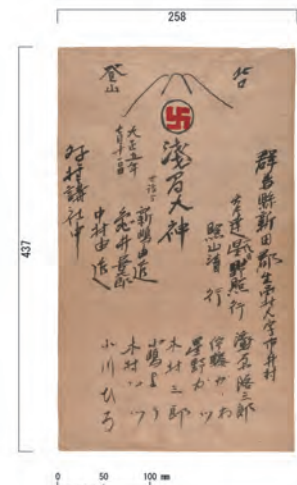
968 (80-141-162)



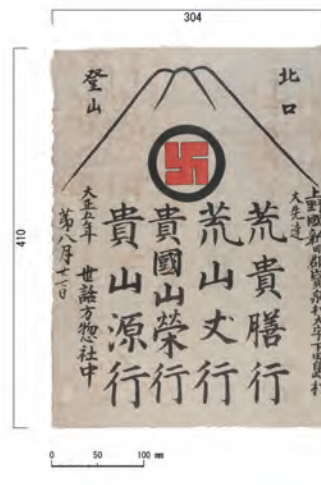
969 (80-141-186)



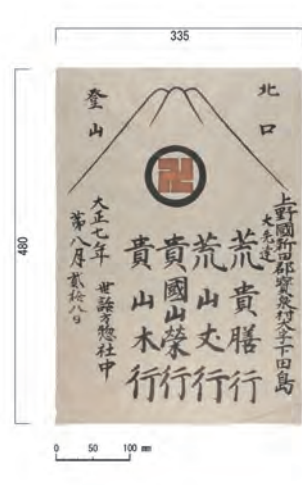
970 (80-141-202)



971 (80-141-210)



972 (80-141-220)



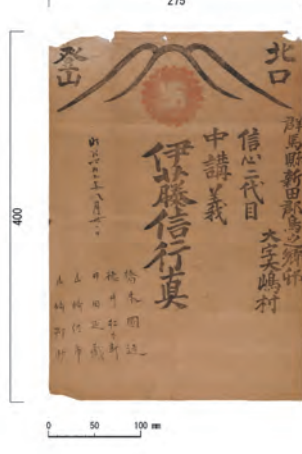
973 (80-141-225)



974 (80-141-237)



975 (80-141-057)

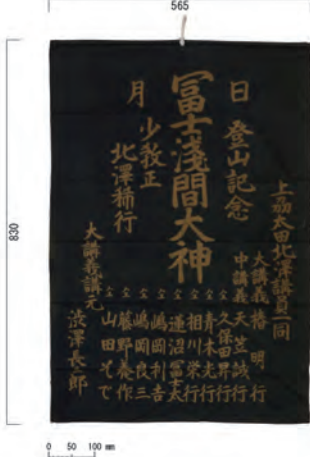


976 (80-141-061)

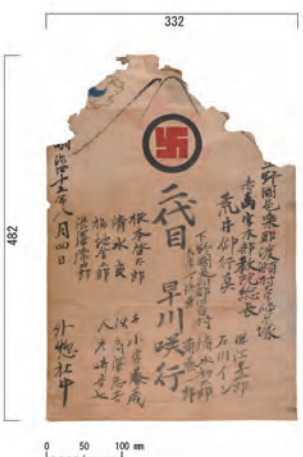
館林市



977 (80-141-224)



978 (80-141-527)



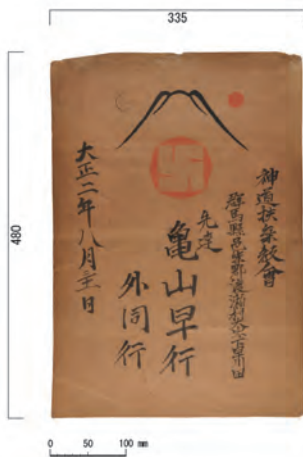
979 (80-141-099)



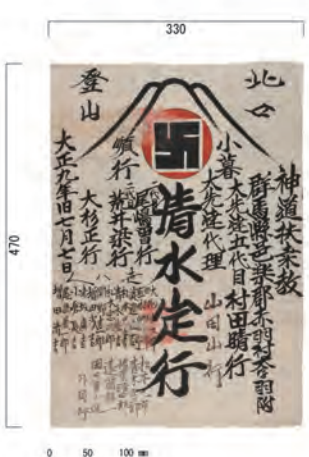
980 (80-141-100)



981 (80-141-176)



982 (80-141-177)



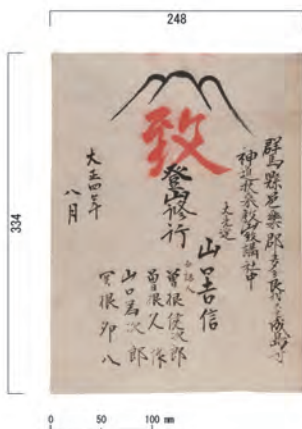
983 (80-141-226)



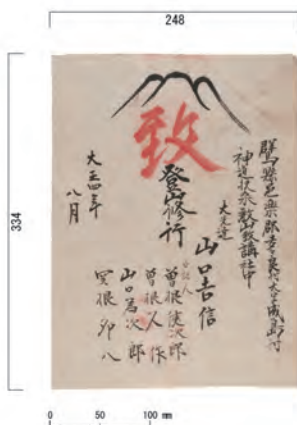
986 (80-141-514)



987 (80-141-204)



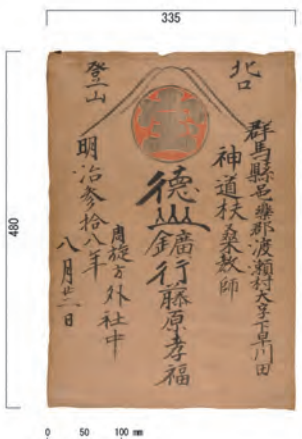
988 (80-141-208)



989 (80-141-209)



990 (80-141-032)



991 (80-141-037)



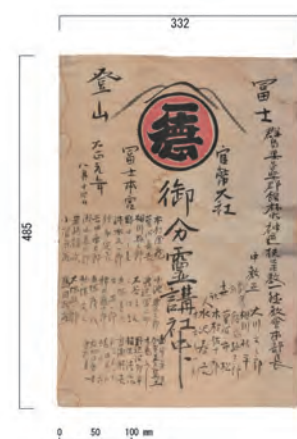
992 (80-141-044)



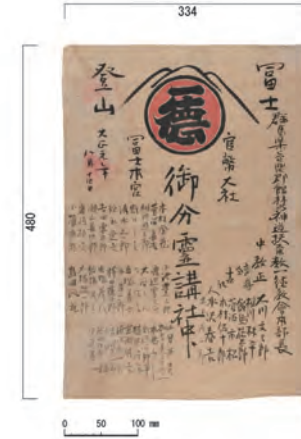
993 (80-141-140)



994 (80-141-217)



995 (80-141-121)



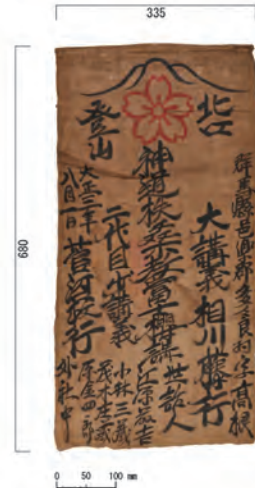
996 (80-141-122)



997 (80-141-185)

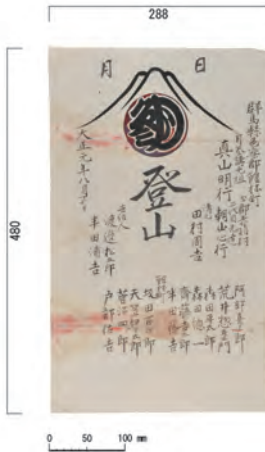


998 (80-141-321)



999 (80-141-414)

藤岡市



1000 (80-141-127)



1001 (80-141-448)



1002 (80-141-411)

みどり市



1003 (80-141-408)



1004 (80-141-430)



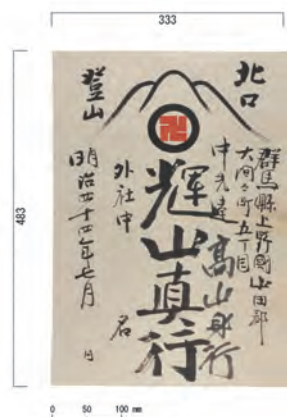
1005 (80-141-662)



1006 (80-141-776)

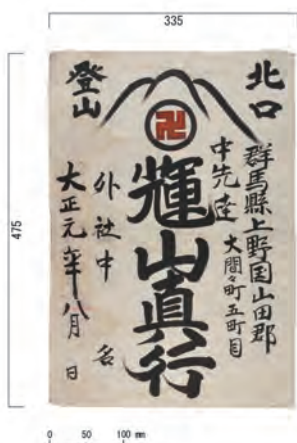


1007 (80-141-564)

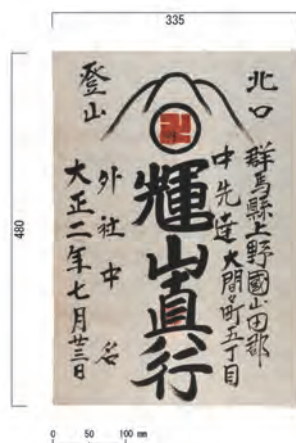


1008 (80-141-077)

邑楽郡板倉町



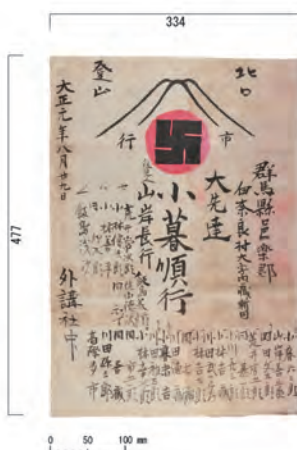
1009 (80-141-133)



1010 (80-141-144)



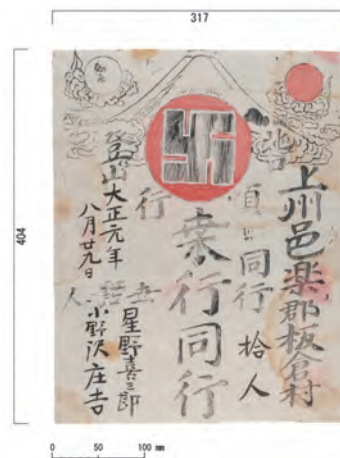
1011 (80-141-031)



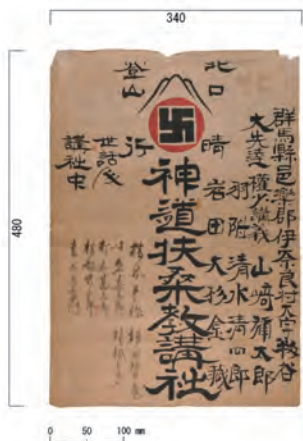
1012 (80-141-131)



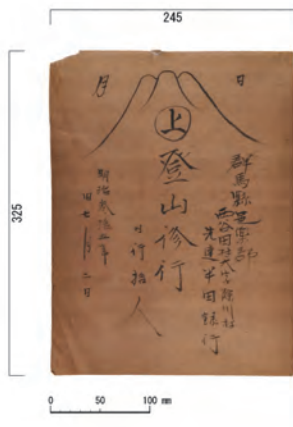
1013 (80-141-129)



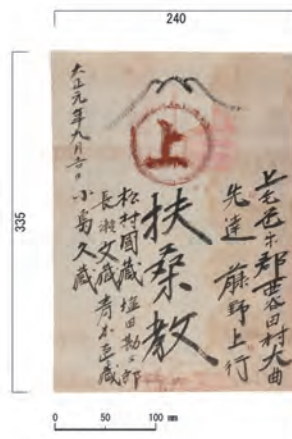
1014 (80-141-130)



1015 (80-141-293)

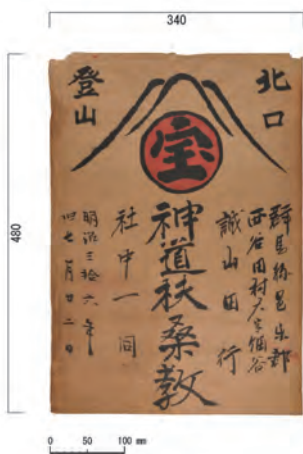


1016 (80-141-021)



1017 (80-141-141)

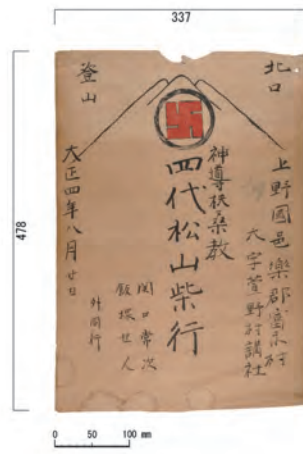
邑楽郡千代田町



1018 (80-141-025)



1019 (80-141-438)

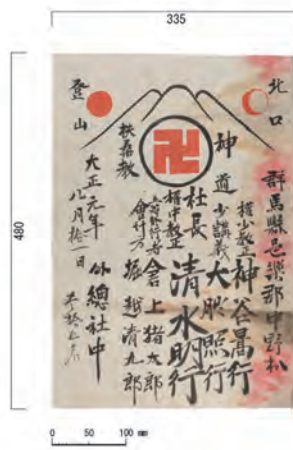


1020 (80-141-192)

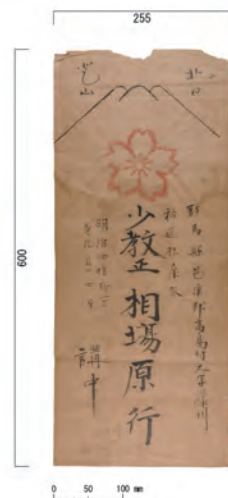
邑楽郡邑楽町



1021 (80-141-420)



1022 (80-141-120)



1023 (80-141-065)

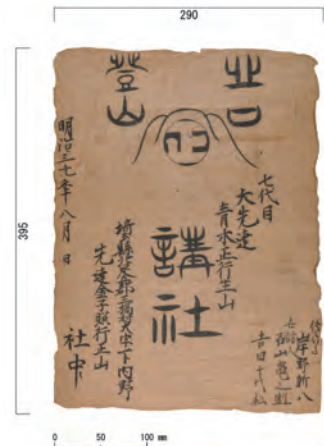
埼玉県 **さいたま市**



1024 (80-141-396)



1025 (80-141-155)



1026 (80-141-033)

川越市



1028 (80-141-688)



1029 (80-141-884)



1030 (80-141-703)

熊谷市



1031 (80-141-766)



1032 (80-141-010)



1033 (80-141-825)

川口市



1034 (80-141-696)



1035 (80-141-869)



1036 (80-141-001)

行田市



1037 (80-141-856)

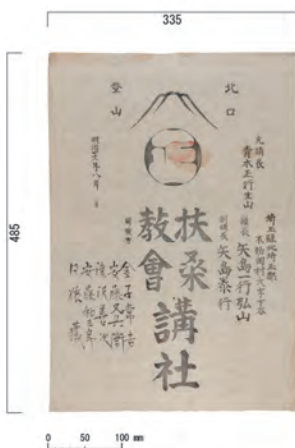


1038 (80-141-746)

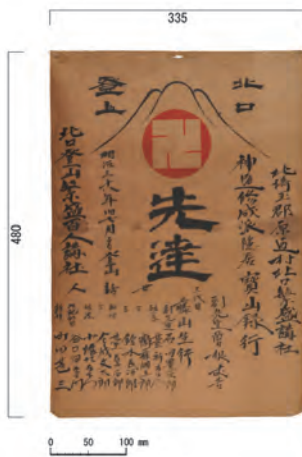


1039 (80-141-399)

加須市

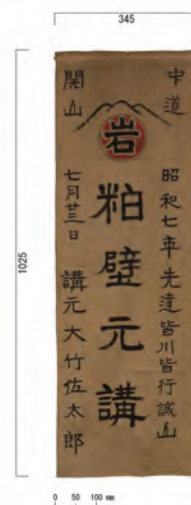


1040 (80-141-064)



1041 (80-141-034)

春日部市

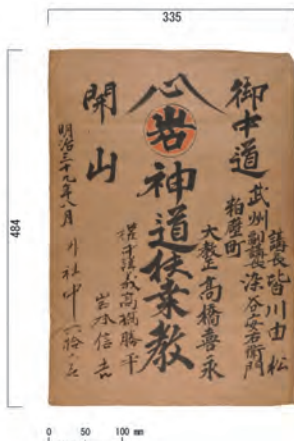


1042 (80-141-443)



1043 (80-141-531)

狭山市



1044 (80-141-041)

深谷市



1045 (80-141-503)



1046 (80-141-704)



1047 (80-141-482)

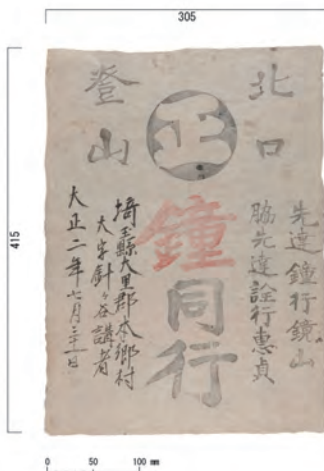


1048 (80-141-483)

桶川市



1049 (80-141-853)



1050 (80-141-148)



1051 (80-141-412)

鳥居荘

三郷市・吉川市



1052 (80-141-557)

幸手市



1053 (80-141-588)

秩父郡越生町



1054 (80-141-421)

秩父郡横瀬町



1055 (80-141-581)

秩父郡東秩父村



1056 (80-141-529)

大里郡寄居町



1057 (80-141-558)

埼玉郡宮代町



1058 (80-141-083)

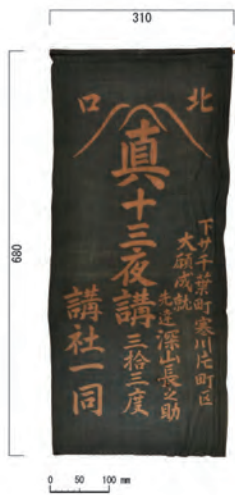


1059 (80-141-178)



1060 (80-141-105)

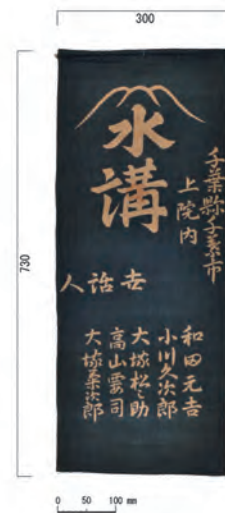
千葉県 千葉市



1061 (80-141-718)



1062 (80-141-792)



1063 (80-141-697)

船橋市



1064 (80-141-889)



1065 (80-141-379)

松戸市



1066 (80-141-325_2)



1067 (80-141-378)



1068 (80-141-678)



1069 (80-141-626)

野田市



1071 (80-141-456)



1072 (80-141-632)



1073 (80-141-573)

成田市



1074 (80-141-699)

旭市



1075 (80-141-532)

市原市



1076 (80-141-732)

鴨川市



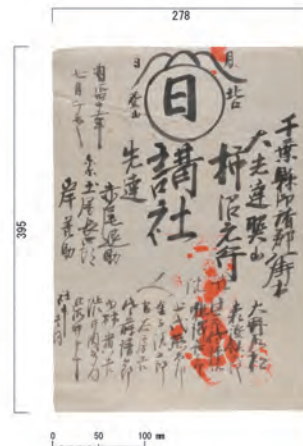
1077 (80-141-530)

富津市



1078 (80-141-152)

八街市



1079 (80-141-092)

いすみ市

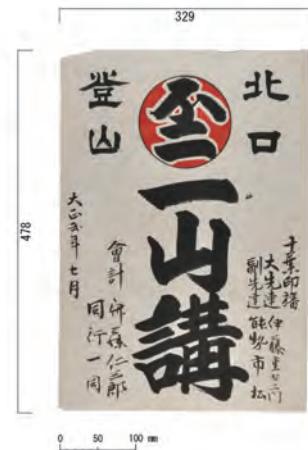


1080 (80-141-782)

印旛郡酒々井町



1081 (80-141-024)



1082 (80-141-149)

東京都 千代田区



1083 (80-141-735)



1084 (80-141-597)



1085 (80-141-598)



1086 (80-141-599)



1087 (80-141-736)



1088 (80-141-857)



1089 (80-141-622)



1090 (80-141-082)



1091 (80-141-043)



1092 (80-141-050)



1093 (80-141-103)



1094 (80-141-172)



1096 (80-141-603)



1097 (80-141-604)



1098 (80-141-609)



1099 (80-141-612)



1100 (80-141-657)



1101 (80-141-658)



1102 (80-141-613)



1103 (80-141-659)



1104 (80-141-042)



1105 (80-141-267)



1106 (80-141-318)



1107 (80-141-606)



1108 (80-141-607)



1109 (80-141-608)



1110 (80-141-610)



1111 (80-141-611)



1112 (80-141-614)



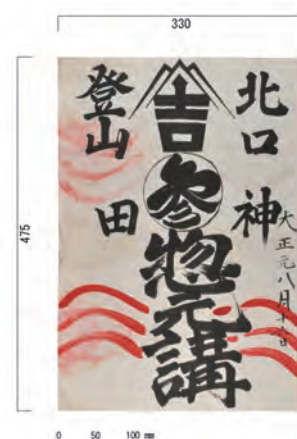
1113 (80-141-771)



1114 (80-141-584)



1115 (80-141-123)



1116 (80-141-125)



1117 (80-141-168)



1118 (80-141-288)



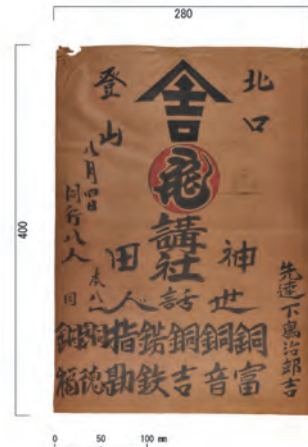
1119 (80-141-422)



1120 (80-141-861)



1121 (80-141-797)



1122 (80-141-266)



1123 (80-141-552)



1124 (80-141-654)



1125 (80-141-655)



1126 (80-141-781)



1127 (80-141-166)



1128 (80-141-030)



1129 (80-141-055)



1130 (80-141-222)



1131 (80-141-507)



1132 (80-141-520)



1133 (80-141-664)



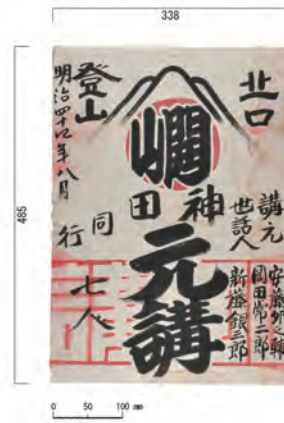
1134 (80-141-888)



1135 (80-141-029)



1136 (80-141-067)



1137 (80-141-086)



1138 (80-141-213)



1139 (80-141-694)



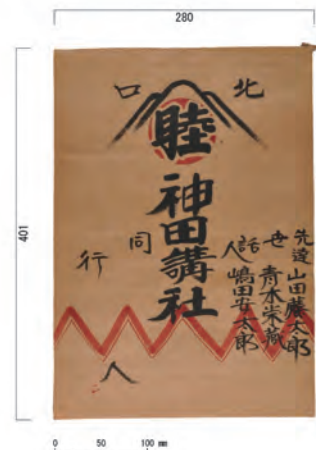
1140 (80-141-284)



1141 (80-141-305)



1142 (80-141-078)



1143 (80-141-372)



1144 (80-141-359)



1145 (80-141-637)



1146 (80-141-638)



1147 (80-141-441)



1148 (80-141-495)



1149 (80-141-115)



1150 (80-141-773)



1151 (80-141-297)



1152 (80-141-263)



1153 (80-141-504)



1154 (80-141-674)



1155 (80-141-551)



1156 (80-141-595)



1157 (80-141-737)



1158 (80-141-807)



1159 (80-141-815)



1160 (80-141-743)

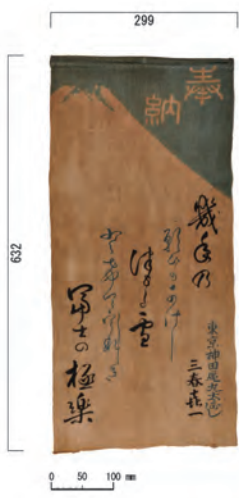


1161 (80-141-757)

中央区



1162 (80-141-842)



1163 (80-141-834)



1164 (80-141-849)



1165 (80-141-802)



1166 (80-141-816)



1167 (80-141-874)



1168 (80-141-011)



1169 (80-141-173)



1170 (80-141-174)



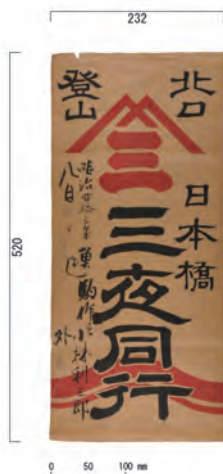
1171 (80-141-175)



1175 (80-141-452)



1176 (80-141-510)



1177 (80-141-068)



1178 (80-141-197)



1179 (80-141-252)



1180 (80-141-111)



1181 (80-141-051)



1182 (80-141-229)



1183 (80-141-017)



1184 (80-141-007)



1185 (80-141-786)



1186 (80-141-333)



1187 (80-141-373)



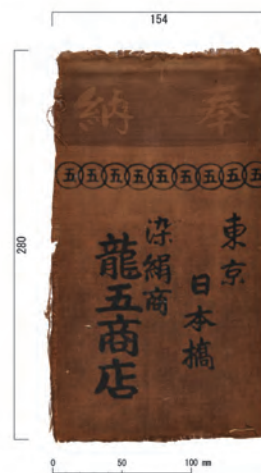
1188 (80-141-439)



1189 (80-141-880)



1190 (80-141-804)



1191 (80-141-794)



1192 (80-141-837)



1193 (80-141-819)



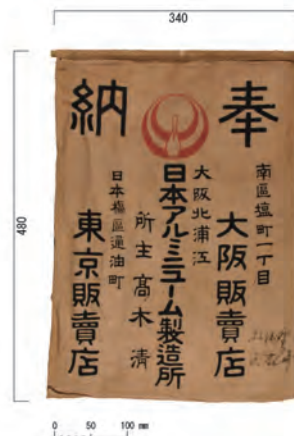
1194 (80-141-818)



1195 (80-141-845)



1196 (80-141-831)



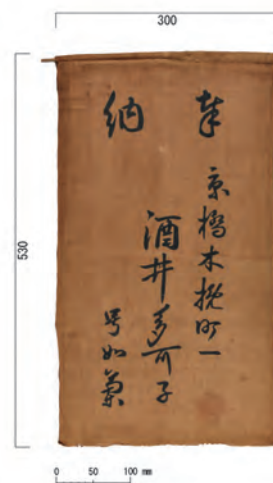
1197 (80-141-750)



1198 (80-141-749)

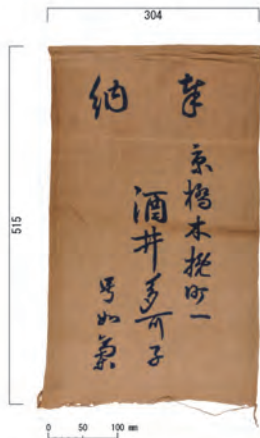


1199 (80-141-755)

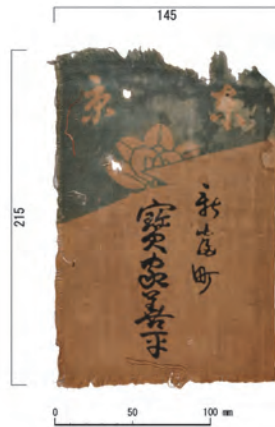


1200 (80-141-769)

鳥居荘



1201 (80-141-846)



1202 (80-141-795)



1203 (80-141-512)



1204 (80-141-711)



1205 (80-141-671)



1206 (80-141-713)



1207 (80-141-790)



1208 (80-141-629)



1209 (80-141-712)



1210 (80-141-810)



1211 (80-141-690)



1212 (80-141-009)



1213 (80-141-062)



1214 (80-141-088)



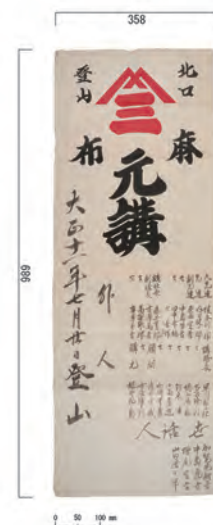
1215 (80-141-145)



1216 (80-141-161)



1217 (80-141-195)



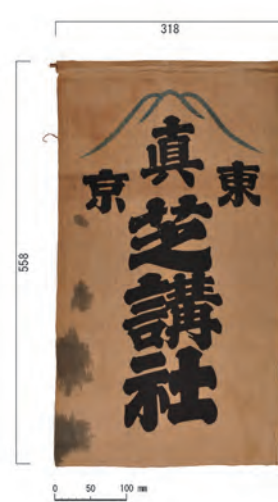
1218 (80-141-228)



1219 (80-141-553)



1220 (80-141-722)



1221 (80-141-877)



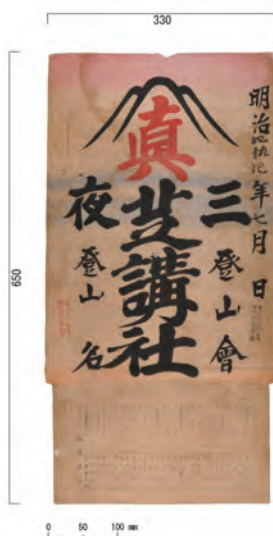
1222 (80-141-720)



1223 (80-141-851)



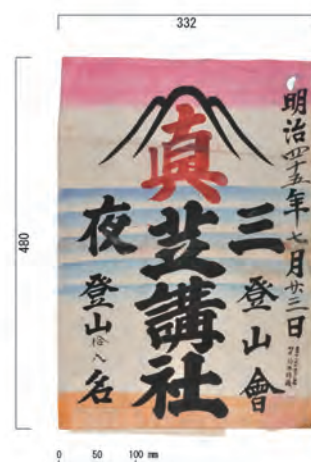
1224 (80-141-859)



1225 (80-141-075)



1226 (80-141-089)



1227 (80-141-090)



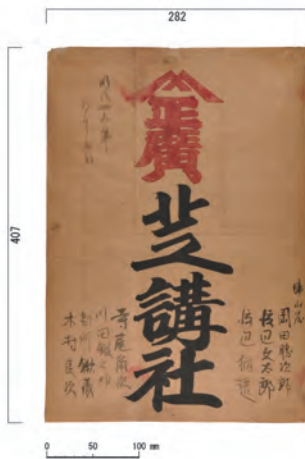
1228 (80-141-198)



1229 (80-141-240)



1230 (80-141-036)



1231 (80-141-039)



1232 (80-141-058)



1233 (80-141-634)



1234 (80-141-079)



1235 (80-141-571)



1236 (80-141-371)



1237 (80-141-663)



1238 (80-141-796)



1239 (80-141-402)

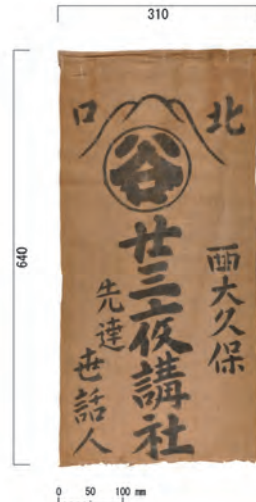
新宿区



1240 (80-141-836)



1241 (80-141-775)



1242 (80-141-618)



1243 (80-141-476)



1244 (80-141-491)



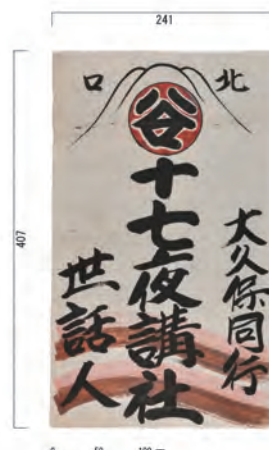
1245 (80-141-348)



1246 (80-141-360)



1247 (80-141-362)



1248 (80-141-352)



1249 (80-141-298)



1250 (80-141-325_1)



1251 (80-141-375)



1252 (80-141-440)



1253 (80-141-715)



1254 (80-141-865)



1255 (80-141-717)



1256 (80-141-320)



1257 (80-141-300)



1258 (80-141-791)



1259 (80-141-468)



1260 (80-141-107)



1261 (80-141-182)



1262 (80-141-239)



1263 (80-141-356)



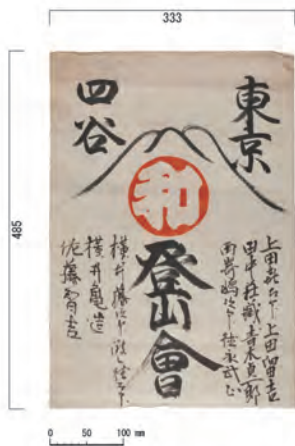
1264 (80-141-490)



1265 (80-141-567)



1266 (80-141-784)



1267 (80-141-361)



1268 (80-141-673)



1269 (80-141-858)



1270 (80-141-630)



1271 (80-141-814)



1272 (80-141-848)



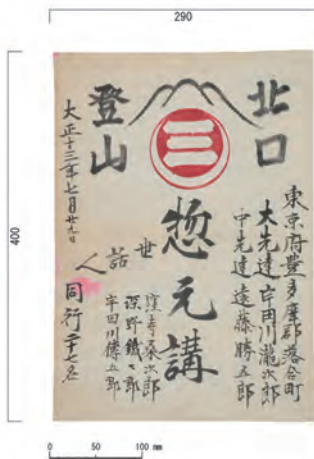
1273 (80-141-097)



1274 (80-141-053)



1275 (80-141-231)



1276 (80-141-234)



1277 (80-141-153)



1278 (80-141-342)



1279 (80-141-702)



1280 (80-141-822)



1281 (80-141-821)



1282 (80-141-824)



1283 (80-141-828)



1284 (80-141-748)



1285 (80-141-765)



1286 (80-141-738)



1287 (80-141-872)



1288 (80-141-770)



1289 (80-141-768)



1290 (80-141-801)

文京区



1291 (80-141-620)



1292 (80-141-681)



1293 (80-141-677)



1294 (80-141-685)



1295 (80-141-689)



1296 (80-141-693)



1297 (80-141-700)



1298 (80-141-040)



1299 (80-141-223)



1300 (80-141-330)



1301 (80-141-340)



1302 (80-141-388)



1303 (80-141-639)



1304 (80-141-641)



1305 (80-141-642)



1306 (80-141-643)



1307 (80-141-644)



1308 (80-141-647)

鳥居荘



1309 (80-141-648)



1310 (80-141-649)



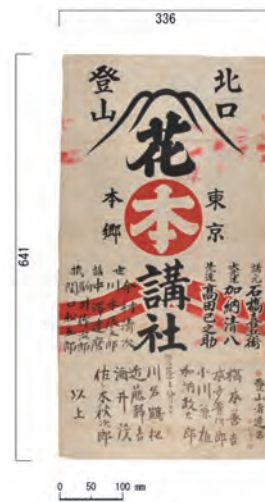
1312 (80-141-640)



1313 (80-141-646)



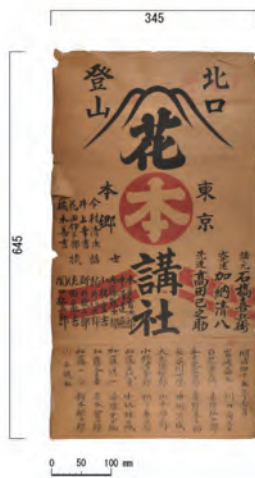
1314 (80-141-789)



1315 (80-141-081)



1316 (80-141-095)



1317 (80-141-096)



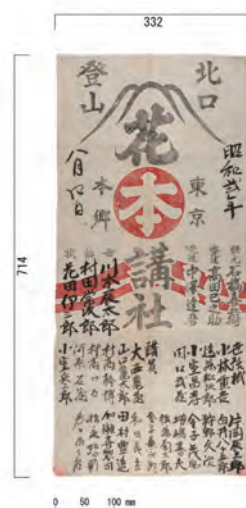
1318 (80-141-160)



1319 (80-141-221)



1320 (80-141-227)



1321 (80-141-241)



1322 (80-141-667)



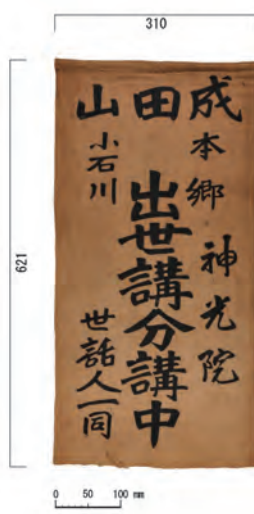
1323 (80-141-767)



1324 (80-141-487)



1325 (80-141-596)



1326 (80-141-827)



1327 (80-141-835)



1328 (80-141-813)



1329 (80-141-762)



1330 (80-141-823)



1331 (80-141-803)



1332 (80-141-875)



1333 (80-141-808)

台東区



1334 (80-141-833)



1335 (80-141-839)



1336 (80-141-437)



1337 (80-141-554)



1338 (80-141-489)



1339 (80-141-493)



1340 (80-141-244)



1341 (80-141-246)



1342 (80-141-247)



1343 (80-141-106)



1344 (80-141-337)



1345 (80-141-343)



1346 (80-141-339)



1347 (80-141-587)



1348 (80-141-580)



1350 (80-141-798)



1351 (80-141-799)



1352 (80-141-820)



1353 (80-141-788)



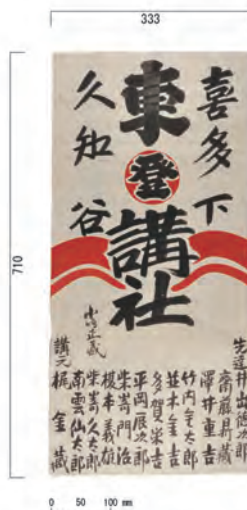
1354 (80-141-070)



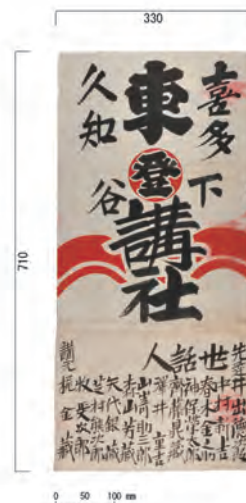
1355 (80-141-193)



1356 (80-141-211)



1357 (80-141-344)



1358 (80-141-377)



1359 (80-141-409)



1360 (80-141-417)



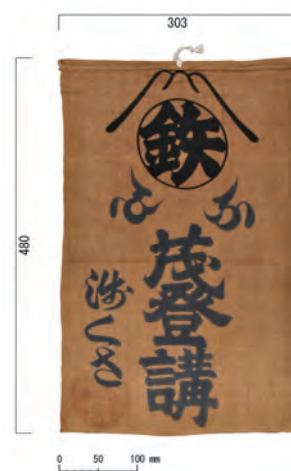
1361 (80-141-425)



1362 (80-141-600)



1363 (80-141-602)



1364 (80-141-774)



1365 (80-141-601)



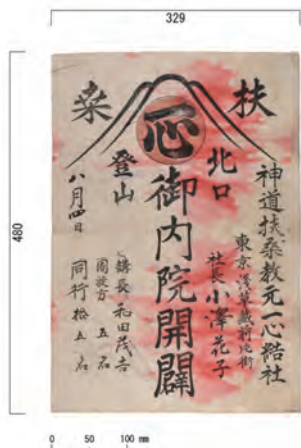
1366 (80-141-124)



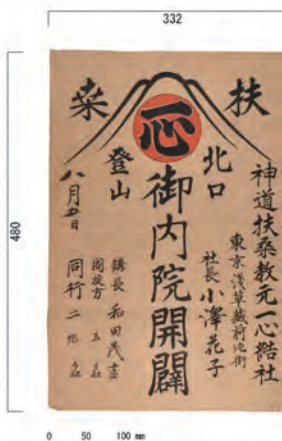
1367 (80-141-862)



1368 (80-141-114)



1369 (80-141-268)



1370 (80-141-271)



1371 (80-141-276)



1372 (80-141-280)



1373 (80-141-289)



1374 (80-141-591)



1375 (80-141-780)



1376 (80-141-012)



1377 (80-141-132)



1378 (80-141-323)



1379 (80-141-446)



1380 (80-141-478)



1381 (80-141-785)



1382 (80-141-292)



1383 (80-141-879)



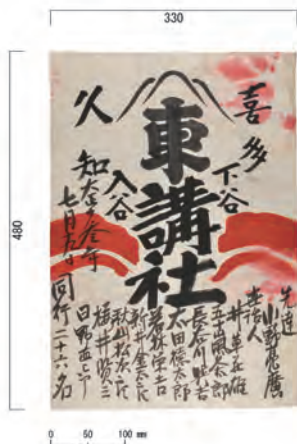
1384 (80-141-171)



1385 (80-141-502)



1386 (80-141-492)



1387 (80-141-232)



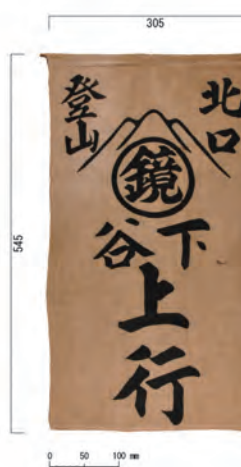
1388 (80-141-728)



1389 (80-141-583)



1390 (80-141-370)



1391 (80-141-570)



1392 (80-141-701)



1393 (80-141-387)



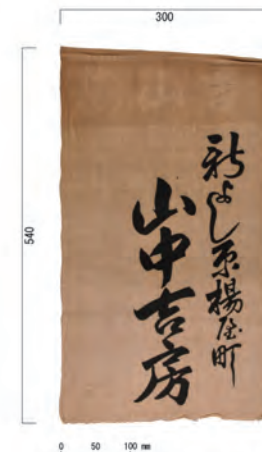
1394 (80-141-395)



1395 (80-141-027)



1396 (80-141-366)



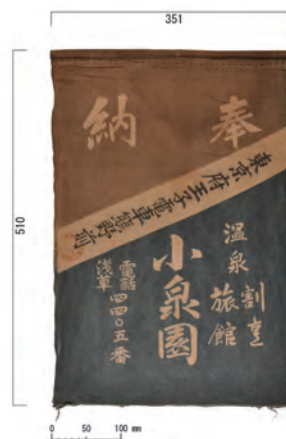
1397 (80-141-754)



1398 (80-141-758)



1399 (80-141-843)



1400 (80-141-467)

墨田区



1401 (80-141-800)



1402 (80-141-841)



1403 (80-141-582)



1404 (80-141-469)



1405 (80-141-304)



1406 (80-141-310)



1407 (80-141-324)



1408 (80-141-390)



1409 (80-141-317)



1410 (80-141-270)



1411 (80-141-084)



1412 (80-141-136)



1413 (80-141-137)



1414 (80-141-165)



1415 (80-141-207)



1416 (80-141-215)



1417 (80-141-812)



1418 (80-141-817)

鳥居荘



1419 (80-141-285)



1420 (80-141-327)



1421 (80-141-589)



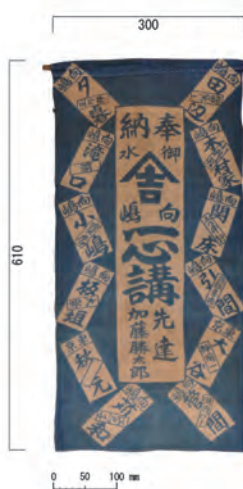
1422 (80-141-787)



1423 (80-141-605)



1424 (80-141-656)



1425 (80-141-575)



1426 (80-141-682)



1427 (80-141-852)



1428 (80-141-847)



1429 (80-141-590)



1430 (80-141-513)



1431 (80-141-621)



1432 (80-141-054)



1433 (80-141-666)

江東区



1434 (80-141-844)



1435 (80-141-668)



1436 (80-141-052)

鳥居荘



1437 (80-141-164)



1438 (80-141-275)



1439 (80-141-277)



1440 (80-14-286)



1441 (80-141-698)



1442 (80-141-367)



1443 (80-141-369)



1444 (80-141-018)



1445 (80-141-245)



1446 (80-141-628)



1447 (80-141-623)



1448 (80-141-257)



1449 (80-141-354)



1450 (80-141-560)



1451 (80-141-093)

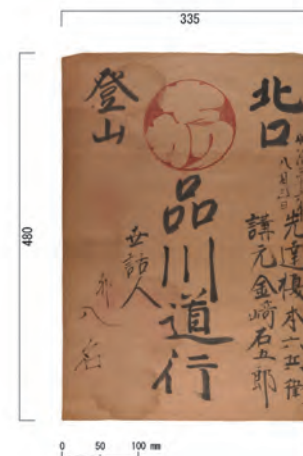
品川区



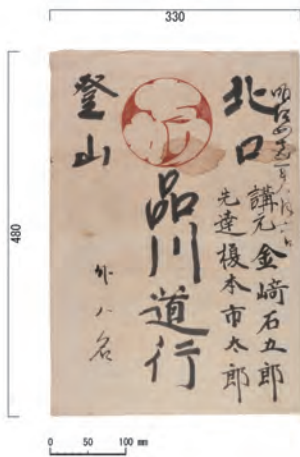
1452 (80-141-763)



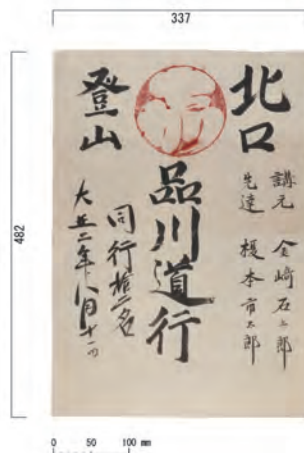
1453 (80-141-707)



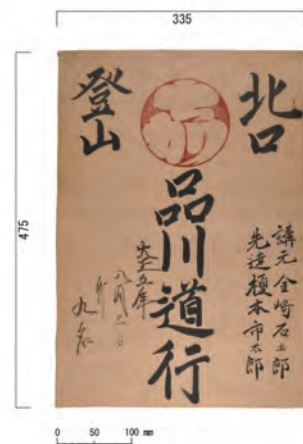
1454 (80-141-026)



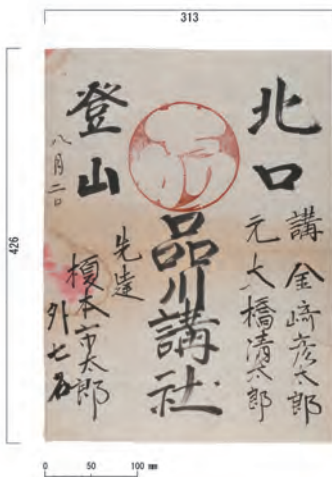
1455 (80-141-059)



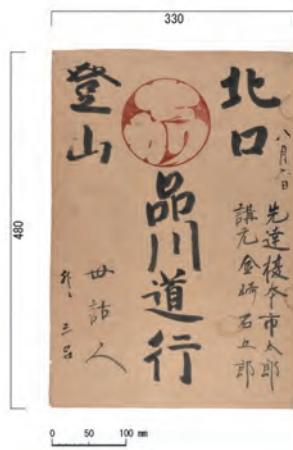
1456 (80-141-170)



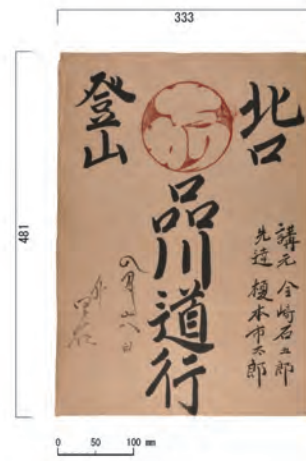
1457 (80-141-218)



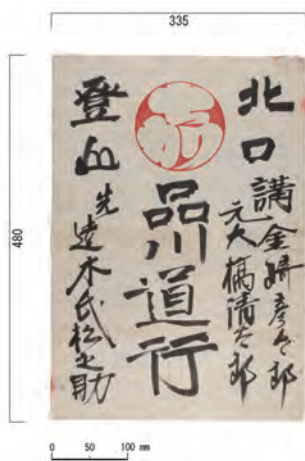
1458 (80-141-262)



1459 (80-141-278)



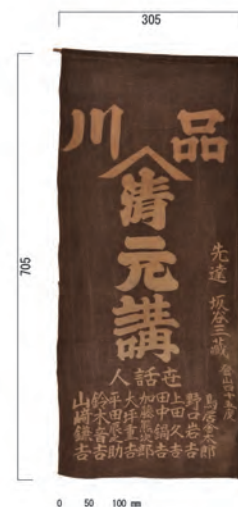
1460 (80-141-281)



1461 (80-141-312)



1462 (80-141-506)



1463 (80-141-661)



1464 (80-141-577)



1465 (80-141-672)



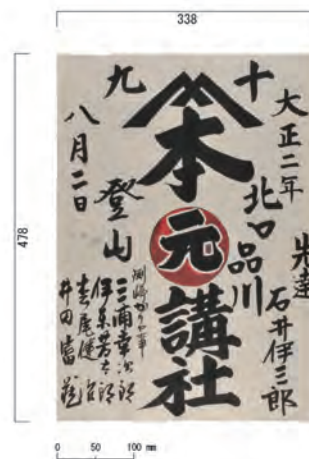
1466 (80-141-485)



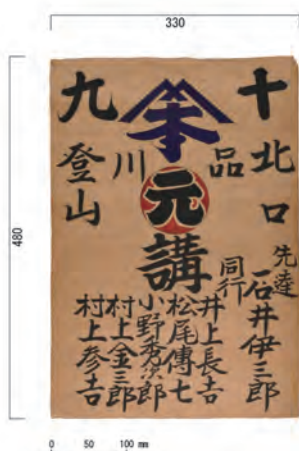
1467 (80-141-238)



1468 (80-141-561)



1469 (80-141-154)



1470 (80-141-386)



1471 (80-141-545)



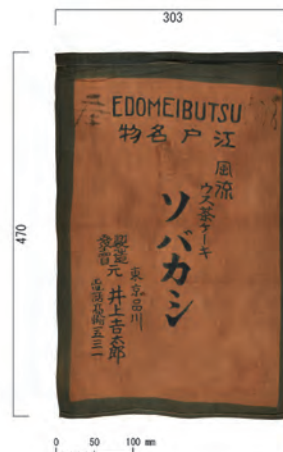
1472 (80-141-806)



1473 (80-141-811)



1474 (80-141-840)



1475 (80-141-882)



1476 (80-141-805)



1477 (80-141-740)



1478 (80-141-876)

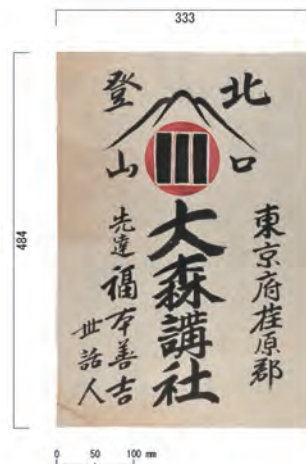
大田区



1479 (80-141-233)



1480 (80-141-313)



1481 (80-141-350)



1482 (80-141-347)



1483 (80-141-038)



1484 (80-141-098)

世田谷区



1485 (80-141-403)



1486 (80-141-458)



1487 (80-141-592)

渋谷区



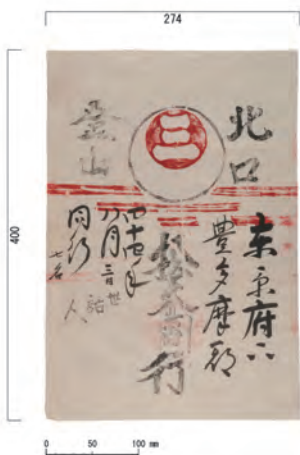
1488 (80-141-085)



1489 (80-141-433)



1490 (80-141-474)



1491 (80-141-251)



1492 (80-141-183)



1493 (80-141-187)



1494 (80-141-389)



1495 (80-141-747)



1496 (80-141-761)

中野区



1497 (80-141-871)

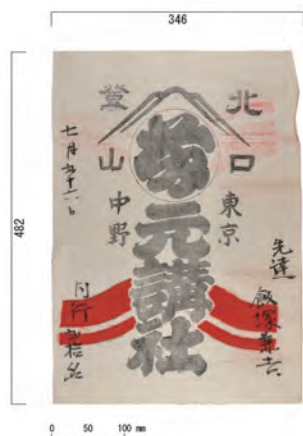


1498 (80-141-832)



1499 (80-141-473)

杉並区



1500 (80-141-256)

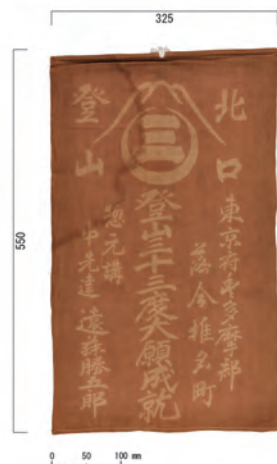


1501 (80-141-349)



1502 (80-141-364)

豊島区



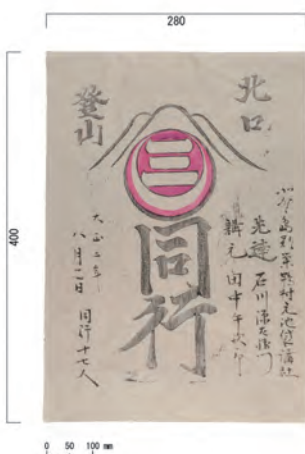
1503 (80-141-471)



1504 (80-141-056)



1505 (80-141-015)



1506 (80-141-156)



1507 (80-141-235)



1508 (80-141-259)



1509 (80-141-382)



1510 (80-141-384)



1511 (80-141-385)



1512 (80-141-472)



1513 (80-141-466)



1514 (80-141-829)

北区



1515 (80-141-315)



1516 (80-141-617)



1517 (80-141-250)



1518 (80-141-112)



1519 (80-141-423)



1520 (80-141-838)

荒川区



1521 (80-141-005)



1522 (80-141-016)



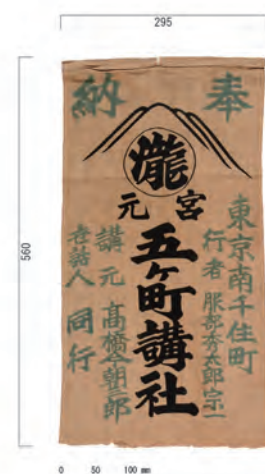
1523 (80-141-128)



1524 (80-141-158)



1525 (80-141-242)



1526 (80-141-486)

板橋区



1527 (80-141-515)



1528 (80-141-243)



1529 (80-141-248)



1530 (80-141-216)



1531 (80-141-258)



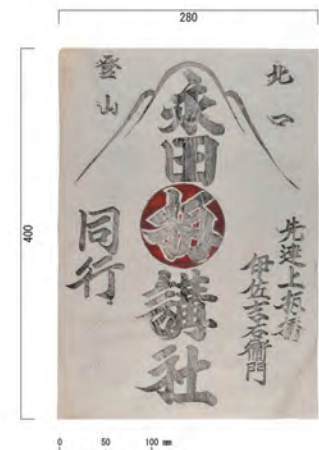
1532 (80-141-253)



1533 (80-141-260)



1534 (80-141-279)



1535 (80-141-351)



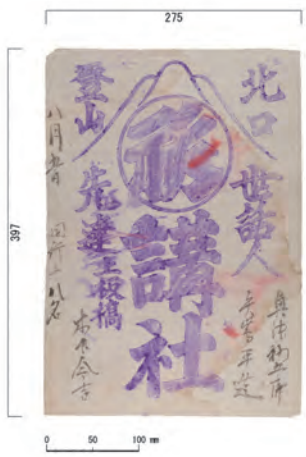
1536 (80-141-363)



1537 (80-141-394)



1538 (80-141-265)



1539 (80-141-272)



1540 (80-141-273)



1541 (80-141-301)



1542 (80-141-303)



1543 (80-141-309)



1544 (80-141-479)

鳥居荘



1545 (80-141-184)



1546 (80-141-219)



1547 (80-141-353)



1548 (80-141-383)



1549 (80-141-753)



1550 (80-141-745)

練馬区



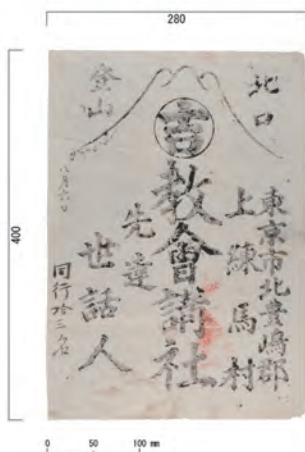
1551 (80-141-752)



1552 (80-141-109)



1553 (80-141-159)



1554 (80-141-282)

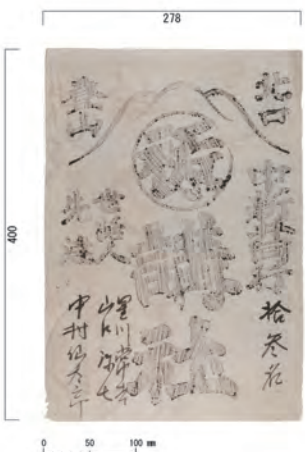


1555 (80-141-295)



1556 (80-141-368)

足立区



1557 (80-141-332)



1558 (80-141-287)



1559 (80-141-866)



1560 (80-141-190)



1561 (80-141-328)



1562 (80-141-447)

鳥居荘



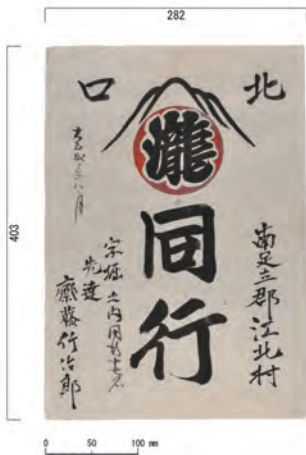
1563 (80-141-684)



1564 (80-141-670)



1565 (80-141-480)



1566 (80-141-181)



1567 (80-141-687)



1568 (80-141-465)

葛飾区



1569 (80-141-873)



1570 (80-141-477)



1571 (80-141-511)

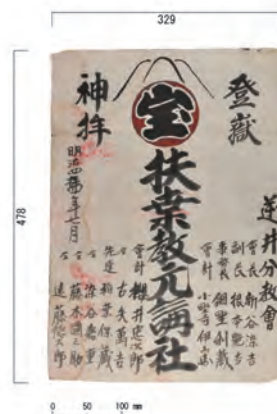
江戸川区



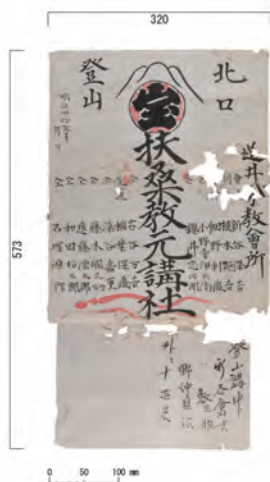
1572 (80-141-445)



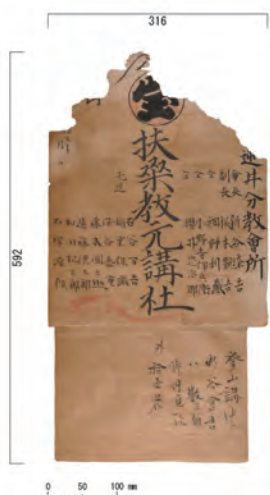
1573 (80-141-572)



1574 (80-141-076)



1575 (80-141-101)



1576 (80-141-102)



1577 (80-141-709)



1578 (80-141-346)

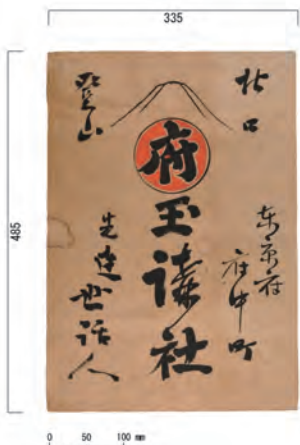


1579 (80-141-710)



1580 (80-141-391)

府中市



1581 (80-141-306)

東村山市



1582 (80-141-619)



1583 (80-141-484)

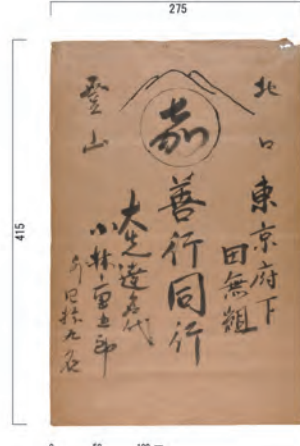
東久留米市



1584 (80-141-194)



1585 (80-141-308)



1586 (80-141-322)

東京都内



1587 (80-141-450)



1588 (80-141-451)



1589 (80-141-449)



1590 (80-141-635)



1591 (80-141-636)



1592 (80-141-855)



1593 (80-141-878)



1594 (80-141-071)



1595 (80-141-074)



1596 (80-141-777)



1597 (80-141-719)



1598 (80-141-357)



1599 (80-141-393)



1600 (80-141-326)



1601 (80-141-316)



1602 (80-141-723)



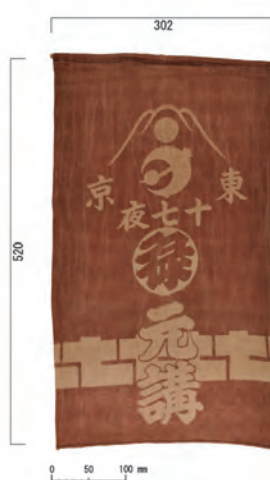
1603 (80-141-724)



1604 (80-141-725)



1605 (80-141-726)



1606 (80-141-727)



1607 (80-141-331)



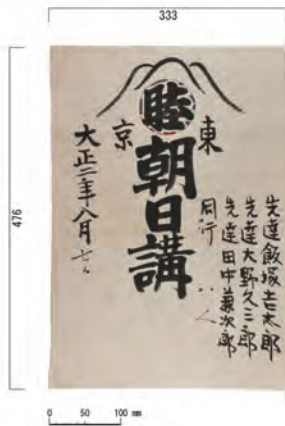
1608 (80-141-555)



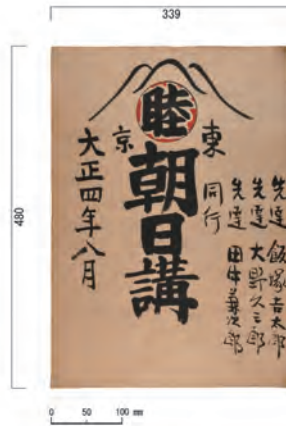
1609 (80-141-559)



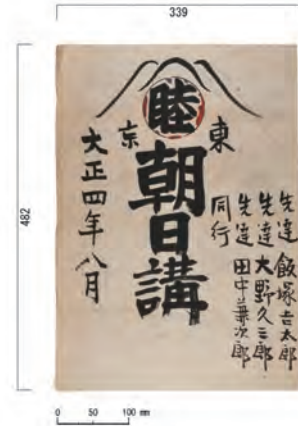
1610 (80-141-072)



1611 (80-141-167)



1612 (80-141-205)



1613 (80-141-206)



1614 (80-141-255)



1615 (80-141-494)



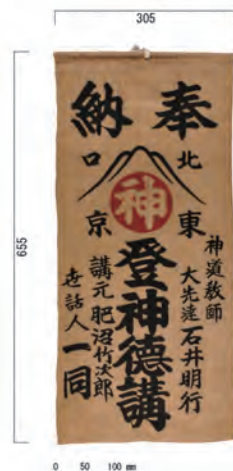
1616 (80-141-496)



1617 (80-141-501)



1618 (80-141-562)



1619 (80-141-772)



1620 (80-141-574)



1621 (80-141-651)



1622 (80-141-652)



1623 (80-141-860)



1624 (80-141-576)



1625 (80-141-692)



1626 (80-141-307)



1627 (80-141-341)



1628 (80-141-429)



1629 (80-141-345)



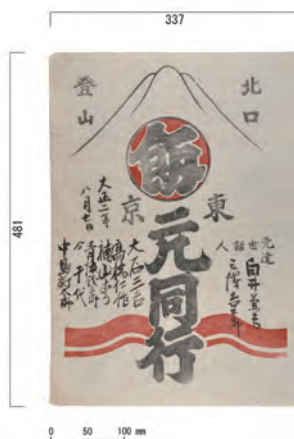
1630 (80-141-365)



1631 (80-141-374)



1632 (80-141-500)



1633 (80-141-201)



1634 (80-141-200)



1635 (80-141-730)



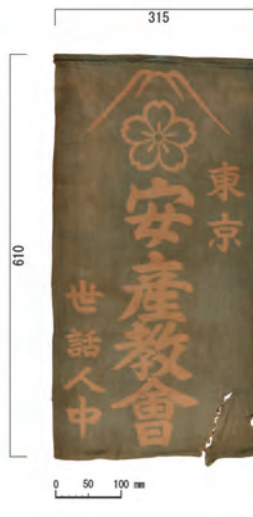
1636 (80-141-733)



1637 (80-141-734)



1638 (80-141-676)



1639 (80-141-714)



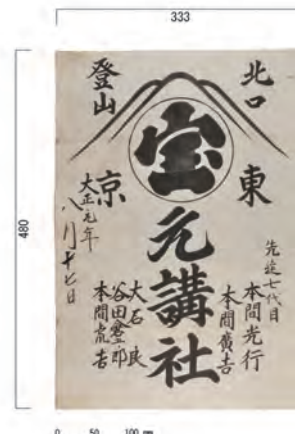
1640 (80-141-883)



1641 (80-141-049)



1642 (80-141-080)



1643 (80-141-126)



1653 (80-141-706)



1654 (80-141-230)



1655 (80-141-830)



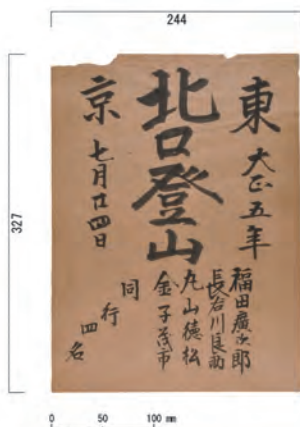
1656 (80-141-708)



1657 (80-141-509)



1658 (80-141-683)



1659 (80-141-212)



1660 (80-141-498)



1661 (80-141-627)



1662 (80-141-778)



1663 (80-141-779)



1664 (80-141-544)



1665 (80-141-679)



1666 (80-141-695)



1667 (80-141-459)



1668 (80-141-594)



1670 (80-141-826)



1671 (80-141-759)

神奈川県 横浜市



1672 (80-141-453)



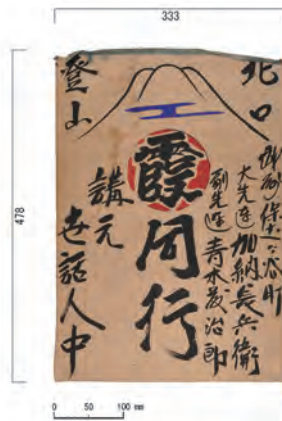
1673 (80-141-454)



1674 (80-141-569)



1675 (80-141-311)



1676 (80-141-355)



1677 (80-141-358)



1678 (80-141-556)



1679 (80-141-625)



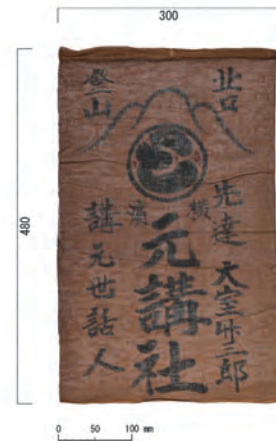
1680 (80-141-675)



1681 (80-141-686)



1682 (80-141-585)



1683 (80-141-528)

川崎市



1684 (80-141-400)

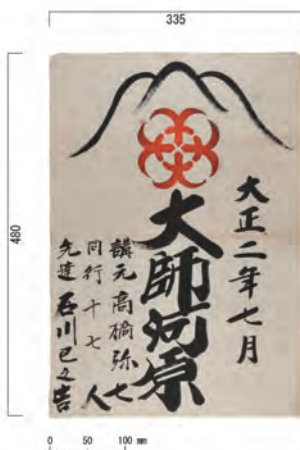


1685 (80-141-809)

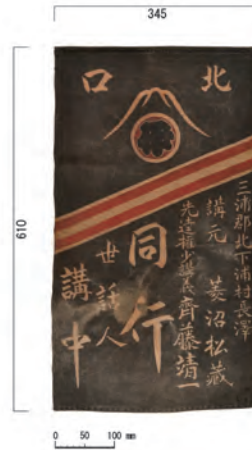


1686 (80-141-442)

横須賀市



1687 (80-141-151)



1688 (80-141-566)

山梨県



1689 (80-141-705)



1690 (80-141-418)



1691 (80-141-497)

静岡県

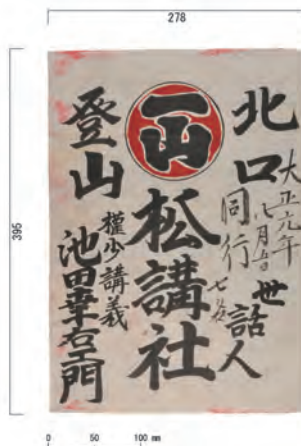


1692 (80-141-525)

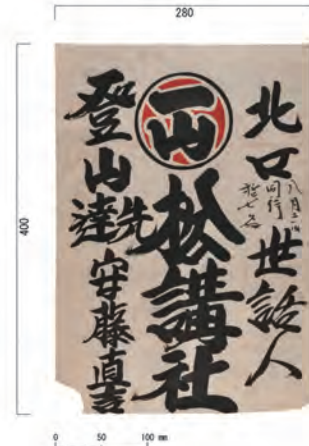
その他



1693 (80-141-518)



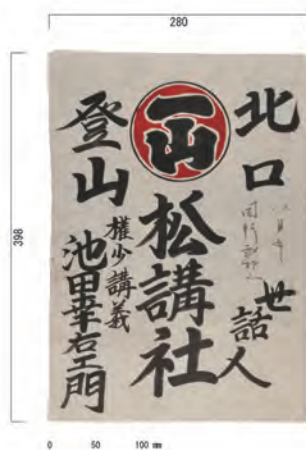
1694 (80-141-110)



1695 (80-141-264)



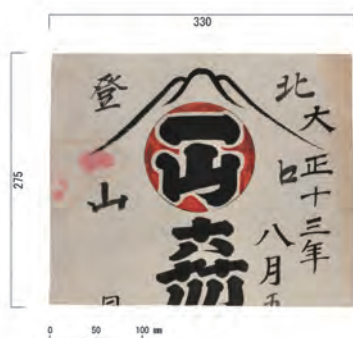
1696 (80-141-269)



1697 (80-141-011-274)



1698 (80-141-011-633)



1699 (80-141-011-236)



1700 (80-141-302)



1702 (80-141-854)



1703 (80-141-299)



1704 (80-141-296)



1705 (80-141-336)



1706 (80-141-721)



1707 (80-141-505)



1708 (80-141-579)



1709 (80-141-035)



1710 (80-141-063)



1711 (80-141-163)



1712 (80-141-199)



1713 (80-141-653)



1714 (80-141-147)



1715 (80-141-335)



1716 (80-141-650)



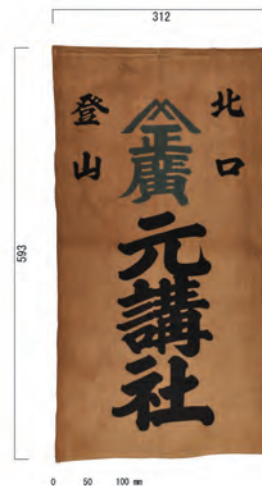
1717 (80-141-868)



1719 (80-141-406)



1720 (80-141-586)



1721 (80-141-665)



1722 (80-141-680)



1723 (80-141-624)



1724 (80-141-729)

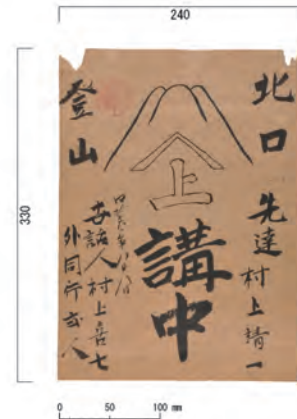
鳥居荘



1725 (80-141-716)



1726 (80-141-669)



1727 (80-141-249)



1728 (80-141-073)



1729 (80-141-565)



1730 (80-141-568)



1731 (80-141-867)



1732 (80-141-169)



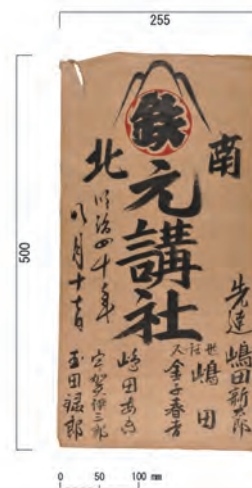
1733 (80-141-660)



1734 (80-141-488)



1735 (80-141-416)



1736 (80-141-045)



1737 (80-141-783)



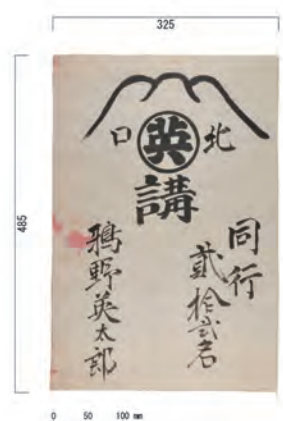
1738 (80-141-376)



1739 (80-141-460)



1740 (80-141-338)



1742 (80-141-294)



1743 (80-141-475)



1744 (80-141-616)



1745 (80-141-499)



1746 (80-141-615)



1747 (80-141-508)



1748 (80-141-731)



1749 (80-141-578)



1750 (80-141-546)



1751 (80-141-329)



1752 (80-141-334)



1753 (80-141-461)



1754 (80-141-691)



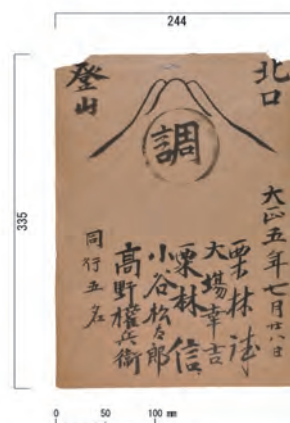
1755 (80-141-319)



1756 (80-141-631)



1757 (80-141-254)



1758 (80-141-214)



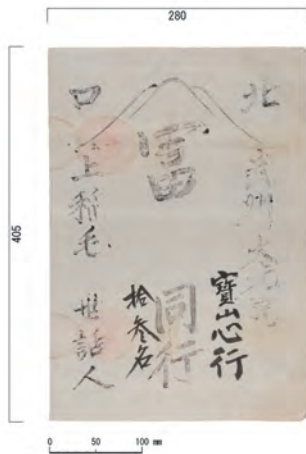
1759 (80-141-850)



1760 (80-141-517)



1761 (80-141-470)



1762 (80-141-314)



1763 (80-141-593)



1764 (80-141-380)



1765 (80-141-455)



1766 (80-141-427)



1767 (80-141-481)



1768 (80-141-291)



1769 (80-141-381)



1770 (80-141-881)



1771 (80-141-751)



1772 (80-141-760)



1773 (80-141-741)



1774 (80-141-756)



1775 (80-141-739)



1776 (80-141-744)

2. 資料目録

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
堀端屋							
千葉県							
船橋市							
1	79-030-008	布マネキ	絹紫色地染抜、講印に朱色、上辺に丸い木製の芯材、両端に真鍮製受け金具と房付絹組紐の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (〇不二) 大穴仙元講 船橋市大穴町 昭和三十七年一月三日」	丸不二講	船橋市大穴町	大穴村	幅 359 × 丈 905
千葉県内							
2	79-030-009	大マネキ	綿紫色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿紐の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (四つ割菱紋) 下總割菱講」	割菱講	千葉県	下総	幅 352 × 丈 1495
大国屋							
その他							
3	79-008-112	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗) /彫文字「新二 上州屋」 / ※上下が日焼けしていないことから額装されていた部分品と思われる。	上州屋			幅 92 × 長 353 × 厚 9
4	79-008-111	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗) /彫文字「新二 若竹」 / ※上下が日焼けしていないことから額装されていた部分品と思われる。	若竹			幅 91 × 長 352 × 厚 10
5	79-008-113	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗) /彫文字「(纏四) たむら 『浦吉』」 / ※上下が日焼けしていないことから額装されていた部分品と思われる。漆の剥離が激しく下塗の胡粉が表出している	たむら			幅 90 × 長 350 × 厚 10
中雁丸							
埼玉県							
秩父市							
6	02-013-192	布マネキ	絹生成色地型染(黒)・朱印・黒印、上辺に篠竹の芯材、紅白綿繩の掛緒つく(切断)、左端に同紅白綿糸の房つく、綿繩に金色球に竹ひご状の物が括られる /型染文字「(富士山) (折) 皇軍武運長久 秩父大(〇正) 講社」、朱印「(富士山) 頂上奥宮 官幣大社 浅間神社」「北口本宮」「富士浅間神社」「(天狗団扇紋) 小御岳」「□□御室浅間神社」「富士山小御岳」、木版刷「(日) (月) (富士山) (天狗団扇) 国立公園 景勝第一 小御岳神社 昭和十四年 参拝記念」 /虫食いやぶれ有	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 325 × 丈 654
7	02-013-190	布マネキ	絹生成色地型染(黒)・朱印、上辺に篠竹の芯材、紫色綿繩の掛緒つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) 皇紀二千六百年記念登山 皇軍武運長久 秩父大(〇正) 講社」、朱印「(富士山) 皇紀二千六百年 奥宮 登拝」「(富士山) 頂上之印 表口」「富士山 小御岳」「富士山大(〇正) 秩父神社之印」 /虫食いやぶれ有	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 346 × 丈 1003
8	02-013-191	布マネキ	絹生成色地型染(黒)・朱印・黒印、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (折) 皇軍武運長久 秩父大(〇正) 講社」、朱印「(富士山) 頂上奥宮 官幣大社 浅間神社」「(天狗団扇紋) 小御岳」「富士山 小御岳」、木版刷「(日) (月) (富士山) (天狗団扇) 国立公園 景勝第一 小御岳神社 昭和十六年 参拝記念」 /虫食いやぶれ有	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 363 × 丈 728
9	02-013-188	布マネキ	麻紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 327 × 丈 627
10	02-013-189	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 340 × 丈 625
11	06-006-019	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 340 × 丈 630
12	06-006-020	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 330 × 丈 620
13	02-013-186	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 監督 壽行寶山 埼玉縣秩父 五代目先達 壽行榮山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 307 × 丈 679

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
14	02-013-187	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 監督 壽行寶山 埼玉縣秩父 五代目先達 壽行榮山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	埼玉県秩父市	秩父	幅 320 × 丈 663
秩父郡皆野町							
15	06-006-026	大マネキ	絹紫地染抜、上辺に割竹の芯材、両端より麻紐の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇正) 三十三度大願成就 昭和四年七月二十五日 埼玉県秩父郡皆野町 山口英行盛」/やぶれ有	丸正講	埼玉県秩父郡皆野町	皆野村	幅 365 × 丈 2292
その他							
16	02-013-185	布マネキ	絹紫色地染抜、講印に朱色、上辺に漆塗杉に布をかぶせた芯材、絹朱色の房付掛緒つく、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い、下辺手縫い/染抜文字「(〇不二) 高瀬同行(欠)」/虫食いやぶれ有	丸不二講			幅 550 × 丈 1120
17	06-006-025	大マネキ	絹紫地染抜、上辺に篠竹の芯材、左端に茶色の紙紐とその先に綿縄つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇前) 三十三度大願成就」/やぶれ有	山丸前			幅 365 × 丈 1880
大梅谷							
東京都							
文京区							
18	98-002-002	板マネキ	スギ板に墨書、上中下3か所に釘穴あり/墨書「北口 登山 (日) (月) (富士山) 参明藤開山大願成就 登山 参十五度 昭和四年八月 (富士山) (花) (〇本) 東京本郷 講社 七代目先達 中澤達磨」/裏面に釘を打ったためと思われるひび割れ有	山花講	東京都文京区本郷	本郷	幅 120 × 長 244 × 厚 8
しほや							
栃木県							
宇都宮市							
19	05-020-967	大マネキ (再利用布: 一反風呂敷)	麻浅葱染抜・朱色型染、6枚はぎ(3枚はぎのものを切り、6枚はぎに縫いなおしたもの)/染抜文字「(富士山) 富士山 北口登山 五穀成就 天下泰平 奥州五十三郡宿坊 野苧 宇都宮宿坊 (萬) 延元庚申御延年」/修繕の痕、木綿黒色糸で縫っている穴あき有		栃木県宇都宮市	宇都宮宿	幅 2210 × 丈 1645
埼玉県							
さいたま市							
20	05-020-385	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い、左右辺断ち切り/墨書「(富士山) (〇岩) 中道 開山 粕壁元講社 講長 皆川國太郎 副先達 寛田由蔵 昭和十四年八月」/やぶれ有	丸岩講	埼玉県春日部市	粕壁町他	幅 290 × 丈 577
千葉県							
千葉市							
21	05-020-236	大マネキ	広幅、上部竹棒、吊り紐は麻紐、木綿白地墨書/墨書「北口登山 (富士山) (真) 十三夜 千葉縣千葉郡白井村川井 扶桑教少教正 兼先達 石原喜一郎 講社中」/両側がミミダが赤く焼けている	山真講	千葉市若葉区川井町	川井村	幅 730 × 丈 3600
22	05-020-047	布マネキ	木綿生成色地染抜・型染(浅葱)、上辺に篠竹の芯材/染文字「北口 登山 (富士山) (真) 十三夜講 千葉市貝塚町先達 植草岩之助 講元 白井精一郎 副先達 中島久一」	山真講	千葉市若葉区貝塚町	貝塚村	幅 370 × 丈 562
23	05-020-802	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) 十三夜 神道扶桑教少教正 食行身祿口(偏:人、旁:杓)之内 第十一世大先達真行精山 千葉県千葉郡白井村高根 富士浅間教會長 白井精一郎」	山真講	千葉市若葉区高根町	高根村	幅 302 × 丈 748
24	05-020-387	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (水) 千葉市 成明講」/やぶれ有/4点	山水講	千葉市	千葉町他	幅 320 × 丈 630
市原市							
25	05-020-388	布マネキ	木綿鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い、下辺断ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (包) 神道扶桑教 上総國市原郡鶴舞町 講長 齋藤一 周旋方 鶴舞 惣講社」/墨書「五神會」	山包講	市原市鶴舞	鶴舞村	幅 305 × 丈 710
26	05-020-386	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い、下辺断ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇八) 同行 上総市原郡 八幡町 講社」/やぶれ有	丸八講	市原市八幡	八幡宿	幅 331 × 丈 647

中
雁
丸

大
梅
谷

し
ほ
や

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
東京都							
千代田区							
27	05-020-291	大マネキ (再利用布)	木綿白地に版刷りと手描き文字、縁まわり別珍茶色無地使用／黒及び朱書「(富士山) (真) (〇登) 神田同行」、裏面は版刷り(掛軸風)：日月と身祿とその弟子の北行鏡月と仙行伸月の図／大マネキの転用。1枚のマネキを半分に切り、両端を剥ぎ合わせている。一反風呂敷として使用したものか	山真講	千代田区 北東部	神田	幅 1640 × 丈 1560
28	05-020-057	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗または赤漆塗)上部中央に釘掛穴あり、縁金・鋸留め／彫文字「東京」「大師信者」「日本ばし 小川」「浅草 中野」「神田 一木 藤井」／上面木口墨書「小川 藤井中野 七」	大師信者	中央区北半 部、台東区 浅草東部、 千代田区北 東部	日本橋、 浅草、 神田	幅 143 × 長 606.5 × 厚 20
29	05-020-877 -13	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜／染抜文字「かんだ鍋町 中久」		千代田区 神田鍛冶町	神田鍋町	幅 320 × 丈 450
港区							
30	05-020-877 -2	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜／染抜文字「二祖 開興 (富士山) (真) 芝三夜 (欠) 講社」／手縫いにて中央部分を補修	山真講	港区 南東部	芝	幅 315 × 丈 640
31	05-020-877 -3	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜／染抜文字「(欠) (真) 三夜 芝講社」	山真講	港区 南東部	芝	幅 310 × 丈 475
新宿区							
32	11-003-004	大マネキ	木綿平織褐色地染抜、黒色型染(黒色・朱色)、手縫い、布の上下とも手縫いで始末しているが、糸が切れてほつれている。両側はミミ／「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 東京 四谷講社」	山真講	新宿区 四谷御門 西方一帯	四谷	幅 745 × 丈 4880
台東区							
33	05-020-315	大マネキ	掛軸の形態、上部：角型真鍮銚つき、下部：筒型両脇真鍮銚表：枠は別珍茶色無地に刺繍瑞雲、中は毛織物うぐいす色無地に刺繍(日月 瑞雲 (富士山) (包) (〇東))：ステンレスメッキ、文字切伏「浅草 太々講」、裏面：墨書「(木綿白地に手描きの水墨龍図) 癸酉夏日七十五翁 桂年(落款)」「桶屋大次郎 坂倉屋新助 山田屋八五郎 飯野清兵衛 星出屋興助 若松屋半兵衛 堀田屋伊之助 岡埜谷 虎屋安右衛門 鍛冶屋万吉 大工武兵衛 豊屋市五郎 木挽屋喜市 丸屋清次郎 御藏前植木屋 内田屋徳藏 灰屋常次郎 車屋吉五郎 曲物屋長吉 大工定次郎 鮒善 すしや弥太郎 越後屋八十吉 魚善 三河屋儀兵衛 魚屋源次郎 杉本七兵衛 相模屋寅吉 大工文次郎 魚屋重次郎 村井屋長次郎 綿屋久次郎 樽屋五郎吉 左官定次郎 水清 灰屋竹次郎 綿屋庄之助 武蔵屋吉兵衛 越後屋勘助 大工茂三郎 河内屋保五郎 大工平藏 渡邊氏 女川常吉 桶屋徳次郎 下駄屋久次郎 塗場清吉 御藏卯之助 信濃屋兼吉 枳屋市兵衛 溜屋佐七 木村巳之助 桐屋源七 大工吉五郎 大工久兵衛 寶来亭 野田屋 亀二郎 門跡金太郎 左官半四郎 高平久兵衛 銚師喜三郎 松前善太郎 茗荷屋梅吉 車屋國吉 文海堂 家根善 青木滝藏 炮竹 佐野勝 大黒屋金次郎 伊勢屋八助 建滝 伊勢屋半次郎 綿傳 道具屋龍次郎 亀田屋熊次郎 越後屋金藏 立木彦兵衛 越後屋石藏 伊勢屋傳藏 上總屋七之助 銚師豊吉 村上留次郎 川越屋彦右衛門 蔦初五郎 道具屋兼二郎 角屋兼吉 つら政 大工興助 大工万藏 大工直七 吉田屋常吉 車屋儀兵衛 石市 飯田屋喜太郎 水屋仙助 野田万 鶴屋弥七 綿鉄 塗長 指物屋岩次郎 信濃屋太右衛門 魚屋庄太郎 星野屋彦吉 岸永助 平地政次郎 歌沢ぬ佳 松本屋常太郎 小島幸太郎 小田源藏 石三 八百屋治兵衛 釣音 大竹徳 武蔵屋富五郎 越前屋徳兵衛 葛西屋八右衛門 三河屋圓藏 柳屋富五郎 綿屋茂吉 佐藤嘉左衛門 上總屋金藏 蘭麵兼吉 箱屋西之助 三河屋久藏 相模屋徳藏 鈴木屋惣郎 海老屋喜兵衛 油屋友吉 越前屋鍊吉 萬屋吉藏 鍛冶屋新吉 福山半藏 三河屋喜三郎 武蔵屋清兵衛 柳はし美川 清水屋嘉助 世話人 綿屋弥太郎 大工萬吉 銚師源八 石工初太郎 石工富士太郎 中村貞三郎 大工重吉 萩原藤助 武蔵屋喜兵衛 小山条次郎 鈴木秀吉 研師覺次郎 立木源藏 先達 村井宗吉」	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 875 × 丈 4020
34	11-003-003	大マネキ	木綿白地型染(黒色・朱色)、上下裁ち切り／「浅草 (富士山) (包) (〇浅) 同行」／途中で断ち切っており、下にも図か文字が続いていると思われる	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 680 × 丈 3560
35	05-020-237	大マネキ	広幅、上部竹棒、木綿白地蠟防染黒文字「(富士山) (包) 陸浅くさ(裾に朱色波線)」／晒した麻縄付き(劣化)	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 711 × 丈 3840
36	05-020-876	大マネキ	木綿紺色地型染(黒)、講印に朱色、マネキ二枚を接合、四	山包講	台東区浅草	浅草	幅 645 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
		(再利用布)	隅に麻縄つく、手縫い／「神道 扶桑 (富士山) (包) (〇東) 浅くさ(欠)」		東部		丈 1340
37	05-020-877-9	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜／染抜文字「(欠) (〇東) 浅くさ (欠) 四十餘度 (欠) 就御禮 先達 村井宗一 世話人」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 305 × 丈 455
38	05-020-877-10	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地・浅葱色地染抜、講印に紺色・鼠色／「奉納 (〇三) 三(欠) 浅草永(欠)」	丸三	台東区浅草東部	浅草	幅 330 × 丈 480
39	05-020-389	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) 不 不 御神酒元講 浅くさ 七代目先達 酒巻久七 大正四年 八月 世話 大河内平次郎 相川鑑吉 湯川富士松 榎本りゑ 山崎やす 伊藤芳次郎 八木福太郎 田邊市太郎」／やぶれ有	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 320 × 丈 673
40	05-020-056	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・銀留め／彫文字「東京」 「大師信者」 「浅草三好町 荒伊」 「浅草睦 大栄」 「浅西仲 鹿島」 ／上面木口墨書「荒井 大栄 鹿島 四」	大師信者	台東区蔵前	浅草三好町	幅 143 × 長 606.5 × 厚 20
41	05-020-877-12	布マネキ (再利用布)	木綿紺色地染抜／染抜文字「(欠) 組 下谷町」		台東区下谷	下谷	幅 315 × 丈 450
42	05-020-054	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗または赤漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・銀留め／彫文字「浅草 田嶋 金子 升の家」、	升の家	台東区浅草東部	浅草	幅 140 × 長 604 × 厚 20
43	05-020-055	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり／彫文字「東京」 「佐藤」 「入谷 源」 ／	佐藤	台東区入谷など	入谷	幅 144 × 長 606 × 厚 20
44	05-020-877-11	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜／染抜文字「(丸に剣片喰紋) 東京府新吉原 江戸町壺丁目 勢栄楼 田中榮蔵」	勢栄楼 田中榮蔵	台東区千束	新吉原 江戸町	幅 320 × 丈 450
墨田区							
45	05-020-058	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・銀留め／彫文字「東京」 「からす會」 「(亀甲) サ 亀戸 大塚」 「小村井 諏訪」 「亀井戸 (山形) 元 勝田」 ／上面木口墨書「大ツカ ズワ 勝田 五」	からす會	江東区亀戸など、墨田区文花	亀戸村、小村井村	幅 143 × 長 605 × 厚 20
46	05-020-059	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・銀留め／彫文字「東京」 「からす會」 「本所菊川 松幸」 「深川東森 佐久間」 「柳橋 六助」 ／上面木口墨書「松コウ 佐久間 六助 四」	からす會	墨田区菊川など、江東区森下	本所菊川町、深川東森下町	幅 140 × 長 604 × 厚 19
47	05-020-060	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗または赤漆塗) 上部中央に角型釘掛穴あり、緑金・銀留め／彫文字「東京」 「大師信者」 「本茅場 福島」 「本柳原 宇田川」 「浅森下 名倉」 ／上面木口墨書「福島宇田川名倉 二」	大師信者	墨田区江東橋、江東橋、台東区寿	本所茅場町、本所柳原、浅草森下町	幅 141.5 × 長 605 × 厚 20
48	05-020-877-7	マネキ等 再利用布	木綿紺色地染抜、講印に朱色／染抜文字「(欠) (〇守) 本所 講社 元講 本橋平次郎 先達 山本庄八 小先達 中村兵治 世話人」 ／やぶれ有	山真講	墨田区南半部	本所	幅 300 × 丈 450
渋谷区							
49	05-020-966	大マネキ	木綿型染茶色無地、文字部分は染抜に朱色・黄土色の捺染、仕立てられたものを外したのか／文字「(富士山) (真) 總元講社 渋谷 広尾」	山真講	渋谷区広尾		幅 720 × 丈 5300
その他							
50	05-020-877-1	布マネキ (再利用布)	木綿茶色地染抜／染抜文字「二祖 再興 (富士山) (真) 總元講社 扶桑教 發起」 ／手縫いにて中央部分を補修	山真講			幅 315 × 丈 790
51	05-020-877-8	布マネキ (再利用布)	木綿紺色地染抜、講印に朱色／染抜文字「(欠) (〇守) 講社 先達 世話人」	山真講			幅 330 × 丈 455
52	05-020-877-16	布マネキ (再利用布)	①木綿紺色地染抜／染抜文字「(欠) 祖 再興 (富士山) (真)」 ②紺色地染抜／染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) (欠)」 ／①②を手縫いにて縫合 (椀収納用袋製作途中)	山真講			幅 305 × 丈 410
53	05-020-390-1	紙マネキ	紙／墨書「二祖 再興 (富士山) (真) 神道扶桑教 總元講 先達 三浦文次郎 同行 卅五人」	山真講			幅 328 × 丈 480
54	05-020-390-2	紙マネキ	紙／墨書「二祖 再興 (富士山) (真) 神道扶桑教 總元講 先達 三浦文次郎 同行 三拾六人」	山真講			幅 328 × 丈 480
55	05-020-390-3	紙マネキ	紙／墨書「二祖 再興 (富士山) (真) 神道扶桑教 總元講 先達 三浦文次郎 同行 貳拾人」	山真講			幅 328 × 丈 480
56	05-020-877-15	布マネキ (再利用布)	①木綿茶色地染抜／染抜文字「扶桑 (富士山) (包) 登山 (欠) 大願 (欠)」 ②紺色地染抜／染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) (欠)」 ／①②を手縫いにて縫合 (椀収納用袋製作途中)	山真講 山包講			幅 325 × 丈 415
57	05-020-877-4	大マネキ	木綿黒色地染抜／染抜文字「(欠) (富士山) (包) (正) 三十三 (欠)」 ／手縫いにて中央部分を補修	山包講			幅 310 × 丈 925
58	05-020-968	大マネキ	木綿白地型染 (朱・黒・黄土色) ／型染文字「日月 (富士山) (〇鉄) 總同行 (以下欠損) □十八槐翁道本、朱印不明「東 □水」 「□」 「憲 □」 ／途中から下がやぶけて欠損しており、判読不能	丸鉄講			幅 727 × 丈 2465
59	05-020-877-6	布マネキ (再利用布)	木綿生成色地型染 (朱・黒)、講印に朱色／型染文字「(富士山) (〇鉄) 不 不 茂 (欠)」	丸鉄講			幅 310 × 丈 430

つばや

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
60	05-020-877-17	布マネキ (再利用布)	①木綿黒色地染抜/染抜文字「神(欠) 扶(欠)」 ②木綿生成色地型染(黒・朱)/型染文字「(欠) 登講 (欠) 浅くさ」/①②を手縫いにて縫合(枕収納用袋製作途中)、やぶれ有	神導扶桑教			幅 315 × 丈 430
61	05-020-877-5	布マネキ (再利用布)	木綿紺色地染抜/染抜文字「北口 (富士山) (欠)」				幅 335 × 丈 215
62	05-020-877-14	布マネキ (再利用布)	木綿紺色地染抜/染抜文字「(欠) 村 (欠) 行」				幅 310 × 丈 400

塩屋

東京都

港区

63	87-041-001	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 音羽 井上」「世話人(赤色)」、裏面墨書「十一」	山護講	中央区 日本橋	音羽町	幅 143.5 × 厚 20 × 長 608
----	------------	------	--	-----	------------	-----	------------------------

豊島区

64	87-041-002	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 西巢鴨 佐藤『講元』」、裏面墨書「十」	山護講	豊島区 西巢鴨	西巢鴨	幅 143.5 × 厚 20 × 長 608
65	87-041-016	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 講元 寺田」「砂利場」、裏面墨書「四」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 148 × 厚 20 × 長 605
66	87-041-003	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 先達 井上」「砂利場」、裏面墨書「三」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 151 × 厚 19 × 長 608
67	87-041-004	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 西巢鴨 先達 谷部『桃太郎』」、裏面墨書「苺」	山護講	豊島区 西巢鴨	西巢鴨	幅 146 × 厚 21 × 長 605
68	87-041-018	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 小野由松」「砂利場」、裏面墨書「八」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147 × 厚 21 × 長 607
69	87-041-008	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 大隅 鎌片山 順」「砂利場」、裏面墨書「十八」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 150 × 厚 20 × 長 607
70	87-041-007	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 桶春」「砂利場」、裏面墨書「十一」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 145 × 厚 21 × 長 607
71	87-041-010	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 小野寺」「砂利場」、裏面墨書「十五」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 146 × 厚 19 × 長 603.5
72	87-041-011	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 桐生音」「砂利場」、裏面墨書「七」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 148 × 長 610 × 厚 19
73	87-041-006	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 田内政」「砂利場」、裏面墨書「九」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147 × 厚 20 × 長 606
74	87-041-005	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 豊住」「砂利場」、裏面墨書「十三」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147 × 厚 20 × 長 608
75	87-041-014	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 八百吉」「砂利場」、裏面墨書「五」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 147.5 × 厚 19 × 長 607
76	87-041-019	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 世話人 渡邊」「砂利場」、裏面墨書「十七」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 146 × 厚 20 × 長 607
77	87-041-012	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 高田 大茂」「砂利場」	山護講	豊島区 高田など	高田	幅 146.5 × 厚 19 × 長 606
78	87-041-013	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 西巢鴨 金子安雄 金子廣友紀」、裏面墨書「十五」	山護講	豊島区 西巢鴨	西巢鴨	幅 147 × 厚 20 × 長 606
79	87-041-009	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 天ぶら 甲子」「砂利場」	山護講	豊島区 高田か	砂利場	幅 144 × 長 607 × 厚 21
80	87-041-015	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 西巢鴨 古賀『塗工請負』」、裏面墨書「十六」	山護講	豊島区 西巢鴨	西巢鴨	幅 146 × 厚 20.5 × 長 608
81	87-041-020	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 高田 松之亭」「砂利場」	山護講	豊島区 高田など	高田、 砂利場	幅 148 × 厚 20 × 長 606

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
82	87-041-017	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (護) 高田 山本 『砂利場』」、裏面ゴム印痕あり(判読困難)	山護講	豊島区高田など	高田、砂利場	幅 147 × 厚 18.5 × 長 604
大番城							
埼玉県							
川口市							
83	93-009-195	板マネキ	木製板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「川口 栄町 四ツ谷武 登山」/裏面墨書「川口 栄町 四ツ谷二」	四ツ谷武	埼玉県川口市栄町	川口町(栄町)	幅 30 × 丈 75 × 厚 6
84	93-009-196	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「川口 栄町 四ツ谷武」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	四ツ谷武	埼玉県川口市栄町	川口町(栄町)	幅 28 × 丈 75 × 厚 6
東京都							
千代田区							
85	93-009-002	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上部中央に釘穴あり/墨書「雪中登山記念(富士山)(○仙)(心) 神田 元講 神田 區豊嶋町十三 先達 篠久蔵(富士山)(○明) 東京 元講 日本橋區小傳馬町三丁目 川島仙秀 大正十年一月廿六日」	丸仙講 丸明講	千代田区東神田など、中央区日本橋小伝馬町	豊嶋町、小傳馬町三丁目	幅 218 × 丈 135 × 厚 9
86	93-009-110	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上下部中央に釘穴あり/黒漆書「(纏 駒二) 六番町」/裏面ゴム印「御額看板製作所 家安 がく昇 東京市浅草區 吉野町五十事□」/纏印に胡粉塗布	六番町	千代田区六番町	六番町	幅 56 × 丈 182 × 厚 7
87	93-009-029	板マネキ	ケヤキ板に陰刻(文字は沈赤・沈黒)、上部下方下部中央に釘穴あり/沈赤書「(神社 佛閣)」 沈黒書「神田 附木店 安井 早稲田 終点 うろ古」	安井・うろこ	千代田区北東部、新宿区早稲田鶴巻町など	神田 早稲田村	幅 60 × 丈 197 × 厚 5
中央区							
88	93-009-003	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり/墨書「(富士山)(○明) ろ組 すきや町」	丸明講	中央区八重洲・日本橋	数奇屋町	幅 34 × 丈 96 × 厚 6
89	93-009-040	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上方右寄り下方左寄りに釘穴あり/墨書「(富士山)(○明) 東京 すきや町」	丸明講	中央区八重洲・日本橋	数奇屋町	幅 42 × 丈 151 × 厚 5
90	93-009-004	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり/墨書「(富士山)(○明) ろ組 萬町」	丸明講	中央区日本橋	萬町	幅 33 × 丈 105 × 厚 5
91	93-009-039	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下方2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山)(○明) 東京 すきや町 萬町 左可」	丸明講	中央区八重洲・日本橋、中央区日本橋	数奇屋町 萬町	幅 90 × 丈 150 × 厚 5
92	93-009-014	板マネキ	スギ板に墨書、上方中央に釘穴あり/墨書「(日本ばし) 三代目 左可」	左可	中央区北半部	日本橋	幅 38 × 丈 105 × 厚 6
93	93-009-011	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「八丁堀 堺屋 簞笥店」/割、下方に穴あり	堺屋簞笥店	中央区八丁堀	八丁堀	幅 37 × 丈 137 × 厚 4
94	93-009-177	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「(左三つ巴紋) 八丁堀 寿司周」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	寿司周	中央区八丁堀	八丁堀	幅 31 × 丈 118 × 厚 5
95	93-009-157	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「西八丁堀 四ツ谷 天平」/割れあり	天平	中央区八丁堀	西八丁堀	幅 27 × 丈 90 × 厚 6
96	93-009-007	板マネキ	木製板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「八丁堀 花満さ」	花満さ	中央区八丁堀	八丁堀	幅 32 × 丈 96 × 厚 5
97	93-009-173	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上方及び下部中央に釘穴あり/墨書「(○日本ばし) 北二 ぬし勝」/割れあり	ぬし勝	中央区北半部	日本橋	幅 40 × 丈 116 × 厚 4
98	93-009-191	板マネキ	スギ板に墨書、四方に釘穴あり/墨書「参 拝記念 日本ばし ぬし勝 京ばし 高松」/裏面墨書「ぬし勝」/風化による文字の退色及び周囲の痩せ、割れあり	ぬし勝 高松	中央区北半部、中央区南半部	日本橋、京橋	幅 65 × 丈 136 × 厚 7
99	93-009-008	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東都 (○日本ばし) 亀二 齋田」	齋田	中央区北半部	日本橋	幅 32 × 丈 105 × 厚 5
100	93-009-075	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘穴あり/墨書「日本ばし かやば町 澤田」/下部に3ヶ所穴あり	澤田	中央区日本橋茅場町	南茅場町、亀島町、北島町	幅 35 × 丈 100 × 厚 4
101	93-009-006	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 桶町 白石」	白石	中央区八重洲	桶町	幅 32 × 丈 105 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
					中央区京橋		厚 5
102	93-009-013	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(左三つ巴紋) 亀島町 芝崎」	芝崎	中央区日本橋茅場町 2~3丁目	亀島町	幅 37 × 丈 113 × 厚 5
103	93-009-175	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「(○京ばし) 岡二 高藤」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	高藤	中央区京橋	京橋	幅 34 × 丈 115 × 厚 7
104	93-009-197	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「築地二 ふじ本 武内」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	武内	中央区墨田川河口部西岸一帯	築地	幅 27 × 丈 89 × 厚 6
105	93-009-193	板マネキ	スギ板に墨書、四方に釘穴あり/墨書「将士 武運 長久 祈願 築地 武内 西八 近藤 八丁堀 福島 西八 西衛門 西八 四ツ谷」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	武内など	中央区墨田川河口部西岸一帯、中央区八丁堀	築地、西八丁堀、八丁堀	幅 61 × 丈 150 × 厚 6
106	93-009-199	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上方中央に釘穴あり/墨書「天下之 納札 浪人 江戸八丁堀馬場住 安兵衛」	安兵衛	中央区八丁堀	八丁堀	幅 36 × 丈 109 × 厚 5
港区							
107	93-009-045	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央及び下方 2ヶ所に釘穴あり/墨書「(○ばし) 白金 志田町 三興」	三興	港区白金志田町	志田町	幅 40 × 丈 141 × 厚 7
108	93-009-046	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央及び下方 2ヶ所に釘穴あり/墨書「(○ばし) 白金 志田町 木下仙吉」/割れあり	木下仙吉	港区白金志田町	志田町	幅 40 × 丈 141 × 厚 7
新宿区							
109	93-009-052	板マネキ	スギ板に墨書、下方 2ヶ所に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 先達 建米 『山吹町』」/割れあり	山護講	新宿区山吹町	牛込山吹町	幅 35 × 丈 121 × 厚 5
110	93-009-031	板マネキ	スギ板に墨書、上下方に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) (○芳) 和田 『山吹町』」/キズあり	山護講	新宿区山吹町	牛込山吹町	幅 36 × 丈 121 × 厚 4
111	93-009-050	板マネキ	スギ板に墨書、中程に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) (○芳) 和田 『山吹町』」	山護講	新宿区山吹町	牛込山吹町	幅 40 × 丈 121 × 厚 4
112	93-009-053	板マネキ	スギ板に墨書、下方 2ヶ所に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) (○芳) 和田 『山吹町』」	山護講	新宿区山吹町	牛込山吹町	幅 35 × 丈 121 × 厚 4
113	93-009-064	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 山吹町 和田 『大芳』」/キズあり	山護講	新宿区山吹町	牛込山吹町	幅 30 × 丈 121 × 厚 4
114	93-009-167	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) (○芳) 和田 『山吹町』」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	山護講	新宿区山吹町	牛込山吹町	幅 35 × 丈 120 × 厚 3
115	93-009-043	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 『先達』 建米 『牛込』」	山護講	新宿区北東部	牛込	幅 35 × 丈 119 × 厚 5
116	93-009-058	板マネキ	ヒノキ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 先達 建米 『牛込』」	山護講	新宿区北東部	牛込	幅 34 × 丈 113 × 厚 5
117	93-009-061	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 先達 建米 『牛込』」	山護講	新宿区北東部	牛込	幅 36 × 丈 111 × 厚 5
118	93-009-060	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (○護) 講元 那可祢 『牛込』」	山護講	新宿区北東部	牛込	幅 34 × 丈 103 × 厚 5
119	93-009-059	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 那可祢 『牛込』」	山護講	新宿区北東部	牛込	幅 34 × 丈 79 × 厚 5
120	93-009-168	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 講元 那可祢/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	山護講	新宿区大久保など	牛込か	幅 35 × 丈 120 × 厚 3
文京区							
121	93-009-056	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 先達 さとう 『小石川』」	山護講	文京区小石川など	小石川	幅 37 × 丈 116 × 厚 5
122	93-009-062	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (○護) 先達 佐藤 『小石川』」	山護講	文京区小石川など	小石川	幅 34 × 丈 103 × 厚 5
123	93-009-099	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) (違い井筒紋) 豊川」/裏面墨書「う組 豊川町」/割れあり	山護講	文京区目白台	高田豊川町	幅 36 × 丈 121 × 厚 5

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
124	93-009-169	板マネキ	スギ板に墨書、裏面(□先達)に朱色、下方中央に釘穴あり /墨書「東京(富士山)(護)先達 佐藤『小日向町』」 /裏面墨書「東京(富士山)(護) さとう『先達』」	山護講	文京区小日向	小日向町	幅 32 × 丈 121 × 厚 5
125	93-009-144	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部と下部両端に釘穴あり/ 墨書「(富士山) (八重山桜紋) 寒中登山 昭和十五年二月 四日 紀元二千六百年 小石川區指ヶ谷町 先達 藤本榮藏 浅草桜登講社 先達 押田金次郎 浅草桜登講社 中教生 先達 小山孫太郎」	山紋(桜)	文京区白山	小石川指ヶ 谷町	幅 125 × 丈 251 × 厚 3
台東区							
126	93-009-111	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部左右4ヶ所に釘穴あり/ 墨書「寒中 登山(富士山)(東)入谷(○元)講社 世話 人 中川栄助 秋山松二郎 日野直三郎 長谷川與吉 五十 嵐久太郎 太田徳太郎 若林栄吉 先達 小野亮廣 副先達 桜井賢行 新井金行 大正十五年一月廿三日」/割れあり	東講	台東区入谷 など	入谷	幅 331 × 丈 221 × 厚 4
127	93-009-151	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東)(○元)下谷 坂本 京屋」	東講	台東区下谷 など	下谷坂本	幅 28 × 丈 166 × 厚 3
128	93-009-166	板マネキ	木製板に墨書、下方中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東) (元)下谷 坂本 京屋」	東講	台東区下谷 など	下谷坂本	幅 28 × 丈 166 × 厚 5
129	93-009-163	板マネキ	木製板に墨書、下方中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東) (○元)下谷 坂本 櫻井」	東講	台東区下谷 など	下谷坂本	幅 28 × 丈 166 × 厚 4
130	93-009-165	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東)(○元)下谷 坂本 櫻井」/風化による文 字の退色及び周囲の痩せあり	東講	台東区下谷 など	下谷坂本	幅 28 × 丈 158 × 厚 7
131	93-009-113	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東)(○元)下谷 坂本 櫻井」/割れあり	東講	台東区下谷 など	下谷坂本	幅 55 × 丈 150 × 厚 7
132	93-009-123	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東)(○元)下谷坂本 春野」	東講	台東区下谷 など	下谷坂本	幅 52 × 丈 164 × 厚 10
133	93-009-116	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東)入谷(○元)若林」	東講	台東区入谷 など	入谷	幅 41 × 丈 152 × 厚 5
134	93-009-164	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東) (○元)入谷 若林」/風化による文字の退色及び周囲の痩 せあり	東講	台東区入谷 など	入谷	幅 40 × 丈 150 × 厚 6
135	93-009-028	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/ 墨書「(富士山)(東)(○元)下谷 入谷 中川」/裏面墨書「中 川」	東講	台東区下谷、 入谷など	下谷、入谷	幅 40 × 丈 141 × 厚 6
136	93-009-107	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、上部中央及び下部両端に釘穴 あり/ 墨書「東京 浅草(富士山)(桜紋)雪中 登山 (登)中教正先達 榎本熊吉 大講義副先達 服部秀太郎 正一 中講義 小山孫太郎 世話人 高崎千代太郎 高橋 兼吉 米山定吉 森谷眞三 昭和三年二月二日」	山紋(桜)	台東区浅草 東部	浅草	幅 124 × 丈 265 × 厚 11
137	93-009-142	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、四方に釘穴あり/ 墨書「東北(富士山)(八重山桜紋)雪中登山 昭和十一年一月二十一日 浅草区千束町三ノ一 扶桑教中教正 小山孫太郎 浅草区 花川戸 扶桑教中講義 押田金次郎」/割れあり	山紋(桜)	台東区千束、 花川戸など	千束村、 浅草花川戸 町	幅 131 × 丈 227 × 厚 8
138	93-009-139	奉納木札	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部3ヶ所他2ヶ所に釘穴あ り/ 墨書「東北(富士山)(八重山桜紋)(登)寒中登山 昭和十三年一月 浅草区千束町三丁目 三十六度 中教正 小山孫太郎 浅草区花川戸 押田金次郎」/割れあり	山紋(桜)	台東区千束、 花川戸など	千束村、 浅草花川戸 町	幅 115 × 丈 248 × 厚 7
139	93-009-143	奉納木札	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、四方に釘穴あり/ 墨書「東北(富士山)(八重山桜紋)(登)寒中登山 昭和十四 年二月三日 東京市浅草区千束町三丁目 三十六度 中教 正 小山孫太郎 東京市浅草区花川戸一丁目 大講義 押 田金次郎」	山紋(桜) 登	台東区千束、 花川戸など	千束村、 浅草花川戸 町	幅 138 × 丈 205 × 厚 8
140	93-009-146	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下方下部の両端に4ヶ所に釘穴 あり/ 墨書「(富士山)(八重山桜紋)昭和十八年 二月四 日 睦會 浅草 小山孫太郎 浅草 唐澤勝藏 浅草 田 中喜三郎 浅草 亀井善一郎 浅草 山中富蔵 浅草 野 末一郎」/割れあり	山紋(桜)	台東区浅草 東部	浅草	幅 171 × 丈 280 × 厚 8
141	93-009-148	板マネキ	スギ板に墨書、上方右寄り及び下方中央部に釘穴あり/ 墨書「東京(富士山)(護)先達 井上『雑司ヶ谷』」	山護講	台東区 雑司が谷 など	雑司ヶ谷町	幅 35 × 丈 120 × 厚 4
142	93-009-117	板マネキ	木製板に墨書、上下方中央に釘穴あり/ 墨書「下谷 坂二 大西銀」/割れあり	大西銀	台東区下谷 など	下谷坂本町	幅 32 × 丈 104 × 厚 3
143	93-009-200	板マネキ	木製板に墨書、上下方中央に釘穴あり/ 墨書「下谷 坂二	大西銀	台東区下谷	下谷坂本町	幅 36 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			大西銀 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり		など		丈 103 × 厚 5
144	93-009-194	板マネキ	スギ板に墨書、上下方中央に釘穴あり / 墨書「東都 芝崎」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	芝崎	台東区西浅草	浅草芝崎町	幅 31 × 丈 96 × 厚 7
145	93-009-115	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり / 墨書「(纏 六番) 元入谷 寒中登山 日野」	日野	台東区入谷など	坂本村	幅 47 × 丈 138 × 厚 8
146	93-009-178	板マネキ	スギ板に墨書、下部両端に釘穴あり / 墨書「(纏 六番) 元入谷 日野」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	日野	台東区入谷など	坂本村	幅 31 × 丈 112 × 厚 5
墨田区							
147	93-009-021	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、7ヶ所に釘穴あり / 黒漆書「驛 浅草 横川組」 / 裏面印字「東両國 額師 平岩豊成」	横川組	墨田区両国	南本所元町御用屋敷(東両國)	幅 41 × 丈 144 × 厚 8
148	93-009-033	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、上下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東 両國 『川恒』」	川恒	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 29 × 丈 92 × 厚 5
149	93-009-190	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央及び下部両端に釘穴あり / 墨書「日本ばし かやば町 澤田」 / 割れあり	澤田	墨田区江東橋	本所茅場町	幅 35 × 丈 100 × 厚 4
江東区							
150	93-009-161	板マネキ	スギ板に墨書、上部右寄り及び下部左よりに釘穴あり / 墨書「(富士山) (〇明) 婦可川 『花川』 『松下』 『□武』 『釜庄』 『壘□』 『治田』 『水の井』 『箱忠』 『木戸』」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	丸明講	江東区西側北部一帯	深川	幅 107 × 丈 181 × 厚 6
豊島区							
151	93-009-125	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 浅野政次」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 138 × 厚 7
152	93-009-127	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 足立丑之助」 / 割れあり	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 8
153	93-009-130	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 足立兼五郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 46 × 丈 136 × 厚 6
154	93-009-126	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 荒井阿久太郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 7
155	93-009-131	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 倉橋豊吉」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 46 × 丈 137 × 厚 6
156	93-009-132	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上部中央に1ヶ所下部中央に2ヶ所釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 田島辰夫」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 7
157	93-009-128	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 8
158	93-009-129	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「寒詣 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和四年一月十五日 吉田福太郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 8
159	93-009-124	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講社 昭和五年一月廿二日 足立丑之助」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 48 × 丈 154 × 厚 6
160	93-009-171	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「北 (富士山) (月三) 椎 (欠) 元講 浅野政次 昭和二十九年正月吉日」 / 右側欠如、風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 19 × 丈 166 × 厚 3
161	93-009-133	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、右端上方に釘穴痕、左端中央に釘穴あり / 墨書「登山 (富士山) (月三) (欠) 名町 元講 大山□作 秋元金太郎 大野銀次郎 本橋甚五郎 荒井榮太郎 一月十二日」 / 割れあり、右半分欠損	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 145 × 丈 267 × 厚 7
162	93-009-080	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 浅野政次」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 7
163	93-009-093	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 墨書「北口 (富士山) (月三) 八湖 修行 椎名町 元講社 足立丑之助」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 50 × 丈 138 × 厚 6
164	93-009-105	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 墨書「寒中 登山 (富士山) (月三) 東京 椎名町 元講社 足立丑之助」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 12

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
165	93-009-077	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 足立孫太郎」/裏面一部に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 135 × 厚 7
166	93-009-104	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「寒中 登山 (富士山) (月三) 東京 椎名町 元講社 大政」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 46 × 丈 137 × 厚 12
167	93-009-078	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 是川信男」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 32 × 丈 136 × 厚 7
168	93-009-086	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 武運長久 篠喜三郎」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 4
169	93-009-082	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 篠政太郎」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 5
170	93-009-095	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八湖 修行 椎名町 元講社 篠政太郎 荒井阿久太郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 48 × 丈 137 × 厚 5
171	93-009-079	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 篠辰雄」/裏面に砥の粉塗布、欠けあり	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 4
172	93-009-084	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 武運長久 中田義江」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 4
173	93-009-094	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八湖 修行 椎名町 元講社 本橋市五郎 浅野政治」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 50 × 丈 135 × 厚 5
174	93-009-083	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 大先達 本橋源蔵」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 5
175	93-009-092	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八湖 修行 椎名町 元講社 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 48 × 丈 138 × 厚 6
176	93-009-096	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 八湖 修行 椎名町 元講社 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 48 × 丈 136 × 厚 5
177	93-009-106	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「寒中 登山 (富士山) (月三) 東京 椎名町 元講社 大先達 本橋源蔵」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 45 × 丈 137 × 厚 11
178	93-009-087	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 武運長久 本橋新太郎」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 5
179	93-009-101	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「寒中 登山 (富士山) (月三) 東京 椎名町 元講社 安田實五郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 10
180	93-009-103	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「寒中 登山 (富士山) (月三) 東京 椎名町 元講社 山上兼松」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 45 × 丈 136 × 厚 12
181	93-009-085	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 武運長久 吉田直吉」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 7
182	93-009-081	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「雪中 登山 (富士山) (月三) 椎名町 元講 吉田福太郎」/裏面に砥の粉塗布	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 33 × 丈 136 × 厚 3
183	93-009-102	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり/墨書「寒中 登山 (富士山) (月三) 東京 椎名町 元講社 吉田福太郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅 47 × 丈 137 × 厚 11
184	93-009-098	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央部に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (護) 先達 井上『雑司ヶ谷』」/割れあり	山護講	豊島区雑司ヶ谷など	雑司ヶ谷村	幅 35 × 丈 121 × 厚 4
北区							
185	93-009-180	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 籠鍵」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	籠鍵	北区西ヶ原など	西ヶ原村	幅 44 × 丈 91 × 厚 4
186	93-009-049	板マネキ	スギ板に墨書、中程に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 齋藤」/割れあり	齋藤	北区西ヶ原など	西ヶ原村	幅 28 × 丈 105 × 厚 3
187	93-009-183	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原 齋藤」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	齋藤	北区西ヶ原など	西ヶ原村	幅 28 × 丈 105 × 厚 3
188	93-009-181	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 西ヶ原	巳之吉	北区西ヶ原	西ヶ原村	幅 28 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			巳之吉 (瓢箪 虎や) / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり		など		丈 106 × 厚 3
189	93-009-036	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 滝の川 山田」	山田	北区滝野川	滝野川村	幅 29 × 丈 105 × 厚 3
190	93-009-182	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 西ヶ原 山田」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	山田	北区西ヶ原 など	西ヶ原村	幅 30 × 丈 105 × 厚 3
荒川区							
191	93-009-037	板マネキ	木製板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原 『講元』」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 5
192	93-009-141	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下方中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原 (□講元)」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 6
193	93-009-038	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原 『講元』」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 5
194	93-009-172	板マネキ	ヒノキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、下部中央に釘穴あり / 黒漆書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 荒川 海老原」	山紋 (丸に二つ算木)	荒川区	荒川	幅 43 × 丈 166 × 厚 6
195	93-009-152	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 町屋 鈴勝」	鈴勝	荒川区町屋 など	町屋村	幅 36 × 丈 109 × 厚 6
196	93-009-137	板マネキ	木製板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 町屋 鈴勝」 / 割れ、上方に小穴あり	鈴勝	荒川区町屋 など	町屋村	幅 38 × 丈 110 × 厚 4
197	93-009-150	板マネキ	木製板に墨書、(トンボ) に朱色、下方中央に釘穴あり / 墨書「(トンボ) 東京日暮里 ハーモニカ 真野」	ハーモニカ 真野	荒川区 西日暮里 など	日暮里村	幅 28 × 丈 167 × 厚 3
198	93-009-174	板マネキ	木製板に墨書、(トンボ) に朱色、下方中央に釘穴あり / 墨書「(トンボ) 東京日暮里 ハーモニカ 真野」	ハーモニカ 真野	荒川区 西日暮里 など	日暮里村	幅 29 × 丈 154 × 厚 6
足立区							
199	93-009-153	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部とその上下に釘穴あり / 墨書「東京 (四つ大の字紋) 千住睦」	千住睦	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 125 × 厚 6
200	93-009-189	板マネキ	スギ板に墨書、上下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 (四つ大の字紋) 千住睦」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	千住睦	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 125 × 厚 5
201	93-009-067	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○山) 軽焼」	軽焼	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 120 × 厚 7
202	93-009-185	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○山) 軽焼」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	軽焼	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 118 × 厚 5
203	93-009-023	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○巳) 飯島」 / 中央部にキズあり	飯島	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 丈 123 × 厚 6
204	93-009-147	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央に釘及び下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○巳) 飯島」 / 中央部に打ち損じの釘あり	飯島	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 丈 122 × 厚 7
205	93-009-024	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○巳) 飯島」	飯島	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 丈 123 × 厚 6
206	93-009-186	板マネキ	スギ板に墨書、中央部及び下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○巳) 飯島」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	飯島	足立区千住 など	千住町	幅 30 × 丈 122 × 厚 5
207	93-009-071	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○慶) 榎本」	榎本	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 125 × 厚 7
208	93-009-154	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部とその下方に釘あり / 墨書「東京 千住 (○慶) 榎本」	榎本	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 丈 121 × 厚 5
209	93-009-184	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (○慶) 榎本」 / 風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	榎本	足立区千住 など	千住町	幅 30 × 丈 122 × 厚 5
210	93-009-044	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住 (梅鉢紋) 石井康祐」	石井康祐	足立区千住 など	千住町	幅 45 × 丈 95 × 厚 4
211	93-009-188	板マネキ	スギ板に墨書、上下方中央に釘穴あり / 墨書「東京 千住」	石井康祐	足立区千住	千住町	幅 44 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(梅鉢紋) 石井康祐」／風化による文字の退色及び周囲の痩せあり		など		丈 94 × 厚 4
212	93-009-068	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 千住 (〇キ) 島根」	島根	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 丈 120 × 厚 4
213	93-009-187	板マネキ	スギ板に墨書、上下方中央に釘穴あり／墨書「東京 千住 (〇キ) 島根」／風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	島根	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 122 × 厚 6
214	93-009-066	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 (〇虎) 千住 福田」	福田	足立区千住 など	千住町	幅 32 × 丈 121 × 厚 5
215	93-009-155	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方中央に釘穴あり／墨書「東京 千住 (〇虎) 福田」	福田	足立区千住 など	千住町	幅 31 × 丈 121 × 厚 6
216	93-009-069	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 (〇万) 千住 川合」	川合	足立区千住 など	千住町	幅 32 × 丈 122 × 厚 4
217	93-009-070	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、上下方に釘穴あり／墨書「東京 千住 (〇平) 高橋」／割れあり	高橋	足立区千住 など	千住町	幅 33 × 丈 121 × 厚 5
東京都内							
218	93-009-097	奉納木札	スギ板に墨書、中央部と左下部に釘穴あり／墨書「雪中登山 (富士山) (護) 講社 佐藤作次 中根留五郎 齋藤桑次郎 加藤米吉 平塚作蔵 村松政吉 大野米吉 井上清吉 昭和参年老月七日」／2ヶ所に割れあり	山護講	東京都		幅 305 × 丈 137 × 厚 10
219	93-009-072	奉納木札	スギ板に墨書、下方右中左に釘穴あり／墨書「(富士山) (護) 東京 元講 雪中登山 講元 村松政吉 先達 井上清吉 先達 加藤米吉 昭和六年一月八日」／割れあり	山護講	東京都		幅 275 × 丈 189 × 厚 10
220	93-009-026	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり／墨書「(富士山) (護) 講元 村松」	山護講	東京都		幅 38 × 丈 121 × 厚 6
221	93-009-032	板マネキ	スギ板に墨書、上下方に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 村松 『講元』」	山護講	東京都		幅 40 × 丈 122 × 厚 4
222	93-009-170	板マネキ	スギ板に墨書、中央部及び下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 村松 『講元』」／風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	山護講	東京都		幅 40 × 丈 122 × 厚 4
223	93-009-054	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり「東京 (富士山) (護) 中根 『講元』」／「□講元」に朱色	山護講	東京都		幅 36 × 丈 121 × 厚 5
224	93-009-065	板マネキ	ヒノキ板に墨書、中央部に釘穴あり「東京 (富士山) (護) 中根 『講元』」／『講元』に朱色	山護講	東京都		幅 36 × 丈 121 × 厚 4
225	93-009-027	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 講元 寺田」	山護講	東京都		幅 30 × 丈 123 × 厚 4
226	93-009-030	板マネキ	ヒノキ板に墨書、中央部に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 大先達 嶋田」	山護講	東京都		幅 37 × 丈 119 × 厚 5
227	93-009-042	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 大先達 手塚 『音壺』」／割れあり	山護講	東京都		幅 29 × 丈 120 × 厚 4
228	93-009-063	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下方中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 大先達 手塚 『音壺』」	山護講	東京都		幅 36 × 丈 110 × 厚 5
229	93-009-055	板マネキ	スギ板に墨書、下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (〇護) 建具 加藤 『先達』」	山護講	東京都		幅 34 × 丈 104 × 厚 5
230	93-009-047	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央及び中央部に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 大野米 『音式』」	山護講	東京都		幅 33 × 丈 121 × 厚 5
231	93-009-051	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央及び上方に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 大野米 『音式』」	山護講	東京都		幅 33 × 丈 122 × 厚 4
232	93-009-025	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上下方中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 手塚 『音壺』」	山護講	東京都		幅 34 × 丈 120 × 厚 5
233	93-009-091	板マネキ	ヒノキ板に墨書、下部中央に釘穴あり／墨書「東京 (富士山) (護) 手塚 『音壺』」／割れあり	山護講	東京都		幅 40 × 丈 123 × 厚 3
234	93-009-089	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、中央とその右側の2ヶ所に釘穴あり／墨書「(富士山) (〇明) 元講 東京 寒中登山 大正	丸明講	東京都		幅 350 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			十四年一月廿三日 大先達 清水周行 先達 川島仙秀 先達 浅香宗行 先達 船田政吉 先達 寺井喜太郎 副先達 土倉甚太郎 副先達 小林常三郎 副先達 坂伊作 副先達 松井竹次郎 世話人 白井勝之助 世話人 寂川勘四郎 世話人 三田胎四郎 世話人 白石平吉 講員 福島庄次郎 講員 影山富二 副講員 芝崎政尊 講員 高藤伊之助				丈 198 × 厚 18
235	93-009-020	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 寒中登山 先達 花政」	丸明講	東京都		幅 56 × 丈 151 × 厚 12
236	93-009-015	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 寒中登山 川島仙秀」	丸明講	東京都		幅 36 × 丈 131 × 厚 6
237	93-009-016	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 寒中登山 坂伊作」	丸明講	東京都		幅 38 × 丈 130 × 厚 7
238	93-009-041	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、上方右寄り下方左寄りに釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 左可」/表面の一部に砥の粉の付着、割れあり	丸明講	東京都		幅 42 × 丈 153 × 厚 6
239	93-009-019	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 寒中登山 高藤伊之助」	丸明講	東京都		幅 38 × 丈 129 × 厚 6
240	93-009-088	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部 2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 土倉」	丸明講	東京都		幅 29 × 丈 106 × 厚 4
241	93-009-159	板マネキ	スギ板に墨書、上法中央と下方 3ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 土倉」/風化による文字の退色及び周囲の痩せ、割れあり	丸明講	東京都		幅 29 × 丈 106 × 厚 3
242	93-009-018	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 寒中登山 寺井喜三郎」	丸明講	東京都		幅 37 × 丈 131 × 厚 6
243	93-009-160	板マネキ	スギ板に墨書、上下方中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 船田」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	丸明講	東京都		幅 30 × 丈 90 × 厚 4
244	93-009-017	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 寒中登山 松倉一兵衛」	丸明講	東京都		幅 42 × 丈 132 × 厚 9
245	93-009-192	板マネキ	スギ板に墨書、四方に釘穴あり/墨書「将士 武運 長久 祈願 東京 丸明元講」/裏面墨書「長期建設 忍堅持久 武運長久 禱願 東京 丸明元講 登山」/割れあり	丸明講	東京都		幅 61 × 丈 152 × 厚 6
246	93-009-076	奉納額	枠スギ、本体スギ板、墨書、講印に朱色、上部中央裏に真鍮製のヒートンと紙紐の吊手つく/墨書「北口 (富士山) (月三) 東京 惣元講 昭和式拾五年八月三日 登山記念 大先達 宇田川金太郎 権大先達 高田八右衛門 中先達 窪寺鈴太郎 権中先達 鈴木鈴太郎 世話人 関口藤助 同 安齊貞興 同行 岩崎留五郎 同 梶川雄蔵 同 伊藤吉男 同 佐藤彌七 同 大澤徳太郎 同 内田留蔵 同 窪寺喜代志 同 岩崎あさ 同 市川てる 昭和式拾五年八月式拾六日 火祭記念 講元 川本金太郎 世話人 加藤萬次郎 同行 鈴木華子 同 高田静子 同 青柳つや子(五才) 加藤万次郎 書」	月三講	東京都		幅 553 × 丈 262 × 厚 18
247	93-009-149	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (丸に二つ算木紋) 寒中登山 海老原」/上部釘穴に釘頭痕あり	山紋 (丸に二つ算木)	東京都		幅 45 × 丈 120 × 厚 7
愛知県							
名古屋市							
248	93-009-198	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「名古屋 新英 鈴木」/風化による文字の退色及び周囲の痩せ、割れあり	鈴木	愛知県 名古屋市		幅 27 × 丈 90 × 厚 5
その他							
249	93-009-119	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 秋山」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 7
250	93-009-122	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 新井」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 7
251	93-009-114	板マネキ	ケヤキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 大島屋」	東講			幅 35 × 丈 110 × 厚 8
252	93-009-112	板マネキ	ケヤキ板に墨書、講印に朱色、上下方中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 太田」	東講			幅 35 × 丈 110 × 厚 8

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
253	93-009-120	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 櫻井」	東講			幅 35 × 丈 110 × 厚 8
254	93-009-118	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 中川」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 8
255	93-009-121	板マネキ	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 若林」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 7
256	93-009-048	板マネキ	ケヤキ板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (東) (〇元) 寒中登山 若林」	東講			幅 36 × 丈 110 × 厚 7
257	93-009-140	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、下部 2ヶ所に釘穴あり/墨書「東北 (富士山) (八重山桜紋) 寒中登山 昭和十二年二月三日 三十三回 小山孫太郎」/裏面下方中央に釘掛穴あり	山紋 (桜)			幅 73 × 丈 196 × 厚 14
258	93-009-145	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部と下部 2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (八重山桜) 寒中登山 昭和十七年一月吉日 四十二度 中教正 先達 小山孫太郎」/割れあり	山紋 (桜)			幅 139 × 丈 244 × 厚 6
259	93-009-035	板マネキ	真鍮板、上中下部中央に釘穴あり/「(富士山) (八重桜紋) 豊心講」/下部左側やぶれあり、黒色塗料沈め	山紋 (桜)			幅 29 × 丈 90 × 厚 0.2
260	93-009-162	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、中央部とその下方に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 寿司周」	丸明講			幅 31 × 丈 117 × 厚 4
261	93-009-135	板マネキ	スギ板に墨書、講印に朱色、下方 3ヶ所に釘穴内 2ヶ所に釘あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 土倉」	丸明講			幅 29 × 丈 106 × 厚 4
262	93-009-136	板マネキ	ヒノキ板に墨書、講印に朱色、下方 2ヶ所に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇明) 東京 船田」	丸明講			幅 29 × 丈 107 × 厚 4
263	93-009-057	板マネキ	ケヤキ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (護) 牛込 東五」/裏面墨書「(富士山) (護) 東五」、割れあり	山護講			幅 37 × 丈 111 × 厚 5
264	93-009-090	奉納木札	木製板に墨書、講印に朱色、下部中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (月三) 惣元講 雪中登山 大先達 貫井 亀吉 宇田川鎌二郎 昭和四年一月三日」/割れあり	月三講			幅 70 × 丈 198 × 厚 8
265	93-009-134	奉納木札	スギ板に墨書、講印に朱色、上部左右及び下部中央に釘穴あり/墨書「(富士山) (〇瀧) 雪中登山 昭和十年一月十七日 少教正 講元 小山孫太郎 少講義 講元 海保宗太郎」	丸瀧講			幅 158 × 丈 248 × 厚 6
266	93-009-108	奉納木札	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫 (文字は黒漆塗)、講印に朱色、上下部中央に釘穴あり/黒漆書「東都 (富士山) (丸に二つ算木紋) 海老原 寒中登山 昭和八年一月十五日 同行二人」	山紋 (丸に二つ算木)			幅 46 × 丈 120 × 厚 7
267	93-009-001	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「(纏 五) 志ぶ家」	志ぶ家			幅 29 × 丈 90 × 厚 4
268	93-009-156	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(纏 五) 志ぶ家」	志ぶ家			幅 29 × 丈 91 × 厚 4
269	93-009-179	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(纏 五) 志ぶ家」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	志ぶ家			幅 29 × 丈 90 × 厚 5
270	93-009-202	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「(□組) 志ぶ家」/風化による文字の退色及び周囲の痩せ/割れあり	志ぶ家			幅 28 × 丈 90 × 厚 4
271	93-009-100	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「□□ 志ぶ家」/割れあり	志ぶ家			幅 28 × 丈 90 × 厚 4
272	93-009-005	板マネキ	スギ板に墨書、中央部に釘穴あり/墨書「東都 巴連 天平」/裏面墨書「参拝記念 大正六年 八月二日 登山」	天平			幅 34 × 丈 96 × 厚 5
273	93-009-158	板マネキ	スギ板に墨書、左右中央部に釘穴あり/墨書「天平」/割れあり	天平			幅 50 × 丈 28 × 厚 5
274	93-009-009	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東都 古免忠」	古免忠			幅 33 × 丈 106 × 厚 3
275	93-009-022	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「大文字屋」/下部欠けあり	大文字屋			幅 40 × 丈 109 × 厚 4
276	93-009-138	板マネキ	スギ板に墨書、下方 2ヶ所に釘穴あり/墨書「も組 太郎『志ぶや』」	太郎			幅 37 × 丈 110 × 厚 6

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
277	93-009-010	板マネキ	スギ板に墨書、下方中央に釘穴あり/墨書「東都 てら信」	てら信			幅 33 × 丈 106 × 厚 5
278	93-009-034	板マネキ	スギ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗)、上下部に釘穴あり/黒漆書「東都 乃んきや」/割れあり	乃んきや			幅 35 × 丈 112 × 厚 4
279	93-009-201	板マネキ	スギ板に墨書、上下部中央に釘穴あり/墨書「寄地 松井」/風化による文字の退色及び周囲の痩せあり	松井			幅 33 × 丈 105 × 厚 5
280	93-009-176	板マネキ	木製板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗)、中央部及び下方中央に釘穴あり/黒漆書「(小口家) 水島 『江戸武』」	水島			幅 42 × 丈 153 × 厚 4
281	93-009-012	板マネキ	スギ板に墨書、上方中央に釘穴あり/墨書「東都 森芳」	森芳			幅 35 × 丈 102 × 厚 6
282	93-009-109	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗)、上部左側及び下部中央に釘穴あり/黒漆書「(の組纏 駒七) (〇奉) 矢來 徳」/纏印に胡粉塗布	徳			幅 44 × 丈 150 × 厚 6

筒屋

群馬県

太田市

283	79-033-016	板マネキ	木製(樹種不明、スギか)板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (〇祀) 林行 門人 上州新田郡下濱田村 金子藤行 同行」、裏面墨書「安政四年 巳七月吉日 太田宿 後見 峯岸幸行 下濱田邑 世話人 富岡 萬之輔 同 直吉 同 武八郎 下田島村 荒木質太郎」/裏面中ほどに節穴有	祀講	太田市 下浜田町	下濱田村	幅 138 × 長 446 × 厚 18
-----	------------	------	---	----	----------	------	----------------------

大文字屋

群馬県

館林市

284	79-038-012	布マネキ	木綿浅葱色地型染、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) (館) 北口 登山 三島貞行 上州館林町 講社中」	三島貞行	群馬県 館林市	館林城下	幅 360 × 丈 1175
-----	------------	------	---	------	---------	------	----------------

虎屋

埼玉県

川口市

285	90-059-209	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、両端綴じる、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (〇清月) 講社 浅草分講 武州川口町新地 新柳 月 先達 関口一二三 電話六二三番」	山玉講	川口市本町 など	川口町新地	幅 300 × 丈 570
286	90-059-211	布マネキ	モスリン紫色地染抜、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (〇清月) 武島 川口 講社」/やぶれ有	山玉講	川口市本町 など	川口町新地	幅 358 × 丈 856
287	90-059-204	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・紺)、上辺に割竹の芯材、両端綴じる、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「奉納 埼玉縣川口町新地 大坂家」/黒印「埼玉縣北足立郡川口町榮町北三丁目九八四 大坂家 坂本昇楓」	大坂家	川口市栄町 など	川口町榮町	幅 150 × 丈 445

千葉県

浦安市

288	90-059-206	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り「奉納 (富士山) (玉) (〇浦) 富士講 千葉県浦安町」	山玉講	千葉県 浦安市 堀江など	浦安町	幅 310 × 丈 560
-----	------------	------	--	-----	--------------	-----	---------------

東京都

千代田区

289	90-059-292	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗)、裏面に角型釘掛穴、縁に鉄金具・銀留め/黒漆書「北口 (富士山) (〇京) 神田 鍛冶國」、裏面墨書「十三」/裏面に刃物痕が多数確認できる。	山丸京	千代田区 北東部	神田	幅 149 × 長 607 × 厚 21
290	90-059-293	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまほこ彫(文字は黒漆塗)、裏面に角型釘掛穴、縁に鉄金具・銀留め/彫文字「北口 (富士山) (〇京) 神田 伊東 德行」、裏面墨書「参老」、「南」、青色スタンプ印「北口 (富士山) 登山記念 吉田 幡野」(富士山と両側に拜猿の図柄の判が押されている)	山丸京	千代田区 北東部	神田	幅 150 × 長 630 × 厚 23

中央区

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
291	90-059-205	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、左辺右辺裁ち切り、下辺ミミ／染抜文字「(富士山) (○京) 『本湯四 榎本』 『新富座 村上』 『上尾久安藤』」	山丸京	中央区新富など	新富町	幅184× 丈286
文京区							
292	90-059-294	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗)、裏面に角型釘掛穴、縁に鉄金具・鋏留め／彫文字「北口 (富士山) (○京) 小石川 戸谷」、裏面墨書「十一」／○京の○内の赤色顔料が剥離して黒漆塗が表出している	山丸京	文京区小石川など	小石川	幅149× 長607× 厚23
台東区							
293	90-059-283	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 先達 染谷治三郎 (○内の背景は赤色)」	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅135× 長485× 厚14
294	90-059-289	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 下谷龍泉町 近藤熊治郎」	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅134× 長486× 厚13
295	90-059-284	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 象口 (偏: 彳、旁: 写) 八 島田藤三郎」／右上に割れ痕あり。	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅135× 長485× 厚12
296	90-059-287	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) よし町 さの家 勝寿 (○内の背景は朱色)」	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅132× 長497× 厚12
297	90-059-286	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) やぶ 森田屋」／右側面の中・下方に割れあり。	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅135× 長488× 厚14
298	90-059-285	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 千束 松崎喜三郎」	山玉講	台東区千束など	千束村	幅133× 長488× 厚15
299	90-059-290	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 千束二 峯村要藏」／※裏面には刷版で輪郭を施した痕あり(文字を描くための見当)	山玉講	台東区千束	千束村	幅133× 長487× 厚16
300	90-059-291	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 馬八 二村新吉 (○内は赤色)」	山玉講	台東区浅草	浅草馬道町	幅133× 長489× 厚14
301	90-059-288	板マネキ	ケヤキ板に黒漆書、上部中央に角型釘掛穴あり／黒漆書「北口 (富士山) (玉) 浅草 (○清月) 東仲町 服部勇助」	山玉講	台東区雷門など	浅草東仲町	幅132× 長489× 厚14
302	90-059-201	紙マネキ	紙／墨書「(富士山) (玉) 堀江講 登山三十三度大願成就 大先達 内田忠行主命 大先達 岡崎孫行主命 (富士山) (玉) 参拝講 登山三十三度大願 成就 大先達 西野正行主命 (富士山) (玉) (○潮) 浅草講 登山三十三度大願成就 大先達 染谷治行主命 大先達 芝岡文行主命 (富士山) (○京) 京橋講 大先達 須賀川理行主命 (富士山) (○京) 神田講 登山百度大願成就 大先達 山口豊行主命 大先達 榎本得行主命 (富士山) (○葛) 仲割講 登山三十三度大願成就 大先達 西野八行主命 大先達 梅村常行主命、朱印「(富士山) 神聖」、「梵字(不動明王) など／裂けあり	山玉講 丸京講 山丸葛	台東区浅草東部、中央区南半部、千代田区北東部	浅草、京橋、神田	幅330× 丈750
江戸川区							
303	90-059-207	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い／染文字「(富士山) (玉) 東京 桑川参拝講 御師 幡野 講元 先達 清水善行 外 舌話人」	山玉講	江戸川区東葛西など	桑川村	幅340× 丈447
304	90-059-203	布マネキ	絹紫色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、麻繩の掛緒つく、掛緒の中央に麻繩の吊手つく、上辺左辺手縫い、右辺下辺ミシン縫い／染抜文字「登山 (富士山) (○葛) 葛西講 江戸川区 先達 彦田力行 世話人一同」	山丸葛	江戸川区北葛西など	葛西村	幅350× 丈495
東京都内							
305	90-059-210	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 東京(○葛) 参拝講 講元 西野昭行 先達 世話人」	山玉講	東京都	東京	幅315× 丈600
その他							
306	90-059-208	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材・篠竹の芯材で補強、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染文字「北口 (富士山) (○玉) 雷講社 講元先達 齋藤郁太郎 先達 森萬蔵 副先達 須賀石蔵 外 世話人」	山玉講			幅305× 丈700
307	90-059-198	奉納紙	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 (富士山) (玉) 登山三十三度大願成就 御外八海修業 御中道修業 森福行主命 勤行 雷講社 大先達 玉山徳行 森萬蔵」、朱印「(富	山玉講			幅146× 丈385

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			士山) 神璽]、「梵字(不動明王)」、「北口 登□」などあり / 2つに裂けている				
308	90-059-199	奉納紙	紙/墨書「北口(富士山)(玉) 登山三十三度大願成就 御外八海修業 御中道修業 大先達 西野正行主命 勤行 大先達 西野昌行 先達 世話人 復興記念」、朱印「(富士山) 神璽]、「梵字)」、「北口 登嶽」などあり/4つに 裂けている	山玉講			幅 213 × 丈 568
309	90-059-200	奉納紙	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口(富士山)(○葛) 登山 三十三度大願成就 御外八海修業 御中道修業 故大先達 吉野八行主命 講元 世話人 仲割講社 葛山常行 勤行 大先達 梅村常吉」、朱印「(富士山)神璽]、「梵字)」、「北 口 登■」、「幡野□□」など/裂けあり	山丸葛			幅 208 × 丈 568
310	90-059-202	奉納紙	紙、上端に糊付け痕/墨書「(富士山)(玉) 登山三十三度 大願成就 大先達 講元 鞠子平蔵 桑山平行主命 桑川 参拜講 清水善行真 功勞者 講元 先達 世話人」	山玉講			幅 230 × 丈 434

上文司

東京都

港区

311	79-069-018	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、 中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「東京(富士山) (三) 麻布 元講社 名物 御前そば 總本家 永坂 更科 布屋太兵衛」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布町	幅 330 × 丈 600
-----	------------	------	--	-----	--------------	-----	------------------

足立区

312	79-069-016	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、全体の文字周りを染抜、 上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下 辺断ち切り/型染文字「東京 千住(富士山)(○藤) 一 心講 大先達 大野亀太郎 先達 木村高一郎 先達 武 井弥七 先達 石井鶴松 先達 宮口鉄治 先達 川田軍 治 副先達 山中佐吉 講元 福澄重雄 副講元 神山清 太郎 副講元 大室又一 副講元 鈴木米三郎 副講元 越川重雄 副講元 宇野太次郎 副講元 松沼太市 世話 人 川崎忠次郎 世話人 坂上辰雄 世話人 本橋清太郎 世話人 駒井義一 世話人 竹内章二 世話人 辻猪三郎 世話人 森内吉蔵 世話人 田島清治 世話人 笹野治郎 世話人 市川徳壽 世話人 坪野吉蔵 世話人 田口常吉 世話人 久保田泰平」	丸藤講	足立区千住 など	千住町	幅 340 × 丈 675
-----	------------	------	--	-----	-------------	-----	------------------

西東京市

313	79-069-017	布マネキ	木綿茶色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に 綿繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「東京(○嘉) 田無組 講中」	丸嘉講	西東京市 田無町など	田無村	幅 340 × 丈 550
-----	------------	------	---	-----	---------------	-----	------------------

浅間坊

埼玉県

飯能市

314	91-021-094-20	布マネキ	麻紺色茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い下辺解れ、「北 口 登山(富士山)(大聖寺梅鉢に○藤紋) 講中 埼玉 縣入間郡 吾野村南」	丸藤講	飯能市吾野	吾野村	幅 310 × 丈 670
-----	---------------	------	--	-----	-------	-----	------------------

千葉県

市原市

315	91-021-094-18	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻 繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「参宮(○八) 講社 千葉縣上総 市原郡八幡町」/朱印痕有、やぶれ有	丸八講	市原市八幡 など	八幡町	幅 342 × 丈 681
316	91-021-094-29	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に木製朱色箸の芯材、 手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)(○八) 同行 上総市原郡 八幡町講社」	丸八講	市原市八幡 など	八幡町	幅 344 × 丈 705

君津市

317	91-021-094-35	布マネキ	絹生成色地型染(紺・黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、 中央に綿繩の吊手つく、手縫い/型染文字「北口(富士山)(水) 講社 千葉縣君津郡 松丘 久留里 小糸 講社 大願成就」/やぶれ有	山水講	君津市大戸 見など、久留 里市場など、 大井戸など	松丘村、 久留里町、 小糸村	幅 358 × 丈 527
-----	---------------	------	---	-----	------------------------------------	----------------------	------------------

いすみ市

318	91-021-094-17	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/ 染抜文字「北口(富士山)(水) 長者講 千葉縣上總國 夷隅郡長者町」/やぶれ有	山水講	いすみ市 岬町長者	長者町	幅 350 × 丈 714
-----	---------------	------	---	-----	--------------	-----	------------------

東京都

墨田区

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
319	91-021-094-41	大マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に木製朱色箸の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／「北口 登山 (〇不二) (出) 東京 惣元講 大嶋 亀戸 向嶋」	丸不二講	墨田区北半部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅 340 × 丈 3210
320	91-021-094-42	大マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に木枝の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／「北口 登山 (〇不二) (出) 東京 惣元講 大嶋 亀戸 向嶋」	丸不二講	墨田区北半部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅 330 × 丈 3165
321	91-021-094-25	布マネキ	木綿朱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、／染抜文字「東京 (〇不二) (出) 惣元講 向島 大島 亀戸」	丸不二講	墨田区北半部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅 336 × 丈 788
322	91-021-094-10	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／「〇不二 東京 同行 (出) 講 北口 登山 大島 亀戸 向嶋」	丸不二講	墨田区北半部、江東区大島、亀戸	向島、大島、亀戸村	幅 290 × 丈 590
323	91-021-094-24	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「奉納 (纏 一番) 東京 大島 長谷川」	纏 (一番)	江東区大島など	大島	幅 298 × 丈 654
足立区							
324	91-021-094-34	布マネキ	木綿紺色鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「東京 足立 (富士山) (〇藤) 千壽講 講元 山崎力造 副講元 新井新太郎 全 今井健二 先達 石川友八 副先達 服部金次郎 全 宮本正三 講員 鈴木千代 植竹 星野 顧問 串淵常吉 世話人 坂本幸一 〃 大熊孫重 〃 飯田実 〃 加藤仁四 〃 八木下林之助 〃 福地正一 〃 土田宗太郎 〃 大瀧五郎 〃 佐川光開 〃 小泉さん 〃 石川福子 〃 柴又 下川」／やぶれ有	丸藤講	足立区千住など	千住町	幅 347 × 丈 554
325	91-021-094-46	布マネキ	木綿浅葱色鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「東京 足立 (富士山) (〇藤) 千壽講 講元 山崎力造 副講元 新井新太郎 全 今井健二 先達 石川友八 副先達 服部金次郎 全 宮本正三 講員 鈴木千代 植竹 星野 顧問 串淵常吉 世話人 坂本幸一 〃 大熊孫重 〃 飯田実 〃 加藤仁四 〃 八木下林之助 〃 福地正一 〃 土田宗太郎 〃 大瀧五郎 〃 佐川光開 〃 小泉さん 〃 石川福子 〃 柴又 下川」	丸藤講	足立区千住など	千住町	幅 345 × 丈 580
326	91-021-094-47	布マネキ	木綿浅葱色鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「東京 足立 (富士山) (〇藤) 千壽講 講元 山崎力造 副講元 新井新太郎 全 今井健二 先達 石川友八 副先達 服部金次郎 全 宮本正三 講員 鈴木千代 植竹 星野 顧問 串淵常吉 世話人 坂本幸一 〃 大熊孫重 〃 飯田実 〃 加藤仁四 〃 八木下林之助 〃 福地正一 〃 土田宗太郎 〃 大瀧五郎 〃 佐川光開 〃 小泉さん 〃 石川福子 〃 柴又 下川」／やぶれ有	丸藤講	足立区千住など	千住町	幅 347 × 丈 573
豊島区							
327	91-021-094-37	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「東京 (〔駒〕込) 銅ざん 『壽々瓦』」	銅ざん	豊島区駒込	上駒込村、下駒込村	幅 151 × 丈 242
東京都内							
328	91-021-094-26	布マネキ	木綿紺色地型染(黒)、上辺下辺裁ち切り／型染文字「(丸に違ひ矢紋) 江戸神輿同好会 玉よし会 『玉よ『玉川』し会』 『玉よ『玉川』し会』 『玉よ『玉川』し会』」	玉よし会	東京都	江戸	幅 340 × 丈 1005
神奈川県							
横浜市							
329	91-021-094-39	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に杉の芯材、中央に麻繩を紙で巻いた吊手つく、ミシン縫い、手縫いにて補修、下辺に黄色のフリンジつく、左辺ミシン縫い、右辺裁ち切り／墨書「横濱 (富士山) (〇金) 神奈川 青木講」、朱印「『(富士山) 頂上 皇紀二千六百年 登山 記念』『(富士山) 東北 頂上之印』『富士 神璽』『北口 天地界』『北口 本宮』『(富士山) 北口 登山証』」／やぶれ有	丸金講	横浜市神奈川区青木町など	青木町	幅 280 × 丈 990
330	91-021-094-40	布マネキ	絹生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、手縫いにて補修、下辺にオレンジ色のフリンジつく、右辺ミシン縫い／墨書「(富士山) (〇金) 横濱 青木講」／やぶれ有	丸金講	横浜市神奈川区青木町など	青木町	幅 330 × 丈 1190
331	91-021-094-36	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、綿繩の掛緒つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／墨書「(富士山) (〇金) 講中 神奈川」／やぶれ有	丸金講	横浜市神奈川区神奈川など	神奈川町	幅 323 × 丈 495
332	91-021-094-38	布マネキ	絹紫色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、絹房付紅色組紐の掛緒つく、掛緒の中央に木綿糸の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 (富士山) (〇金) 講中 神奈川 先達 世話人」	丸金講	横浜市神奈川区神奈川など	神奈川町	幅 428 × 丈 848
333	91-021-094-13	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に紙紐つく、手縫い／染抜文字「奉納 (富士山) (〇金) 同行 子安町」	丸金講	横浜市神奈川区子安台など	子安村	幅 360 × 丈 530

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
334	91-021-094-22	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に木製漆塗丸棒の芯材、中央に綿繩に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○金) 横濱市子安 西濱講中」/やぶれ有	丸金講	横浜市 神奈川区 子安台など	子安村	幅 328 × 丈 620
335	91-021-094-23	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/墨書「(富士山 (○金) 同行 横濱 子安講中 昭和拾年 七月廿三日参拜)」	丸金講	横浜市 神奈川区 子安台など	子安村	幅 311 × 丈 653
336	91-021-094-2	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻糸の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (雲) 元同行 横濱市浅間町 先達 世話人」	富士霞元講	横浜市西区 浅間町など	芝生村	幅 350 × 丈 646
337	91-021-094-3	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「登山 (富士山) (雲) 元講社 横濱市浅間町 先達 講元 世話人」	富士霞元講	横浜市西区 浅間町など	芝生村	幅 300 × 丈 605
338	91-021-094-12	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「扶桑教 奉納 (富士山) (桜紋) 横濱 (松葉菱に参紋) 十七夜分講 講社中 富士講睦世話係 教師 松岡兼松」	山桜	横浜市	横浜	幅 300 × 丈 585
339	91-021-094-7	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○日月) 富士山 日月講 東海道生麥 同行」	山丸日月	横浜市 鶴見区 生麦など	生麦村	幅 295 × 丈 555
340	91-021-095-3	大マネキ	木綿生成色地型染(黒・鼠)、講印に朱色、手縫い、3枚の生地を繋ぎ合わせる/型染文字「(日) (月) (富士山) (水) (○稚) (元) (欠)」、(○金) 身禄同、「行 神奈川 漁師町」/補修有	山水講	横浜市 神奈川区 神奈川など	神奈川町	幅 2190 × 丈 2270
横須賀市							
341	91-021-094-19	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○伊) 明治三十五年 三浦郡田之浦 先達 鈴木藤蔵 世話人 八住治郎吉 濱田清吉 鈴木三之助 小林市蔵 野田常吉」	丸伊講	横須賀市 田浦町など	田浦村	幅 352 × 丈 670
342	91-021-094-27	布マネキ	木綿浅葱色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/墨書「(富士山) (○伊) 講 横須賀市長沢 講元 山田芳元 先達 山田巖 外同行者廿一名 昭和廿一年七月二十五日」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 335 × 丈 700
343	91-021-094-28	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「北口 登山 (富士山) (○伊) 講社 横須賀市長沢入 講元 長島才次郎 先達 山田巖 同行一同」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 315 × 丈 522
344	91-021-094-5	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、生成色地に住所氏名等を記しミシン縫いにて元の生地に縫製する/染抜文字「北口 (富士山) (○伊) 同行 横須賀市北下浦町長澤臺 講元 齊藤米吉 先達 中教正 齊藤靖一 世話人 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 345 × 丈 650
345	91-021-094-32	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、「北口 (富士山) (○伊) 横須賀市長沢 講元 齊藤靖一 先達 齊藤米吉 同行 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 346 × 丈 698
346	91-021-094-31	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、四方手縫い「北口 (富士山) (○伊) 同行 三浦郡北下浦町長澤 講元 山田綱吉 先達 権中教正 靖山藤行 世話人 外 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 339 × 丈 740
347	91-021-094-43	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に竹簾の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○伊) 横須賀市長沢 講元 菱沼進省 先達 齊藤義次 同行 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 336 × 丈 623
348	91-021-094-44	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○伊) 横須賀市長沢 講元 菱沼進省 先達 齊藤義次 同行 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 346 × 丈 671
349	91-021-094-45	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○伊) 横須賀市長沢 講元 菱沼進省 先達 齊藤義次 同行 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 345 × 丈 619
350	91-021-094-33	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○伊) 横須賀市長沢 講元 菱沼進省 先達 齊藤義次 同行 講中」	丸伊講	横須賀市長沢	長澤村	幅 347 × 丈 650
351	91-021-094-1	布マネキ	麻紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺ほつれ有/染抜文字「北口 登山 (富士山) (い) 講 横須賀市不入斗 講元 石井円蔵 世話人 川島平次郎 石井長左エ門 芝崎惣吉 石井留蔵 小川重太郎 菱沼定吉 武藤八五郎」	山い講	横須賀市 不入斗町など	不入斗村	幅 308 × 丈 630
352	91-021-094-6	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「登山 (富士山) (い) 第一 富士講社 横須賀市 不入斗町」	山い講	横須賀市 不入斗町など	不入斗村	幅 306 × 丈 615

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
353	91-021-094-8	布マネキ	木綿紫色地染抜・生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「登山(富士山)(い)講 横須賀市 小矢部町」	山い講	横須賀市 小矢部など	小矢部村	幅 303 × 丈 516
354	91-021-094-9	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩(茶・緑で擦る)、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「登山(富士山)(い)講 横須賀市 先達 河本」	山い講	横須賀市	横須賀村など	幅 300 × 丈 530
355	91-021-094-15	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「登山(富士山)(いの字紋)」、墨書「第三 富士講社 三浦郡衣笠」	紋(いの字)	横須賀市 衣笠町	衣笠村	幅 302 × 丈 610
356	91-021-094-30	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「東口 登山(富士山)(○叶) 同行 相州三浦郡武山村 先達 鈴木延太郎 吉話人」	山丸叶	横須賀市武	武村	幅 358 × 丈 663
357	91-021-094-14	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「北口 登山(富士山)(三) 祈禱講 横須賀市 願主 鈴木キミ」	山三祈禱講	横須賀市	横須賀村など	幅 313 × 丈 567
358	91-021-094-21	布マネキ	麻鼠色朱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に紙紐の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山)(真) 祈禱講 三浦郡田浦町 鉦切 先達 蒲谷和吉 登山者一同」	山真講	横須賀市 田浦町など	田浦村	幅 322 × 丈 633
359	91-021-093	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり/彫文字「神奈川(纏 岸川) 石川」(文字は黒漆塗、纏は生成色を塗布、輪郭黒漆塗) /	石川	神奈川県	神奈川	幅 145 × 長 605 × 厚 21
360	91-021-094-4	布マネキ	麻緑色地茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納(○三) 柴崎 横須賀市」	柴崎	横須賀市	横須賀村など	幅 310 × 丈 655
361	91-021-094-11	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納(○三) 横須賀軍港 若松町 柴崎」	柴崎	横須賀市 若松町	横須賀村・深田村の一部	幅 295 × 丈 525
その他							
362	91-021-094-16	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/型染文字「北口 登山(富士山)(正廣) 元講社 先達 浅井己之吉」/やぶれ有	山正廣講			幅 298 × 丈 590

菊屋

東京都

東京都

363	79-040-015	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺断ち切り/染抜文字「御水(山吉) 總講睦『(富士山)(吉) 御水元講社』、『(富士山)(吉)(○玉川) 講社』、『(富士山)(吉)(○三) 講社』、『(富士山)(吉)(○玉) 一心講社』、『(富士山)(吉) 神徳大崎講社』、『(富士山)(吉)(五五五五心) 講社』、『(富士山)(吉)(○十七夜) 講社』、『(富士山)(○す) 講社』、『(富士山)(吉) 神徳上野講社』、『(富士山)(吉)(○志ん) 講社』、『(富士山)(吉)(組み井桁紋 玉ノ) 講社』、『(富士山)(吉)(○亀) 講社』、『(富士山)(吉)(○経ヶ岳) 講社』、『(富士山)(吉)(○廿三夜) 講社』、『(富士山)(吉)(○十六夜) 講社』、『(富士山)(吉)(○清) 講社』	山吉講	東京都		幅 295 × 丈 780
364	79-040-019	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「二祖 再興(富士山)(真)(○六) 講社 扶桑教發起 教導職 周旋方」/やぶれ有	山真講	東京都		幅 305 × 丈 900

その他

365	79-040-020	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「金名水 弘汲元(富士山)(吉) 南北(○玉川) 講社 先達 野村好治 講元 内田彦太郎 世話人 原兼次」/やぶれ有	山吉講			幅 350 × 丈 615
-----	------------	------	--	-----	--	--	---------------

穀屋

栃木県

足利市

366	81-074-211	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(心富士山)(○卍) 神道 扶桑教 栃木縣梁田郡御厨村大字上波垂 権少講義 茂木徳行 全縣全郡梁田村大字福富 権訓導 石原藤行 セハ人 吉田覺三郎 石原勇次郎 同行 拾名 明治廿九年 八月十九日」	卍講	足利市 上波垂町など、福富町	上波垂村、福富村	幅 323 × 丈 460
-----	------------	------	--	----	----------------	----------	---------------

佐野市

367	81-074-188	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れあり/染抜文字「北口 登山(富士山)(○さの) 神道一等扶桑教 社中 野州佐野町 社長 小島勘蔵」	山丸さの	佐野市 天明町など	佐野町	幅 315 × 丈 770
-----	------------	------	--	------	-----------	-----	---------------

浅間坊

菊屋

穀屋

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
群馬県							
前橋市							
368	81-074-194	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/ 染抜文字「北口 登山 (富士山) (桜○泰) 神道泰明教會 本部 上野國前橋市 本部長 泰山聖行 幹事 長谷川卯吉 加藤小平 高嶋格磨 小野田伍兵衛 沢村富次郎 世話人 藤井源吉 小山市郎 田子平三郎 羽鳥九十郎 萩原礼三 郎 遠藤熊次郎 須田徳太郎 惣社中」/やぶれ補修有	山櫻丸泰	前橋市	前橋	幅 340 × 丈 610
埼玉県							
鴻巣市							
369	81-074-189	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、 下辺解れ有/「北口 登山 (○正) 鴻巣講社中 埼玉縣北 足立郡鴻巣町 先達 幹事 世話人 中」	丸正講	鴻巣市鴻巣 など	鴻巣町	幅 330 × 丈 840
入間郡三芳町							
370	81-074-209	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○月三) 講社 中先達 細谷熊次郎 同行 五名 埼玉縣 入間郡三芳村大字北永井 明治二十拾五年 八月十日 登山」	月三講	入間郡 三芳町永井	北永井村	幅 330 × 丈 480
千葉県							
木更津市							
371	81-074-191	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有 /染抜文字「北口 登山 (富士山) (包) 正 千葉県君津 郡十三夜講 元講長 半沢太平 講長 影山藤吉 大先達 小倉長蔵 中先達 榎本真吉 全 西井貞次郎 全 高橋 峰吉 世話掛 時田源六 全 三田兵蔵 世話掛 三平 嘉平 全 崔岡久治郎 全 安田新治 全 秋田慶蔵 全 若鍋忠蔵 全 中原忠三郎 先達 田村平蔵 全 和田寅 吉 先達 石渡三五郎 全 柴崎権九郎 全 小堀清次郎 全 泉水傳蔵 全 半沢竹松 全 崔岡熊吉 全 石井平 蔵 全 刈込政吉 全 大野七太郎 中下島田講社 李師 講社 久保講社 小濱講社 南小安講社 北子安講社 萩 作講社 鎌瀧講社 中島講社 大堀講社 大久保講社 櫻 井講社 請西講社」	山包講	木更津市、 袖ヶ浦市、 君津市、 富津市	君津郡	幅 350 × 丈 895
市原市							
372	81-074-190	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ 有/染抜文字「(富士山) (包) (元) 千葉県上総市原郡 権少講義 高橋重(欠) 大先達 岡田四(欠) 同 斎賀己 (欠) ヶ 時田(欠) 先達 中島(欠) 根本(欠) 幹事 時田(欠) 時田(欠) 根本(欠) 明治三十四年七月(欠)」	山包講	市原市	市原郡	幅 347 × 丈 590
君津市							
373	81-074-204	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書・鉛筆「扶桑 教會 (富 士山) (水) 穂講社 上總周西下口各村 小社長 周旋 方 嘉和祿 相澤忠四郎 鈴木傳重郎 菅野豊吉 鈴木要 造 山田民造 阪田幸治郎 鈴木鉄造 喰」、ペン「廿五年 八月三日登山中」	山水講	君津市坂田 など	周西村	幅 332 × 丈 480
富津市							
374	81-074-203	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「扶桑 教會 (富士山) (水) 穂同行 千葉県上総國天羽郡 佐貫町元笹毛村 先達 角田元助 全 渡邊佐七 外 同行六名 明治廿貳年八月十八日」	山水講	富津市笹毛	笹毛村	幅 270 × 丈 395
375	81-074-205	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (水) 穂同行 千葉県君津郡環村 権少教正 作本桑吉 湊町 権大講義 渡辺佐七 世話人 鶴岡栖 川名新左エ 門 外拾名 明治三十一年八月四日」	山水講	富津市上後、 湊	環村、湊村	幅 330 × 丈 475
東京都							
千代田区							
376	81-074-198	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/ 染抜文字「東京 (富士山) (○京) 神田 遠銀 大栄 塗 師峯 大岩 鍛冶鈴 形定」	丸京講	千代田区 北東部	神田	幅 320 × 丈 680
377	81-074-175	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/ 型染文字「(富士山) (實) 飯田町 分社」	山實	千代田区 飯田橋など	飯田町	幅 305 × 丈 600
378	81-074-182	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有 /型染文字「奉 納 (富士山) (○林) 魚惣 神田和泉橋 通り 松永町」/やぶれ別のマネキにて補修有	山丸林	千代田区 松永町など	神田松永町	幅 338 × 丈 660
中央区							
379	81-074-180	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切 り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○藤) 鉄砲洲」	丸藤講	中央区 湊など	鉄砲洲	幅 293 × 丈 630
380	81-074-181	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北 口 登山 (富士山) (○藤) 鉄砲洲」	丸藤講	中央区 湊など	鉄砲洲	幅 300 × 丈 610

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
381	81-074-197	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「(日) (月) (富士山) (桜紋) 浅間教會 京ばし 志ば 志奈川 かはさき」	山桜	中央区南半部、港区南東部、品川区北品川、神奈川県川崎市など	京橋、芝、品川宿、川崎町など	幅 315 × 丈 715
港区							
382	81-074-185	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「扶桑 (富士山) (桜紋) 参明教會 東京市芝區二本榎 教長 渡邊秋子 世話人」	山桜	港区高輪など	芝二本榎町	幅 345 × 丈 780
383	81-074-186	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「扶桑 (富士山) (桜紋) 参明教會 東京市芝區二本榎 教長 渡邊秋子 世話人」／やぶれ有	山桜	港区高輪など	芝二本榎町	幅 345 × 丈 780
384	81-074-187	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「扶桑 (富士山) (桜紋) 参明教會 東京市芝區二本榎 教長 渡邊一山行 世話人」	山桜	港区高輪など	芝二本榎町	幅 360 × 丈 810
385	81-074-184	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「扶桑 (富士山) (桜紋) 参明教會本部 東京市芝區二本榎 本部長権中教正 渡邊秋子 世話人」／やぶれ補修有	山桜	港区高輪など	芝二本榎町	幅 342 × 丈 810
新宿区							
386	81-074-200	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「奉納『(山) 銀 本店 高田 千歳町』『横濱 中清』『椎名町 中菊』『巢鴨 中甚』『中墅 中定』『小石川 中亀』 中野屋足袋商店」	中野屋足袋商店	新宿区高田、豊島区南長崎、巢鴨、中野区中野、文京区小石川、神奈川県横浜市など	高田、横浜、長崎村椎名町、巢鴨村、中野村、小石川	幅 320 × 丈 590
387	81-074-201	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺ミシン縫い解れ有／染抜文字「奉納『(山) 銀 本店 高田 千歳町』『横濱 中清』『椎名町 中菊』『巢鴨 中甚』『中墅 中定』『小石川 中亀』 中野屋足袋商店」	中野屋足袋商店	新宿区高田、豊島区南長崎、巢鴨、中野区中野、文京区小石川、神奈川県横浜市など	高田、横浜、長崎村椎名町、巢鴨村、中野村、小石川	幅 325 × 丈 610
台東区							
388	81-074-176	布マネキ	麻茶色紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／型染文字「扶桑 (富士山) (○一心) 頂上 御内院開關 浅草御蔵前 元一心結社」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 316 × 丈 660
389	81-074-196	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「北口 登山 (富士山) (包) (○浅) 浅草元講社 先達 浅草廣小路 志婦會 本所亀沢町 大和屋呉服店」／やぶ有、やぶれ補修有	山包講	台東区雷門前、墨田区両国	浅草廣小路、本所亀沢町	幅 310 × 丈 685
390	81-074-208	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○芳) 浅同行 先達 世話人 東京浅草馬道 八人 廿二年七月 廿六日」	山丸芳	台東区浅草など	浅草南馬道など	幅 266 × 丈 380
墨田区							
391	81-074-193	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「東京 (富士山) (○鈴) 『南二葉 鍛冶鉄』『小梅 瓦町 伊藤』『南二葉 鍛冶宇太』『緑町壺 桶多』『南二葉 栗原興』『石原 大川屋』『緑町壺 豊久』『本所 青木』」／やぶれ補修有	山丸鈴	墨田区亀沢など	本所南二葉町	幅 330 × 丈 677
392	81-074-199	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「奉納 (小の字菱紋 鋳) ほん所 壱丁目『重吉』」／やぶれ補修有	重吉	墨田区南半部	本所	幅 310 × 丈 600
杉並区							
393	81-074-195	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有、／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○内) 東京 枕並講社 先達 玉野佐平治」／やぶれ有	内丸講	杉並区阿佐ヶ谷南など	杉並村	幅 305 × 丈 705
荒川区							
394	81-074-177	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有／染抜文字「(富士山) 奉納 (○富) 元祖 稲荷寿し 東京南千住大橋際 鈴木屋富五郎」	山丸富	荒川区南千住	南千住町	幅 310 × 丈 625
江戸川区							
395	81-074-212	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷「神道 (富士山) (○星) 惣同行 東京府 南葛飾郡篠崎村 大教導 星野政明」	丸星講	江戸川区篠崎町	篠崎村	幅 333 × 丈 472
神奈川県							
横浜市							

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
396	81-074-178	布マネキ	木綿紺色地染抜・型染(朱)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染文字「奉納 (富士山) (水) 速明教會 横濱西戸部 社長 高瀬竹治郎 横濱吉田町一丁目 津田宇多」	山水講	横浜市西区西戸部町、中区吉田町	戸部村、吉田新田村	幅 325 × 丈 615
397	81-074-179	布マネキ	麻茶色地型染(生成・朱)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染文字「奉納 (富士山) (水) 速明教會 横濱西戸部 社長 高瀬竹治郎 細田傳吉」	山水講	横浜市西区西戸部町	戸部村	幅 310 × 丈 660
398	81-074-183	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「北口 (富士山) (三つ星紋) 横濱丸高講 先達 清水仁右衛門 講元 世話人」/やぶれ補修有	山三つ星	横浜市		幅 335 × 丈 680
その他							
399	81-074-206	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 東京 (元) 講社 先達 六代目 松本喜行 講元 本間熊治郎 世話人 五十嵐志満 小出久五郎 明次廿四年」	丸宝講			幅 320 × 丈 470
400	81-074-207	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 東京 (元) 講社 (欠) 先達 六代目 松本 (欠) 講元 本間 (欠) 武田 (欠) 山 (欠) 鈴 (欠) 明治廿五年 八月八日」	丸宝講			幅 330 × 丈 345
401	81-074-210	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(○不二) 一山講」、鉛筆「先達 松戸弥市 會計 齊藤仁三郎 同行 三十二名」	丸不二講			幅 328 × 丈 474
402	81-074-192	布マネキ	木綿生成色型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/型染文字「登山 (富士山) (○星) 惣同行 大教導 星野正明」/やぶれ有、やぶれ補修有	丸星講			幅 335 × 丈 760
403	81-074-202	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「第一區 (總(は組) 八) い奈り」/やぶれ有	い奈り			幅 325 × 丈 710
なべ屋							
栃木県							
足利市							
404	94-010-044	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (致) 神道扶桑教 栃木県足利郡筑波村大字高松 故大教正 根岸一行晃山 二代目大講義 川島一行 訓導 川上きん 教導職 茂木松太郎 世話人 古郡理三郎 大竹秀作 荒居高四郎 内藤か志 長倉やす 昭和四年八月八日」	山致講	足利市高松町	高松村	幅 336 × 丈 480
405	15-011-026	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (致) 神道扶桑教 下毛足利郡筑波村大字高松 少教正 根岸一行 訓導 原彦十郎 世話人 荒井祐次郎 茂木完三 大島啓吾 原文太郎 大島そで 外同行」	山致講	足利市高松町	高松村	幅 332 × 丈 482
佐野市							
406	15-011-033	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 栃木県安蘇郡田沼町字田沼 大先達二世 大澤万行 先達二世 川田石行 同行 五名 明治四十二年 九月」	卍講	佐野市田沼町	田沼町	幅 340 × 丈 487
407	15-011-041	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 栃木県安蘇郡田沼町 大先達 大澤万行 川田石行 同行四名 外名 明治四十四年 八月廿日」	卍講	佐野市田沼町	田沼町	幅 333 × 丈 483
408	15-011-032	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「太祖 參神 (富士山) (○柱) 扶桑教 三柱教會 栃木県安蘇郡堀米町 大講義 飯田徳行真 同行三名 明治四拾貳年 九月三日」	丸柱講	佐野市堀米町	堀米町	幅 333 × 丈 484
埼玉県							
さいたま市							
409	15-011-022	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「南天 (心富士山) (日) 神道丸山教奉詞字 埼玉縣浦和町 先達 小金井馬太郎 北口 登山三十六度祝 明治四拾二年八月吉辰」	丸山教	さいたま市浦和区高砂など	浦和町	幅 295 × 丈 405
行田市 羽生市							
410	15-011-036	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「神導 扶桑教 (富士山) (○卍) 本部直轄 埼玉縣北埼玉郡須加村 少講義 先達二代目 須賀米行 同郡新郷村 訓導 正田隼三郎 講長 長谷川惣三 小暮濱吉 出来嶋六三 シンゴラムラ 正田良八 山崎右市 丑久保宗六 長谷川仁三郎 川島安太郎 長谷川正吉 シンゴラムラ 正田藤太郎 古沢綱五郎 五拾式名 明治四拾四年八月拾四日」	卍講	行田市 須加など、羽生市 上新郷など	須加村、新郷村	幅 330 × 丈 485
加須市							
411	15-011-046	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 扶桑 教會 講社 允講長 青木正行生山 埼玉縣北埼玉郡 不動岡村大字下谷 講長 矢島一行弘山 副講長 矢島泰行 周旋方 金子常吉 安藤又兵衛 同 和 三郎 同 關藏 滝沢善次 明治四十二年八月 日」	丸正講	加須市下谷	下谷村	幅 335 × 丈 482
千葉県							

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
君津市							
412	15-011-001	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口登山 (富士山) (玉) 船橋市宮本町 (〇下) 講社 先達金子浅吉 講元 武藤貞一 高倉善一郎 山田富喜彦 世話人 山田金次郎 金子庄作 滝口誠 青木廣道 金子和俊」	山玉講	船橋市宮本	宮本町	幅 330 × 丈 693
413	15-011-024	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「扶桑 教會 (富士山) (水) 穂講社 上總周西下口各村 小社長 嘉和録 周旋方 外同行 六名 明治四十二年八月十日休憩」	山水講	君津市坂田など	周西村	幅 336 × 丈 483
東京都							
千代田区							
414	94-010-017	暖簾	生地：厚手木綿黒地染抜・型染 (朱色・金色)、33 枚、繩は麻、ミシン縫製、反幅を 5mm ずつ縫い合わせて暖簾状に仕立てたもの／各生地に染抜文字 (右側から)「のし のし のし」、「(富士山) (〇岩) 東京 神田連雀町 藪蕎麦」(以下暖簾 1 枚ごとに同じ講印が入る)、「銀座 藪蕎麦」、「濱町 藪蕎麦」、「外神田 藪蕎麦」、「浅草並木 藪蕎麦」、「泉岳寺前 藪蕎麦」、「本郷薬師地内 藪蕎麦」、「新橋驛前 藪蕎麦」、「京ばし鈴木町 藪伊豆」、「神保町 地久庵」、「四谷大横町 地久庵」、「深川不動前 はつ弥」、「牛込岩戸町 伊勢卵」、「牛込若松町 尾張屋」、「蛸 三ノ十二 齋藤歯科医院」、「浅草區役所角 (打出の小槌) 大黒屋天婦羅」、「浅草観音劇場裏 (打出の小槌) 大黒屋支店」、「魚がし 平長陸」、「魚がし 松録」、「深川高橋際 東屋」、「薬研堀 松月」、「八丁堀仲町 浅田屋」、「深川霊岸町 口ば商 かじま」、「青山南二 水谷金次郎」、「中渋谷大和田 世話人 近江屋」、「京ばし壘町 藪蕎麦」、「青山北五 世話人 巴屋」、「日本橋馬喰町 大黒屋」、「青山高樹町 講元 岩本元次郎」、「馬返し なべやさん江」	丸岩講	千代田区神田 神保町、須田町、神田佐久間町 中央区京橋、銀座、日本橋蛸殻町、日本橋馬喰町、日本橋浜町、日本橋本町、八丁堀、東区本橋、港区高輪、南青山、新宿区岩戸町、若松町、四谷、文京区本郷、台東区浅草東部、江東区白河、高橋、富岡、渋谷区道玄坂	神田連雀町、銀座、濱町、外神田、浅草、泉岳寺前、本郷薬師地内、新橋驛前、京ばし鈴木町、京ばし壘町、神保町、四谷大横町、深川不動前、牛込岩戸町、牛込若松町、蛸三ノ十二、浅草、魚がし、深川高橋、薬研堀、八丁堀仲町、深川霊岸町、青山南、中渋谷大和田、日本橋馬喰町、青山高樹町	幅 10855 (1 枚幅 330-335) × 丈 1280 (全文 1335) 縄長 14100 × 太 6 左 3 本撚り
415	94-010-016	暖簾	生地：厚手木綿黒地染抜・型染 (朱色・金色黄土色)、14 枚、繩は麻 (漁場で使ういわゆるマグロ繩に類似している) ミシン縫製、反幅を 5-10mm ずつ縫い合わせて暖簾状に仕立てたもの／(富士山) (真) (〇守) 神田 東竜閣 村松屋恵太郎 (以下暖簾 1 枚ごとに同じ講印が入る)、「神田 東竜閣 飯田徳藏」、「神田 東竜閣 大竹」、「神田 東竜閣 中村幸吉」、「神田 東竜閣 石原熊次郎」、「神田 東竜閣 梅村與藏」、「神田 東竜閣 坪井仙吉」、「神田 東竜閣 松井作次郎」、「神田 東竜閣 拾二番地 伊東徳次郎」、「神田 大和 竹内金次郎」、「神田大和 岩脇千代吉」、「神田 大和 田波藤一郎」、「神田 大和 二葉秋藏」、「神田 大和 三宅藤一郎」／山小屋の屋根の上に掛けた。富士講の奉納物でもある。終戦後、ものがない時代にこれで足袋などを作った／左端の乳が欠損。裾のいたみが激しいので、修繕あと多数有	山真講	千代田区北東部	神田	幅 4660 (1 枚幅 345-330) × 丈 1780 (全文 1835) 縄長 9310 × 太 4 左 3 本撚り
中央区							
416	15-011-037	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏甚 両國横山町 傳導教師 光山正行 明治四十 (欠) 年 八月九日」	山光講	中央区 日本橋 横山町など	横山町	幅 336 × 丈 494
港区							
417	15-011-040	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「扶桑 (富士山) (桜紋) 參明教會本部 東京市芝區二本榎西町 教長 渡邊秋子 世話人 同行二十九名 明治四十四年 八月三日登山」	山桜	港区高など	芝二本榎町	幅 332 × 丈 480
418	94-010-045	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「東京 (富士山) (真) 芝講社 昭和四年七月廿日 登山人名 大内峰三郎 權田勘五郎 黒河内新藏 鈴木藏之助 岡本重太郎 細村定則 小沼亀壽 服部兼光 和田年夫 梅澤宇市郎、別紙貼付け「東都 芝 竹傳」	山真講	港区南東部	芝	幅 340 × 丈 480
新宿区							
419	94-010-038	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷「北口 (富士山) (〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	西大久保村	幅 282 × 丈 390
420	15-011-016	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷「北口 (富士山) (〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	西大久保村	幅 277 × 丈 398
421	15-011-044	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山)」	内丸講	新宿区	四谷	幅 332 ×

なへ屋

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(○内) 内藤 新宿講社 社長 世話人三名 同行四名 明治四十二年 八月四日		四谷御門西 方一帯		丈 480
文京区							
422	94-010-039	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (日) 丸山明德教會 昭和四年七月廿三日」 世話人 八名 小石 川分教社 同行拾九人	丸山教	文京区 小石川など	小石川	幅 335 × 丈 482
台東区							
423	15-011-002	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (○浅) 浅草 元太々講 先達 梅津金兵衛 世話 人 登山人 梅津金太郎 全 参五郎 外三人 四拾二年 八月十一日	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 163 × 丈 240
424	15-011-035	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (○東) 浅くさ 先達 村井惣(欠) 世話人 濱野與 (欠) 吉崎常(欠) 右原元(欠) 石川竹(欠) 山中幸(欠) 外拾人 四拾四年八月廿二日」/下部欠損	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 333 × 丈 426
425	94-010-040	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (包) (○陸) 浅くさ 昭和四年 七月廿二日 世話人 早川永太郎 大谷 庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇之助 宮川文造 石 原邦太郎 管延 同行廿名	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 380 × 丈 529
426	15-011-007	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (富) (○玉) 下谷 講社 先達 世話人	山富講	台東区 上野公園 東麓一帯	下谷	幅 279 × 丈 391
427	15-011-014	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (富) (○玉) 下谷 講社 先達 世話人」/裂けあり	山富講	台東区 上野公園 東麓一帯	下谷	幅 277 × 丈 387
428	94-010-030	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「扶桑 (富士山) (○一 心) 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東 京浅草御蔵前 四世教長 和田鏝太郎 同行 昭和四年八 月四日	一心教会	台東区 浅草橋	浅草御蔵前 片町	幅 325 × 丈 493
429	15-011-049	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶 桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅 草區三間町 中教生 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 世 話人 八木福太郎 湯川富士松 鈴木三郎 世話人 大河 内銀太郎 同 梅吉 山崎ヤス 松村安太郎 伊藤安兵衛 齋藤金八 大嶋屋喜太郎 鈴木源蔵 梅村梅吉 寺岡友次 郎 水上直次郎 吉田万吉 小藪キク 星名由太郎 明治 四十二年 八月二日立	丸鉄講	台東区駒形 など	浅草三間町	幅 332 × 丈 710
墨田区							
430	15-011-030	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (真) 本所 (○守) 講社 先達 山本庄八 小先達 中 村兵治 清水兼太郎 世話人 明治四十二年 七月廿九日 同行十八名登山ス	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 335 × 丈 483
431	94-010-029	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (富士山) (丸に 縦算木紋) 東京 堅川 堅川講社 昭和四年七月廿六日 同行十七人 先達 十九浦藤吉 副先達 杉岡小次郎 副 先達 齋藤善太郎 講元 小川由太郎 世話人 齋藤惣吉 中山延治 木村秀吉	タテカワ講	墨田区、 江東区	堅川	幅 395 × 丈 550
大田区							
432	94-010-032	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (富士山) (丸に 縦算木紋) 大森講社 昭和四年七月 講元 福本善吉 先 達 茨田大五郎 外世話人」	タテカワ講	大田区 大森本町 など	大森村	幅 333 × 丈 489
433	15-011-045	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に縦木紋) 大森講社 東京府荏原郡 先達 橋本武兵 衛 落合晋五郎 世話人」/左辺やぶれあり	タテカワ講	大田区 大森本町 など	大森村	幅 337 × 丈 485
渋谷区							
434	15-011-025	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知 (富士山) (○谷) 代々木講社 代々木 上渋谷 新町 先達 代行 儀山 世話人 明治四十二年 八月四日 同行 十五名	丸谷講	渋谷区 代々木など	代々木	幅 332 × 丈 480
435	94-010-043	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知 (富士山) (○谷) 代々木講社 代々木 新町 世話人 四人 同行 十七」	丸谷講	渋谷区 代々木など	代々木	幅 336 × 丈 483
436	15-011-017	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (月三) 松木同行 東京府下 豊多摩郡 世話人 明治四十二年 八月三日 同行十三名	月三講	渋谷区・中 野区・杉並 区及び新宿 区の1部	豊多摩郡	幅 280 × 丈 400
杉並区							
437	15-011-047	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○内) 東京 府下 杉並講社 杉並講社 先達 井上暉 佐 同行二十人 明治四十二年八月三日	内丸講	杉並区 阿佐ヶ谷南 など	杉並村	幅 332 × 丈 482

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
438	15-011-042	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 登山 (富士山) (○内) 十三夜 講社 高井戸村 世話人 明治四拾二年八月卅一日」	内丸講	杉並区 上高井戸 など	高井戸村	幅 332 × 丈 480
439	15-011-039	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○内) 杵並講社 東京府下 先達 井上喧佐 外拾貳名」	内丸講	杉並区 阿佐ヶ谷南 など	杉並村	幅 330 × 丈 480
440	15-011-043	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 登山 (富士山) (○内) 講社 東京府豊多摩郡 大宮前 先達 松本勝五郎」	内丸講	杉並区宮前 など	大宮前新田	幅 333 × 丈 480
441	15-011-048	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○内) 同行 東京府豊多摩郡 久我山講社」	内丸講	杉並区 久我山	久我山村	幅 252 × 丈 650
442	15-011-018	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○を) 同行 東京府豊多摩郡 上井草講社 先達 世話人 拾四名 四拾二年八月二日」	丸を講	杉並区 上井草など	下井草村	幅 278 × 丈 392
豊島区							
443	15-011-029	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○瀧) 東京 駒込陸 酒井幾治郎 角田桂次郎 田中政治郎 飯田鍋吉 中川伊之助 石平 吉田作太郎 春山源四郎 銅秀 棒丑 棒兼」	丸瀧講	豊島区駒込 など	上駒込村、下駒込村	幅 334 × 丈 482
板橋区							
444	15-011-011	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (万) (○登多) 同行 東京府北豊島郡 上板橋 先達 醍醐金左衛門 世話人 小宮市造 栗原泰次郎 篠弥市 外十四名 明治四十二年八月四日」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 404
445	94-010-042	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「(富士山) (万) (○登多や) 講社 府下北豊島郡上板橋村 先達 中尾一郎 世話人 小宮市蔵 五十嵐才智 同行十九名」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 305 × 丈 420
446	15-011-003	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 同行 下赤塚 拾名」	丸吉講	板橋区 赤塚など	下赤塚村	幅 167 × 丈 244
447	15-011-012	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 新井七三郎 伊奈野榮次郎 先達 上板橋 天野裕五郎 明治四拾貳年八月三日 同行拾四名」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 283 × 丈 396
練馬区							
448	94-010-034	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 講社 東京府北豊島郡上練馬村高松 先達 世話人 同行九名」	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 282 × 丈 400
449	15-011-013	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 教會講社 東京北豊島郡練馬村 先達 内田武吉 世話人 外二名」	丸吉講	練馬区練馬 など	下練馬村・上練馬村	幅 300 × 丈 459
450	94-010-041	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「登山 (富士山) (○谷) 講社 東京府下北豊島郡 上練馬村字貫井 昭和四年 八月 日 同行 先達 長谷川初五郎」	丸谷講	練馬区貫井	上練馬村 貫井	幅 252 × 丈 345
451	94-010-035	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 田口萬次郎 篠治左工門 篠辰蔵 風祭角太郎 先達 練馬町 篠喜太郎 小泉栄次郎」	丸祓講	練馬区練馬 など	練馬町	幅 317 × 丈 406
452	15-011-008	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○を) 同行 東京府下北豊島郡 石神井村 先達 拾五名 世話人」	丸を講	練馬区 石神井町 など	石神井村	幅 278 × 丈 393
東京都内							
453	15-011-006	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 開山 (一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代 藤原妙清 明治四拾貳年八月五日 同行 貳十二名」	村上講	東京都		幅 268 × 丈 395
454	15-011-020	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 開山 (一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代藤原妙清 明治四十四年七月廿七日 同行」	村上講	東京都		幅 267 × 丈 393
455	94-010-033	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 開山 (富士山) (一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京富士村上講社 少教正 名倉権太郎 登山拾四名 昭和四年七月廿六日」	村上講	東京都		幅 282 × 丈 400
456	15-011-027	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (宝) 東京 (元) 講社 先達七代目 本間熊治郎 本間廣吉 藤田平吉 鶴岡萬吉 鶴見幸次郎 山田興四郎 大田桑八 松田直吉 大塚秀吉 加藤勝次郎 安保長一郎 本杵竹次郎 明治四拾貳年 八月五日」	丸宝講	東京都		幅 333 × 丈 482
457	15-011-023	紙マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫／彫文字「(富士山) (真) (○守) (組み井桁紋 三) 井上」(真の文字と○守の背景が赤塗料塗布、守の字に金彩を施した痕あり)、ヒ三と井上は黒色塗装の痕あり。／山小屋「鍋屋」への奉納品か	丸宝講	東京都		幅 327 × 丈 480
458	15-011-031	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「大祖 参神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」	山真講	東京都		幅 333 × 丈 483
神奈川県							

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
459	15-011-005	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (真) (○原) 同行 神奈川縣都築郡山内村荻田 先達 大久保倉之助 外四名 同行七十人 講社 八月五日」	山真講	横浜市緑区 荻田北など	荻田村	幅 240 × 丈 325
460	15-011-004	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (四つ割菱紋) 同行 神奈川縣津久井郡長竹村 先達 菊池原芳右衛門」	山紋 (四つ割菱)	相模原市 緑区長竹	長竹村	幅 245 × 丈 335
461	15-011-019	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (富士山) (元一) (○照) 神奈川縣鎌倉郡 富士見村深谷 先達少講義 川邊徳山 外六名 明治四拾二年 八月十三日」	元一講	横浜市 戸塚区 深谷町	深谷村	幅 277 × 丈 393
462	15-011-009	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 (富士山) (富) 武州 上稲毛 同行 大先達 寶山神行 世話人 八月四日 五人」/裂けあり	山富講	神奈川県 川崎市	稲毛	幅 277 × 丈 396
山梨県							
463	94-010-037	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「(富士山) (四つ割菱紋) 北口 登山 講社 甲斐国 相模国 下總国 大先達 原田徳丸 外拾六名」	山紋 (四つ割菱)	山梨県、 神奈川県、 千葉県北部 と茨城県の 1部	甲斐国、 相模国、 下総国	幅 278 × 丈 420
464	15-011-015	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 開山 (一つ藤巴紋) 村上 藤原旺心 北都留郡七保村 上和田 相馬米吉 同行七人 明次四十二年八月五日」	村上講	山梨県大月市 七保町林など	七保村	幅 277 × 丈 417
その他							
465	94-010-031	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「二祖 再興 (富士山) (真) 總元講 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行 貳拾人」	山真講			幅 333 × 丈 484
466	15-011-010	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「二祖 再興 (富士山) (真) 廣元講社 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行 二拾名」	山真講			幅 278 × 丈 399
467	15-011-028	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (咲) (○嶋) 同行 世話人 先達 志奴榮 小林清寿 長村与吉 遠藤寅嗣 保谷西蔵 石原良秀 井川 矢野恭治 大曾根八十彦 香取昆山 鈴木弥吉 椎橋安五郎」	山咲			幅 335 × 丈 482
468	94-010-036	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「東京 (富士山) (八重山桜紋) (軸) 東運元講 大先達 山守鶴吉 副先達 河久保常吉 世話人 志保沢松五郎 中村巳之助 木村岳兵エ 小川長次郎 高橋徳左右 藤田松五郎 平松銀造 手塚鍬吉 講元 廣瀬喜之助 同行 竹原菊太郎 堤丈吉 平山季治 吉田久太郎 西山鷹次郎 森田豊吉 須藤三郎 岡近三 石橋久 神舎正満 伊藤浅吉 山田清八 中村包彦 志保沢英子 三本木鶴吉 長森亀吉 山口三之助 長谷川萬次郎 岩崎幸次郎 駒沢先達 秋山徳次郎 田中重造 鈴木利光 渡邊亀太郎 駒嶺定七 日乃出屋 保倉卯之作 保倉卯之作 三宅正吉 内藤義勝 北原寅次 村主藤太郎 中村安次郎 山口高太郎」	山桜軸			幅 336 × 丈 483
469	15-011-021	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「親神は何連に あるとたづぬれは 富士の峯にぞ たづぬいり ける (○の) 講中愚老 七月廿五日登山」	紋 (丸の)			幅 240 × 丈 323
470	15-011-034	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (○不二) 一山講 先達代 林田弁之助 會計 松戸邦作 明治四拾二年七月 日 同行式拾九名」	丸不二講			幅 333 × 丈 480
471	15-011-038	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「南 天 (心富士山) (日) 神道 丸山 明德教會」	丸山教			幅 335 × 丈 482
鈴原社							
東京都							
港区							
472	89-041-016	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い一部手縫い/型染文字「東京 (富士山) (三) 麻布 元講社 名物 御前そば 總本家 永坂更科 布屋 太兵衛」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 329 × 丈 594
新宿区							
473	89-041-011	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (○参) 四谷 伊藤講 昭和二十六年 七月二十日 講元 清水ぶん 先達 植本誠次 副先達 徳永竹正 世話人 遠藤豊吉 〃 猪狩彦太郎 〃 荒井梅太郎 〃 高橋元太郎 世話人 細井義太郎 〃 萩本たか 平講 清水ふみ 〃 伊藤哲 〃 近藤一夫」	丸参講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 257 × 丈 746
文京区							
474	89-041-017	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山	山花講	文京区本郷	本郷	幅 305 × 丈 660

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷 / やぶれ有				
475	89-041-015	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り / 型染文字「奉納 (富士山) (花) 東京 本郷 大先達 高田己之助 講元 石橋喜兵衛 先達 中澤達磨」 / やぶれ有	山花講	文京区本郷	本郷	幅 305 × 丈 570
足立区							
476	89-041-012	紙マネキ	紙 / 墨書「(富士山) (〇参) 東京千住丸参講 權中教正 大先達 野崎壤吉 講元 佐藤賢治 副講元 野村七郎 先達 榎本慶一 先達 吉田萬吉 先達 野崎森平 先達 齋藤千代丸 世話人 飯島三之助 全 石出銀蔵 全 當麻影輝 全 川端長之助 全 吉野平八 全 田中三代次郎 世話人 外山ツネ 全 高田徳孝 全 中康 全 成田周三郎 全 中島晴吉 全 榎本繁治郎 全 野崎登之助 全 増田キク 全 鳥田一郎 全 澁谷寅吉 全 澁谷亀吉 全 関根吉次郎 全 須藤六郎」	丸参講	足立区千住 1~5 丁目・千住曙町・千住関屋町など	千住町	幅 381 × 丈 532
東京都内							
477	89-041-018	大マネキ	木綿紺色地染抜、手縫い / 染抜文字「東京 (富士山) (〇一心) 扶桑一心教會」	一心教会	東京都		幅 330 × 丈 2515
478	89-041-014	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り / 染抜文字「東京 (富士山) (八重桜) (軸) 東(欠)」 / やぶれ有	山桜軸	東京都		幅 295 × 丈 400
その他							
479	89-041-013	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、右辺裁ち切り、下辺解れ有 / 染抜文字「□組 車源」	車源			幅 152 × 丈 220
はちみつ屋							
栃木県							
足利市							
480	18-016-024	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に角型釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (〇川上) 野州足利 大先達 明行身山惣同行 烏帽子岩本國、裏面墨書「安政二乙卯七月 世話人 大竹寅彦 小林善之助 青梅屋庄兵衛 篠崎吉太郎 荻野峯八 篠田留七 小佐野文兵衛 堀越徳兵衛 木嶋沢吉 木村浪三郎 和田嘉兵衛 木村和兵衛 田沼屋幸内 布屋佐兵衛 相場徳兵衛 大竹吉兵衛、「を」、「□号ハ(文字が消えかかっている)」	山丸川上	足利市	足利町	幅 142 × 長 579 × 厚 17
481	18-016-212	板マネキ	木製(スギか)に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (〇川上) 大先達 明行身山 野州 足利郡勸農村 日行登山 野州江戸 講中(川上の円内の背景に朱墨彩色)、裏面「萬延元年庚申六月 江戸 生田貞英書 佐野君田村 車屋利左衛門 江戸 日下部八作、「ゆ」、「中号ノ七」	山丸川上	足利市 宮北町など	勸農村	幅 162 × 長 594 × 厚 16
482	18-016-023	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、上下に2か所釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (〇正) 武蔵国栗橋在高柳村 神田禮行門人 下野国梁田驛 少分社長 稲葉豊行 社中」(〇内の背景が朱色)、裏面「北口 登山 (〇正) 武蔵国栗橋在高柳村 神田禮行門人 下野国梁田驛 少分社長 稲葉豊行 社中、「食行身祿」	丸正講	足利市梁田町、久喜市 高柳	梁田村、高柳村	幅 140 × 長 460 × 厚 11
栃木市							
483	18-016-182	板マネキ	木製(樹種不明)板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、側面に柿渋塗、上と中央に釘穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (〇記) 三行門人 野州都賀郡本澤 正山武行 同行、裏面墨書「明治三庚午年 大セハ人 本澤川岸 安良岡清之進 下初田村 須藤元四郎 榎本宿 浅見静司 友沼村下影 渡邊新十良 (〇記の背景は赤色)、「御師 上文司」、「中十三」、朱書「三十四」 /	記講	栃木市藤岡町部屋周辺、太平 榎本、小山市下初田、下都賀郡野木町友沼	本澤河岸、下初田村、榎本宿、友沼村	幅 166 × 長 585 × 厚 14
484	18-016-005	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (〇記) 栃木縣下都賀郡 水代村大字西ノ田 大先達 橋本昇行 講社世話人中、裏面墨書「東(上から×) 上ノ七 三合二つ目」 / 下方にヒビ割れあり。	記講	栃木市 太平町 西水代	西野田村	幅 164 × 長 455 × 厚 14
485	18-016-010	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、下方に釘穴2か所あり / 墨書「日 月 (富士山) (〇記) 北口 登山 栃木縣下 下野國下都賀郡 上神田村 教会講社 大先達 倉持倉山倉行 裏面墨書「明治十五年旧七月 社中 世話人 大出郡太郎 同 角次 須藤八郎 大出廣造 塚原濱吉 倉持清次郎」	記講	栃木市	神田村	幅 192 × 長 455 × 厚 10
486	18-016-178	板マネキ	サクラ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり / 墨書「北口 登山 (〇上) 同行 野州都賀郡部屋塾 先達渡山川行 同 同郡恵下野 先達藤行 世話人 半左衛門 七右衛門」	丸上講	栃木市藤岡町部屋、渡良瀬遊水地	部屋村、恵下野村	幅 117.5 × 長 453 × 厚 9

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			与茂吉、裏面墨書「西上号一」、「×」、「ね(上から×)」、「上 文司 三合目かめや」				
佐野市							
487	18-016-231	板マネキ	板(ケヤキか)に拭漆塗墨書、上部中央に角型釘掛穴あり／ 墨書「北口 登山 (○卍) 第行 德行 法行 野州安蘇 郡 佐埜馬門邑 先達 恩田恩行 同行 (○卍の背景は朱 色彩色)」、裏面墨書「安政貳乙卯歳 六月吉日 板願主 田 沼忠吉 世話人 馬門 永嶋富太郎 中屋忠兵衛 新樂喜 右衛門 柿沼米吉 高萩 岡 武兵衛 越名 矢島兵介 高 山若度惣右エ門」、「下三(上から×)」、「西十一」、「十七(上 から○)」、「柱一(上から×)」	卍講	佐野市 馬門町など	馬門村	幅 195 × 長 575 × 厚 20
488	18-016-213	板マネキ	木製(ヒノキか)に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり／墨書「○ 卍 第行 法行 野州安蘇郡伊保内邑 岡田廣行」、裏面墨 書「安政五年 戊午七月 セハ人 高嶋甚右衛門」、「廿二(上 から×)」、「中五」、朱書「廿六(上から×)」	卍講	佐野市 伊保内町	伊保内村	幅 179 × 長 573 × 厚 11
489	18-016-226	板マネキ	(スギか)板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「北口 登 山 (富士山) (○宝) 宝行 門人 野州佐埜 伊保内村 廣山照行 同行 (○宝の背景は赤色彩色)」、裏面墨書「明治 四年辛未歳 六月 御師 上文司」、「め(上から×)」、「中号二」	丸宝講	佐野市 伊保内町	伊保内町村	幅 125.5 × 長 575 × 厚 13
490	18-016-189	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「北口 登 山 (富士山) (○卍) 下野國安蘇郡會澤邑 大先達八下 田清行 福田貞行 惣同行 (○卍の背景は朱墨)」、裏面墨 書「明治七年 第八月日 村内周旋人 松崎権行 成瀬裕 行 八下田久吉 成瀬藤造 同 與惣治 大出源平 八下田 萬吉 岡部市重郎 小曾戸武平 板寄付人 小松原龜三郎 石川榮裕 八下田小市郎 相子常吉 八下田徳重 成瀬惣 太郎」、「中十七」	卍講	佐野市 会沢町	會澤村	幅 200 × 長 605 × 厚 7
491	18-016-232	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「日 月 (富 士山) (○卍) 野州安蘇郡葛生町 大先達 中田定行 八 下田清行 渡邊眞行 渡邊源行 講社中 (卍は朱色彩 色)」、裏面墨書「明治十二年第九月 周旋方 篠山幸行 金 山篤行 戸叶毅行 須藤佐七 谷村清治郎 稲原源吉 飯 田為吉 石川菊右衛門 亀田幸吉 寺内幸吉 福田栄吉 同 卯市 杉江磯吉 関根末吉 寄附人 毛塚直吉」、朱書「 ま(上から×)」、「下七」／下中央欠けあり。	卍講	佐野市 葛生町葛生 など	葛生町	幅 203 × 長 572 × 厚 10
492	18-016-218	板マネキ	ヒノキ板に赤春慶漆塗仕上げ、上部中央に角型釘掛穴あり／ 墨書「北口 登山 (○卍) 先達中田定行 野州佐埜小曾戸 村 八下田清行 惣同行 (卍のみ朱漆塗)」、裏面「村々世 話人 須藤仁兵衛 渡邊吉右衛門 中田常右衛門 青木忠 助 山崎梅之助 齋藤牧藏 新里林右衛門 村檜榮助 中 田直吉 土沢藤助 蓑和田彌兵衛 奈崎平右衛門 八下田 萬吉 同 久吉 梅沢倉之助 福田勘造」、「下六」	卍講	佐野市 会沢町	小曾戸村	幅 194 × 長 665 × 厚 15
群馬県							
桐生市							
493	18-016-014	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「北口 登山 (○卍) 盛業 社中 上野國勢多郡新川村 杉山開行 總 社中」、裏面「後見 明山鏡行 明治十三年 辰第一月吉日 世話人 藪塚村 小林卯一 小林喜三郎 齋藤傳造 廣澤 村 中里貞造 石関徳太郎 中里喜平 新川村 松島元二 郎 泉清三郎 市場村 小林丑奈 齋藤羣造」、「七」、「と(上 から×)」、朱墨書「十三」／釘掛穴が摩耗して拡張。	卍講	桐生市 新里町新川	新川村	幅 177.5 × 長 452 × 厚 12
494	18-016-193	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、釘穴4か所あり／墨 書「(富士山) (○卍) 上野國山田郡廣澤郡 盛行社中 臨 山齋行 總社中」、裏面墨書「後見 明山鏡行 明治十三年」 辰八月吉辰 世話人 藪塚村 小林卯市 全 喜三郎 廣 澤村 石関徳太郎 中里貞藏 全 喜平 新川村 松島元 次郎 泉清三郎 市場村 小林丑奈 齋藤羣藏 境野村 下山和四造」、「へ(上から×)」、「上十五」、朱墨「十五」	卍講	桐生市 広沢町など	上広沢村 など	幅 185 × 長 455 × 厚 11
伊勢崎市							
495	18-016-015	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、下部に釘痕あり(釘有) ／墨書「(富士山) (桜紋) 上毛分社長 明元善行 上毛佐 位郡陽邨小分社長 町田壽行 齡六十六年老女 明治十五 年第八月」、裏面墨書「ぬ(上から×)」2か所、「廿七」	山紋(桜)	伊勢崎市 境島村	島村	幅 206 × 長 468 × 厚 11
太田市							
496	18-016-204	板マネキ	板(ヒノキか)に墨書、上部中央に釘掛穴あり、下部に釘穴 あり／墨書「北口 登山 (○卍) 盛行 社中 上野國新 田郡藪塚邨 敬山昇行 總社中 (卍は赤色着色)」、裏面墨書 「後見 明山鏡行 明治十三ノ末 庚辰第八月吉日 世話人 藪塚邨 小井卯一 齋藤傳造 小井喜三郎 廣沢邨 中里 貞造 石関徳太郎 中里春平 新川邨 松島元二郎 泉清 三郎 市場邨 小林丑奈 齋藤羣造」、「上」、「十四」	卍講	太田市 藪塚町	藪塚村	幅 179 × 長 452 × 厚 14

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
497	18-016-011	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「北口 登山 (○卍) 大先達 橋本照行直真 上野國新田郡内ヶ島村 若旅光行 總同行 (卍は赤色)」、裏面「明治二十年 八月 良日 村々講社中」、「東」、「ぬ十」、「り(上から×)」、「三合目 白須七郎」	卍講	太田市 内ヶ島	内ヶ島村	幅 150 × 長 371 × 厚 12
498	18-016-013	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり／墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 上野國新田郡寶泉村 林行 貴山 登行 門人総社中 (卍は赤色)」、裏面「明治廿五年八月 後見 荒木膳行 一山開行 世話人 田村六七七 平賀 鷺五郎 井上秀吉 石原角五郎 小暮平三郎 大川吉五郎 岡崎良之助 上原助次郎 平賀勝太郎」、「と七」、「三合目白須七郎」／定規で引いた鉛筆線有	卍講	太田市 藤阿久など	藤阿久村 など	幅 205 × 長 452 × 厚 18
499	18-016-202	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘掛穴、下部釘穴1か所あり／墨書「北口 登山 (富士山) ○卍 群馬縣新田郡九合村 大新井字飯田 大先達 開山清行門人 二代 清山正行 専山開行 明治三十九年 八月十六日 世話方 清水貞次郎 竹内喜□太 (卍は輪郭は墨書、内側は朱墨)」	卍講	太田市 新井町など	新井村	幅 190 × 長 455 × 厚 24
500	18-016-208	板マネキ	板 (ヒノキに拭漆塗か)、講印は陰刻、墨書／墨書「北口 登山 (富士山) (致) 光行 同行 上州新田郡尾嶋宿 先達 高橋清行 世話人總同行」、裏面墨書「萬延元庚申歳 七月 懸主 高橋唯世 世話人 関根寛蔵 境野万右衛門 高橋龍八 嶋田喜一郎 講頭 高橋仙右衛門」、「て丁」、「よ(上から×)」、「四十六(上から×)」、「下号三」	山致講	太田市 尾島町尾島	尾島村	幅 169 × 長 599 × 厚 18
501	18-016-183	板マネキ	サクラ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり／墨書「一山 (富士山) (講印) 杖桑教會 上野國新田郡藪塚郷 小分社 鏡山林行 明治十一年第八月 周旋人 小林近造 津久井榮三郎 (講印○内は赤色)」、裏面墨書「ゆ」、「三合目 天野」	丸□	太田市 藪塚町	藪塚村	幅 161 × 長 455 × 厚 13.5
館林市							
502	18-016-012	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、上部左右と中ほど中央に釘穴あり／墨書「北口 登山 (富士山) (○□ (偏:「參」、旁:「月」)) 上野國邑樂郡館林町 大先達 眞山明行 惣同行 明治十一年 寅七月 天笠甚行 寺内連行 集行照山 奈良原市行 福富康三郎 生行□□ 砂場 傳吉 片岡佐四郎 片岡玉吉 正田金次郎 福田卯平 大橋佐平 寺内亀□郎 (○内の参月の背景は赤色)」、裏面「富士山北口三合目 白須七郎エ門(カ)」、「下号五」、「を(上から×)」、「ま」	月參講	館林市本町 など	館林町	幅 209 × 長 603 × 厚 15
503	18-016-026	板マネキ	板 (ヒノキか) に墨書、上部張横に角型釘掛穴あり／墨書「北口 登山 (富士山) (致) 上州邑樂郡館林成嶋村 先達 熊倉光行 同行 (致は朱墨書)」、裏面墨書「世話人 野州高田村 青山弥門 上州日向村 原六左衛門 同断 内藤市蔵 上州高根村 荒井今蔵 奥州仙臺田谷村 針生新蔵」、「あ」、「□」、「左」、「わ十月」	山致講	館林市成島 町など、栃木 県真岡市高 田、館林市 日向町、高 根など、宮城 県仙台市	成島村、高 田村 (栃木 県)、日向村、 高根村、仙 台 (宮城県)	幅 152.5 × 長 592 × 厚 22
504	18-016-191	板マネキ	キリ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、下部中央に釘穴あり／墨書「(日) (月) (富士山) (○卍) 北口 登山 神導 杖桑教 群馬縣上野國邑樂郡 三野谷村大字上三林村 少講 義 江森見行 貳代目教導職 吉間政太郎 世話人 石川長五郎 川島吉太郎 小暮卯一郎 講社 一同 明治參拾七年 第七月吉日 (日と卍の背景は赤色)」、裏面墨書「上号七」	卍講	館林市 上三林町	上三林村	幅 181 × 長 457 × 厚 16.5
邑樂郡明和村							
505	18-016-009	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「北口 登山 (富士山) (○□ (偏:「參」、旁:「月」)) 上野國邑樂郡江黒村 先達 照山弘行 外同行 明治廿年八月十九日 二十三名)、裏面墨書「上号二」、「一と(上から×)」／下部の釘穴からヒビ割れ有	月參講	邑樂郡 明和町 上江黒など	江黒村	幅 186 × 長 443 × 厚 7.5
506	18-016-181	板マネキ	○ヒノキ板に墨書、上部釘掛穴あり／墨書「(日) (月) (富士山) (○卍) 群馬縣邑樂郡梅島村字梅原 神道杖桑教 白万字本部長 群馬埼玉栃木整理委員 孝山弟行 大教正 吉田卯次郎 登山 講參拾参度拝礼紀念 梅山映行 講長 高澤貞三郎 講社村内老同 昭和八年七月吉日 (日と富士山は彩色あり、○卍の背景は赤色)」、裏面墨書「手先 後手」	卍講	邑樂郡 明和町梅原	梅原村	幅 234 × 長 445 × 厚 23
邑樂郡千代田町							
507	18-016-203	板マネキ	板 (針葉樹?) に墨書、上部中央に角型釘掛穴／墨書「北口 登山 (○卍) 仰行 門人 上州邑樂郡木崎村 赤坂赤行 同行 (卍が朱色)」、裏面「三ノ下 嘉永五壬歳 子六月二十九日 三合ニツ目 キサキ 田中佐右衛門 カヤノ 宗川久兵衛 セトイ 川嶋勝右エ門 センコク 岩瀬龜之助 ウシサワ 津久井金八 サカマキ 大山與之助 マミツカ 栗原文吉」／表面下方に焦痕あり。右側裏面に木のウロ穴有	卍講	邑樂郡 千代田町 木崎	木崎村	幅 190 × 長 600 × 厚 24
群馬県内							

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
508	18-016-180	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (富士山) (十六葉菊紋) 上武両国尾嶋世話人 新田講中 善行同行」、裏面は墨書なし/上下中央に割れ有	山紋 (十六葉菊)	群馬県、埼玉県	上州、武州	幅 165 × 長 451 × 厚 13
埼玉県							
川越市							
509	18-016-004	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (〇正) 總講社 社中 埼玉縣入間郡古谷本郷 四代目先達 金子庄右エ門 同村 全 吉崎嘉伊吉 同縣北足立郡指扇村 全 増永久左エ門 同内野村 全 金子弥三郎 同原並木村 全 高野米吉 全 ニツ宮村 全 配嶋金五郎 同縣入間郡久下戸村 全 相川喜七 同澁井村 全 黒須藤四郎 同川崎村 全 原田弥三郎」、裏面墨書「明治十九年 第七月日 三合目 白須七朗 古谷本郷 世話人 嶋田八十八 関根榮太郎 粕谷角次郎 金子多三郎 木村堪五郎 粕谷多仁吉 秋山伴七 大原泰造」、「の四」	丸正講	川越市古屋本郷、久下戸、渋井・さいたま市西区指扇、ニツ宮・ふじみ野市川崎	古谷本郷、指扇村、内野村、並木村、ニツ宮村、久下戸村、澁井村、川崎村	幅 180 × 長 606 × 厚 17.5
川口市							
510	18-016-141	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、右辺下辺裁ち切り/染抜文字「浅草分講 (富士山) (玉) (〇月清) 講社 武州川口町新地 新柳月 電話六二三番 関口一三三」	山玉講	川口市本町など	川口町	幅 160 × 丈 305
511	18-016-086	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇鳩) 埼玉縣 不二道孝信講 鳩ヶ谷町八幡木講 世話人 昭和貳拾八年七月」/やぶれ有	丸鳩講	川口市八幡木	鳩ヶ谷町	幅 344 × 丈 547
行田市							
512	18-016-223	板マネキ	サクラ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、釘穴4か所あり/墨書「(〇卍) 德行同行」、裏面墨書「文化九壬申歳 四月初申 干時弘化四丁未歳 六月嗣續再興之 武州 上州野州 先立 世話人 中 下須戸村 落合庄三郎 漆原谷吉 渡辺子之吉 同 岩藏 長埜村 細邑市太郎 同 太郎右衛門 荒井勝右衛門 若小玉邑 時寄増五郎 石川兵吉 小針村 田島佐兵衛 渋澤留五郎 門井又八」、「廿一(上から×)」、「下五」、朱書「廿一(上から×)」	卍講	行田市 下須戸、長野、若小玉、小針	下須戸村、長野村、若小玉村、小針村	幅 149 × 長 693 × 厚 18
513	18-016-177	板マネキ	ケヤキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、下部に釘穴あり/墨書「北口 登山 (富士山) (〇卍) 埼玉縣北埼玉郡 須賀村 少講義 須賀米行 外講社 (卍は赤書)、裏面は鉛筆でミヤマを下描きしたもののみ。	卍講	行田市須賀	須賀村	幅 166.5 × 長 452.5 × 厚 18
秩父市							
514	18-016-073	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 寿行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 330 × 丈 612
515	18-016-074	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 寿行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 305 × 丈 646
516	18-016-075	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、右端に輪状の針金つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」、墨書「三合目天野」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 325 × 丈 455
517	18-016-115	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手とその先に針金つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」、墨書「三合目天野」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 325 × 丈 467
518	18-016-083	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 337 × 丈 620
519	18-016-110	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 340 × 丈 627
520	18-016-088	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 342 × 丈 677
521	18-016-089	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 342 × 丈 673

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
522	18-016-100	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (大) (〇正) 秩父講社 埼玉縣秩父 四代目先達 壽行寶山 脇先達 世話人 一同」	大丸正講	秩父市	秩父	幅 342 × 丈 652
春日部市							
523	18-016-076	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／墨書「北口 (富士山) (〇岩) 丸岩元講 扶桑教會 埼玉縣北葛飾郡庄和村大字水角 先達 加藤政男 講元 島田磯二 代表世話人 森田幸次郎」	丸岩講	春日部市 水角	水角村	幅 310 × 丈 347
羽生市							
524	18-016-017	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、上下に4か所釘穴痕あり／墨書「(〇卍) 德行 市行同行、裏面墨書「天保五甲午載 六月吉祥日 武州埼玉郡今泉村 世話人 柿沼嘉藤 治 發戸村 中嶋右エ門 村々同行中」、「下十一」	卍講	羽生市今泉、發戸	今泉村、發戸村	幅 165 × 長 605 × 厚 16
525	18-016-230	板マネキ	板(ケヤキか)に黒漆書、上部中央に釘掛穴あり／黒漆書「北口 登山 (富士山) (〇卍) 德行 真門 三十三度 武州埼玉郡三田ヶ谷村産 上州新田郡境 大先達 大山泰行 (〇卍の背景は朱漆塗)、裏面墨書「明治十四年辛巳六月」、「三合目 天野」、「れ(上から朱で×)」、「れ(上から×)」、「西ら一」	卍講	羽生市 三田ヶ谷	三田ヶ谷村	幅 217 × 長 545 × 厚 24.5
鴻巣市							
526	18-016-201	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴、上下に釘穴2か所あり／墨書「北口 登山 (〇正) 三十三度大願成就 明治二十二年八月吉日 埼玉県武蔵國北足立郡三丁免村 大先達 小林産行鏡月、裏面墨書「村々先達講社世話人中 三丁免 横田清行 三丁免 高橋明行 川田谷 手嶋貞行 小谷 小林松行 津田 菅間實行 流川 船橋米行 流川 杉田耕行 久米田 内山善行 江綱 小高彦三郎 下細谷 中村開行 和名 原口孝行 久保田 嶋田勇行 久保田 矢嶋要吉 三丁免 小林藤行 荒子 小林忠行 糠田 河野秋行 大串 關根長行 大串 長嶋三行 飯島 若山林行 手島 梅澤多平 小見埜 山口治平 前河内 高澤寅吉 外社中」、「ゐ三」、「三合目 白須七郎」／板に反りあり	丸正講	鴻巣市三町免、糠田小谷・桶川市川田谷、熊谷市津田、手島・比企郡吉見町南吉見、久米田、江綱、下細谷、和名、久保田、荒子、大串、前河内・比企郡川島町飯島、上小見野	三町免村、川田谷村、小谷村、津田村、流川村、久米田村、江綱村、下細谷村、和名村、久保田村、糠田村、大串村、飯島村、手島村、小見埜村、前河内村	幅 214 × 長 604 × 厚 10
志木市							
527	18-016-158	紙マネキ	上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく／墨書「胎内 開基 (富士山) (〇藤) 宗岡 埼玉縣北足立郡足立町 先達 星野勘一 講元 荻島源蔵 世話方 島田光雄 荻島浅吉 細田弥吉 細田知義 池ノ内一郎 昭和參拾年八月一日 登山貳拾名」／やぶれ有	丸藤講	志木市	志木宿	幅 325 × 丈 437
児玉郡美里町							
528	18-016-008	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「北口 登山 (〇正) 同行 大先達鐘行鏡山 武州児玉郡小茂田村櫻澤瑟行女、裏面墨書「明治八亥年八月吉日願主 盲人 櫻澤古登」、「く六」	丸正講	児玉郡 美里町 小茂田	小茂田村	幅 152 × 長 457 × 厚 19
千葉県							
船橋市							
529	18-016-078	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 船橋 (〇下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子浅吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外世話人一同」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 310 × 丈 598
530	18-016-097	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 船橋 (〇下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子浅吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外世話人一同」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 307 × 丈 625
531	18-016-098	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩と針金の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 船橋 (〇下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子浅吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外世話人一同」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 305 × 丈 613
松戸市							
532	18-016-096	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い「北口 (富士山) (万) (〇こ) 教會講社 千葉縣松戸市小山」／墨書「三合目天野」	山万講	松戸市小山 など	小山村	幅 345 × 丈 650
533	18-016-121	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字	山万講	松戸市小山 など	小山村	幅 352 × 丈 645

はちみつ屋

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			「北口 (富士山) (万) (〇こ) 教會講社 千葉県松戸市小山」/やぶれ有				
534	18-016-127	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻縄の吊手とその先に針金つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (万) (〇こ) 教會講社 千葉県松戸市小山」	山万講	松戸市小山など	小山村	幅 346 × 丈 665
535	18-016-081	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇清水) 富士嶽教會 北口登山 下總根本清水講」	山丸清水	松戸市根本など	根本村	幅 300 × 丈 720
536	18-016-091	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇清水) 富士嶽教會 北口登山 下總根本清水講」	山丸清水	松戸市根本など	根本村	幅 300 × 丈 720
537	18-016-080	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇弘) 永代太々 丸弘講社 下總松戸」/やぶれ有	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 351 × 丈 680
538	18-016-102	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄と麻縄つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇弘) 永代太々 丸弘講社 下總松戸」	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 350 × 丈 662
539	18-016-103	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇弘) 永代太々 丸弘講社 下總松戸」	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 350 × 丈 662
540	18-016-124	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇弘) 永代太々 丸弘講社 下總松戸」	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 353 × 丈 655
541	18-016-126	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手その先に更に綿縄がつく、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇弘) 永代太々 丸弘講社 下總松戸」	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 360 × 丈 660
542	18-016-112	布マネキ	木綿生成色地型染(白) 上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (〇弘) 永代太々 下總松戸 丸弘講社」、墨書「三合目天野」/解れやぶれ有	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 325 × 丈 560
543	18-016-128	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇弘) 永代太々 下總松戸 丸弘講社」、墨書「三合目天野」/下辺解れ有	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 345 × 丈 550
旭市							
544	18-016-090	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄と針金つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇鳩) 平和教 千葉県旭市」	山丸鳩	旭市	網戸村など	幅 324 × 丈 521
545	18-016-106	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、割竹の芯材、中央に綿縄と針金つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇鳩) 平和教 千葉県旭市」	山丸鳩	旭市	網戸村など	幅 330 × 丈 529
546	18-016-118	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、綿縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇鳩) 平和教 千葉県旭市」	山丸鳩	旭市	網戸村など	幅 330 × 丈 515
547	18-016-133	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇鳩) 平和教 千葉県旭市」/三合目天野	山丸鳩	旭市	網戸村など	幅 322 × 丈 520
548	18-016-095	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄と針金の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (〇鳩) 平和教 千葉県旭市」/やぶれ有	山丸鳩	旭市	網戸村など	幅 325 × 丈 510
549	18-016-094	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (〇鳩) 平和教 千葉県旭市」/やぶれ有	山丸鳩	旭市	網戸村など	幅 330 × 丈 535
千葉県内							
550	18-016-105	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿糸と針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/黒印「(富士山) (四つ割菱紋)」、墨書「大先達 鈴木定久 鈴木豊 昭和三十三年七月 千葉下總 割菱講社」	割菱講	千葉県	下総	幅 335 × 丈 415
551	18-016-077	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に黒印、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/黒印「(富士山) (四つ割菱紋)」、墨書「大先達 中島鉄城 安藤甫 千葉下總 割菱講社」	割菱講	千葉県	下総	幅 326 × 丈 416
552	18-016-116	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/墨書「(富士山) (四つ割菱紋) 大先達 中島鉄城 脇 飯嶋岩吉 脇 安藤甫 千葉下總 割菱講社」/「三合目天野」	割菱講	千葉県	下総	幅 280 × 丈 426
553	18-016-092	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「(富士山) (四つ割菱紋)」	割菱講	千葉県	下総	幅 340 × 丈 525

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			下總割菱講 大先達 風間岩次 先達 江原武義 脇先達 飯島勢一				
554	18-016-019	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり/墨書「(富士山) (三) (丸に小の字菱紋) 房州 同行」裏面墨書「先達 田邊七五郎」	山三講	千葉県	房州	幅 132 × 長 537 × 厚 16
東京都							
千代田区							
555	18-016-216	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴、縁に真鍮板・鋏留め/彫文字「富士 北口 (富士山) (○□ (偏:「参」、旁:「月」)) 麹町分教會 (富士北口は黒漆塗、(富士山) と麹町分教會は金箔、○内文字は黒漆塗、背景は赤漆塗)」、裏面墨書「三合目 天野」、焼印「国立公園 北口 三合」、「昭和七年 (見ざる言わざる聞かざるの三猿の図)」	山丸参月	千代田区 西部	麹町	幅 202 × 長 750 × 厚 17
556	18-016-233	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり/黒漆彩色文字「北口 (富士山) (○田) 神田 元同行 (文字は黒漆沈め、○田の背景と裾模様は朱色彩色)、裏面浅彫り黒漆書「明治四十一年 先達 高尾歌光 青山定吉 世話人 吉川竹次郎 高尾次郎 青山慶之助」、「中三」、「三合目 天野」	丸田講	千代田区 北東部	神田	幅 203.5 × 長 568 × 厚 22
557	18-016-154	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄と綿繩と針金の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (光) 神田 (○蔵) 『本銀堂 近松』 『紺屋町 樽房』	山光丸蔵	千代田区 神田紺屋町	神田紺屋町	幅 150 × 丈 305
558	18-016-152	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、ミシン縫い、右辺下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 『電気商店』 『神田 旭組』	電気商店	千代田区 北東部	神田	幅 150 × 丈 250
中央区							
559	18-016-229	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり、縁に鉄板・鋏留め/彫文字「北口 登山 (富士山) (三) 三夜 日本橋 駒作 (講印は朱漆塗)、朱印風「(魚) 壱場」、裏面彫文字黒漆塗「大正貳年八月吉日」、裏面墨書「三合目 天野」、「中一」	山三講	中央区 北半部	日本橋	幅 191 × 長 576 × 厚 28
560	18-016-145	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (光) 両國 『傳導教師』 『横山町 柏甚』 『大先達 倅 力蔵』	山光	中央区 日本橋 横山町など	横山町	幅 166 × 丈 300
港区							
561	18-016-206	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、下方1か所に釘穴痕あり、裏面上方に釘掛穴あり (貫通せず、周囲に鉄板を回して釘打ち補強) /彫文字「東京 (富士山) (三) 元講 糸の本 ((富士山) と (三) のみ朱漆塗)」、裏面墨書「東京市麻布區 坂下町参拾四番地 大先達 榎本利三郎 大正四年七月 三合目 天野」	山三講	港区 麻布十番	麻布坂下町	幅 149.5 × 長 603 × 厚 19
562	18-016-144	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅葱)、上辺中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (三) 元講社 東京麻布 先達 内田健次郎 /やぶれ有	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 155 × 丈 250
563	18-016-143	布マネキ	木綿黒色地染抜、上辺に割竹の芯材二本、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 (丸に 葛紋) 東京市芝区 桜田本郷町 金子 洋品店」	金子洋品店	港区西新橋 など	桜田本郷町	幅 154 × 丈 280
新宿区							
564	18-016-122	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○参) 四谷 伊藤講 /やぶれ有	丸参講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 290 × 丈 566
565	18-016-172	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、右端を縫い留める、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○参) 四谷 植徳」	丸参講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 310 × 丈 590
566	18-016-003	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、上部に釘穴2か所あり/墨書「(富士山) (八重桜紋・巻物) 元 四ツ谷 富田」	山紋 (桜)	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 111 × 長 494 × 厚 16
文京区							
567	18-016-138	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い/型染文字「奉納 (富士山) (本) 柳屋酒廬 東京本郷四丁目 電話 下谷三三三八番」	山本	文京区本郷	本郷	幅 220 × 丈 335
568	18-016-150	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、右辺下辺裁ち切り/染抜文字「(本郷區) 『(駒) 込』 肴町 白銀」	白銀	文京区向丘	駒込肴町	幅 158 × 丈 280
台東区							
569	18-016-137	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「『(不) (不) (富士山) (○鉄)』 『浅草公園』 『榎本りゑ』	丸鉄講	台東区浅草	浅草公園	幅 220 × 丈 280
570	18-016-151	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊	丸鉄講	台東区浅草	浅草公園	幅 215 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			手つく、手縫い/染抜文字「『(不 不) (富士山) (〇鉄)』 『浅草公園』『榎本りゑ』				丈 290
571	18-016-217	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり、上部2か所・下部3か所に釘穴/墨書「喜多 久知 下谷 (東) (〇登) 講社 大正九年 庚申七月 世話人 杉山藤吉 下町仙(〇内登の背景は朱墨)」	東講	台東区下谷	下谷	幅 163 × 長 520 × 厚 11
572	18-016-018	板マネキ	木製に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、中央に釘穴あり/墨書「北口 (富士山) (包) (〇浅) 同行(〇内の背景は朱色)」、裏面墨書「世三(上から斜線)、「中号□」、「り(上から×)」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 126 × 長 569 × 厚 12
573	18-016-153	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (五三桐紋) 新よし原 玉河内楼」	玉河内楼	台東区千束	新吉原	幅 225 × 丈 355
574	18-016-155	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺中央に針金の吊手つく、手縫い/染抜文字「奉納 (松葉菱紋に鯉) 新吉原 鯉万楼 鯉松」	鯉松	台東区千束	新吉原	幅 215 × 丈 380
墨田区							
575	18-016-148	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、左辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (〇若) 両國 先達 柿澤」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 150 × 丈 237
576	18-016-496	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺中央に針金の吊手つく、上辺下辺手縫い、左辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (〇若) 両國 先達 柿澤」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 137 × 丈 240
577	18-016-146	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺中央に針金の吊手つく、手縫い/染抜文字「本所 (瓢箪 ヤ) 花町 岡田友吉」	岡田友吉	墨田区緑	本所花町	幅 148 × 丈 248
江東区							
578	18-016-224	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫と陰刻(講印のヤマは沈金、〇内の文字は金箔)、上部中央に角型釘掛穴、縁に鉄板・鋳留め、下方にネジ釘穴1か所あり/彫文字「麹町 教會 (富士山) (〇□(偏:「参」、旁:「月」) 東京元講社 三番町 忍薦)、裏面墨書「中八」、「三合目 中喰堂」、「三合目 天野」、黒スタンプ「山本 □面 看板製作部 横地堂 東京市深川區高橋通り 仲大工町廿九番地」	月三講	江東区清澄	深川中大工町	幅 180 × 長 605 × 厚 30
品川区							
579	18-016-099	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿紐の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 (富士山) (〇嘉) 品川講社 講元 大橋清太郎 副講元 榎本豊吉 副講元 浅見多崙治 先達 榎本新三郎 外世話人一同」	丸嘉講	品川区北品川など	品川宿	幅 310 × 丈 555
580	18-016-104	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「品川 (富士山) (〇嘉) 品川道行 講元 大橋清太郎 金崎彦太郎 先達 榎本豊吉 世話人 一同」	丸嘉講	品川区北品川など	品川宿	幅 303 × 丈 420
豊島区							
581	18-016-139	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に浅葱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、左辺裁ち切り/型染文字「奉納 (〇卍) 駒込 観音講 大谷」	卍講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅 155 × 丈 247
582	18-016-147	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に浅葱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、左辺裁ち切り/型染文字「奉納 (〇卍) 駒込 観音講 大谷」/やぶれ有	卍講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅 153 × 丈 254
足立区							
583	18-016-109	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手その先に針金つく、ミシン縫い/型染文字「北口登山 (富士山) (〇参) 千住同行 先達 野崎壤吉 講元 佐藤賢治 副講元 野村七郎 世話人一同」、墨書「三合目 天野」/やぶれ有	丸参講	足立区千住など	千住町	幅 303 × 丈 555
葛飾区							
584	18-016-072	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (大和桜紋) 東京葛飾高砂 富士仙元教会 先達 広瀬巴育」/やぶれ有	山紋(桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅 307 × 丈 520
585	18-016-085	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (大和桜紋) 東京葛飾高砂 富士仙元教会 先達 広瀬巴育」	山紋(桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅 307 × 丈 520
586	18-016-117	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、右端に綿繩の掛緒つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (大和桜紋) 東京葛飾高砂 富士仙元教会 先達 広瀬巴育」	山紋(桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅 307 × 丈 520
江戸川区							
587	18-016-119	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に木の芯材、中央に針金の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 参拝講 東京府南葛飾郡葛西 (〇葛) 先達 西野正行 世話人」/上辺、下辺手縫いにて補修有	山玉講	江戸川区北葛西など	葛西村	幅 325 × 丈 515

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
武蔵村山市							
588	18-016-220	板マネキ	板(スギか)に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり／墨書「○玉 中 同行 武州多摩郡中藤村 講元 渡邊源藏 先達 峯岸定右衛門 セハ人 内野吉右衛門 田口常右衛門 渡邊長兵衛 内野伊八」、裏面墨書「三合目 亀やち 上文司」 「廿八 西・下号一」	丸玉	武蔵村山市 中藤など	中藤村	幅 147.5 × 長 602.5 × 厚 17
東京都内							
589	18-016-079	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 富士御法家 神徳講社 大阪 二宮」	村上講	東京都、 大阪府		幅 325 × 丈 565
590	18-016-084	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 富士御法家 神徳講社 大阪 二宮」	村上講	東京都、 大阪府		幅 328 × 丈 570
591	18-016-123	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 富士御法家 神徳講社 大阪 二宮」	村上講	東京都、 大阪府		幅 325 × 丈 560
592	18-016-107	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／型染文字「東京 北口(一つ藤巴紋) 村上 神徳講 大阪 二宮」／やぶれ有	村上講	東京都、 大阪府		幅 330 × 丈 675
593	18-016-228	板マネキ	ケヤキ板に陰刻(文字に墨沈め、桜は赤色沈)／彫文字「(富士山) (八重桜紋) 東京 三欽講(桜印に赤色・黄色の塗料塗布)、裏面墨書「昭和二十七年一月吉日 山中静男 横井クワ」、 「三合目 天野」	山紋(桜)	東京都		幅 201 × 長 550 × 厚 22
594	18-016-108	布マネキ	木綿生成色地墨書・型染(紺)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と麻繩の吊手つく、ミン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「東京 八重櫻豊心講」、墨書「昭和廿八年八月参日 登山参拝記念」、 「三合目天野」／やぶれ有	紋(桜)	東京都		幅 303 × 丈 410
595	18-016-132	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺中央に綿繩の吊手つく、ミン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (菊) 東京 (○元) 講社『講元宮崎山幸行』『大先達 恩田剣山真行』『先達星野藤山政行』『権先達岡井昭山心行』『権先達風戸昭山国行』『権先達清水王山参行』『講元丸山多山林行』『権先達萩野次山元行』『権先達清水喜山清行』『先達坂岸火山清行』『権先達佐京栄山一行』、 墨書「三合目天野」	山菊丸元	東京都		幅 320 × 丈 638
596	18-016-134	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に木枝の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、ミン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (菊) 東京 (○元) 講社『大先達 宮崎山幸行』『大先達星野藤山政行』『大々先達恩田剣山真行 登山回数 八十八回記念』	山菊丸元	東京都		幅 300 × 丈 563
597	18-016-157-2	紙マネキ	上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく／墨書「北口 (富士山) (○月三) 東京 惣元講 大先達 宇田川金太郎 権大先達 窪寺鈴太郎 権中先達 榎本善太郎 先達 岩崎又吉 同 深野吉五郎 同 遠藤秀喜代 同 窪寺喜代志 副講元 熊澤宇源次 世話人 窪寺松五郎 同 熊澤吉五郎 同 花崎茂 同 荒井千代平 昭和三十三年八月五日 同行 三十九人」／やぶれ有	月三講	東京都		幅 290 × 丈 425
598	18-016-157-1	紙マネキ	上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく／墨書「北口 (富士山) (○月三) 東京 惣元講 大先達 宇田川金太郎 権大先達 窪寺鈴太郎 権中先達 榎本善太郎 先達 岩崎又吉 同 深野吉五郎 同 遠藤秀喜代 同 窪寺喜代志 副講元 関口藤助 世話人 轟義雄 同 遠藤秀雄 同 川本八郎 同 山口正吉 同 深野正浩 同 深野兼吉 昭和三十四年八月五日 同行三十三名」／やぶれ有	月三講	東京都		幅 290 × 丈 425
599	18-016-159	紙マネキ	上辺に木枝の芯材／墨書「北口 (富士山) (○月三) 東京 惣(欠) 大(欠) 権大(欠) 権中(欠) 小先(欠) 先(欠) 同(欠) 先達(欠) 同(欠) 副講元(欠) 世話人(欠) 同(欠) 同行(欠) 昭和三十五年八月二日」／下部欠損	月三講	東京都		幅 331 × 丈 300
600	18-016-214	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり／彫文字「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講 杉山喜代太郎 先達 金子安之助 柴崎長吉(文字に黒漆塗)、裏面墨書「大正四年八月掲之」、「中七」	山護講	東京都		幅 148.5 × 長 603 × 厚 20
601	18-016-221	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり、縁に真鍮板・銀留め／彫文字「御水 (富士山) (吉) 東京 神徳講」(講印は金泥)、彫文字(千社札風)『講元 松山』『總代 大銀』『相談役 有賀』『(□向柳一) 経惣』『(○豊) 藤田』『(□勝) 中越』『(松菱紋に「源」) 若林』『(○幸) 丸山』『世話人中』『先達 小林』(紋は赤色彩色)、裏面墨書「三合目 天野」	山吉講	東京都		幅 208 × 長 827 × 厚 24
602	18-016-222	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり／彫文字「東京 (水菱紋) 水明館(紋のみ朱色彩色)、裏面墨書「三合目 天野」	山紋(水菱)	東京都		幅 138 × 長 604 × 厚 18

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
603	18-016-142	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩とその先に針金の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「東京 中久」	中久	東京都		幅 156 × 丈 293
神奈川県							
横浜市							
604	18-016-111	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (〇二つ穂変り抱き稲紋に「上」の字) 鶴見 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五 神道実行教 大教正 川上光行参真 外同行一同」	山紋 (二つ穂変り抱き稲紋に上の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	潮田村の一部	幅 310 × 丈 562
605	18-016-125	布マネキ	木綿紺色地緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「奉納 北口 (〇富士山) (二つ穂変り抱き稲紋に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 川上光行参真 『建築 麻生』 『鉄鋼 商飯島』 『横濱 (〇叶) 青果』 『わた ふとん 株式会社 米福本店』 『鉄工 有限 会社 鈴木工業』 『鳶 荒井』 『経師 川口』 外同行一同」、墨書「三合目天野」	丸山紋 (二つ穂変り抱き稲紋に上の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	潮田村の一部	幅 310 × 丈 521
606	18-016-170	布マネキ	木綿紺色地浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩とその先に針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 北口 (〇富士山) (二つ穂変り抱き稲紋に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 川上光行参真 『建築 麻生』 『鉄鋼 商飯島』 『横濱 (〇叶) 青果』 『わた ふとん 株式会社 米福本店』 『鉄工 有限 会社 鈴木工業』 『鳶 荒井』 『経師 川口』 外同行一同」、墨書「三合目天野」	丸山紋 (二つ穂変り抱き稲紋に上の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	潮田村の一部	幅 310 × 丈 530
607	18-016-171	布マネキ	木綿紺色地浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩とその先に針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 東口 (〇富士山) (二つ穂変り抱き稲紋に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区浜町二五番地 大教正 川上光行参真 『建築 麻生』 『鉄鋼 商飯島』 『横濱 (〇叶) 青果』 『わた ふとん 株式会社 米福本店』 『鉄工 有限 会社 鈴木工業』 『鳶 荒井』 『経師 川口』 外同行一同」、墨書「三合目天野」	丸山紋 (二つ穂変り抱き稲紋に上の字)	神奈川県横浜市鶴見区浜町	潮田村の一部	幅 310 × 丈 510
その他							
608	18-016-130	布マネキ	木綿紺色地筆書(白・朱・黄ペンキ)、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミシン縫い、左辺裁ち切り/筆書「北口登山 (富士山) (蜂) 蜜蜂山岳會 第十回登山記念 會員一同 昭和三十年七月二十七日」	山蜂			幅 360 × 丈 720
609	18-016-131	布マネキ	木綿紺色地筆書(白・黄・朱・蘇枋ペンキ)、上辺に篠竹の芯材、中央に針金の吊手つく、ミシン縫い、左辺裁ち切り/筆書「大願 成就 (富士山) (蜂) 蜜蜂山岳會 本御中道 同行者一同 昭和三十年七月二十七日」	山蜂			幅 340 × 丈 720
610	18-016-120	布マネキ	木綿紺色地型染(白)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿糸の吊手つく、上辺手縫い、右辺ミシン縫い、左辺下辺裁ち切り/筆書「(富士山) (蜂) 蜜蜂山岳會」	山蜂			幅 345 × 丈 690
611	18-016-082	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (八重山櫻紋) 扶桑 十七夜總元講 講元 先達 奥村〇(偏:人、旁:梅) 行一山」、墨書「三合目天野」/やぶれ有	山紋(桜)			幅 310 × 丈 575
612	18-016-114	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (桜紋) 扶桑教 管長 穴戸健式 外役員一同」	山紋(桜)			幅 330 × 丈 534
613	18-016-087	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と麻繩つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇瀧) 瀬崎同行 世話人 先達 浅古伊三郎」、墨書「三合目天野」/やぶれ有	丸瀧講			幅 297 × 丈 540
614	18-016-093	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇瀧) 瀬崎同行 世話人 先達 浅古伊三郎」	丸瀧講			幅 297 × 丈 540
615	18-016-129	布マネキ	木綿生成色地浅葱色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手とその先に針金つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (勾玉に「富」の字) 富士教本部」、墨書「三合目天野」/やぶれ有	山紋 (勾玉に「富」の字)			幅 313 × 丈 575
616	18-016-136	布マネキ	木綿生成色紺色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩とその先にニクロム線の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (勾玉に富の字) 富士教本部」、墨書「三合目天野」	山紋 (勾玉に「富」の字)			幅 313 × 丈 585
617	18-016-199	板マネキ	ケヤキ板、江戸文字かまほこ彫、上部中央に釘掛穴(その周囲に釘痕、金属板張りの痕と思われる)/黒漆彩色文字「北口 (富士山) (〇明) 登山 東京元講 (〇内は朱色)」、裏面墨書「明治四拾四年 辛亥八月二日 先達 清水周作 世話人 岩崎佐吉 魚端 魚仙 花政 岩崎政吉 土屋平司」	丸明講			幅 151 × 長 597 × 厚 24

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
618	18-016-207	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、下方1か所に釘穴痕あり、裏面上方に釘掛穴あり(貫通せず、周囲に鉄板を回して釘打ち補強)／彫文字「北口 登山 (富士山) (○明) 深川元講 (○内、「明」の背景に朱墨)」	丸明講			幅 138 × 長 607 × 厚 20
619	18-016-113	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に針金の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (○一山) 松講社 先達 安藤直吉 世話人」／手縫いにて補修有	一山講			幅 295 × 丈 505
620	18-016-200	板マネキ	木製(樹種不明)、江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴／黒漆彩色文字「北口 (富士山) (○嘉) 品川講社 登山四拾度 先達 榎本市太郎 行年六十九才 (○内は朱色)」	丸嘉講			幅 149 × 長 607 × 厚 20
621	18-016-211	板マネキ	木製(ヒノキか) 板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり／彫文字「北口 (富士山) (鏡) 甲フ ○金同行(黒漆塗)、裏面墨書「弘化四未歳六月廿日登山 先達 世話人」、「五十六」	山鏡丸金		甲フ	幅 165 × 長 666 × 厚 20
622	18-016-438	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「東京 (富士山) (菊) 元講社 昭和三十一年八月一日 同行五十人 大々先達 恩田劍山眞行 大先達 星野床山政行 先達 岡井照山心行 先達 佐京栄山一行 世話人 大塚正司 世話人 石井権七、スタンブ(富士山) 天地境 須走口 六合目、「海拔二九四〇 須走口 六合目」	山菊			幅 251 × 丈 354
623	18-016-205	板マネキ	板(スギか) に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、上下に2か所釘穴あり／墨書「北口 登山 (富士山) (護) 元同行」、裏面墨書・黒漆書「嘉永二酉年 七月吉日 先達 藤田清吉 世話人 萬治郎 元右衛門 新五郎 新治郎 宇之助 甚吉 鉄五郎 重五郎 清治郎 義兵衛 七五郎 惣吉 吉藏 吉五郎 虎吉」、墨書「中三号」、廿六(上から〇書き)、「五十四」	山護講			幅 130 × 長 605 × 厚 15
624	18-016-101	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (○木花) 羽田 木花講 先達 磯邊市之助」、墨書「三合目 天野」／やぶれ有	木花講		羽田	幅 304 × 丈 610
625	18-016-437	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／墨書「(富士山) (○照) 下ふさ 照和講 初代大先達 鈴木祐道 二代大先達 林清 先達 鈴木謙一 講社同行 昭和二十九年七月登山」	山丸照		下総	幅 394 × 丈 544
626	18-016-209	板マネキ	板(ケヤキか) に江戸文字かまぼこ彫、裏面に角型釘掛穴、縁に鉄金具・鋏留め／彫文字「(富士山) (田) 大加め(文字は黒漆塗で、田の字のみ朱漆塗)」	山田			幅 147.5 × 長 600 × 厚 19
627	18-016-219	板マネキ	板(スギか) に江戸文字墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、中央に釘穴あり／墨書「北口 開山 (富士山) 包 (○一心) 同行」、裏面墨書「五十」	山包講			幅 125 × 長 569 × 厚 13
628	18-016-192	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に釘掛穴あり／墨書「(富士山) (○日) 富士岳教會 丸日西組惣講社 村々先達」、裏面墨書「明治十九年八月廿五日 三合目 白須七朗」、「廿(上から×)」「下号八」	山丸日			幅 168 × 長 654 × 厚 9
629	18-016-135	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩とその先に針金の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「小御嶽神社 大斧奉納祭 昭和三十年七月 富士道連合『御水 (山) (吉)』『〇岩』『〇日』『〇照』『(一つ藤巴紋) (勾玉に富の字)』『(海老) 卍』『〇一山』『(富士山) (○一心)』『〇不二』『(富士山) 卍』『土田常行寄贈』	富士道連合			幅 333 × 丈 630
630	18-016-156	暖簾	木綿紺色地茶色地染抜、上辺4ヶ所に乳有／染抜文字「富士集中 1958 KAC 京浜急行山岳部」／三連のれん	京浜急行山岳部			幅 850 × 丈 322
631	18-016-140	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、右辺下辺裁ち切り／染抜文字「□組 車源」	車源			幅 160 × 丈 235
632	18-016-215	板マネキ	板(ケヤキか) に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴、縁に真鍮板・鋏留め／彫文字「牛込かこ坂(文字と枠に赤漆塗) 志ぶ 火水(文字に黒漆塗)、裏面墨書なし	志ぶ			幅 139 × 長 602 × 厚 17
633	18-016-210	板マネキ	板(樹種不明) に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に角型釘掛穴あり、中ほどに洋釘打付けあり(裏面で釘先を折っている)／彫文字「(アゲハ蝶紋) 中村吉右エ門(家紋は朱漆塗・文字には黒漆塗をのせてある)」	中村吉右衛門			幅 143 × 長 605 × 厚 22
634	18-016-149	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩と針金の吊手つく、手縫い、左辺裁ち切り／染抜文字「第六區 『(六角纏) (駒四番)』『(瓢箪) ヤ』 弥三郎」	弥三郎			幅 148 × 丈 250
635	18-016-061	布マネキ	木綿薄緑色地墨書、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく／墨書「三惚 土地に惚れ 女房ニ惚れて之の上に 仕事に惚れる人は仕合せ 四國琴平(○金) へんこつおやち」				幅 385 × 丈 584

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
井上小屋							
埼玉県							
川口市							
636	17-011-015	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺にプラスチック製筒状の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇鳩) 小谷三志翁顕彰会 第十二回御恩礼 平成十一年八月三日 講元 新井幾二 吉田直太郎 北西常治 上原敏弘 船津三郎 石田勝之 船津徳英 吉田清一 高橋浩司 昼間英司 勅使河原藤蔵 吉田銀三 加藤孝昌 此川正昭 小谷三夫 高瀬博 花岡武司 長島弘司 先達 加藤昭二 先達 内海昭一 先達 永井康雄 事務所 埼玉県鳩ヶ谷市南一ノ五ノ五 先達 岡田博」	丸鳩講	埼玉県川口市鳩ヶ谷	鳩ヶ谷町	幅 335 × 丈 590
たばこ屋							
栃木県							
宇都宮市							
637	10-014-073	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇宮) 講社 宇都宮市 権大教正 生井玖行門人 大先達 権大講長 分院院長 鈴木昇行 講元 糸井久次郎 世話人 小嶋徳助 中嶋彌兵衛 矢島藤太郎 永井鎌太郎 望田庄エ工門 藤田万吉 齋藤新蔵 川村權次 福田文次 外講社中」/やぶれ有	山丸宮	宇都宮市	宇都宮町	幅 310 × 丈 724
足利市							
638	10-014-047	板マネキ	表面墨書「北口 登山 (富士山) (〇川上) 野州足利 大先達 明行身山惣同□ 鳥帽子岩本國」、裏面墨書「安政二乙卯七月 世話人 相場□□ 布屋□□ 荻野□□ 田沼屋幸内 木嶋澤吉 木村和兵衛 木村浪三郎 和田嘉兵衛 □□ 篠□ 篠田□ □□ (※下部が劣化・風化のため文字部分が欠損しており判読不可)」	山丸川上	足利市	足利	幅 140 × 長 506 × 厚 19
639	10-014-049	板マネキ	木製板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (富士山) (〇卍) 武州小□ 大先達 徳行 野脇久保田村 山田弟行門人 同足利中野 正田正行 同行、裏面墨書「世話人 四十八願 宗助 山藤滝兵エ」/下部ヒビ割れあり	卍講	足利市久保田町	窪田村	幅 163 × 長 598 × 厚 16
鹿沼市							
640	10-014-189	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (〇千) 神導 扶桑教 蓬萊教會本部 栃木縣上都賀郡菊沢村大字千渡 中講義 会長 田嶋専造 權少講義 副先達 小太刀亀吉 訓導 小太刀安造 權訓導 阿久津民三郎 外社中一同 明治參拾五年七月廿日」	山丸千	鹿沼市千渡など	千渡村	幅 330 × 丈 453
小山市							
641	10-014-100	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(日) (月) (富士山) (櫻) 櫻組 富士參拜講 栃木県下都賀郡豊田村大字卒島二代目 大先達大講義 五月女浅行 開山 權少講義 取締 多賀谷儀一郎 世話人 五月女菊三郎 大塚豊蔵 岩瀬善一郎 外講社一同」/やぶれ有	山紋(桜)	小山市卒島	卒島村	幅 295 × 丈 430
642	10-014-048	板マネキ	木製板に墨書、上部中央に釘掛穴あり/表「北口 登山 (〇正) 梁田宿 大先達 稲葉豊行門人 下野国間々田驛 小社長 天笠治□ 社中」裏「富士山五合目花室 駒谷勇雄」/下部に虫損あるいは劣化のための破損あり。	丸正講	小山市間々田など	間々田町	幅 149 × 長 455 × 厚 20
栃木県内							
643	10-014-089	布マネキ	木綿鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(日) (月) (心富士山) (〇徳) 野洲講社 昭和三十一年八月吉日」/やぶれ有	山丸徳	栃木県		幅 340 × 丈 575
644	10-014-110	布マネキ	木綿鼠色地染抜、上辺に木枝の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(日) (月) (心富士山) (〇徳) 野洲 講社 昭和三十一年八月吉日」	山丸徳	栃木県		幅 330 × 丈 570
群馬県							
桐生市							
645	10-014-076	布マネキ	木綿茶色地型染(紺・黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (〇卍) 大願成就 淺間大神 桐生市東町 延命染物店 先達 蓮山藤行」/やぶれ有	卍講	桐生市東町	今泉村の一部	幅 303 × 丈 530
伊勢崎市							
646	10-014-239	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「神道 富士派 (欠) 紋(源氏香)	紋(源氏香)	伊勢崎市	豊受村	幅 331 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(源氏香紋) 北口教会 群馬縣上野國佐波郡豊受村 本宮大外河門入大先達 田島信藏 同行二十五人 武上両州町村世話係 総社中 大正七年七月十九日 / 上部中央欠損		馬見塚町など		丈 480
太田市							
647	10-014-245	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 墨書「日 月 (富士山) (○卍) 北口 登山 三十三度大願成就 群馬縣新田郡藪塚村 大先達 明山鏡行 赤堀村 金山光行 笠懸村 杉山蓮行 笠懸村三代 岩崎開行 講社世話人 蓮山心行 明治四拾四年八月拾二日 講社拾三名」 / 中央上部欠損	卍講	太田市 藪塚町、新田町赤堀、みどり市 笠懸町鹿など	藪塚村、赤堀村、笠懸村	幅 333 × 丈 482
館林市							
648	10-014-280	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 木版刷・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分霊講社中 群馬縣邑楽郡館林町神道扶桑教一徳教會本部長 中教正 大川文三郎 訓導 相川林平 教導職 大門佐五郎 世話人 大沢定吉 嶋田歳蔵 森田辰次郎 嶋田源一郎 丸山幸五郎 丸山鏡次 毛塚定吉 秋山あき 田部井仲太郎 古屋安正 □部 孝三 廣瀬矢太郎 鳥田久平 堀越傳吉 全 ツヤ 新井孫三郎 櫻井いさ 飯島勝次 遠藤市太郎 松岡留伊 齊藤榮一 越沢さき 正田卯平 秋山佐助 井上文七 内田亀吉 宮杵泰次 瀬山長次郎 大月登よ 金子伊八 森江泰太郎 大出志ま 荒井啓蔵 中村孫太郎 蓼沼佐平 大正貳年 七月卅一日」 / 裂けあり	山丸一徳	館林市本町など	館林町	幅 335 × 丈 435
藤岡市							
649	10-014-062	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミン縫い / 染抜文字「上州 (富士山) (○三) 鬼石講 講中一同」	丸三講	藤岡市鬼石	鬼石村	幅 354 × 丈 753
みどり市							
650	10-014-201	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 型紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○卍) 北口 神道富士派 群馬縣新田郡 笠懸村大字鹿村 杉山蓮行 同行 明治四十年八月三十日」	卍講	みどり市 笠懸町鹿	鹿村	幅 330 × 丈 453
群馬県内							
651	10-014-315	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 輝 (欠) 群馬縣 (欠) 中先達 (欠) 外 (欠) 明治廿 (欠)」 / 下半部欠損	卍講	群馬県		幅 330 × 丈 276
埼玉県							
さいたま市							
652	10-014-264	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 型紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村 (欠) 教會本部長一等修 (欠) 権大教正 鯨井一行心 少講義 鯨井豊邑 権訓導 吉田安久吉 奥墨興七 須賀惣八 平田梅作 富田傳太郎 鯨井佳年 明治四拾一年八月」 / 右下欠損、裂けあり	丸岩講	さいたま市 緑区大門など	大門村	幅 328 × 丈 457
熊谷市							
653	10-014-238	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕 / 墨書「北口 登山 (富士山) (○一山) 奈良講 埼玉縣大里郡奈良村 扶桑教第拾九教區取締 権少教正 篠澤直三郎 訓導 篠澤真七 権訓導 野邊廣八 試補 坂田正三郎 掛川茂一郎 鯨井竹三郎 坂田常三郎 青木伊勢五郎 荏原時三郎 富田梅明 橋本長三郎 箕田清二 柿沼喜三郎 尾内新八郎 大熊善吉 馬場豊吉 倉上保一 小暮儀平 長嶋儀平 長嶋観一 倉上亮助 細田八郎 野辺重作 森政平 腰塚與市 山下幸吾 飯田喜作 栗原晋介 丸岡周一郎 富岡六郎 石坂辰五郎 吉野玉吉 竹谷安兵衛」 / 裂けあり	一山講	熊谷市 下奈良など	奈良村	幅 278 × 丈 398
654	10-014-053	板マネキ	木製 (樹種不明) に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり / 墨書「北口 登山 (富士山) (○□) 御直傳 武芻埼玉郡 小曾根産 鯨井善行鏡山 上州新田郡太田町講中、裏面墨書「安政六己未歳 六月吉祥日 高野清藏 大垣麻藏 田中長五郎 三藤徳兵衛 小川音吉 小林兵右衛門 金井藤次郎 吉野玉吉 竹谷安兵衛」 /	山丸□	熊谷市 小曾根、群馬県 太田市本町など	小曾根村、太田町	幅 191.5 × 長 705 × 厚 19
川口市							
655	10-014-103	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺切断 / 型染文字「日 月 (心富士山) (○岩) 御中道 開山 一信講社本部 埼玉縣北足立郡大門村大字差間 登山中道五十度大願成就 大教正 鯨井一行心山 各市町村 世話 (欠) 惣講 (欠) 大正七年八月吉日」 / やぶれ有	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 325 × 丈 635

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
656	10-014-291	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「日 月 (富士山) (○岩) 神道 扶桑教 御中道開山 埼玉縣北足立郡神根村字道合 講長 少講義 浅見嘉信 町村々 吉話人 同行 名 明治四拾五年 八月 日」/裂けあり	丸岩講	川口市道合など	道合村	幅 330 × 丈 482
657	10-014-165	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村大字差間 教會本部長 權大教正 鯨井一行心山 同修照 結社中 大正元年八月廿日」	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 332 × 丈 477
658	10-014-294	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「日 月 (富士山) (○岩) 神道 扶桑教 御中道開山 埼玉縣北足立郡神根村大字道合 會長 浅見嘉作 町村々 吉話人 同行 名 大正二年八月 日」	丸岩講	川口市道合など	道合村	幅 332 × 丈 478
659	10-014-217	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村大字差間 教會本部長 大教正 鯨井一行心山 權少教正 同 豊行 早船利平 鯨井初太郎 小久保重作 山崎理三郎 大正五年八月四日」	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 330 × 丈 479
660	10-014-203	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「日 月 (心富士山) 御中道 開山 (○岩) 扶桑教一信講社 埼玉縣北足立郡大門村 大字差間 教會本部長 權大教正 鯨井一行心山中講義 全 豊行色山 山崎民五郎 全 金石工門 小島初太郎 早船徳太郎 細井芳之丞 荻島高三郎 森田磯之助 山崎助次郎 細野倉吉 大正四年八月」	丸岩講	川口市差間など	差間村	幅 330 × 丈 475
661	10-014-080	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺解れ有/型染文字「北口 登山 (富士山) (月三) 敬心講社 埼玉縣北足立郡青木村字下青木 講中」/やぶれ有	山月三	川口市青木など	下青木村	幅 305 × 丈 515
行田市							
662	10-014-050	板マネキ	スギ板に墨書/墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 扶桑派講社 武蔵國北埼玉郡齋条村 葵澤作行 同行、裏面墨書「後見 吉田吉左エ門 世話人 飯田伊兵エ 神田源吉 □田清吉 □□多十郎 □□久右エ門 □浦野林十郎 宮崎友七 傳教子 内山喜太郎」	山丸正	行田市齋条	齋条村	幅 171 × 長 605 × 厚 15
春日部市							
663	10-014-085	布マネキ	絹生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩麻繩の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り/墨書「中道 開山 (富士山) (○岩) 粕壁元講社 昭和十四年八月 講長 皆川國太郎 副先達 笈田由蔵」	山丸岩	春日部市 粕壁など	粕壁	幅 272 × 丈 532
664	10-014-052	板マネキ	木製に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (○正) 鴻巣 同行 先達 大澤(欠)、裏面墨書「南無阿弥陀仏 世話人□□ 大和屋□□ 小野□□ 近江屋□□ 住吉屋□□ 菊屋喜左衛門 (判読不明)」/上部縦に割れあり。下部は風化が進み欠損のため判読不能	丸正講	埼玉県 鴻巣市	鴻巣	幅 194 × 長 602 × 厚 24
深谷市							
665	10-014-241	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (○正) (欠) 埼玉縣大里郡花園村荒川 年參講 同行 先達 嶺行意山 外同行 廿五名 大正八年七月十八日」/中央上部欠損	丸正講	深谷市荒川	荒川村	幅 265 × 丈 430
埼玉県内							
666	10-014-281	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「御中道 開山 (富士山) (○岩) 神道 扶桑教 登山三(欠) 埼玉縣(欠) 大正四年八月一日 (欠)」/下半部欠損	丸岩講	埼玉県		幅 332 × 丈 335
667	10-014-146	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い「(富士山) (月三) 北口 登山 敬(下部欠) 埼玉縣北(下部欠)」	月三講	埼玉県		幅 308 × 丈 323
千葉県							
千葉市							
668	10-014-092	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に篠竹の芯材、麻繩の掛緒つく、ミシン縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (眞) 十三夜講 千葉市貝塚町 先達 植草岩之助 講元 白井精一郎 副先達 中島久一」/やぶれ有	山真講	千葉市 若葉区 貝塚町など	貝塚村	幅 376 × 丈 562
669	10-014-095	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (包) 講社 下総千葉町 木村みや子」/やぶれ有	山包講	千葉市 中央区 日本町など	千葉町	幅 333 × 丈 680
銚子市							
670	10-014-132-20	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(心富士山) (日) 丸山講社 千葉縣銚子港 先達 繁原敏一 外世話人一同」	丸山教	銚子市 川口町	銚子湊	幅 301 × 丈 435
船橋市							

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
671	10-014-098	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 船橋 (○下) 講社 船橋市宮本町 講元 金子浅吉 武藤貞一 田中正司 先達 山田岩吉 外 世話人一同」	山玉丸下講	船橋市宮本	宮本町	幅 307 × 丈 615
松戸市							
672	10-014-133-4	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い／墨書「(富士山) (○清水) 講社中 下総馬橋組」／やぶれ有	山丸清水	松戸市馬橋など	馬橋村	幅 305 × 丈 672
市原市							
673	10-014-112	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に割竹の芯材、綿縄の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／墨書「新村上講 千葉県 平三村 六十五名 昭行」／やぶれ有	新村上講	市原市平蔵など	平三村	幅 338 × 丈 1044
浦安市							
674	10-014-084	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い／型染文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○堀) 同行 千葉県浦安町 先達 内田忠次郎 岡崎孫エ門 外世話人中」／やぶれ有	山玉講	浦安市堀江など	浦安村	幅 300 × 丈 585
675	10-014-301	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (○堀) 同行 千葉県東葛飾郡 浦安町 先達 内田與七 同(欠) 話人 大正貳年七月廿四日」／全体に欠損あり	山玉講	浦安市堀江など	浦安村	幅 337 × 丈 480
香取市							
676	10-014-187	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 登山 (富士山) (香) 登山 講社 下総國香取郡佐原町 先達 大竹圭之助 伊能己之助 多田子之助 長谷川春吉 岡澤國之助 高柳岩次郎 佐伯辰之助 飯島源太郎 石井常助 畠野与三郎 薄根庄次郎 石田立太郎 明治四十一年七月参拜」	山香	香取市佐原など	佐原町	幅 330 × 丈 477
安房郡							
677	10-014-132-7	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い／染抜文字「扶桑 (心富士山) (日) 神道一東海産講社 千葉県安房郡 先達 □心慎行 世話人 佐久間幾松 戸倉多市 小藤松太郎」	丸山教	安房郡	安房郡	幅 310 × 丈 685
東京都							
千代田区							
678	10-014-132-2	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講、墨書「東京市神田區表猿楽町貳番地常陸屋 運送店電話 本局二四三七番 根本ツヨ 当五十三歳」	丸山教	千代田区 神田神保町など	猿楽町	幅 307 × 丈 740
679	10-014-132-10	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講、墨書「東京市神田區今川小路一ノ四 日本商 神通清次郎 同 和子 同 清太郎」	丸山教	千代田区 神田神保町	今川小路	幅 313 × 丈 735
680	10-014-132-15	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講、墨書「東京市神田區猿楽町、貳丁目八番地 西洋家具商 笹原銀吉」	丸山教	千代田区 神田神保町など	猿楽町	幅 310 × 丈 740
681	10-014-132-17	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講、墨書「東京市神田區小川町拾壹番地 在郷 軍人 齋藤金三郎」	丸山教	千代田区 神田小川町	小川町	幅 308 × 丈 762
682	10-014-132-18	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講、墨書「東京市麹町區飯田町三上運漕本店 三上伊之助」	丸山教	千代田区 飯田町など	飯田町	幅 307 × 丈 768
683	10-014-132-16	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材中央に綿縄の吊手つく、手縫い／染抜文字「南天 (心富士山) (日) 丸山ハ一天一筋の道なり 北口六度目登山 東京市神田の平田」	丸山教	千代田区 北東部	神田	幅 307 × 丈 572
684	10-014-086	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○田) 外神田 講社」／やぶれ有	山丸田	千代田区 神田佐久間町など	外神田	幅 304 × 丈 648
685	10-014-313	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○田) 神田 元同行 明治四十二年八月六日 先達 高尾歌光 青山定吉 世話人 吉川竹次郎 高尾治郎吉 横山作治郎 高石鶴吉」／下部欠損	山丸田	千代田区 北東部	神田	幅 252 × 丈 368
686	10-014-296	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○田) 神田 元同行 先達 吉川 青山 高石 鈴木 福源 片野 世話人 山田 佐藤 白鳥 堀井 吉田 中島 大正二年八月七日」	山丸田	千代田区 北東部	神田	幅 253 × 丈 378

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
687	10-014-107	布マネキ	木綿黒色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (田) 神田同行 先達高石照行 講元 岸平次郎」/やぶれ有	山田	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 620
688	10-014-133-1	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○吉) かなだ講社」/やぶれ有	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 610
689	10-014-247	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) かなだ講社 先達 竹内鎌太郎 世話人 廣沢源二郎 森益太郎 同行十八人 大正七年 八月六日」/中央上部に裂けあり	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 240 × 丈 335
690	10-014-170	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「登山 (富士山) (○吉) かなだ講社 大正十四年八月二日 先達 斎藤茂吉 世話人 森覺蔵」	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 332 × 丈 473
691	10-014-188	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○飯) 東京 元同行 麹町区飯田町二ノ三十三 先達 中村磯吉 世話人 市村駒吉 三澤吉太郎 栗原稲吉 寺山直次 柴田崑太郎 全 登 明治四拾貳年 七月廿二日 泊り」	山丸飯	千代田区飯田橋など	飯田町	幅 333 × 丈 480
692	10-014-056	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「豊松 講社 (富士山) (○豊) 神田 豊島町 田中豊吉 豊島町 青柳要吉 和泉町 松原太一」/やぶれ有	丸吉講	千代田区東神田、神田和泉町	豊島町、神田和泉町	幅 330 × 丈 620
693	10-014-068	布マネキ	"木綿浅葱色地型染 (黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手の一部つく、手縫い/型染文字「奉納 神田 (左三つ巴紋) 防 さがみや 神田 (左三つ巴紋) 防 鈴木丑 神田 (左三つ巴紋) 防 わし塚」/やぶれ有	さがみや鈴木丑 わし塚	千代田区北東部	神田	幅 304 × 丈 574
694	10-014-120	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、右辺下辺裁ち切り/染抜文字「外神田 (○銅) 五軒町 飯塚 (吉) (吉)」	飯塚	千代田区神田佐久間町など	外神田、牛込五軒町	幅 158 × 丈 245
中央区							
695	10-014-051	板マネキ	ケヤキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「○一山 同行 北口 □ (冠:ヨ、脚:大) 岸□ 立川 □・・ 日本橋本所 大・・ 日本橋 両国」、裏面墨書「文政五」/縦に割れ有、下部は風化して一部欠損のため墨書の判読不能	一山講	中央区北半部・墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	日本橋、両国	幅 209 × 長 587 × 厚 15
696	10-014-229	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「登山 (富士山) (○一山) 睦 明治四十一年八月 日 三夜 八町堀 京ばし 明輝 講 坂本町 身禄」/裂け有	一山講	中央区八丁堀、南半部、日本橋兜町	八町堀、京橋、坂本町	幅 332 × 丈 482
697	10-014-308	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登 (欠) (○一山) 木挽町 旧 (欠) 先達 (欠) 世話人 鈴 (欠) 渡 (欠) 吉 (欠) 鳥山 (欠) □ (欠) 明治四十一年 (欠) 八日」/下半部及び全体に欠損	一山講	中央区銀座	木挽町	幅 333 × 丈 355
698	10-014-228	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (○一山) 睦 五講 明治四拾四年八月 日 坂本町先達 石川仙太郎 京ばし先達 横山吉次郎 旧友會先達 山西四方作 外同行拾壱人」/裂けあり	一山講	中央区日本橋兜町、南半部	坂本町京橋	幅 330 × 丈 475
699	10-014-259	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (○一山) 睦 五講 木挽町 旧友會 大正二年八月 日 先達 山西四方作 世話人 鈴木金熊 瀧沢稲恵 全 眞弓 内川汲一 加藤森治郎 高橋正造 間富加夫 竹□ふと 平塚安次郎」/下部欠損、裂けあり	一山講	中央区銀座	木挽町	幅 331 × 丈 466
700	10-014-251	紙マネキ	紙、上端に鋌止め痕/印刷・墨書「北口 登山 (○一山) 坂本町 身禄 先達 石川仙太郎 石川米次郎 田中米次郎 山田孝次郎 幾田清次郎 柴田庄太郎 立花清 小島金一 岩田要蔵 吉沢辰五郎 川島辰之助 川島良直 川澄志ん 川名志げ 川名鐵右衛門 大正六年八月 日」/中央上部欠損	一山講	中央区日本橋兜町	坂本町	幅 330 × 丈 480
701	10-014-297	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○一山) 木挽町 旧友會 (奉納者名部分が欠ける)」/全体に欠損あり	一山講	中央区銀座	木挽町	幅 336 × 丈 530
702	10-014-117	布マネキ	木綿茶色地型染 (黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (○元) 両國 村松町 後藤」/やぶれ有	山光講	中央区東日本橋	村松町	幅 176 × 丈 250
703	10-014-122	布マネキ	木綿茶色地型染 (黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (○元) 両國 村松町 後藤」/やぶれ有	山光講	中央区東日本橋	村松町	幅 172 × 丈 260
704	10-014-303	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏甚 両國横山町 傳導教師 光山 (欠) 行 (欠) 治四十四年 八月九日」/全体に欠損あり	山光講	中央区日本橋横山町など	横山町	幅 338 × 丈 493
705	10-014-270	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (櫻) 東京 京橋青年會 明治四十五年七月廿一日登山 同 (欠) 二十一人 川名鉄右 (欠) 門 川名鉄造 加藤芳造 牧田吉三 大野平助 薄井初太郎 薄井 (欠) 松浦 (欠) 塚本 (欠) 塚本 (欠)」	山紋 (桜)	中央区南半部	京橋	幅 330 × 丈 480

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			内藤(欠) 佐藤(欠) 尾崎(欠) 改(欠) 見方(欠) 並木(欠) 平野(欠) 佐久間(欠) 棚橋(欠) 的場(欠) 小林(欠) / 左下、中央下、中央上部欠損				
706	10-014-271	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (櫻) 東京 京橋青年會 明治四十五年七月廿一日登山 同(欠) 二十一人 川名鉄右エ門 川名鉄造 加藤芳造 牧田吉三 大野平(欠) 薄井(欠) 薄井(欠) 松浦(欠) 塚本(欠) 塚本(欠) 内(欠) 佐(欠) 尾崎(欠) 改(欠) 見(欠) 並(欠) 平(欠) 佐(欠) 棚(欠) 的(欠) 小(欠)」 / 左下、中央下、中央上部欠損	山紋(桜)	中央区南半部	京橋	幅 330 × 丈 475
707	10-014-132-21	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講」、墨書「東京 日本橋区 蛸壳町貳丁目壹番地 建具屋 鈴木甚三郎」	丸山教	中央区日本橋蛸壳町など	蛸壳町	幅 307 × 丈 763
港区							
708	10-014-104	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り / 「(富士山) (真) 三夜芝講社」	山真講	港区南東部	芝	幅 307 × 丈 560
709	10-014-109	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (真) 東都 芝講社」 / やぶれ有	山真講	港区南東部	芝	幅 350 × 丈 640
710	10-014-135	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺途中切断「(富士山) (真) 三夜 芝講社」 / やぶれ有	山真講	港区南東部	芝	幅 305 × 丈 570
711	10-014-287	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講(欠) 登(欠) 登(欠) 明治四十四年七月(欠)」 / 下半部が欠損	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 333 × 丈 370
712	10-014-286	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社 登山會 登山拾八名 明治四十五年七月廿三日 芝區新堀町七番地 鈴木傳藏」 / 全体に欠損あり	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 330 × 丈 470
713	10-014-263	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社 明治 年 月 日 登山會 登山 名 芝區新堀(欠) 地 鈴(欠) 蔵」 / 下部欠損	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 330 × 丈 476
714	10-014-182	紙マネキ	紙、下端に別紙を接着、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜 芝講社登山會 大正七年七(八)月二十三(拾)日 登山人名式十六(第貳回) 五名 東京市芝區新堀町拾七番地 鈴木藏之助 極 番 東京八六七九番 電話 芝 六六〇七番 仲井平三郎 須藤儀八郎 山下重近 網島留吉 鈴木滝次郎 登山人名 河合平三郎 中島春吉 堀池菊奈 船木豊太郎 河井兵三郎 大林吉松 佐藤孫三郎 桑島徳藏 宮沢泰之助 小泉次郎 池田力吉 綾井平八 長嶋角太郎 田村隆雄 宇佐美吉太郎 中川三吉 中川勝三郎 中西五郎 佐々木亀次郎 国時熊吉 久保田文七 岡本重太郎 大内峯三郎 黒河内新藏 鈴木真勇 鈴木藏之助 高橋善太郎」、スタンプ「山眞」、別紙裏に日程と費用の記載あり	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 333 × 丈 625
715	10-014-168	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜芝講社 登山會 登山 名 大正十四年八月七日」	山真講	港区南東部	芝	幅 328 × 丈 482
716	10-014-172	紙マネキ	紙、下端に別紙を接着、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 東京 芝講社 登山會 登山 名 昭和二年七月廿四日 東京市芝區新堀町拾七番地 鈴木藏之助 竹傳 笹野賢作 稲垣辰之助 小金松吉 前川久治郎 (欠) 原田新(欠) 富田清(欠) 細村貞則 中西宗太郎 宮本一松 鷲野政吉 小泉次郎 小泉佐吉 鈴木紀元 権田勘五郎 (欠) 本重太郎 (欠)」、別紙裏に日程と費用の記載あり / 裂けあり、左隅欠損	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 340 × 丈 636
717	10-014-218	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「東京 (富士山) (真) 芝講社 昭和四年七月廿日 登山人名 鈴木藏之助 大内峯三郎 黒河内新藏 細村定則 小沼亀壽 梅澤宇市郎 和田年夫 権田勘五郎 岡本重太郎 鈴木真勇 服部兼光 秋元正信 富田清藏」	山真講	港区南東部	芝	幅 337 × 丈 476
718	10-014-265	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「東京 (富士山) (真) 芝講(欠) 昭和四年七月廿(欠) 登山人名 黒河内新藏 大内峯三郎 鈴木藏之助 岡本重太郎 和田年夫 梅澤宇市郎 細村定則 小沼亀壽 服部兼光」 / 下部欠損、裂けあり	山真講	港区南東部	芝	幅 338 × 丈 476
719	10-014-209	紙マネキ	紙、上端に鋸止め痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 東京 芝講社 登山會 登山拾六名 昭和拾貳年七月廿二日」 / 裂けあり	山真講	港区南東部	芝	幅 338 × 丈 480
720	10-014-139	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り / 型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 副講社長 岸澤萬吉」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 171 × 丈 294
721	10-014-272	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 麻布元講 大正十四年 七月廿二日 出立 大先達 榎本利三郎」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 332 × 丈 920

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			大先達 内田健次郎 十三代目 先達 原田定吉 副先達 中島明吉 副先達 田中竹松 副先達 徳山辰之助 講社長 古澤萬(欠) 副講長 高梨楸(欠) 副講長 岸澤萬(欠) 副講長 藤井重兵衛 顧問 齋藤鎌太郎 浅井万蔵 講元 更科本店 講務長 早川勘次郎 多田鏝三郎 小高廉造 鈴木順 山崎重壽 世話人 小泉新七 笛木嘉辻 小笠原信次 伊藤 中島武次 枚本作次郎 鈴木勘次郎 殿村朝吉 鎌田鶴吉 榎野太郎吉 平子泉吉 増尾定吉 横田岳三郎 菅原長次 佐々木宗太郎 徳山由き子 伊藤菊次郎 古澤千代子 田中古う子 大和田楚の子 岸澤つる子 平子きみ子 鈴木(欠) 才木竹次(欠) 吉田平(欠) 中村正之(欠) 横田金次(欠) (以下十二名解説困難) 小林勇山野(欠) 山室力蔵 西澤才吉 (以下欠) / 中央・下部欠損、裂けあり				
722	10-014-192	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「(富士山) (正廣) 芝講社 岡田勝次郎 内田善五郎 島津藤太郎 伊藤岩吉 渡辺脩 大谷津敬一 中村銀次郎 渡辺又太郎 明治四拾貳年 八月五日吉」	山正廣講	港区南東部	芝	幅 275 × 丈 405
新宿区							
723	10-014-133-2	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (〇谷) 大久保 十七夜講」/やぶれ有	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 300 × 丈 799
724	10-014-161	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行 名」/左下欠損	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 483
725	10-014-200	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行 名」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 477
726	10-014-299	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行 名」/全体に欠損あり	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 470
727	10-014-132-3	布マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「(心富士山) (日) 神道丸山明德教會 東京府下下戸塚町 山本社中、墨書「鈴木せい」	丸山教	新宿区戸山	下戸塚町	幅 305 × 丈 740
728	10-014-132-13	布マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(心富士山) (日) 神道丸山明德教會 東京府下下戸塚町 山本社中、墨書「深川中島町 秋本應助」	丸山教	新宿区戸山など	下戸塚町	幅 305 × 丈 690
729	10-014-081	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「四谷 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講」/やぶれ有	山真講	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 298 × 丈 560
730	10-014-249	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇藤) 高(田) 當所『先達 齋藤米吉 世話人』『同行 拾九名』 大正七年八月」/中央上部欠損	丸藤講	新宿区 高田など	高田	幅 330 × 丈 480
731	10-014-074	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 四谷 (富士山) (〇和) 登山會」/やぶれ有	山丸和	新宿区四谷 御門西方 一帯	四谷	幅 310 × 丈 605
732	10-014-125	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「東京 (〇うし込) 佐々木 せき」/やぶれ有	佐々木せき	新宿区 北東部	牛込	幅 148 × 丈 290
文京区							
733	10-014-099	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (心富士山) (〇山) 小石川分教社」/やぶれ有	丸山教	文京区 小石川	小石川	幅 340 × 丈 480
734	10-014-132-6	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(心富士山) (〇山) 神道丸山 明德教會 小石川分教社、墨書「新井シウ」	丸山教	文京区 小石川	小石川	幅 333 × 丈 520
735	10-014-132-9	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(心富士山) (〇山) 神道丸山 明德教會 小石川分教社、墨書「梅原あき」	丸山教	文京区 小石川	小石川	幅 330 × 丈 500
736	10-014-132-14	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「母 父 (南天) (心富士山) (日) 我身は難病之処諸薬用致須共全快に不成困難之処 丸山教法により全快致し即刻富士登山を思ひ立 末の明治廿二年の大正五辰年にて廿二年間教室に 法り三七二十一度之登山仕り丸山乃心(偏:「音」、旁:上は「日」下は「大」) 元の父母様を 源元仁松日十有を志らずして枝葉を祭るころの あやまりを身ハ元乃父母様の御光思を蘇有思ひ松りて 身はらへば雲きり晴て有がたや 三国乃みね乃松風吹拂ふ國土にま□る松風の音 東京靈岸鳩丸山分教會所信徒 本郷森川町 已六十才 田口久太郎」	丸山教	文京区本郷 本郷森川町 本郷森川町	本郷森川町	幅 347 × 丈 655
737	10-014-132-1	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り/墨書「(心富士山) (日) 神道	丸山教	文京区本郷	本郷菊坂町	幅 367 × 丈 760

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			丸山 富士登山講社 東京 本郷菊坂町五番地 藤澤テツ子 七十才』／やぶれ有				
738	10-014-160	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (心富士山) (日) 丸山明德教會 昭和四年七月廿三日 世話人八名 小石川分教社 同行拾九人」／左下欠損	丸山教	文京区小石川	小石川	幅 335 × 丈 479
739	10-014-219	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 (心富士山) (日) 小石川 心峯會 昭和五年七月廿三日 教長 小峯丑太郎 同行人 講元 峯嶋榮 神谷定 世話人 和田多彦 高木忠 隅田亀 小石川森 大塚増 関根帯」	丸山教	文京区小石川	小石川	幅 332 × 丈 476
740	10-014-116	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社」	山花講	文京区本郷	本郷	幅 298 × 丈 570
741	10-014-211	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 昭和十三年 八月四日 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 関口武蔵 世話掛 講員 鈴木 辰哉 野田一之丞」／裂けあり	山花講	文京区本郷	本郷	幅 336 × 丈 482
742	10-014-226	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社 昭和十五年 八月二日 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 少講義 先達 中澤達磨 世話掛 前澤長太郎 吉野喬 池田仙太郎」	山花講	文京区本郷	本郷	幅 337 × 丈 483
743	10-014-087	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・紺)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／型染文字「東京 根津 (富士山) (〇一心) 十三夜講」	山丸一心	文京区根津	根津	幅 300 × 丈 588
744	10-014-193	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (咲) 東京 (〇嶋) 本郷 講社 同行 椎橋安五郎 池田市平 小林弥吉 浅野晴 橋本芳五郎 横田新兵衛 大澤源太郎 鶴野榮太郎」	山咲講	文京区本郷	本郷	幅 332 × 丈 460
745	10-014-090	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅葱)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「東京 (左回り一つ稲の丸紋) 豊川 出世講 世話人一同 先達 佐藤長吉」	紋 (左回り一つ稲の丸)	文京区目白台	高田豊川町	幅 304 × 丈 735
台東区							
746	10-014-183	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／型紙・墨書「(富士山) (包) 睦 浅くさ 酒井若蔵 島崎栄治郎 佐藤清一 福島文治郎 武山又治郎 佐野文三郎 早川榮太郎 池野幾治郎 永井半七 金子兼吉 梅津金兵衛 武富元吉 佐藤源三郎 中野弥三郎 中野和助 大正七年八月 日 外同行 七拾壹人」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 480
747	10-014-254	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／型紙・墨書「(富士山) (包) 睦 浅くさ 世話人 大正八年八月吉日 中野和助 佐藤源治郎 武富元吉 梅津金兵衛 中野弥三郎 早川永太郎 大谷庄吉 佐藤清一 武山又次郎 嶋崎栄次郎 福嶋元次郎 さくま 佐野 同行 四十四人」／上部に裂けあり	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 335 × 丈 485
748	10-014-167	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇睦) 浅くさ 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 中野彌三郎 松本政次郎 佐藤源三郎 石原邦太郎 菅延 大正十四年七月 日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 475
749	10-014-179	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇睦) 浅くさ 大正十五年 七月廿日 同行三拾八名 早川榮太郎 梅津金兵衛 大谷勇次郎 石原國太郎 大谷庄吉 佐藤源三郎 菅延」／中央左が欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 330 × 丈 475
750	10-014-173	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇睦) 浅くさ 昭和三年 七月廿二日 同行卅四名 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇之助 宮川文造 石原邦太郎 菅延、裂けあり	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 333 × 丈 480
751	10-014-163	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇睦) 浅くさ 昭和四年 七月廿二日 世話人 早川永太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇之助 宮川文造 石原邦太郎 (以下欠) 同行廿名」／上部・左下欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 377 × 丈 485
752	10-014-181	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (〇東) 浅くさ 四拾四年八月廿日 先達 村井惣吉 世話人 吉□ツネ 石原モト 濱野呉 石川タケ 山中コウ 外拾人 昭和四年 八月廿日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 474
753	10-014-158	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇睦) 浅くさ 昭和五年七月廿二日 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇之助 宮川文造 石原邦太郎 菅延 福 (欠) 太郎 同行百名」／左下欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 477
754	10-014-156	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇睦) 浅くさ 昭和六年 七月廿三日 世話人 早川榮太郎 大谷庄吉 中野和助 梅津金兵衛 大谷勇之助 宮川文造 石原邦太郎 菅 (欠) 外十六名」左下欠損	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 480
755	10-014-276	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (〇東) 浅 (欠) さ 先 (欠) (欠) 井惣吉 世話人	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 312 × 丈 470

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			木村市 石原久 金(欠) 新 松本政 早川栄 世話人(欠) (欠) 佐藤示 生田孫 (欠) ク (欠) 和 荒井清西村勘 大塚勘 谷津丑 金本玉 加藤松 鈴木金 梅津金 (欠) 十三年八月四日 / 全体に欠損あり				
756	10-014-277	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (包) 浅くさ (欠) 野和助 (欠) 榮太郎 (欠) 喜代松 (欠) 竹次郎 同行 二十八人」/全体に欠損あり	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 333 × 丈 478
757	10-014-066	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正四年 八月 浅くさ 七代目先達 酒巻久七 世話人 大河内平次郎 相川鑿吉 湯川富士松 榎本りゑ 山崎やす 伊藤芳次郎 八木福太郎 田邊市太郎」/やぶれ有	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 300 × 丈 660
758	10-014-102	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正四年八月 浅くさ 七代目先達 酒巻久七 世話人 大河内平次郎 相川鑿吉 湯川富士松 榎本りゑ 山崎やす 伊藤芳次郎 八木福太郎 田邊市太郎」/やぶれ有	山丸鉄	台東区浅草東部	浅草	幅 303 × 丈 650
759	10-014-132-5	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 浅草 (富士山) (○鉄) (不) (不) 元講 大正十二年八月 七世先達 酒巻久七 八木福太郎 田邊市太郎 相川鑿吉 湯川藤松 世話人 伊藤芳次郎 新井清七 磯龍八 平岡政七 高橋金太郎 櫻井秀吉 蓮見秀吉 齋藤清信 伊藤三之助 岩田助三郎 池田雄之助」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 335 × 丈 710
760	10-014-269	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三間町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 明治四拾一年 八月 日」/裂けあり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 340 × 丈 490
761	10-014-231	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三間町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 世話人 八木福太郎 湯川富士松 鈴木三郎 世話人 大河内銀太郎 同 梅吉 山崎ヤス 松村安太郎 伊藤安兵衛 齋藤金八 大嶋屋喜太郎 鈴木源蔵 梅村梅吉 寺岡友次郎 水上直次郎 吉田万吉 小藪キク 星名由太郎 明治四十二歳 八月二日立」/裂けあり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 332 × 丈 705
762	10-014-274	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒 (欠) 講 東京浅草 (欠) 中教 (欠) (欠) 太郎 大講義 酒 (欠) 七 山 (欠) ヤス 大河内銀太郎 同 松五郎 八木福太郎 明治四拾三年 八月 日」/上部・下部欠損、裂けあり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 333 × 丈 465
763	10-014-275	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒 (欠) 講 東京浅草區三 (欠) 町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 太田松太郎 武山又次郎 小林万次郎 格田□□ 芳間義之助 世話人 湯川富士松 大河内平次郎 八木福太郎 鈴木三郎 榎本りゑ 大河内松五郎 田邊市太郎 伊藤芳次郎 相川釜吉 大正元 (欠) 八月 (欠) 日」/全体に欠損あり	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 330 × 丈 472
764	10-014-204	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三間町 中教正 酒巻久太郎 大講義 酒巻久七 瀬高齋吉 吉友為之助 大正六年八月 (欠) 日」	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 336 × 丈 478
765	10-014-227	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「國家 安全 (富士山) (○鉄) (不) (不) 元講 東京市下谷區入谷町三八三七世先達 酒巻久之千 清水要 柳澤真 柳澤孝信 昭和七年八月 日」	丸鉄講	台東区入谷など	坂本村	幅 382 × 丈 525
766	10-014-237	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 浅くさ (欠) 早川栄太郎 山田喜代松 松本竹次郎 松本政次郎 中野金之助 坂田幸次郎 廣田幸次郎 梅津金兵衛 同行 七十四人」/上部欠損、裂けあり	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 370 × 丈 503
767	10-014-262	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知 (東) (○登) 下谷 講社 先達 井出徳 (欠) 世話人 中村金 (欠) 明治四拾年八月六日」/下部欠損、裂けあり	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 460
768	10-014-266	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知 (東) (○登) 下谷 講社 明治四十二年八月二日立 先達 井出徳次郎 世話人 中村新吉 中村金太郎 澤井重吉 土方銀太郎 神保榮太郎 中村寅吉 森山芳蔵 矢代銀蔵 山田喜代松 (欠) 木留 (欠) (欠) 山作太郎」/スタンプあり(文字判読困難) /裂けあり	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 620
769	10-014-230	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「喜多 久知 (東) (○登) 下谷 講社 明治四十三年 八月七日立 先達 井出	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 705

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			徳次郎 世話人 澤井重吉 柴崎久太郎 土方銀次郎 安田幸助 内山作太(欠) 木島徳次(欠) 柗屋正之(欠) 箱屋鶴太(欠) 南澤市太郎 横山傳太(欠) 講元 梶金蔵 大野外與治 富澤文蔵 外同行 五名」/裂けあり				
770	10-014-310	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷 講社 大正五年七月二十三日」/全体に欠損あり	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 465
771	10-014-309	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷 講社」/全体に欠損あり	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 470
772	10-014-157	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「登山 (富士山) (花) (〇浅) 講社 先達 柴田久次郎 講元 小川春吉 世話人(欠) 昭和五年七月廿六日」/左下欠損	山花講	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 480
773	10-014-224	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇浅) 東京 講社 昭和八年七月廿六日 先達 世話人一同」	山花講	台東区浅草東部	浅草	幅 328 × 丈 484
774	10-014-174	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (花) 浅草 (〇浅) 講社 先達 柴田久次郎 講元 平山武友 世話人一同」	山花講	台東区浅草東部	浅草	幅 335 × 丈 478
775	10-014-063	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺欠損/染抜文字「北口 (富士山) (〇田) 下谷 一心講(欠)」/やぶれ有	丸田講	台東区下谷	下谷	幅 300 × 丈 520
776	10-014-093	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「下谷 (富士山) (〇田) 一心 『世話人 竹内』 『先達 増田』 『世話人 大島』 『副先達 田宮』 『世話人 森鶴』 『講元 近藤』 『世話人 芳村』 『副講元 江川』 『世話人 小竹』 『世話人 片岡』 『副 先達 小野田』	丸田講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 590
777	10-014-143	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り「北口 (富士山) (〇田) 下谷 一心講」/やぶれ有	丸田講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 600
778	10-014-113	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 (富士山) (〇豊) 『浅草 かつ山』 『瓢家 歌蝶』	丸豊講	台東区浅草東部	浅草	幅 303 × 丈 603
779	10-014-198	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「(富士山) 奉修参明藤開山 家内安全 大願成就 守護祈 大正七年七月十五日 登山 参拝者 劔山教會龍神講社員 三拾五名 経ヶ岳再興堂宇 建設 大願者 富士天心 真正ノ金剛杖御中道杖旧式 主唱者 富士天心 奉修富士山、八万四千人ノ精霊ヲ以テ百八 体神佛及聖哲ノ象像作製 大願者 富士天心 但し登山者ノ 方ハ紀念トシテ用紙一枚ノ寄贈ヲ乞フ 東京市浅草区田島町 劔山教會長 富士山元祖守護行者 富士天心(朱印)、朱印 「北口 五合目」	富士山元祖 守護行者 富士天心	台東区 西浅草 2丁目	浅草田島町	幅 333 × 丈 478
墨田区							
780	10-014-278	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市(欠) 世話人 (欠) 口市太郎 (欠) 島金次郎 (欠) 井鉄次郎 村井音次郎 吉田(欠) 関根 測(欠) 本多金(欠) 伊藤(欠) (欠) 四十一年 月 日」/全体に欠損あり	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 278 × 丈 348
781	10-014-232	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 後藤 實 伊藤等 大正元年八月」/裂けあり	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 281 × 丈 405
782	10-014-233	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田 鉄次郎 林藤次郎 岩井弘吉 岡野長次郎 木内永次郎 志和桂蔵 星野壽一 池田松次郎 小林豊吉 大野新太郎 大野政造 大野角次郎 大正二年八月四日」/裂けあり	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 295 × 丈 405
783	10-014-202	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田 鉄五郎 全 茂 中井英之 識本真 尾崎利夫 全 利久 全 健夫 鈴木曳二郎 大槻吉之 河野就溪 今枝梅太郎 全 あい子 梅沢修二郎 桑田善二郎 大正五 七月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 282 × 丈 405
784	10-014-252	紙マネキ	紙、上端に鋌止め痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 佐野亀吉 神戸商會 西尾重喜 高柳藤次郎 周鎌三 酒井 要吉 金子なつ子 伊藤母 同 りん子 同 昇 同 勇 同 鋸助 同 さと子 後藤かく子 同 實 大正八年 七月二十四日」/中央上部欠損	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 280 × 丈 405
785	10-014-305	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 両國 先達 後藤市五郎 (欠) 八月 日 伊藤等 (欠) 江清 (欠) 田平次郎 (欠) 口平吉 (欠) 本庄之助 (欠) 田松五郎 (欠) 野新太郎 林傳 林 藤太郎 木村角次 今 カメ 一八郎 藤木玉 吉田茂」/上半部欠損	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 295 × 丈 273
786	10-014-306	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 両國 先達 後藤市五郎 吉田鉄 五郎 村井音治郎 唐嶋金治郎 鹿嶋政雄 (欠) 嶋清治郎	山光講	墨田区・中央区の両国	両国	幅 280 × 丈 270

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(欠) 木清治郎 (欠) 木勘兵衛 (欠) 井つね (欠) 村よし (欠) 村新 小林安兵衛 田中政吉 田中新之助 稲見虎一 鹿倉庫蔵 嶋本留八 榎原徳太郎 島村慶次郎 井上定太郎 渡辺瀧蔵 伊藤多十郎 木村雪庵 三宅吉之助 池田重吉 米花嘉蔵 神谷寛吉 神谷小太郎 松本みね 田中栄蔵 田中又四郎 鈴木安太郎 棚橋大五郎 高橋仙二郎 市川竹次郎 市川崑八 池田新七 中川銀蔵 中川りき 町田喜一郎 町田とら 酒井久三郎 恩田鉄五郎 橋本竹治郎 大野新太郎 大野らく 鷲村せい 星野寿作 野口清吉 佐藤多一郎 小林兼吉 不破庄太郎 黒田克己] / 上半部欠損		橋周辺一帯		
787	10-014-273	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 (欠) 山 (富士山) (光) (〇元) 両国 大先達 後藤市五郎 世話人 竹内岩治郎 濱町市ば 亀 鉄」/ 上部・下部欠損、裂けあり	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 280 × 丈 405
788	10-014-075	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 廿三夜 (〇向し満) 講社 惣世話人 大先達 重城丈吉 先達 松本文次郎」	山玉講	墨田区北半部	向島	幅 315 × 丈 667
789	10-014-136	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、解れ有/染抜文字「(欠) 口 (欠) 山 (富士山) (玉) 廿三夜 (〇向し満) 講社 惣世話人 大先達 重城丈吉 先達 松本文次郎」	山玉講	墨田区北半部	向島	幅 302 × 丈 532
790	10-014-140	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・朱)、手縫い/型染文字「(上部欠) (〇向し満) 同行 先達 重城丈吉 講元 世話人中」/ やぶれ有	山玉講	墨田区北半部	向島	幅 335 × 丈 700
791	10-014-190	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇十七夜) 本所 同行 大先達 鈴木安五郎 惣世話人」	山玉講	墨田区南半部	本所	幅 250 × 丈 404
792	10-014-288	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇十七夜) 本所 同行 大先達 鈴木安五郎 惣世話人」/ 全体に欠損あり	山玉講	墨田区南半部	本所	幅 280 × 丈 395
793	10-014-302	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (欠) 山 (富士山) (玉) (〇小の字菱紋) 同行 東京本所 世話人 先達 小林」/ 全体に欠損あり	山玉講	墨田区南半部	本所	幅 305 × 丈 415
794	10-014-307	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (欠) 山 (富士山) (玉) 十 (欠) 夜 (〇小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」/ 全体に欠損あり	山玉講	墨田区南半部	本所	幅 300 × 丈 410
江東区							
795	10-014-133-3	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (玉) (月三夜) 東京 深川三十三度 大先達 角山辰五郎」/ やぶれ有	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 305 × 丈 672
796	10-014-180	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 深川 (〇月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十三人 大正四年八月四日」	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 253 × 丈 365
797	10-014-256	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 深川 (〇月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 大正五年八月四日」/ 中央上部欠損	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 254 × 丈 368
798	10-014-298	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇元) 同行 東京深川 先達 鎌田玉山 講元 鈴木 同行四十五人 大正六年七月廿三日」/ 全体に欠損あり	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 330 × 丈 473
799	10-014-304	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 深川 (月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 (欠) 年八月五日」/ 上半部欠損	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 256 × 丈 270
800	10-014-311	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(欠) 深川 (〇月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 (欠) 八月四日」/ 上半部欠損	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 258 × 丈 290
801	10-014-234	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (生) 登山 (〇照) 深川同行 世八人 中嶋権次郎 外七名 小林午治郎」	山生丸照	江東区西側北部一帯	深川	幅 335 × 丈 457
802	10-014-240	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (生) 登山 (〇照) 深川同行 世八人 五名 先達 小林午次郎 講元 中嶋権次郎」/ 中央上部欠損	山生丸照	江東区西側北部一帯	深川	幅 333 × 丈 477
大田区							
803	10-014-208	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (〇川) 大森 堅川講 富士浅間 講元 田中徳次 (欠) 世話人 田中道 (欠) 田中鉄三 (欠) 田中磯 (欠) 田中巳 (欠)」/ 下部欠損、裂けあり	タテカワ講	大田区大森本町など	大森	幅 378 × 丈 540
杉並区							
804	10-014-065	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/墨書「(心富士山) (日) 東京丸山登山講 明徳支教會 杉並区西荻窪」/ やぶれ有	丸山教	杉並区西荻窪など	上荻窪村	幅 310 × 丈 646

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
805	10-014-072	布マネキ	木綿浅葱色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い／墨書「(心富士山) (日) 東京 丸山登山講 明德支教會 大宮前講中」／やぶれ有	丸山教	杉並区宮前など	大宮前新田	幅 312 × 丈 625
豊島区							
806	10-014-185	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○瀧) 東京 駒込睦 石平 酒井幾治郎 角田桂次郎 田中政治郎 飯田鍋吉 中川伊之助 石平 吉田作太郎 春山源四郎 銅秀 棒丑 棒兼」／左下欠損	丸瀧講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅 333 × 丈 478
北区							
807	10-014-094	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い／型染文字「(富士山) (○参) 伊藤 講元 瀧野川 先達 世話人」	丸参講	北区滝野川	滝野川村	幅 300 × 丈 635
808	10-014-111	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「伊藤 (富士山) (○参) 講元 東京市瀧野川 先達 越部権十郎」／やぶれ有	丸参講	北区滝野川	滝野川村	幅 300 × 丈 615
809	10-014-137	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、上辺手縫い、下辺ミシン縫い／染抜文字「(富士山) (○参) 伊藤 講元 東京 滝野川」	丸参講	北区滝野川	滝野川村	幅 305 × 丈 585
板橋区							
810	10-014-215	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 板橋区 先達 榎本惣次郎 世話人 石田与吉 深野銀蔵 昭和十一年八月一日」／裂けあり	丸祓講	板橋区 上板橋など	板橋町	幅 317 × 丈 403
811	10-014-210	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 板橋区 講社 先達 木下房太郎「(田口寅五郎) と書いた別紙を上から貼り付ける) 世話人 田口直忠 岩崎國五郎 昭和拾二年八月一日」	丸祓講	板橋区板橋	板橋	幅 333 × 丈 480
812	10-014-220	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書・ペン「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 風祭勘兵衛 内田光孝 三原興吉 先達 上板橋 木下房太郎」	丸祓講	板橋区 上板橋	上板橋村	幅 335 × 丈 481
813	10-014-257	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 同行 東京府板橋町金井窪講社 先達 手嶋金五郎」／中央上部欠損	月三講	板橋区 大山金井町など	金井窪村	幅 277 × 丈 402
練馬区							
814	10-014-221	紙マネキ	紙／墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 越後山講社 昭和拾年八月四日 東京市板橋區北大泉町 先達 村田良一世話人 外拾名 同行」	丸吉講	練馬区 土支田など	上土支田村	幅 245 × 丈 343
815	10-014-164	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 講社 東京府北豊島郡 上練馬村高松 先達 世話人 同行九名」	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 282 × 丈 397
816	10-014-212	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 講社 東京市板橋區 練馬高松町一丁目 先達 同行十名」／裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 278 × 丈 395
817	10-014-159	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 講社 東京府北豊島郡 上練馬村高松 先達 世話人 外同行 名」／裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 280 × 丈 395
818	10-014-178	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 講社 東京府北豊島郡 上練馬村高松 先達 世話人」／裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 282 × 丈 397
819	10-014-223	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 講社 東京府北豊島郡 上練馬村高松 先達 世話人」／裂けあり	丸吉講	練馬区高松	上練馬村 高松	幅 280 × 丈 395
820	10-014-169	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 矢島初次郎 川島仁三郎 下島長次郎 榎本次郎 吉 先達 練馬 篠喜太郎」／裂けあり	丸祓講	練馬区練馬 など	下練馬村・上練馬村	幅 280 × 丈 398
821	10-014-177	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書・ペン「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 内田喜一郎 一枚金太郎 木下房五郎 風祭角太郎 先達 練馬 篠喜太郎」	丸祓講	練馬区練馬 など	下練馬村・上練馬村	幅 282 × 丈 400
822	10-014-235	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 田口萬次郎 篠治左エ門 篠辰蔵 風祭角太郎 先達 練馬 篠喜太郎 小泉栄次郎」／裂けあり	丸祓講	練馬区練馬 など	下練馬村・上練馬村	幅 280 × 丈 402
足立区							
823	10-014-196	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○参) 東京 伊藤 千住同行 先達 鈴木道照 副先 石井元次郎 講元世話人」	丸参講	足立区千住 など	千住町	幅 288 × 丈 398
葛飾区							
824	10-014-191	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 園山 (富士山) (玉) (○隅) 同行 東京府下南葛飾郡 澁江村大先達 澤口重左衛門 先達 江端豊吉 講元 外世話人」	山玉講	葛飾区 四つ木など	澁江村	幅 278 × 丈 398

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
825	10-014-246	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇隅) 同行 東京府下南葛飾郡 澁江村大先達 座間鉄五郎 講元 座間兼次郎 外世話人」/中央上部欠損	山玉講	葛飾区 四つ木など	渋江村	幅 254 × 丈 377
826	10-014-267	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (〇隅) 同行 東京府下南葛飾郡 澁江村大先達 江端豊吉 講元 外世話人」/上部欠損	山玉講	葛飾区 四つ木など	渋江村	幅 264 × 丈 380
827	10-014-077	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「富士山」 (櫻) 富士仙元教会 東京葛飾高砂 先達 広瀬巴育	山紋 (桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅 305 × 丈 520
828	10-014-138	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・朱)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「富士山」 (櫻) 富士仙元教会 東京葛飾高砂 先達 広瀬巴育	山紋 (桜)	葛飾区高砂	高砂町	幅 308 × 丈 512
江戸川区							
829	10-014-155	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「北口 登山 (富士山) (玉) 長島講社 東京南葛飾郡葛西村 (欠) 達 西野銀蔵 外」/左中部及び下部欠損	山玉講	江戸川区 北葛西など	葛西村	幅 275 × 丈 395
830	10-014-207	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕、下辺に篠竹の芯材/型紙・墨書「登山 (〇不二) 新盛講 東京 船堀 二之江 同行」/裂けあり	丸不二講	江戸川区 二之江町など	二之江村	幅 332 × 丈 460
東京都内							
831	10-014-058	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻苧の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (〇參) 元講 大先達 権少教正 石井彦太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅 340 × 丈 650
832	10-014-059	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻苧の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (〇參) 元講 大先達 権少教正 石井彦太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅 340 × 丈 665
833	10-014-061	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻苧の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (〇參) 元講 大先達 権少教正 石井彦太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅 337 × 丈 640
834	10-014-071	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻苧の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (〇參) 元講 大先達 権少教正 石井彦太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅 342 × 丈 667
835	10-014-096	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻苧の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (〇參) 元講 大先達 権少教正 石井彦太郎 富士登山六十回大願成就」	丸參講	東京都		幅 336 × 丈 645
836	10-014-060	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 富士山 (〇參) 元講 大先達 石井彦太郎 先達 今澤弦吉 先達 飯田行雄」	丸參講	東京都		幅 335 × 丈 650
837	10-014-091	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻苧の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (富士山) (〇參) 元講 大先達 石井彦太郎 先達 今澤弦吉 先達 飯田行雄」/黒印有	丸參講	東京都		幅 308 × 丈 645
838	10-014-130	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺解れ有/染抜文字「東京 (富士山) (〇參) 元講 大先達 石井彦太郎 先達 今澤弦 (欠) 先達 飯田行雄」/やぶれ有	丸參講	東京都		幅 325 × 丈 720
839	10-014-105	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、解れ有/型染文字「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 栗原芳五郎」	山真講	東京都		幅 303 × 丈 560
840	10-014-214	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕・鋏止め痕/型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人 大正三年 八月一日」/裂けあり	山真講	東京都		幅 335 × 丈 488
841	10-014-175	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人 登山同行十四人」/左下欠損	山真講	東京都		幅 329 × 丈 476
842	10-014-260	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」/下部欠損、裂けあり	山真講	東京都		幅 332 × 丈 445
843	10-014-284	紙マネキ	紙/型紙・墨書「大祖 參 (欠) (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 同行 (欠) 先達 世話人」/全体に欠損あり	山真講	東京都		幅 330 × 丈 477
844	10-014-285	紙マネキ	紙/型紙・墨書「大祖 (欠) 神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」/全体に欠損あり	山真講	東京都		幅 330 × 丈 459

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
845	10-014-132-8	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 中地熊次郎」	丸山教	東京都		幅 313 × 丈 782
846	10-014-132-22	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 中地熊次郎」	丸山教	東京都		幅 310 × 丈 782
847	10-014-132-11	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 白鳥米蔵」／やぶれ有	丸山教	東京都		幅 310 × 丈 780
848	10-014-132-12	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道 丸山 東京太々神楽講 先達 黒崎栄吉」	丸山教	東京都		幅 312 × 丈 780
849	10-014-289	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (○不二) (出) 惣元同行 東京 大先達 加藤忠治 世話人 八月四日 同行四十七人」／全体に欠損あり	丸不二講	東京都		幅 370 × 丈 495
850	10-014-205	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (○不二) (出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 八月六日 同行 五拾四名」	丸不二講	東京都		幅 363 × 丈 503
851	10-014-243	紙マネキ	紙、上端に鋸止め痕／印刷・墨書「北口 登山 (○不二) (欠) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 月日 同行」／中央上部欠損	丸不二講	東京都		幅 356 × 丈 497
852	10-014-312	紙マネキ	紙／印刷「(欠) 登山 (欠) (出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 月日 同行」／全体に欠損あり	丸不二講	東京都		幅 360 × 丈 500
853	10-014-258	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 (欠) (富士山) (○宝) 東京 (元) 講社 先達七代目 本間熊治郎 猪 (欠) つき女 明石徳次郎 都外川新太郎 国府田静清 井上与之吉 小林そよ (欠) 小林直 (欠) 山口榮一 本間廣吉 竹内源作 明治廿九年八月五日」／左上欠損、裂けあり	丸宝講	東京都		幅 332 × 丈 462
854	10-014-282	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(欠) 口 (欠) 山 (富士山) (○宝) 東京 講社 先達七代目 本間熊治郎 本間廣吉 横尾孫次郎 関野福 (欠) 郎 山口 (欠) 郎 佐久間 (欠) 郎 明治四拾壹年 八月六日」／全体に欠損あり	丸宝講	東京都		幅 333 × 丈 455
855	10-014-300	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 東京 (元) 講社 先達七代目 本間熊治郎 本間廣吉 鶴岡萬吉 鶴見幸次郎 山田興四郎 太田象八 松田直吉 大塚秀吉 加藤勝 (欠) 郎 安保長 (欠) 郎 本杵 (欠) 郎 藤田 (欠) 明治四拾貳年八月五日」／全体に欠損あり	丸宝講	東京都		幅 332 × 丈 475
856	10-014-057	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染文字「奉納 北口 (富士山) (○開) 東京 登神楽講 神道教師 大先達 和田関行 講元 世話人 一同」	山丸開	東京都		幅 302 × 丈 686
857	10-014-070	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／型染文字「奉納 北口 (富士山) 東京 (○神) 登神徳講 神道教師 先達 石井明行 先達 清水講行 信者 一同」／やぶれ有	山丸神	東京都		幅 305 × 丈 600
858	10-014-206	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○皇) 東京 廿六夜 古澤角太郎 土湖善照 先達 水澤寅松 講元 渡邊磯吉 安田徳吉 辻芳蔵 辻金次郎 古居梅太郎 豊田卯之助 豊田定治郎 藤間源次郎 新村光明 椿八十吉 幸治福太郎 池田嘉一 矢部満治 矢部光治 矢部丑之助 落合市太郎 宮崎廣升」	山丸皇	東京都		幅 330 × 丈 470
859	10-014-213	紙マネキ	紙、上端に鋸止め痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (八重櫻紋) 東京 白王講 富士天眞教會 教會長 先達 勝又照行誠山 昭和二十四年七八月三日 十名」／裂けあり	山紋(桜)	東京都		幅 310 × 丈 433
860	10-014-067	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「東京 (富士山) (玉) (○元) 同行」／やぶれ有	山玉講	東京都		幅 314 × 丈 660
861	10-014-292	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「東京 (富士山) (○藤) 廿六夜講社 講元 小林平太郎 先達 並木銀次郎 世話人 同行拾參人」	丸藤講	東京都		幅 342 × 丈 475
862	10-014-079	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の芯材、ミシン縫い／墨書「奉納 北口 登山 (富士山) (○富) 東京 神喜講 三代目 大先達 金井連行 講元世話人 外同行一同」／やぶれ有	山丸富	東京都		幅 310 × 丈 370
863	10-014-253	紙マネキ	紙、上端に鋸止め痕／木版刷・墨書「北口 開山 (藤の丸紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代 藤原妙清 同行 第弑會目 名倉 大正六年八月廿五日」／中央上部に裂けあり	村上講	東京都		幅 278 × 丈 399
神奈川県							
横浜市							
864	10-014-290	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版・墨書「北口 (富士山) (雲) 元同行 横浜市浅間町 先達 世話人 明治四十三年七月	富士霞元講	横浜市西区 浅間町など	芝生村	幅 337 × 丈 483

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			廿二日 同行三十七人 先達 栗原喜太郎 中村清蔵 世話人 小林甚太郎 川本芳太郎 石井庄七 金子又(欠) / 左下欠損				
865	10-014-248	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版・墨書「北口(富士山)(雲)元同行 横濱市浅間町 講元 荒井吉次郎 先達 中村清造 栗原甚太郎 世話人 貳人 外二貳拾人」/中央上部欠損	富士霞元講	横浜市西区浅間町など	芝生村	幅 343 × 丈 490
866	10-014-132-4	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い「(心富士山)(日)丸山和合信心横濱報恩會 森田甲子之助」	丸山教	横浜市		幅 300 × 丈 658
867	10-014-132-19	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(心富士山)(日)丸山和合信心 横濱報恩會 森田甲子之助」	丸山教	横浜市		幅 300 × 丈 590
868	10-014-293	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(○霞) 同行 武州保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 青木藤治郎 講元 吉話人中」	山丸霞	横浜市保土ヶ谷区保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 330 × 丈 457
869	10-014-186	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(○金) 同行 明治四十年 七月 子安村 新濱」/左上欠損	丸金講	横浜市神奈川区子安台など	子安村	幅 331 × 丈 456
870	10-014-069	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「奉納 北口(○富士山 二つ穂変わり抱き稲に「上」の字) 三日月講 横浜市鶴見区潮田町二四九九 先達 川上辰三 外 同行一同」	山紋(二つ穂変わり抱き稲に上の字)	横浜市鶴見区潮田町など	潮田村	幅 300 × 丈 565
871	10-014-250	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(○登) 講社 横濱伊勢町戸部 講元 吉話人 先達 富田留次郎」/中央上部に欠損あり	山丸登	横浜市西区戸部町など	戸部村	幅 332 × 丈 485
川崎市							
872	10-014-283	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(欠) 北口 登山(欠) 元講社 大師河原村 先達 齋藤權治郎 外同行 八(欠)(欠) 年八月四日立」/上部や全体に欠損あり		川崎市川崎区大師町など	大師河原村	幅 335 × 丈 385
相模原市							
873	10-014-236	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山(富士山)(四つ割菱紋) 同行 神奈川縣津久井郡長竹村 先達 菊池原芳右エ門」	山紋(四つ割菱)	相模原市緑区長竹	長竹村	幅 243 × 丈 326
横須賀市							
874	10-014-268	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山)(○伊) 吉井 同行 神奈川縣三浦郡浦賀(欠) 大先達 喜行昇(欠) 先達 齋藤市右(欠) 世話人中 丙午七月廿日」/下部欠損	丸伊講	横須賀市東浦賀町など	浦賀町	幅 332 × 丈 463
その他							
875	10-014-106	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「二祖 再興(富士山)(真) 總元講社 扶桑教 發(欠)」/やぶれ有	山真講			幅 310 × 丈 730
876	10-014-199	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「二祖 再興(富士山)(真) 總元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行三拾名」	山真講			幅 335 × 丈 480
877	10-014-255	紙マネキ	紙/型紙・墨書「二祖 再興(富士山)(真) 總元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行 貳拾名」/中央上部に裂けあり	山真講			幅 333 × 丈 483
878	10-014-244	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「二祖 再興(富士山)(真) 總元講社 扶桑教 澁谷 紀治吉 同行 名」/中央上部に欠損あり、裂けあり	山真講			幅 345 × 丈 485
879	10-014-171	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「二祖 再興(富士山)(真) 總元講 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行五拾人」	山真講			幅 332 × 丈 478
880	10-014-162	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「二祖 再興(富士山)(真) 總元講 神道扶桑教 先達 三浦文次郎 同行二十人」	山真講			幅 331 × 丈 480
881	10-014-216	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「二祖 再興(富士山)(真) 廣元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行参拾名」/裂けあり	山真講			幅 303 × 丈 410
882	10-014-078	布マネキ	麻鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の芯材、手縫い、下辺解れ有「(富士山)(○鉄) 南北元講社」/やぶれ有	丸鉄講			幅 315 × 丈 650
883	10-014-295	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(○鉄) 南北元講社 先達 嶋田新太郎 世話人 嶋田 金子春吉 嶋田あき 宇賀伊三郎 玉田録郎 明治四十年 八月十七日」/全体に欠損あり	丸鉄講			幅 254 × 丈 495
884	10-014-166	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山)(○鉄)(不) 茂登講 先達 酒巻久七 世話人 中山巳之吉	丸鉄講			幅 332 × 丈 476

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			荒井菊次郎 中村桂次郎 金井仙蔵 金井肇 松尾民雄 大正拾五年八月 日]				
885	10-014-194	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (○鉄) 南北元講社 世話人 (欠) 玉田録郎 小高米吉 小池治三郎 三田彦七 宮寺巳之助 加藤秋香庵 野口□□□」/上部・左辺・右辺欠損	丸鉄講			幅 375 × 丈 475
886	10-014-195	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (○鉄) 南北元講社 先達代 嶋田新太郎」	丸鉄講			幅 237 × 丈 493
887	10-014-114	布マネキ	木綿青色地型染(黒・朱)、上辺に篠竹の芯材、組紐の掛緒片つく、ミシン縫い/型染文字「(心富士山) (日) 富士登山記念 丸山教『昭和三十六年度』『先達 石原勝利』」/やぶれ有	丸山教			幅 344 × 丈 863
888	10-014-101	布マネキ	木綿青色地型染(黒・朱)、上辺に木枝の芯材、組紐の掛緒片つく、ミシン縫い/型染文字「(心富士山) (日) 富士登山記念 丸山教『昭和三十拾七年度』『先達 望月一三』」/やぶれ有	丸山教			幅 343 × 丈 858
889	10-014-115	布マネキ	木綿青色地型染(黒・朱)、上辺に木枝の芯材、組紐の掛緒片つく、ミシン縫い/型染文字「(心富士山) (日) 富士登山記念 丸山教『昭和 年度』『先達』」	丸山教			幅 345 × 丈 865
890	10-014-242	紙マネキ	紙/型紙・墨書「南天 (心富士山) (欠) 神道 丸山 明德教會」/中央上部欠損	丸山教			幅 334 × 丈 478
891	10-014-097	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○花) (以下不明)」/やぶれ有	山花講			幅 296 × 丈 515
892	10-014-222	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「登山 (富士山) (花) (○浅) 講社 先達 柴田久次郎 世話人一同 昭和七年八月廿六日」	山花講			幅 330 × 丈 480
893	10-014-083	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「(○不二) 登山講 昭和五年七月吉日 先達同行 村井要八」	丸不二講			幅 305 × 丈 535
894	10-014-279	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (○不二) 惣元同行 大先達 加藤忠 (欠) 同行六十二名 世話人」/全体に欠損あり	丸不二講			幅 310 × 丈 450
895	10-014-261	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (○一山) 睦五講 大正元年八月拾二日 先達 山西四方作 山西正太郎 高橋富蔵 高橋富吉 同 常次郎 斐嶋とく 関根可ず 木村幸 嶋倉登毛 鈴木金太郎」/下部欠損、裂けあり	一山講			幅 358 × 丈 500
896	10-014-225	紙マネキ	紙/印刷「富士 登山 三十三度大願成就 外八海修行 内八湖修行 御中道修行 御内院参拝 (○嘉) 睦講 先達 正行道仁」	丸嘉講			幅 242 × 丈 339
897	10-014-064	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (下部不明)」/やぶれ有	山玉講			幅 295 × 丈 610
898	10-014-197	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○月参) 谷村 同行 七月二十日 照山龍行」	月参講			幅 277 × 丈 395
899	10-014-176	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 篠角太郎 岩堀兵太郎 木下金太郎 先達 篠喜太郎」	丸祓講			幅 282 × 丈 403
900	10-014-314	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (欠) 世話人 (欠) (欠) 四十四年 八月 日」/上部・下半部欠損	山光講			幅 280 × 丈 135
901	10-014-184	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (正廣) 元講社 浅井伊太郎 同行拾人」	山正廣講			幅 246 × 丈 342
902	10-014-088	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納 出世講」	出世講			幅 300 × 丈 562
903	10-014-121	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「奉納 『巡拝 納札』『(卍) (中央に左三つ巴紋) 志ん藤』」/やぶれ有	志ん藤			幅 168 × 丈 325
904	10-014-082	布マネキ	木綿黄色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、三辺手縫い、下辺耳/染文字「奉納 (武田菱紋) 更科そば」	更科そば			幅 182 × 丈 283
鳥居荘							
宮城県							
905	80-141-435	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「奉納 仙臺 東京 (○定) 青山染工場 大正十四年 八月十八日」/朱印有	丸定	仙台市・東京都		幅 325 × 丈 510
906	80-141-742	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 仙臺市花京院通り 伊藤とら」/朱印有	伊藤とら	仙台市 宮城野区 花京院通	花京院通り	幅 300 × 丈 493
新潟県							
907	80-141-023	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○柏) 富士北口教會 登山三十三度 越後 柏崎	山丸柏	柏崎市	柏崎町など	幅 395 × 丈 580

たばこ屋
鳥居荘

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			大先達 北越分社長 渡邊幸行 少先達 林庄行 世話人 奥口岩五郎 服部兵八 阿部勘吾 吉野藤吉 石橋仙松 明治三拾五年八月				
908	80-141-407	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○清) 北開講社 新潟縣刈羽郡高濱町大字椎谷 扶桑教椎谷教會所 先達 今井清吉 信心者同行 一同 明治四十四年 第八月三日」	山丸清	柏崎市椎谷	椎谷町	幅 310 × 丈 880
909	80-141-432	布マネキ	麻生成色地墨書、講印に紅色、一部手描き有、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 扶桑教北越本部長 三世大先達 後藤傳行 世話人 西川金之助 山田為作 高橋實 登山同行拾八名 大正貳年七月廿七日」/やぶれ有	卍講	富山県・新潟県	北越	幅 320 × 丈 700
栃木県							
足利市							
910	80-141-134	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (致) 神道扶桑教 下野國足利郡筑波村大字高松 中教正 根岸一行晃山 世話人 森戸政五郎 根岸近蔵 原啓三郎 原七蔵 寺崎山作 森下福蔵 根岸欣之助 大島喜太郎 橋本新八 荒井ツネ 根岸イチ 根岸トラ 大正元年八月」	山致講	足利市 高松町	高松村	幅 335 × 丈 480
911	80-141-135	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (致) 神道扶桑教 栃木縣足利郡筑波村大字高松 故川島一行真 権少教正 大竹林次郎 少講義 稲村藤八 訓導 大竹金蔵 教導職 堀越伊次郎 世話人 根岸浅次郎 川口助次郎 深野八五郎 中村熊太郎 亀岡傳吉 青山高道 全むめ 外同行 大正元年 八月日」	山致講	足利市 高松町	高松村	幅 334 × 丈 483
912	80-141-146	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山 (富士山) (致) 神道扶桑教 下野國足利郡筑波村大字高松 中教正 根岸一行晃山 少講義 原彦十郎 訓導 根岸平三郎 傳教師 原五郎治 世話人 茂木完三 荒井祐次郎 飯塚茂平 茂木庄蔵 森下福太郎 森戸善七 塩谷浪五郎 大谷福太郎 根岸近蔵 斎藤久一 大川崑代蔵 前田ミツ 大正貳年七月廿九日」	山致講	足利市 高松町	高松村	幅 332 × 丈 481
913	80-141-188	紙マネキ	紙、上端に破れあり(糊付け痕か)/墨書「北口 登山 (富士山) (致) 講元 大竹櫻木 神道扶桑教 下野足利郡山邊村大字借宿 故飯田德行 少講義 寺崎和三郎 飯田治雄 世話人 荒木伊之助 後上辰蔵 後上政吉 前田敏一郎 外講社壹同 大正四年七月二十二日」	山致講	足利市 借宿町	借宿村	幅 334 × 丈 482
914	80-141-413	布マネキ	木綿生成黒格子柄に紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「東北 登山 (富士山) (○川上) 神道 扶桑教 栃木縣足利學 講社 二代目明行身山 世話人 関川叅蔵 濱田安三郎 大正貳年八月吉日」	山丸川上	足利市通 など	足利五ヶ村・足利新田	幅 344 × 丈 670
915	80-141-519	大マネキ	木綿生成色地墨書、上辺破損、左右下辺手縫い/墨書「(富士山) (○登) 井下田登行忠明 北口登山 副小分社長 下野國梁田郡堀島郷 講社中」	山丸登	足利市 掘込町・島田町	堀島村	幅 430 × 丈 1490
916	80-141-014	紙マネキ	紙、上辺に糊付け痕/木版刷・墨書「(日) (月) (富士山) (○卍) 北口 登山 煩行 上州邑樂郡板倉村 同行 桑行同行 世話人 石川市次郎 石川源蔵 小野澤庄吉 今泉七蔵」、墨書「明治參拾參年 子八月 日」	卍講	足利市 板倉町	板倉村	幅 315 × 丈 400
917	80-141-157	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (日) (富士山) (算木紋) 富士三元教會本部及分教會 栃木縣足利郡久野村 本部長 尾花穂行 分教會長 茂木心行 全 早川仙行 訓導 鈴木寅次郎 訓導 尾花八十八 世話人 森田常三郎 土金丑蔵 同二十五人 大正二年八月三日」	山紋(算木)	足利市 久保田町・野田町・瑞穂野町	久野村	幅 328 × 丈 484
918	80-141-091	紙マネキ	紙/墨書「(上部欠) 月 (富士山) 富士登山 (欠) 本部 教院 (欠) 縣足利郡久野村 大字下野田 稲毛稲行真 足利郡吾妻村 大字上羽田 横塚上行 川村清一郎 川田理市 川田朝次郎 川村近蔵 柿沼政介 明治四拾五年七月廿五日立」	山(欠)	足利市 野田町、佐野市 上羽田町	野田村、上羽田村	幅 248 × 丈 340
栃木市							
919	80-141-398	大マネキ	木綿生成色地墨書、上部に紺色、講印に朱色、四辺裁ち切り/墨書「山 (富士山) (○卍) 富士浅間大神 山口東行 栃木縣下都賀郡藤岡町 明治廿八年八月良旦願主 阿部 (欠)」	卍講	栃木市 藤岡町藤岡	藤岡村	幅 245 × 丈 1380
920	80-141-426	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「日月 (富士山) (○卍) 富士登拝 栃木縣下都賀郡 大講義 中村 須賀元行 大講義 瑞穂村 仁戸部高行 先達 水代村 橋本昇行 講社中 大正九年八月吉日」	卍講	栃木市 大平町横掘、大平町西水代など	中村、瑞穂村、水代村	幅 346 × 丈 622
921	80-141-002	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道 一等 扶桑教 栃木縣下都賀郡 惣社村 権少講義長長行真 同縣上都賀郡塩山村 扶桑教上都賀教務所 幹事 権少講義	卍講	栃木市 惣社町、鹿沼市	惣社村、塩山村、村井村、	幅 310 × 丈 464

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			矢口三行 〃 副幹事 訓導 鈴木鈴行 〃 村井村 訓導 石塚石行 〃 磯村訓導 鈴木甚行 セハ人 権訓導 金子福次郎 試補 大門林造 試補 鈴木荘一郎 宇根米吉 塚原半作 小林金造 明治二十年 九月六日 外式十七名		塩山町、鹿沼市村井町、鹿沼市磯町	磯村	
922	80-141-003	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山 (富士山) 赤万ず 富士浅間太社 栃木縣下野國下都賀郡水代村大字新 三代目先達 砂岡峯行 同縣同国同郡静和村大字静戸 先達 栃木近蔵 外二講社中 明治廿九年旧七月三日登」	山赤万ず	栃木市大平町新、栃木市岩舟町静戸	新村、静戸村	幅 250 × 丈 335
佐野市							
923	80-141-415	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 栃木縣安蘇郡堀米町 先達 飯田德行真 世話人 九名 社中 大正四年 七月二十四日」/やぶれ有	丸柱講	佐野市堀米町	堀米町	幅 285 × 丈 745
924	80-141-424	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、澱粉糊使用、下辺にみみ使用、左辺右辺裁ち切り/墨書「登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 栃木縣安蘇郡佐野堀米町 少教正 飯田長行真 世話人 高橋藤八 吉田政之丞 大金亀吉 矢田堀弥市 亀田近松 廣瀬七蔵 小倉五郎 阿部藤太郎 岡野長次郎 小貫茂利 大正九年 八月廿四日」	丸柱講	佐野市堀米町	堀米町	幅 287 × 丈 712
925	80-141-028	紙マネキ	紙、上辺に割竹の芯材、中央に懸垂用の紐/木版刷・型紙墨書「(日) (月) 登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱教會講社 安蘇郡佐野町三柱教會所長 少教正 笹嶋長行 明治参拾六年八月廿一日 世話人 町々村々社中」	丸柱講	佐野市天明町など	佐野町	幅 332 × 丈 444
926	80-141-108	紙マネキ	紙、上端に別の紙を接着/印刷・墨書「登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 栃木縣安蘇郡佐野町 三柱教會長 中教正 笹嶋長行 世話人 上岡孫七 小熊留吉 内藤増次郎 飯塚轍郎 小林かつ 小林金平 中田作次郎 小林貞吉 小林和平 内藤房之助 上岡とも 上岡ちよ 中野一郎 外社中 大正元年八月四日」	丸柱講	佐野市天明町など	佐野町	幅 295 × 丈 790
927	80-141-410	紙マネキ	紙、上端に別の紙を接着/印刷・墨書「登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 栃木縣安蘇郡佐野町三柱教會長 中教正 笹嶋長行 世話人 上岡〇七 小熊留吉 内藤増次郎 飯塚轍郎 中田作次郎 小林かつ 小林金平 小林真吉 小林和平 内藤房之助 中野一郎 上岡とも 上岡ちよ 外社中 明治四十五年 大正元 八月五日」、墨書「大正元」、裏の墨書「八合目行」、裏のスタンプ「富士登嶽紀年八合目ホテル 北口 和光」	丸柱講	佐野市天明町など	佐野町	幅 295 × 丈 785
928	80-141-113	紙マネキ	紙、上端に鋏止め痕/印刷・墨書「登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 栃木縣安蘇郡堀米町 先達 飯田德行真 世話人 社中 貳拾五名 大正元年 八月七日」	丸柱講	佐野市堀米町	堀米町	幅 290 × 丈 735
929	80-141-116	紙マネキ	紙、上辺に割竹の芯材、中央に懸垂用の紐/印刷・墨書「登山 (富士山) (〇柱) 扶桑教三柱講社 栃木縣安蘇郡堀米町 先達 飯田德行真 世話人 社中 貳拾五名 大正元年 八月七日」	丸柱講	佐野市堀米町	堀米町	幅 295 × 丈 733
930	80-141-431	布マネキ	木綿緑色地染抜・墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇日) 佐野分教會 神道扶桑教赤満字本部 大先達 荒井仰行眞 栃木縣安蘇郡佐野町 先達小教正熊倉連行、墨書「吉話人同行 大谷秋五郎 後藤保二郎 佐伯鉦太郎 川村戈次郎 一同 大正拾一年 七月廿六日」	日講	佐野市天明町など	佐野町	幅 330 × 丈 540
931	80-141-013	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(日) (月) 北口 登山 (富士山) (〇日) 栃木縣安蘇郡田沼町 二世 大先達 大澤万行 同行 明治卅参年八月四日」	日講	佐野市田沼町	田沼町	幅 335 × 丈 480
932	80-141-022	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「(富士山) (〇日) 登山 大沢万行 栃木縣下野國 上毛郡田沼町 松森講社 同行九名 明治卅五年八月廿三日」	日講	佐野市田沼町	田沼町	幅 335 × 丈 480
933	80-141-046	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「(日) (月) (富士山) (〇日) 野州安蘇郡界村大字馬門 第六世 眞山元行 世話人 各町村社中 明治四十年八月 日」	日講	佐野市馬門町など	馬門村	幅 310 × 丈 470
934	80-141-047	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(日) (月) 登山 三十九度 (富士山) (〇日) 栃木縣安蘇郡 界村大字高山 先達 山口東行 同行 明治四十二年 旧六月」	日講	佐野市高山町	高山村	幅 335 × 丈 480
935	80-141-087	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 栃木縣安蘇郡田沼町 大先達 大澤万行 川田石行 同行四名 外二彦名 明治四十四年八月」	日講	佐野市田沼町	田沼町	幅 333 × 丈 484
936	80-141-180	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 佐野分教會 野州安蘇郡佐野町 先達少教正 熊倉連行 世話人 中野松太郎 南齋仙之輔 須藤佐平太 松本崑四郎 高附徳三郎 柏瀬近太郎 大正二年第八月」	日講	佐野市天明町など	佐野町	幅 328 × 丈 485
937	80-141-191	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「大租 参神 (富士山)	山丸晃	佐野市	飯田村	幅 334 ×

鳥居荘

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			(○見) 神道扶桑教 栃木縣安蘇郡植野村大字飯田 先達 誠山晃行 須永周平 同行 高橋仁助 須永重平 大正四年七月參拾壹日立		飯田町		丈 475
938	80-141-189	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「登山 栃木縣野州田沼町仲町 高橋藤八 八拾七才 大正四年七月廿六日」	高橋藤八	佐野市 田沼町	田沼町	幅 276 × 丈 420
鹿沼市							
939	80-141-539	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿朱色浅葱色地染抜、講印に浅葱色及び朱色、手縫い、上辺にタコ糸の芯材、2ヶ所にタコ糸の乳有、左辺下辺手縫いにて他と接合/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○定) 神徳教會太々講社 栃木縣上都賀郡北押原村大字塩山 神徳教會長 権大教正 福田定行真 各町村 世話人 惣講中 大正六年八月吉日」/やぶれ有	山丸定	鹿沼市 塩山村	塩山村	幅 1150 × 丈 1310
940	80-141-434	布マネキ	木綿朱色浅葱色地染抜、講印に浅葱色及び朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○定) 神徳教會太々講社 栃木縣上都賀郡北押原村大字塩山 神徳教會長 権大教正 福田定行真 各町村 世話人 惣講中 大正十二年八月吉日」	山丸定	鹿沼市 塩山村	塩山村	幅 300 × 丈 690
941	80-141-436	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「日月 (富士山) (○定) 記念 神徳教會本部 栃木縣上都賀郡北押原村大字塩山 大教正 福田定行真 各町村 世話人 惣講中 大正十四年八月吉日」/朱印有	山丸定	鹿沼市 塩山村	塩山村	幅 305 × 丈 683
さくら市							
942	80-141-196	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 (富士山) (○氏) 百舌鳥社 大正四年八月四日登山一泊 栃木縣氏家町 大橋櫻軒 大島東洲 福田東風 本間ビ彦子 渡邊西村 大沢角水 氏家芳秋 本間碧州 蕪木五川 大橋花蓑 田口天空 一行十一名」	山丸氏	さくら市氏家	氏家町	幅 241 × 丈 323
群馬県							
前橋市							
943	80-141-006	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「日月 (富士山) (○記) 北口 登山 群馬縣上野國勢多郡 上川湖村大字宮地村 神道富士派盛行門人 教導職試補 大先達 高止明行 明治參拾年 第八月 吉日 周 施 方 先達中講義 梅沢信行 武藤利十郎 関根行助 井岡道蔵 渡閑小平太 同行拾壹名」	記講	前橋市 宮地町	宮地村	幅 335 × 丈 480
944	80-141-060	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○記) 北口 登山 群馬縣佐波郡上陽村大字西善村 神道富士派北口教會 先達 飯島教行 細野光行 周旋方 同行者 拾人 明治四拾貳年八月四拾四日」	記講	前橋市 西善町	西善村	幅 335 × 丈 485
945	80-141-139	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○記) 北口 登山 群馬縣佐波郡上陽村大字西善村 神道富士派北口教會 先達 飯嶋教行 脇先達 細野光行 周旋方 同行拾壹人 大正元年九月四日」	記講	前橋市 西善町	西善村	幅 335 × 丈 483
946	80-141-142	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 開山 (富士山) (一ツ藤巴紋) 村上講社先達 丸山信行 群馬縣勢多郡 木瀬村大字上大島 石田和十郎 石田卯市 鈴木伊藤次 下田長吉 荒木文造 荒木市太郎 橋本浅次郎 下田林平 下田久三郎 長岡半造 橋本鶴造 大正元年九月」	村上講	前橋市 上大島町	上大島村	幅 314 × 丈 405
947	80-141-143	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 開山 (富士山) (一ツ藤巴紋) 村上講社先達 丸山信行 群馬縣勢多郡 木瀬村大字上大島 石田和十郎 石田卯市 鈴木伊藤次 下田長吉 荒木文造 荒木市太郎 橋本浅次郎 下田林平 下田久三郎 長岡半造 橋本鶴造 大正元年九月」	村上講	前橋市 上大島町	上大島村	幅 314 × 丈 403
948	80-141-203	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 開山 (富士山) (一ツ藤巴紋) 村上講社 群馬縣勢多郡大字上大島村 先達 丸山信行 女屋興市 石田要造 田代又市 石田浅之助 田代伊勢太郎 石田晴十郎 石田助次郎 女屋耕平 大正四年八月 日」	村上講	前橋市 上大島町	上大島村	幅 315 × 丈 400
949	80-141-290	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (桜紋) 上毛前橋市國領町九一 扶桑教 泰明講社本部 開祖泰山聖行一真 役員并二惣社中同行十名 八月廿二日」	山桜	前橋市 國領町など	國領村	幅 108 × 丈 240
桐生市							
950	80-141-004	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○記) 岡田 長行 群馬縣勢多郡新里村 大字鶴ヶ谷村 先達 鏡山庭行 同行者拾九名 明治三拾年旧七月五日」	記講	桐生市 新里町 鶴ヶ谷	鶴ヶ谷村	幅 335 × 丈 480
伊勢崎市							
951	80-141-020	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○川上) 扶桑 教會 社長 日野原日行 上州那波郡 蓮沼村 日野原篤治郎 多志満関三郎 全 忠二郎 馬見塚鶴吉 斎藤半吉 全 重蔵 岩沼正作 松村庄三郎	山丸川上	伊勢崎市 上蓮町、下蓮町	上蓮沼村、下蓮沼村	幅 334 × 丈 475

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			明治卅四年九月]				
952	80-141-019	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (桜紋) 扶桑教 上毛分院 報恩講社 (丸に小の字) 總講長 教生 明本善行 群馬県佐波郡中島村 少講義 尾高一行 全郡境町 代参人 枋谷文吉 今井長七 内田安蔵 井上藤次郎 橋田孫吉 全周旋人 正田直次郎 茂木亀吉 明治三十四年八月]	山桜	伊勢崎市 境中島	中島村	幅 335 × 丈 485
953	80-141-094	紙マネキ	紙、四隅に鋏止め痕／木版刷・墨書「神道 富士派 (富士山) (桜紋(中央に「上」)) (源氏香初音紋) 北口教会 群馬縣上野國佐波郡豊受村 本宮大外河門人大先達 大講義 田島平正山 佐波郡宮郷村訓導 堀川儀行 武上両州町村世話係 総社中 十五人 明治四十五年七月三十一日休]	山桜上	伊勢崎市 馬見塚町 など	豊受村	幅 335 × 丈 480
954	80-141-419	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○三) 波志江講社 大正六年八月二十四日 群馬縣佐波郡三郷村 先達 外同行]	丸三講	伊勢崎市 波志江町 など	三郷村	幅 345 × 丈 650
太田市							
955	80-141-217	板マネキ	スギ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴あり、表裏上下に14か所釘穴あり／墨書「日月 (富士山) (○卍) 北口登山 登行社中 正山良行 上野國新田郡寶泉村字中根 後見人 権大講義 荒木一山開行 大先達 貴山登行 取締人中先達 上原大山開行 總社中、裏面墨書「平賀惣太郎 大川勝造 大野定次郎 高田幸造 田村安平 糸井龍作 田村嘉七 須永島太郎 小暮浪次郎 井上秀吉 井上藤三郎 町田歌三郎 上原熊吉 須永房太郎 宮本喜一郎 平賀伊八 齋藤善次郎 世話方 平賀惣太郎 田村善七 井上秀吉 大川勝造 平賀伊八 大正六年八月吉日]	卍講	太田市 中根町	中根村	幅 223 × 丈 604 × 厚 16
956	80-141-397	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○卍) 故 全 扶桑教 上野國新田郡九合村大字飯塚村 先達二代目 訓導 岡田往行 石井石行 石関往行 や 根岸清行 全 宣行 やすか 茂木開行 や 河内亀十郎 イーカ 大沢忠蔵 村々周旋方 コイキ 岡部弥蔵 ニシマ 中嶋権次郎 岡嶋久三郎 モテキ 遠藤鹿蔵 春山兼吉 □□ハン 長谷川安太郎 やすか 早川忠蔵 ウ□キ 板橋藤吉 全周三郎 イーカ 丸岡千太郎 中庭幸太郎 ニシマ 倉林庄三郎 後見 中嶋善行 原嶋清七 石関太郎作 明治廿六年八月吉日]	卍講	太田市 飯塚町	飯塚村	幅 340 × 丈 730
957	80-141-444	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹に芯材、ミシン縫い／墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 浅間大神 群馬縣新田郡生品村大字市野井 権中講義 二代目 星山照行 三代目 星山正行 世話人 亀井善太郎 中村由造 新嶋彌三郎 青木忠仁 清水宇一郎 篠塚善三 藤生信十郎 外村々講社中 昭和八年第七月吉日]	卍講	太田市 新田町 野井町	市野井村	幅 325 × 丈 710
958	80-141-008	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 群馬縣上野國山田郡毛里田村大字富若村 二代目 大先達 古山信行 同縣々郡々村大字只上ヶ村元三ツ堀村 須藤正行 同行 明治参拾年 第八月 拾八日]	卍講	太田市富若町・東新町、太田市只上町・東新町	富田村・若林村、只上村・三ツ堀村	幅 285 × 丈 360
959	80-141-048	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 群馬縣新田郡澤野村大字岩瀬川村 権少講義 野村藤行 明治四拾壹年 八月四日 周旋人 富岡民蔵 外同行 川原啓十郎 野村茂吉]	卍講	太田市 岩瀬川	岩瀬川村	幅 260 × 丈 435
960	80-141-066	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神導 扶桑教 本部分教會長権中教正若旅光行照明真 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ島村 山田郡 葦川村大字石原村 権大講義 小澤石行 邑楽郡大川村大字古氷村 訓導 関根弘行 山田郡休泊村大字下小林村二代 権少講義 長谷川光行 武州大里郡男沼村大字小島村 全訓導 赤石代五郎 各町村世話係講社中 明治四拾貳年 子九月日]	卍講	太田市内ヶ島など、邑楽郡大泉町 古氷、太田市下小林町、埼玉縣熊谷市妻沼小島	内ヶ島村、石原村、古氷村、下小林村、小島村	幅 334 × 丈 709
961	80-141-069	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道扶桑教赤万字分教會 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ島村 教會長権中教正 若旅光行照明 少講義 長谷川光行 森尻常作 明治四拾三年八月四日 各町村社中]	卍講	太田市 内ヶ島	内ヶ島村	幅 335 × 丈 480
962	80-141-117	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 本部分教會 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ島村 教會長 若旅光行 真 権中講義 長谷川光行 山田郡 茂木 臺之郷 飯田元次郎 若旅与志 春山角太郎 大関崑三郎 甫伎新三郎 森尻辰五郎 栃木縣足利郡足利町登山講 各町村 社中 埼玉縣大里郡小島村登山講 正田伊十郎 小林仁市 野村悦太郎 小林順一 大正元年八月八日泊]	卍講	太田市内ヶ島・栃木縣 足利市通5～7丁目など・埼玉縣 熊谷市妻沼小島	内ヶ島村、足利五ヶ村・足利新田、小島村	幅 330 × 丈 485
963	80-141-118	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 稲行 照行 本部分教會 群馬縣新田郡九合村大字	卍講	太田市内ヶ島・栃木縣	内ヶ島村、足利五ヶ村・	幅 333 × 丈 483

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			内ヶ島村 教會長 若旅旅行真 権中講義 長谷川光行 山田郡 茂木 臺之郷 飯田元次郎 若旅与志 春山角太郎 大関崑三郎 甫伎新三郎 森尻辰五郎 栃木縣足利郡 足利町登山講 各町村 社中 埼玉縣大里郡小島村登山講 正田伊十郎 小林仁市 野村悦太郎 小林順一 大正元年八月八日小休]		足利市通など・通埼玉縣熊谷市妻沼小島	足利新田、小島村	
964	80-141-119	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道扶桑教 群馬縣新田郡九合村大字飯塚 少講義 岡田往行(印) 遠藤作太郎 全 初太郎 木村信之 大正元年八月十日]	卍講	太田市 飯塚町	飯塚村	幅 286 × 丈 367
965	80-141-138	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (○卍) 北口 登山 群馬縣新田郡 九合村大字新井村北口講社 清水貞次郎 城代亀太郎 竹内啓次郎 先達 専山開行 星野行太郎 城代英雄 城代恒太郎 矢島喜平 山口ハツ 大正元年九月三日]	卍講	太田市 新井町など	新井村	幅 334 × 丈 484
966	80-141-150	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道富士派 上野山田郡 蕪川村 権少講義 高山身行 先達 高山 祿行 高山泰行 村々社中 大正二年七月]	卍講	太田市 蕪川町など	蕪川村	幅 336 × 丈 484
967	80-141-179	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道扶桑教 群馬縣新田郡九合村大字飯塚 少講義 岡田往行 倉林意一郎 岡島波吉 根岸サワ子 大正 貳年 八月 日]	卍講	太田市 飯塚町	飯塚村	幅 285 × 丈 370
968	80-141-162	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道扶桑教赤方字分教會 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ島村 教會長中教正 若旅旅行照明真 権中講義 長谷川光行 全少講義 関根弘行 教道職 菅田長行 祈祷者 小貫高行 栃木縣足利郡足利町 埼玉縣大里郡男沼村小島 群馬縣新田山田邑楽三郡 各町村講社世話掛 大正二年八月五日]	卍講	太田市内ヶ島・栃木縣足利市通など・埼玉縣熊谷市妻沼小島	内ヶ島村、足利五ヶ村、足利新田、小島村、新田郡・山田郡・邑楽郡	幅 333 × 丈 483
969	80-141-186	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 野村藤行 群馬縣新田郡澤野村大字岩瀬川村 扶桑教會 権少講義 周旋 大字下ハマダ村 富岡民造 九合村大字東矢嶋村 川原啓十郎 大字岩瀬川 大谷達雄 全 勇 全 確氷猛 全 栗原藤雄 全 関根米吉 大字下濱田 廣瀬梅三郎 全郡太田町 横川けい 大正參年八月二十三日]	卍講	太田市岩瀬川、下浜田、庄屋町・浜町、東矢嶋、太田など	岩瀬川村、下浜田村、東矢嶋村、太田町	幅 333 × 丈 485
970	80-141-202	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 分教會講社 群馬縣新田郡九合村大字内ヶ島村 教會長権大教正 若旅旅行照明真 権中講義 長谷川光行 少講義 関根弘行 訓導 須藤竜行 修行者 小貫高行 埼玉縣大里郡小島 栃木縣足利町 群馬縣新田山田邑楽郡 世話係 新島高之輔 遠藤仙太郎 野村佐五郎 野村初太郎 須賀峯松 春山廣吉 牛久保日重 森尻熊次郎 新島増吉 正原寅蔵 関本芳太郎 三田藤太郎 阿部善一郎 小林孝五郎 小林年雄 濱田角太郎 柴宮照一郎 各町村社中 大正四年八月八日]	卍講	太田市内ヶ島・栃木縣足利市通など・埼玉縣熊谷市妻沼小島	内ヶ島村、小島村、足利五ヶ村、足利新田、新田郡・山田郡・邑楽郡	幅 335 × 丈 485
971	80-141-210	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 浅間大神 群馬縣新田郡品村大字市ノ井村 先達 三代目 星野照行 照山清行 世話方 新嶋由造 亀井善太郎 中村由造 瀧原隆三郎 伊藤かね 星野カツ 木村三郎 小嶋よう 木村ハツ 小川ひろ 外ニ村々講社中 大正五年七月十一日]	卍講	太田市 新田市 野井町	市野井村	幅 258 × 丈 437
972	80-141-220	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 上野國新田郡寶泉村大字下田島村 大先達 荒貴膳行 荒山丈行 貴國山榮行 貴山源行 世話方惣社中 大正五年第八月廿七日]	卍講	太田市 下田島など	下田島村	幅 304 × 丈 410
973	80-141-225	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 上野國新田郡寶泉村大字下田島 大先達 荒貴膳行 荒山丈行 貴國山榮行 貴山木行 世話方惣社中 大正七年第八月貳拾八日]	卍講	太田市 下田島など	下田島村	幅 335 × 丈 480
974	80-141-237	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 上野國新田郡寶泉村 大字下田島 大先達 荒貴膳行 世話方惣社中 大正十三年 第八月]	卍講	太田市 下田島など	下田島村	幅 335 × 丈 485
975	80-141-057	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (桜紋(中に卍)) 群馬縣新田郡鳥之郷 大字大嶋村 信心二代目 中講義 伊藤信行真 明治四拾二年八月三日 大島タケノ 全 ワカエ 関口一郎 河田孝七郎 関谷甲馬 矢島長五郎 高橋忠五郎 全 彌平 依田忠次郎 茂原小太郎 全 ヨネ 宮下伊松 富岡彌太郎 羽切重三郎 竹内証敏]	山桜卍	太田市大島など	大島村	幅 336 × 丈 484
976	80-141-061	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (桜紋(中に卍)) 群馬縣新田郡鳥之郷 大字大嶋村 信心二代目 中講義 伊藤信行真 明治四拾四年八月卅一日 橋本國造 徳井松太郎 井田延蔵 山崎佐市 山崎柳助]	山桜卍	太田市大島など	大島村	幅 275 × 丈 400
977	80-141-224	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) (桜紋) 群馬縣新田郡鳥之郷 大字大嶋村 信心二代目 大講義 伊藤信行真 小野郎平井村 青木小十郎 群馬郡大胡村 天田松蔵 全郡全村 天田常作 全郡全村 佐野宗治郎 北甘楽郡岩平村 宮下藤太郎 大正七年八月貳拾七日]	山丸桜	太田市大島町、藤岡市 西平井・東平井など	大島村、平井村	幅 285 × 丈 403

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
978	80-141-527	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、右辺裁ち切り／染抜文字「日 月 富士浅間大神 登山記念 少教正 北澤稀行 上羽太田北澤講員一同 大講義 椿明行 中講義 天笠試行 全 久保田昇行 全 青木光行 全 相川栄行 全 蓮沼富士太 全 嶋岡利吉 全 嶋岡良三 全 藤野養作 全 山田そで 大講義講元 辻澤長三郎」	少教正 北澤稀行	太田市本町 東本町など	太田町	幅 565 × 丈 830
館林市							
979	80-141-099	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(上部欠) (富士山) (○卍) 下野國足利郡梁田村 大字下洪垂 二代目 早川咲行 (欠) 野國邑楽郡渡瀬村大字傍示塚 赤萬字本部教院総長 荒井仰行真堀江喜一郎 石川イン 清水初太郎 齋藤一郎 根本啓太郎 清水良 福地金五郎 洪沢常四郎 世話人 小宮藤蔵 高澤忠吉 彦崎音七 外惣社中 明治四十五年八月四日」	卍講	館林市 傍示塚町、 栃木県 足利市 下洪垂町	傍示塚村、 下洪垂村	幅 332 × 丈 482
980	80-141-100	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○卍) 下野國足利郡梁田村 大字下洪垂 二代目 早川咲行 上野國邑楽郡渡瀬村大字傍示塚 赤萬字本部教院総長 荒井仰行真堀江喜一郎 石川イン 清水初太郎 齋藤一郎 根本啓太郎 清水良 福地金五郎 洪沢常四郎 世話人 小宮藤蔵 高澤忠吉 彦崎音七 外惣社中 明治四十五年八月五日」	卍講	館林市 傍示塚町、 栃木県 足利市 下洪垂町	傍示塚村、 下洪垂村	幅 332 × 丈 480
981	80-141-176	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 順行 神道扶桑教 群馬縣邑楽郡 赤羽村大字羽附村 大先達 村田晴行 清水定行 尾嶋曾行 荒井梁行 大杵正行 後見 尾嶋曾一郎 山崎弥太郎 松本榮三郎 小林輝吉 小林紋蔵 田部井平次郎 清水清一 瀬山増太郎 青木きぬ 村田つや 村田さん 梁瀬いつ 大正二年八月廿七日」	卍講	館林市 羽附町など	羽附村	幅 330 × 丈 480
982	80-141-177	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(日) (月) (富士山) (○卍) 神道扶桑教 群馬縣邑楽郡渡瀬村大字下早川田先達 亀山早行 外同行 大正二年八月三十一日」	卍講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 335 × 丈 480
983	80-141-226	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 小暮 順行 清水定行 神道扶桑教 群馬縣邑楽郡赤羽村大字羽附大先達五代目 村田晴行 大先達代理 山田山行 二代目 尾嶋曾行 二代目 荒井梁行 大杉正行 世話人 大杉市太郎 田村勝次郎 松本伊三郎 渡邊庄吉 松本巳之吉 清水佐吉 松本忠次郎 関野吉一郎 増田浅吉 赤坂廣吉 小倉長吉 尾島善一郎 増田清吉 松本乙市 青木庄二郎 稲葉清四郎 遠藤朝一 田口勇之進 外同行 大正九年旧七月七日」	卍講	館林市 羽附町など	羽附村	幅 330 × 丈 470
984	80-141-401	大マネキ	木綿生成色地墨書、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、両端綴じる、左辺裁ち切り、下辺裁ち切り／墨書「(富士山) (致) 富士登山 扶桑教會社中 群馬縣邑楽郡多々良村大字成島村 光行 善行 門人 先達 山口吉信 世話人 井野口伊三郎 飯塚竹次郎 井野口平左エ門 外拾名 明治三拾六卯歳 六月詣日」やぶれ有	山致講	館林市 成島町など	成島村	幅 300 × 丈 1610
985	80-141-404	大マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、左辺下辺裁ち切り／墨書「(富士山) (致) 北口登山 群馬縣邑楽郡多々良村大字成島村 神道扶桑教山致元祖講社中 講祖 熊倉光行 熊倉喜行 飯塚飯行 先達 中講義 山口太郎吉 講社長 中講義 井野口伊三郎 講社長 中講義 井野口伊三郎 権訓導 津布工久八 秋山茂平治 稲村栄次郎 山口為三郎 津布工直吉 井野口平左エ門 井野口勇作 濱野清四郎 井野口平五郎 熊倉鶴太郎 飯田卯平 熊倉清太郎 小倉勇吉 石井伊太郎 小倉直次郎 小倉仁市 明治四拾陸丁未第八月拾五日」やぶれ有	山致講	館林市 成島町など	成島村	幅 445 × 丈 1655
986	80-141-514	大マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺下辺右辺裁ち切り／墨書「(富士山) (致) 權大先達 代理 上州邑楽郡 (欠) 熊倉喜 (欠) 成島村」やぶれ有	山致講	館林市 成島町など	成島村	幅 430 × 丈 1975
987	80-141-204	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「(富士山) (致) 登山修行 群馬縣邑楽郡多々良村大字成島村 神道扶桑教山致講社中 大先達 山口吉信 世話人 曾根健次郎 曾根久作 山口為次郎 関根卯八 正田半三郎 野村丈吉 大正四年八月」	山致講	館林市 成島町など	成島村	幅 248 × 丈 325
988	80-141-208	紙マネキ	紙／墨書「(富士山) (致) 登山修行 群馬縣邑楽郡多々良村大字成島村 神道扶桑教山致講社中 大先達 山口吉信 世話人 曾根健次郎 曾根久作 山口為次郎 関根卯八 大正四年八月」	山致講	館林市 成島町など	成島村	幅 248 × 丈 334
989	80-141-209	紙マネキ	紙／墨書「(富士山) (致) 登山修行 群馬縣邑楽郡多々良村大字成島村 神道扶桑教山致講社中 大先達 山口吉信 世話人 曾根健次郎 曾根久作 山口為次郎 関根卯八 大正四年八月」	山致講	館林市 成島町など	成島村	幅 248 × 丈 334
990	80-141-032	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 群馬縣邑楽郡下早川田村 扶桑教師 廣瀬廣吉 陸海軍健全祈願敵国降伏 青木清十郎 堀越嘉七	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 340 × 丈 480

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
991	80-141-037	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 群馬縣邑楽郡渡瀬村大字下早川田 神道扶桑教師 徳山鑛行 藤原孝福 周旋方外社中 明治参拾八年 八月廿二日」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 335 × 丈 480
992	80-141-044	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 群馬縣邑楽郡下早川田村 神道扶桑教々師 廣瀬 廣吉 議長 青木友次郎 広瀬代次郎 堀越元次郎 増田 梅之進 和田津留 明治四拾歳 八月七日」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 335 × 丈 485
993	80-141-140	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 群馬縣邑楽郡 渡瀬村大字下早川田村 神道扶桑教々師 廣瀬 廣吉 全縣全郡郷谷村大字四ツ谷 坂村甚八 全 嘉四郎 坂村陟一郎 飯塚市三郎 全 市次郎 全 茂三郎 全 傳作 野沢佐四郎 俣田覺太郎 坂村保次郎 全 巳之八 全 源次郎 渡瀬村大字大新田 中村志茂 全 ちか 大正元年九月拾日」	丸宝講	館林市 下早川田町、 四ツ谷、 大新田	下早川田村、 四ツ谷村、 大新田村	幅 333 × 丈 479
994	80-141-217	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 群馬縣邑楽郡 渡瀬村大字下早川田村 扶桑教師 廣瀬廣吉 □ (偏:幸、旁:鳥) 崎惣八 全 そよ 堀越治三郎 増田みつ 全 かつ 大正五年 旧七月一日」	丸宝講	館林市 下早川田町	下早川田村	幅 330 × 丈 480
995	80-141-121	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分靈講社中 群馬縣邑楽郡館林町神道扶桑教一徳教會本部長 中教正 大川文三郎 訓導 相川林平 全 飯島孫太郎 吉話人 菅沼市松 木村佐十郎 水沢春吉 木村長一郎 木村金蔵 菅沼長吉 相川與三郎 野口しよ 清水久一郎 須永定吉 吉田要太郎 瀬山長次郎 岩崎福次 小菅角蔵 小池豊三郎 渡辺富之助 大谷まん 全 はま 毛塚善六 全 昌一郎 柳田藤次郎 毛塚茂八 駒場文三 大塚啓一郎 鳥田政蔵 山岸 兼吉 加賀美三郎兵エ 木島ふじ 野辺沼卯平 植原清作 高瀬晴吉 田沼勘一郎 森田善一郎 全 宇蔵 福地伊勢 奈 栗原喜一 大正元年 八月十四日」	山丸一徳	館林市本町 1~4丁目 など	館林町	幅 332 × 丈 485
996	80-141-122	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分靈講社中 群馬縣邑楽郡館林町神道扶桑教一徳教會本部長 中教正 大川文三郎 訓導 相川林平 全 飯島孫太郎 吉話人 菅沼市松 木村佐十郎 水沢春吉 木村長一郎 木村金蔵 菅沼長吉 相川與三郎 野口しよ 清水久一郎 須永定吉 吉田要太郎 瀬山長次郎 岩崎福次 小菅角蔵 小池豊三郎 渡辺富之助 大谷まん 全 はま 毛塚善六 全 昌一郎 柳田藤次郎 毛塚茂八 駒場文三 大塚啓一郎 鳥田政蔵 山岸 兼吉 加賀美三郎兵エ 木島ふじ 野辺沼卯平 植原清作 高瀬晴吉 田沼勘一郎 森田善一郎 全 宇蔵 福地伊勢 奈 栗原喜一 大正元年 八月十四日」	山丸一徳	館林市本町 など	館林町	幅 334 × 丈 480
997	80-141-185	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士 登山 (富士山) (○一徳) 官幣大社 富士本宮 御分靈講社中 群馬縣邑楽郡館林町神道扶桑教一徳教會本部長 権大教正 大川文三郎 訓導 相川林平 教導職 山下六蔵 世話人 水島梅蔵 大島卯之吉 矢島嘉一 世話人 渡辺和吉 世話人 吉野仙太郎 山本瀧寿 瀧留吉 赤坂久三郎 奈良文吉 赤坂愛助 濱野濱一 横田玄之助 川村梅治 田口ナツ 奈良喜代奈 小暮覚太郎 坂田徳三郎 萩野すみ 小林さと 天笠サダ 丸山善吉 藤野ちかたか 滝口慶二 岡田弥市 篠原清七 須永郡次郎 大谷まん 大谷はま 須永定吉 柿沼兵太郎 吉田要太郎 山本富吉 岡田孝一郎 岡田浅蔵 内田清兵衛 濱野佐四郎 奈良儀三郎 津布久正太郎 飯塚ステ 大正三年 八月六日」	山丸一徳	館林市本町 など	館林町	幅 335 × 丈 483
998	80-141-321	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「日 月 (富士山) 富士 登山 (○一徳) 富士 本宮 御分靈講社 群馬縣上野國邑楽郡館林町鎮座 富士本宮御分靈社長補少講義大川文三郎 (□朱印「一徳 本部」) 新井りき 大門たき 萩埜さく 横田きん 相川藤三郎 原口七五郎 石井栄太郎 内藤濱吉 吉話人 前澤信太郎 小松原留五郎 田部井鹿造 坂田鹿造 森田直四郎」	山丸一徳	館林市本町 など	館林町	幅 328 × 丈 475
999	80-141-414	布マネキ	麻生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「(富士山) (桜紋) 北口 登山 神道扶桑教富士櫻講 群馬縣邑楽郡多々良村字高根 大講義 相川藤行 二代目少講義 菅沼政行 世話人 江原藤吉 小林三蔵 茂木庄蔵 原金四郎 外社中 大正三年 八月一日」	山桜	館林市高根町・西高根町・松沼町	高根村	幅 335 × 丈 680
1000	80-141-127	紙マネキ	紙/型紙・墨書「日 月 (富士山) (○月參) 登山 群馬縣邑楽郡館林町 月參講元祖 真山明行 全郡赤羽村 二代目先達 朝山心行 講元 田村周吉 吉話人 渡邊松五郎 半田浦吉 阿部喜三郎 荒井惣左エ門 森田平太郎	月參講	館林市本町 1~4丁目 など	館林町	幅 288 × 丈 480

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			森田總一 斎藤吉五郎 半田藤吉 館林町 坂田百次郎 天笠伊之太郎 菅沼四郎 戸部佐吉 大正元年八月十七日				
1001	80-141-448	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い／染抜文字「(日) (月) (富士山) (包) 登山 上州館林大街道 先達 長谷川 吉話人 外同行 昭和 年 月」	山包	館林市 大街道	大街道	幅 335 × 丈 530
藤岡市							
1002	80-141-411	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミンシ縫い／染抜文字「(富士山) (〇三) 鬼石講 大正元年八月登山 先達大塚同行三十人」	丸三講	藤岡市鬼石	鬼石村	幅 305 × 丈 728
みどり市							
1003	80-141-408	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「日 月 (富士山) (〇 日) 北口 登山 三拾三度大願成就 惣講社中 発起世話人 小林喜子裕 稲村廣吉 群馬縣新田郡笠懸村 杵山連行 明治四十四年八月」	日講	みどり市 笠懸町鹿 など	笠懸村	幅 315 × 丈 645
1004	80-141-430	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミンシ縫い／染抜文字「日 月 (富士山) (〇日) 北口 登山 大正十一年八月 群馬縣新田郡笠懸村 権大講義 杉山連行 講社中」	日講	みどり市 笠懸町鹿 など	笠懸村	幅 310 × 丈 560
1005	80-141-662	布マネキ	木綿生成色地型染 (浅葱)・浅葱色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染文字「北口 (富士山) (〇日) 大間々眞行講 群馬縣大間々町 大先達 輝山眞行 発起世話人 小池梅八 小保方忠平 外世話人 総社中」	日講	みどり市 大間々町大 間々・桐原	大間々町	幅 310 × 丈 645
1006	80-141-776	布マネキ	木綿生成色地型染 (浅葱)・浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染文字「北口 (富士山) (〇 日) 大間々眞行講 群馬縣大間々町 権大先達 輝山眞行 発起 世話人 小池梅八 小保方忠平 外世話人 総社中」	日講	みどり市 大間々町大 間々・桐原	大間々町	幅 305 × 丈 620
1007	80-141-564	布マネキ	木綿生成色地型染 (浅葱)・浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染文字「北口 (富士山) (〇日) 大間々眞行 講 群馬縣大間々町 権大先達 輝山眞行 発起 世話人 小池梅八 小保方忠平 外世話人 総社中」	日講	みどり市 大間々町 大間々・桐原	大間々町	幅 305 × 丈 620
1008	80-141-077	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 群馬縣上野國山田郡 大間々町五丁目 中先達 高山身行 輝山眞行 外社中 名 明治四十四年七月 日」	日講	みどり市 大間々町大 間々・桐原	大間々町	幅 333 × 丈 483
1009	80-141-133	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 群馬縣上野國山田郡 大間々町五丁目 中先達 輝山眞行 外社中 名 大正元年八月 日」	日講	みどり市 大間々町大 間々・桐原	大間々町	幅 335 × 丈 475
1010	80-141-144	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 群馬縣上野國山田郡 大間々町五丁目 中先達 輝山眞行 外社中 名 大正二年七月廿三日」	日講	みどり市 大間々町大 間々・桐原	大間々町	幅 335 × 丈 480
邑楽郡板倉町							
1011	80-141-031	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 市行代理 小暮恵行 扶桑教會講社 群馬縣上野國邑楽郡 伊奈良村大字内蔵新田 小暮須行 后見 岩田 尾島晴行 板倉 石川桑行 内蔵新 山岸長行 外世話人講社中 明治参拾七年八月」	日講	邑楽郡板倉 町内蔵新田、 板倉町岩田、 板倉町板倉 など	内蔵新田村、 岩田村、 板倉村	幅 330 × 丈 475
1012	80-141-131	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 市行 群馬縣邑楽郡 伊奈良村大字内蔵新田 大先達 小暮順行 後見人 山岸長行 セハ人 荒井常次郎 小林傳次郎 小林善平 同 卯太郎 飯島浅次 飯島泰行 佐山徳次 同 ふでクラシン 小暮六三郎 〃 山岸善之丞 モミヤ 岡田文太郎 〃 荒井房五郎 〃 同 基一郎 〃 小川喜三郎 〃 小林吉蔵 〃 川田武左衛門 〃 小林吉太郎 〃 同 七蔵 〃 川田徳蔵 クラシン 小暮末吉 モミヤ 川田初太郎 カワノセ 小林幸次郎 モミヤ 同 市五郎 同 善蔵 川田孫三郎 高際多市 外講社中 大正元年八月廿九日」	日講	邑楽郡 板倉町 内蔵新田	内蔵新田村	幅 334 × 丈 477
1013	80-141-129	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「(日) (月) (富士山) 北口 登山 (〇 日) 煩行 乘行同行 上州邑楽郡板倉村 同行拾人 吉話人 星野喜三郎 小野沢庄吉 大正元年 八月廿九日」	日講	群馬県 邑楽郡 板倉町板倉	板倉村	幅 320 × 丈 405
1014	80-141-130	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「(日) (月) (富士山) 北口 登山 (〇 日) 煩行 乘行同行 上州邑楽郡板倉村 同行拾人 吉話人 星野喜三郎 小野沢庄吉 大正元年 八月廿九日」	日講	群馬県 邑楽郡 板倉町板倉	板倉村	幅 317 × 丈 404
1015	80-141-293	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇日) 晴行 神道扶桑教講社 群馬縣邑楽郡伊奈良村大字初谷 大先達 権少講義 山崎彌太郎 羽附 清水清四郎 岩田 大杉金蔵 世話人 講社中 橋本平作 小倉喜三郎 打木甚三郎 横塚忠三郎 青木忠右衛門 増田啓蔵 外拾壺名」	日講	邑楽郡 板倉町初谷、 館林市羽附 町など	初谷村、 羽附村、 岩田村	幅 340 × 丈 480
1016	80-141-021	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「日 月 (富士山) (〇上) 登山修行 群馬縣邑楽郡西谷田村大字除川村 先達 半田録行 同行拾人 明治参拾五年 旧七月二日」	丸上講	邑楽郡 板倉町除川	除川村	幅 245 × 丈 325

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1017	80-141-141	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (○上) 扶桑教 上毛邑楽郡西谷田村大曲 先達 藤野上行 松村國藏 長瀬文蔵 小島久蔵 塩田勘三郎 青木直蔵 大正元年九月吉日」	丸上講	邑楽郡板倉町大曲	大曲村	幅 240 × 丈 335
1018	80-141-025	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 神道扶桑教 群馬懸邑楽郡 西谷田村大字細谷 誠山田行社中一同 明治三十拾六年 旧七月廿二日」	丸宝講	邑楽郡板倉町細谷	細谷村	幅 340 × 丈 480
邑楽郡千代田町							
1019	80-141-438	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○卍) 五代目松山柴行 上野國邑楽郡富永村大字萱野 神導扶桑教々正 松山柴行之真 周旋人 同行 昭和参年 月 日」	卍講	邑楽郡千代田町萱野	萱野村	幅 340 × 丈 655
1020	80-141-192	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道扶桑教 四代松山柴行 上野國邑楽郡富永村大字萱野村講社 関口常次 飯塚せん 外同行 大正四年八月廿日」	卍講	邑楽郡千代田町萱野・館林市萱野	萱野村	幅 337 × 丈 478
邑楽郡邑楽町							
1021	80-141-420	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (○卍) 登山五拾度 大正六年八月日 上叡中野村 清水明行 同行参拾名」	卍講	邑楽郡邑楽町中野など	中野村	幅 357 × 丈 655
1022	80-141-120	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (月) (日) (富士山) (○卍) 神道 扶桑教 群馬縣邑楽郡中野村 権少教正 神谷嵩行 少講義 大脇照行 社長 権中教正 清水明行 五等修行者 倉上猪太郎 會計方 堀越清九郎 外總社中参拾五名 大正元年 八月拾一日」	卍講	邑楽郡邑楽町中野など	中野村	幅 335 × 丈 480
1023	80-141-065	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (桜紋) 群馬縣邑楽郡高島村大字藤川 神道扶桑教 少教正 相場原行講中 明治四拾貳年 第九月四日」	山桜	邑楽郡邑楽町藤川	藤川村	幅 255 × 丈 600
埼玉県							
さいたま市							
1024	80-141-396	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (○岩) 元祖 神道扶桑教 埼玉縣武蔵國 南埼玉郡岩槻在平野 少講義 齋藤々光 外社中 明治廿六年七月夕」/やぶれ有	丸岩講	さいたま市岩槻区南平野	平野村	幅 340 × 丈 625
1025	80-141-155	紙マネキ	紙/型紙・墨書「御中道 開山 (富士山) (○岩) 神道扶桑教 埼玉縣南埼玉郡柏崎村大字横根 中講義 橋本永藤 同縣同郡同村大字浮谷 大正貳年八月二日 同行 拾人」	丸岩講	さいたま市岩槻区横根	横根村	幅 335 × 丈 483
1026	80-141-033	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 講社 七代目 大先達 青木正行生山 傳教子 岸野新八 世話人 石山亀之助 吉田千代松 埼玉縣北足立郡三橋村大字下内野 先達 金子照行正山 社中 明治三七年八月 日」	丸正講	さいたま市大宮区三橋	下内野村	幅 290 × 丈 395
1027	80-141-536	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺にタコ糸の芯材、2ヶ所にタコ糸の乳有、手縫い、右辺下辺手縫いにて他と接合/墨書「神道 扶桑教 (富士山) (月三) 講社 武蔵北足立郡大砂土村字土呂 先達 秋山平吉 世話人 太々講中」	月三講	さいたま市大宮区土呂町など	土呂村	幅 115 × 丈 1310
1028	80-141-688	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○登) 榮統講 中仙道大宮町 宮町」	山丸登	さいたま市大宮区宮町	大宮町	幅 315 × 丈 735
川越市							
1029	80-141-884	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミンシ縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (○川) 合押社 武州 川越 久保町」	山丸川	川越市久保町	久保町	幅 310 × 丈 673
1030	80-141-703	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○官位) 入間郡 北多摩郡 惣講社」	官位講	川越市など、東京都武蔵野市など	入間郡、北多摩郡	幅 337 × 丈 755
1031	80-141-766	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 特産 東京 箒問屋 内田荒物店 武州川越市松江町 電話五五七番」	内田荒物店	川越市松江町	上松江町	幅 300 × 丈 540
熊谷市							
1032	80-141-010	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 神道 扶桑 本部副長少教正大川義照真 埼玉縣大里郡奏村大字依瀬 先達少講義 齋藤宝行二代目 一等修行者 齋藤宝行 一等講長 齋藤詞行 同 荻野兵三郎 二等修行者 清水雄行 キタカワラ 同 手島倉市 キタカワラ 二等修行者 小林多行 タツラセ 八等修行者 清水善行 同 齋藤留吉 蓮見弥一郎 明治参拾貳年八月」	卍講	熊谷市依瀬	依瀬村	幅 300 × 丈 405
1033	80-141-825	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉納 (○上) 御寶前 熊谷町 中村弘行」	紋(丸上) 中村弘行	熊谷市	熊谷町	幅 316 × 丈 558

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
川口市							
1034	80-141-696	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○清月) 講社 浅草分講 新柳月 武芻川口町新地 先達 関口一三」	山玉講	川口市本町など	川口町	幅 300 × 丈 550
1035	80-141-869	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○清月) 講社 浅草分講 新柳月 武州川口町新地 先達 関口一三」	山玉講	川口市本町など	川口町	幅 305 × 丈 560
1036	80-141-001	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「日 月 (富士山) 参 (○岩) 神道 扶桑教 中道開山 埼玉縣武蔵国北足立郡神根村大字道合 講社長 訓導 浅見嘉信 町村々 傳教子周旋方 同行 明治卅年八月一日 名」	丸岩講	川口市道合など	道合村	幅 336 × 丈 480
1037	80-141-856	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「(富士山) (○月三) 北口登山 敬神講社 埼玉縣北足立郡青木村字下青木 講中」	月三講	川口市青木など	下青木村	幅 302 × 丈 538
1038	80-141-746	布マネキ	木綿浅葱色生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、手抜い／型染文字「武州川口町新地 新柳月 「関口」 (落款風)」／朱印有	新柳月	川口市本町など	川口町	幅 305 × 丈 545
行田市							
1039	80-141-399	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「日 月 (富士山) (○卍) 富士登山代参講中 埼玉縣北埼玉郡太田村大字小針 五代目元祖 瀧澤徳行 外 世話人 明治三十一年 八月」	卍講	行田市小針	小針村	幅 312 × 丈 764
加須市							
1040	80-141-064	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○正) 扶桑教會 講社 元講長 青木正行生山 埼玉縣北埼玉郡不動岡村大字下谷 講長 矢島一行弘山 副講長 矢島泰行周旋方 金子常吉 安藤又兵衛 滝沢善次 安藤和三郎 同 猿蔵 明治四十二年八月 日」	丸正講	加須市下谷	下谷村	幅 335 × 丈 485
1041	80-141-034	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○卍) 先達 北埼玉郡原道村 北口繁盛講社 神道修成派隠居 寶山録行 副先達 曾根丈吉 三代目 藤山生行 副先達 石田豊次郎 世話人 砂原 臺新左エ門 全 斎藤綱五郎 全 鈴木民治郎 細間 臺勇治郎 全 今成文太郎 佐波 小堀凡左エ門 外記新田 谷口伊衛エ門 新井 町田甚三 明治三十八年旧七月二日登山 北口登山繁盛百人講社」	卍講	加須市 砂原など、外記新田、旗井	原道村、外記新田、旗井村	幅 335 × 丈 480
春日部市							
1042	80-141-443	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、ミシン縫い／墨書「中道開山 (富士山) (○岩) 粕壁元講 昭和七年 七月廿三日 先達 皆川皆行誠山 講元 大竹佐太郎」	丸岩講	春日部市粕壁など	粕壁町	幅 345 × 丈 1025
1043	80-141-531	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／墨書「御中道 開山 (富士山) (○岩) 神道扶桑教 先達 皆川皆行 先達 染谷幸行 吉話係 深井榮山 吉話係 島村吉五郎 武州粕壁町 元講社」	丸岩講	春日部市粕壁など	粕壁町	幅 310 × 丈 560
1044	80-141-041	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「御中道 開山 (心富士山) (○岩) 神道扶桑教 講長 皆川由松 副講長 染谷安右衛門 粕壁町 大教正 高橋喜永 権中講義 高橋勝平 岩本信吉 外社中六拾六名 明治三十九年八月」	丸岩講	春日部市粕壁など	粕壁町	幅 335 × 丈 484
1045	80-141-503	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「富士山 (富士山) (○藤) 金野井講社 埼玉縣北葛飾郡南櫻井村 講元 吉話人 先達 関口西行」	丸藤講	春日部市上柳など	南櫻井村	幅 335 × 丈 605
狭山市							
1046	80-141-704	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い／染抜文字「(日) (月) (富士山) (○日立) 北口 登山 講社 埼玉縣入間川町 扶桑教分社」	山丸日立	狭山市入間川	入間川村	幅 300 × 丈 560
深谷市							
1047	80-141-482	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「(富士山) (○三) 丸三講社 中仙道 深谷町」	丸三講	深谷市深谷町など	深谷町	幅 345 × 丈 500
1048	80-141-483	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／染抜文字「(富士山) (○三) 丸三講社 中仙道 深谷町」	丸三講	深谷市深谷町など	深谷町	幅 345 × 丈 500
1049	80-141-853	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「(富士山) (○三) 丸三講社 中仙道 深谷町」	丸三講	深谷市深谷町など	深谷町	幅 350 × 丈 520
1050	80-141-148	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (○玉) (鐘) 同行 先達 鐘行鐘山 脇先達 詮行恵貞 埼玉縣大里郡本郷村大字針ヶ谷講者 大正二年七月三十一日」	丸正鐘講	深谷市針ヶ谷	針ヶ谷村	幅 305 × 丈 415
桶川市							
1051	80-141-412	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹芯材、手縫い／染	卍講	桶川市	川田谷村	幅 346 ×

鳥居荘

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			抜文字「北口 (富士山) (○卍) 太々講中 富士嶽神社 北 足立郡川田谷村 先達 田口伊助 吉話人 外五十名 大正二年七月廿日」		川田谷		丈 644
三郷市・吉川市							
1052	80-141-557	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い /染抜文字「(富士山) (○日月) 北口 登山 身祿同行 北葛飾郡二合半領 世話人」	山丸日月	三郷市・ 吉川市	二合半領	幅 350 × 丈 705
幸手市							
1053	80-141-588	布マネキ	木綿緑色・茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文 字「富士 登山 (富士山) (桜紋) 櫻講 埼玉縣幸手町 講社」	山桜	幸手市南 など	幸手町	幅 295 × 丈 580
入間郡越生町							
1054	80-141-421	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ちきり /染抜文字「(富士山) (梅紋(中に「正」)) 登山 梅信講 武州入間郡梅園村 先達 山田梅行 静山 戸田團行 外同 行 大正八年七月」	山梅丸正	入間郡 越生町 小杉など	梅園村	幅 302 × 丈 730
秩父郡横瀬町							
1055	80-141-581	布マネキ	木綿緑色茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁 ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○正) 寶榮講 社 埼玉縣秩父郡芦ヶ久保村 先達 浅見榮作 講中」	丸正講	秩父郡 横瀬町 芦ヶ久保	芦ヶ久保村	幅 360 × 丈 660
秩父郡東秩父村							
1056	80-141-529	布マネキ	木綿茶色地墨書、上辺に篠竹の芯材、手縫い/墨書「富士 登 山 (○平) 講社 埼玉縣秩父郡 槻川村大内澤」/朱印有	丸平	秩父郡 東秩父村 大内沢	大内沢村	幅 305 × 丈 575
大里郡寄居町							
1057	80-141-558	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字 「(富士山) (桜紋(中に「よ」)) 寄居講社 富士派北口教會 埼玉縣大里郡寄居町」	山桜丸よ	大里郡 寄居町 寄居など	寄居町	幅 310 × 丈 685
1058	80-141-083	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (○卍) 北口 登山 登参講 長 埼玉縣大里郡男衾村 飯野廣行 外拾老名 比企郡 八和田村高谷 嶋田耕行 明治四拾四年八月日」	卍講	大里郡寄居 町富田など、 比企郡小川 町高谷	男衾村、 高谷村	幅 325 × 丈 525
1059	80-141-178	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (○卍) 北口 登山 登参講長 埼玉縣大里郡男衾村 飯野廣行 比企郡 八和田村 二代 嶋田耕行 大里郡男衾村 木村徳行 大 正二年八月卅一日」	卍講	大里郡寄居 町富田など、 比企郡小川 町上横田など	男衾村、 八和田村	幅 306 × 丈 410
南埼玉郡宮代町							
1060	80-141-105	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「神道 扶桑教 (富士山) (○宝) 本部 教院講社 教院長 中教正 村瀬愛之 中教正 柴田松二 訓導 古島與四郎 南埼玉郡須賀村教會 少教正 鳥村太 左工門 訓導 松岡藤七 講長 鳥村六右工門 外三十一人 大正元年八月二日 明治 年 月 日」	丸宝講	南埼玉郡 宮代町	須賀村	幅 330 × 丈 473
千葉県							
千葉市							
1061	80-141-718	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北 口 (富士山) (真) 十三夜講 下サ千葉町寒川片町区 大願成就 先達 深山長之助 三拾三度 講社一同」	山真講	千葉市 中央区 寒川町など	寒川村	幅 310 × 丈 680
1062	80-141-792	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つ く、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) 十三夜 扶桑教 食行身祿口(偏:人、旁:杓)之内 第十世先達真行 千葉縣千葉郡白井村高根 講長 狩野桃 太郎」	山真講	千葉市 若葉区 高根町	高根村	幅 305 × 丈 730
1063	80-141-697	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富 士山) (水) 講 千葉縣千葉市 上院内 吉話人 和田元 吉 小川久次郎 太塚松之助 高山要司 大塚菊次郎」/ 朱印有	山水講	千葉市 中央区院内 など	千葉町	幅 300 × 丈 730
1064	80-141-889	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、 ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (八重山桜紋) 摩利山 神明講 千葉市 六代目 講元 河口政次 副講元 石原 登 顧門 宍倉清蔵 相談役 持田千代子 〃 宍倉とみ 先達 山下静 副先達 鈴木八郎 〃 山田勝美 世話人 江沢弘夫 〃 岩倉唯彦 〃 三輪伸一 〃 喜多田弘美 〃 日暮広 会計 遊田松雄 監事 秋葉光治」	神明	千葉県 千葉市	千葉町他	幅 330 × 丈 840
船橋市							
1065	80-141-379	紙マネキ	紙、上辺に割竹の芯材、中央に懸垂用の紐/「北口 登山 (○不二) 同行 千葉縣 下總 船橋 先達 内海佐喜兵 衛 拾一人」	丸不二講	船橋市本町 など	船橋村	幅 165 × 丈 466

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
松戸市							
1066	80-141-325_2	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (万) (□) 講社 下總國 大橋村」	山万講	松戸市大橋など	大橋村	幅 280 × 丈 420
1067	80-141-378	紙マネキ	紙／型紙「(富士山) (万) (□) 講社 下總國大橋村」	山万講	松戸市大橋など	大橋村	幅 278 × 丈 420
1068	80-141-678	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (万) (○こ) 教會 講社 下總東葛飾郡 松戸町小山」	山万講	松戸市小山など	小山村	幅 295 × 丈 735
1069	80-141-626	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○弘) 永代太々 下總松戸 丸弘 講社」	丸弘講	松戸市松戸など	松戸町	幅 305 × 丈 580
1070	80-141-537	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿浅葱色地染抜、上辺にタコ糸の芯材、手縫い、左辺右辺下辺手縫いにて他と接合／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○清水) 富士嶽教會 下總東葛飾郡 講元 明村根本 清水組」／やぶれ有	山丸清水	松戸市根本など	根本村	幅 1150 × 丈 1310
野田市							
1071	80-141-456	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (の) 講中 下總 野田町」	山の	野田市野田など	野田町	幅 310 × 丈 540
1072	80-141-632	布マネキ	木綿緑色茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い／染抜文字「(富士山) (の) 同志會 千葉縣 野田町」	山の	野田市野田など	野田町	幅 310 × 丈 645
1073	80-141-573	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○清水) 富士派北口教會 總務東葛飾郡 清水組」	山丸清水	野田市清水	清水村	幅 295 × 丈 745
成田市							
1074	80-141-699	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「(富士山) (桜紋) 浅間講 下總成田町世話人」	山桜	成田市成田など	成田村	幅 305 × 丈 593
旭市							
1075	80-141-532	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／墨書「(富士山) (包) 扶桑教 下総銚子港 池田利平 先達 藤本竹松 醍醐直吉」	山包講	旭市利根川河口部一帯	銚子湊	幅 317 × 丈 535
市原市							
1076	80-141-732	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (包) 神道扶桑教 上総國市原郡 鶴舞町鶴舞 講長 鶴岡辰次郎 周旋方 鶴舞惣講社」／裏面墨書有	山包講	市原市鶴舞	鶴舞村	幅 292 × 丈 635
鴨川市							
1077	80-141-530	布マネキ	木綿生成色地墨書、(日) に朱色 (月) に紺色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／墨書「(日) (月) (富士山) (包) 北口 富士講社 千葉縣 天津町」	山包講	鴨川市天津	天津村	幅 315 × 丈 620
富津市							
1078	80-141-152	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (水) 稷講社 上総國君津郡富津町 祝登山四十六年度 嘉和録 周旋方 外三名 大正貳年八月一日休」	山水講	富津市富津	富津村	幅 331 × 丈 478
八街市							
1079	80-141-092	紙マネキ	紙／墨書「月 日 (富士山) (○日) 北口 登山 講社 千葉縣印旛郡八街村 大先達 照山 柿沼元行 先達 赤尾退助 東京 土屋長四郎 岸善助 世話人 大野石松 森澄鉄五郎 貝原佐源治 鶴澤三郎 上代熊太郎 金子清五郎 宿谷房吉 佐藤清五郎 小林寅吉 洪井関左衛門 荒井ナナ 社中 卷同 明治四十五年 七月廿五日」	山丸日	八街市八街など	八街村	幅 278 × 丈 395
いすみ市							
1080	80-141-782	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (包) 正行 東上総夷隅郡 小池村講社 吾話方 関久四郎」／補修・やぶれ有	山包講	いすみ市 小池など	小池村	幅 302 × 丈 510
印旛郡酒々井町							
1081	80-141-024	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (○不二) 一山講 千葉 印旛郡 先達 衿戸倉吉 會計 高橋庄右衛門 明治卅六歳七月廿五日」	丸不二講	印旛郡 酒々井町など	印旛郡	幅 340 × 丈 480
1082	80-141-149	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (○不二) 一山講 千葉印旛郡 大先達 伊藤重右衛門 副先達 能勢市松 會計 斎藤仁三郎 同行一同 大正貳年七月」	丸不二講	印旛郡 酒々井町など	印旛郡	幅 329 × 丈 478
東京都							
千代田区							

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1083	80-141-735	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (光) (○蔵) 神田 大先達 樽房 鳥居金太郎 鈴木竹次郎 野本平吉 鳥居増五郎 吉川鎌吉 佐藤初五郎」	山光講	千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 680
1084	80-141-597	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (光) (○蔵) 神田 講社 紺屋町 先達 杵江鉄治郎」	山光講	千代田区神田紺屋町	神田紺屋町	幅 285 × 丈 690
1085	80-141-598	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (光) (○蔵) 神田 講社」	山光講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 640
1086	80-141-599	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (光) (○蔵) 神田 講社」	山光講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 615
1087	80-141-736	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (光) (○蔵) 神田 講社」/やぶれ有	山光講	千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 695
1088	80-141-857	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (光) (○蔵) 神田 講社」	山光講	千代田区北東部	神田	幅 315 × 丈 653
1089	80-141-622	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (光) (○鈴) 東京 『神田三河町』 『松風亭』」	山光講	千代田区内神田など	三河町	幅 310 × 丈 580
1090	80-141-082	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (○蔵) 講社 神田紺屋町 大先達 樽房事 杵江鉄治郎 俵 栄蔵 世話人 奥川佐兵衛 秋山新蔵 栗田松太郎 柴崙安太郎 伊藤喜七郎 尾高良之助 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉己之助 間瀬雄蔵 小室末吉 同行十二人 明治四十四年八月五日」	山光講	千代田区神田紺屋町	神田紺屋町	幅 345 × 丈 493
1091	80-141-043	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (○蔵) 講社 神田 紺屋町 大先達 樽房事 杵江鉄治郎 俵 鉄之助 世話人 奥川佐兵衛 秋山新蔵 栗田松太郎 柴崙安太郎 伊藤喜七郎 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉己之助 間瀬雄蔵 小室末吉 同行十人 明治四拾年八月七日休」	山光講	千代田区神田紺屋町	神田紺屋町	幅 344 × 丈 493
1092	80-141-050	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (○蔵) 講社 神田紺屋町樽房事 大先達 杵江鉄治郎 俵 鉄之助 世話人 奥川佐兵衛 秋山新蔵 栗田松太郎 柴崙安太郎 伊藤喜七郎 尾高良之助 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉己之助 間瀬雄蔵 小室末吉 同行人 明治四拾壹年八月 日」	山光講	千代田区神田紺屋町	神田紺屋町	幅 345 × 丈 490
1093	80-141-103	紙マネキ	紙/印刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) (光) (○蔵) 講社 神田紺屋町 樽房事 大先達 杵江鉄治郎 俵 鉄之助 世話人 奥川佐兵衛 秋山新蔵 栗田松太郎 柴崙安太郎 伊藤喜七郎 鳥居金太郎 若砂子三郎 富岡長五郎 今泉己之助 間瀬雄蔵 小室末吉 同行 人 大正元年八月四日」	山光講	千代田区神田紺屋町	神田紺屋町	幅 344 × 丈 493
1094	80-141-172	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 神田 (○蔵) 講社 大先達 樽房 鳥居金太郎 鈴木竹次郎 野本平吉 鳥居増五郎 吉川鎌吉 佐藤初五郎 同行 八人 大正貳年八月十一日」	山光講	千代田区北東部	神田	幅 336 × 丈 499
1095	80-141-540	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺右辺手縫にて他と接合、下辺ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 1150 × 丈 1310
1096	80-141-603	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 625
1097	80-141-604	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 295 × 丈 625
1098	80-141-609	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 神田 元同行」/朱印有	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 655
1099	80-141-612	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺断ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 神田 元同行」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 780
1100	80-141-657	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 外神田」	丸田講	千代田区神田佐久間町など	外神田	幅 295 × 丈 595
1101	80-141-658	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○田) 外神田 講社」	丸田講	千代田区神田佐久間町など	外神田	幅 298 × 丈 620
1102	80-141-613	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「『(富士山) (○田) 元同行』 『(富士山) (田) 先達 高石』 『(富士山) (○田) 先達 府川』 『(富士山) (田) 神田同行』 『(富士山) (田) 副先達 大加め』 『(富士山) (○田) 講元 まかべ』 『(富士山) (○田) 副先達 竹内和』 『(富士山) (田) 講元 岸平』 『(富士山) (田) 世話 小林』 『(富士山) (○田) 世話 經金』 『(富士山) (○田) 世話 佐藤』」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 600

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			『(富士山) (○田) 世話 青山』 『(富士山) (○田) 世話形豊』 『(富士山) (田) 世話 岸和』 『(富士山) (田) 世話 依田』 『(富士山) (○田) 世話 神保』 『(富士山) (○田) 世話 銚ばん』 『(富士山) (○田) 世話 下町政』 『(富士山) (田) 世話 安野』 『(富士山) (○田) 世話 小嶋』				
1103	80-141-659	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (○田) (元) 『神田 元同行』 『先達 竹内和行』 『翁先達 布川光行』 『副先達 佐藤政』/朱印有	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 655
1104	80-141-042	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○田) 神田 元同行 明治三十九年八月 日 先達 高尾歌光 世話人 青山定吉 鈴木要蔵」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 252 × 丈 365
1105	80-141-267	紙マネキ	紙/印刷・墨書「(上部欠) (富士山) (○田) 神田 元同行 先達 府川 高石 青山 吉川 世話人 松浦 福村 吉見 山田 (欠) 月四日」	丸田講	千代田区北東部	神田	幅 253 × 丈 368
1106	80-141-318	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○田) 外神田元講社 先達 仁村治郎吉 世話人 飯島末吉 新井芳蔵 西川清 世話人 三矢本留吉 櫻井新助 鳥根兼三郎 小倉弥三郎 杉本福太郎 板田時次」	丸田講	千代田区神田佐久間町など	外神田	幅 260 × 丈 380
1107	80-141-606	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 (富士山) (田) 神田同行」	山田	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 595
1108	80-141-607	布マネキ	木綿緑色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「北口 (富士山) (田) 神田同行」/朱印有	山田	千代田区北東部	神田	幅 295 × 丈 560
1109	80-141-608	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (田) 神田同行 岸平次郎 小林留吉 依田経 平田治郎吉」	山田	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 505
1110	80-141-610	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (田) 神田同行」	山田	千代田区北東部	神田	幅 308 × 丈 720
1111	80-141-611	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (田) 神田同行」	山田	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 730
1112	80-141-614	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (田) 神田同行 先達 高石鶴吉 副先達 波多野亀吉」	山田	千代田区北東部	神田	幅 308 × 丈 590
1113	80-141-771	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (田) 神田同行」/朱印有	山田	千代田区北東部	神田	幅 307 × 丈 680
1114	80-141-584	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 (山吉) (○参) 神田 惣元」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 660
1115	80-141-123	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (吉) (○参) 神田 惣元講 大正元年八月十六日」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 332 × 丈 476
1116	80-141-125	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (吉) (○参) 神田 惣元講 大正元八月十六日」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 330 × 丈 475
1117	80-141-168	紙マネキ	紙/型紙・墨書「登山 (富士山) (吉) (○参) 神田 惣元講 大正二年八月八日 四代目小林」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 338 × 丈 485
1118	80-141-288	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 (山吉) (○参) 神田 惣元 大先達 小林吉五郎 小先達 小林金吉 山田藤太郎 矢澤八五郎 青木榮蔵 鳥軽助 千代川彦達 木村巳之助 白倉栄太郎 八月九日」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 280 × 丈 400
1119	80-141-422	大マネキ	木綿生成色地墨書、ミシン縫い/墨書「登山 (富士山) (吉) 區琴 門人 講社 神田 總元講 太々御神楽紀念 大正九庚申年六月」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 1800
1120	80-141-861	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (吉) かんだ 總元講社 世話人」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 519
1121	80-141-797	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺ミシン縫い、右辺裁ち切り、下辺やぶれ/染抜文字「東京 (富士山) (吉) 神田 惣元 (欠) 先達 吉田 (欠) 講元 齋 (欠)」/やぶれ有	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 170 × 丈 255
1122	80-141-266	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (山吉) (○亀) 神田 講社 先達 下鳥治郎吉 世話人 銅富 銅音 銅吉 銚鉄 指助 本八一 銅徳 同 銅福 八月四日 同行八人」	山吉講	千代田区北東部	神田	幅 280 × 丈 400
1123	80-141-552	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○吉) かんだ講社」	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 565
1124	80-141-654	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○吉) かんだ講社」	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 590
1125	80-141-655	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○吉) かんだ講社」	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 555
1126	80-141-781	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (○吉) かんだ講社」	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 312 × 丈 605

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1127	80-141-166	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) かんだ先達 中村石蔵 世人 同行 五人 大正二年八月六日」	丸吉講	千代田区北東部	神田	幅 280 × 丈 397
1128	80-141-030	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○泉) 神田御神酒 先達 藤倉 明治三十七年八月八日」	丸泉講	千代田区北東部	神田	幅 334 × 丈 478
1129	80-141-055	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○泉) 神田御神酒 先達 藤倉吉五郎 開山 安藤卯之助 全 新藤銀三郎 泉豊松 開山武名 同行 明治四十二年八月二日」	丸泉講	千代田区北東部	神田	幅 335 × 丈 480
1130	80-141-222	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 本宮 (富士山) (○泉) 神田 八講 御神酒 大正五年 八月 先達 藤倉 関口 世話人 松尾 大野 田嶋 和田」	丸泉講	千代田区北東部	神田	幅 314 × 丈 401
1131	80-141-507	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (○仙) (心) 神田 講社 先達 篠久蔵 副講元 小林多吉 世話人」	丸仙講	千代田区北東部	神田	幅 308 × 丈 590
1132	80-141-520	布マネキ	絹紫色地染抜、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、房付紅白綿縄の掛緒つく、手縫い、下辺欠/染抜文字「東京 (富士山) (○仙) (心) 神田 元講」/やぶれ有	丸仙講	千代田区北東部	神田	幅 343 × 丈 570
1133	80-141-664	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 (富士山) (○仙) (心) 神田 旭講 先達 神田お玉ヶ池 浅樋歌 講元 浅草西島 越三 川俣彦衛 副講元 浅草地方今戸 坂田浅太郎 副講元 浅草向柳原 井口精一郎 世話人 一同」	丸仙講	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 600
1134	80-141-888	布マネキ	木綿生成色地型染、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、手縫い、下辺断ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (○仙) (心) 神田 旭講 先達 神田お玉ヶ池 浅樋歌 世話人一同」	丸仙講	東京都千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 575
1135	80-141-029	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○開山) 神田 元講 講元 安藤卯之助 世話人 勝田直治郎 上野治兵衛 同行 四名 明治卅七年八月八日」	山丸開山	千代田区北東部	神田	幅 332 × 丈 480
1136	80-141-067	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○開山) 神田 元講 紀念 講元 安藤卯之輔 先達 西村留吉 世話人 七人 同行 十六人 明治四十三年七月廿五日」	山丸開山	千代田区北東部	神田	幅 332 × 丈 482
1137	80-141-086	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○開山) 神田 元講 講元 安藤卯之輔 世話人 岡田常二郎 新藤銀三郎 同行 七人 明治四十四年八月」	山丸開山	千代田区北東部	神田	幅 338 × 丈 485
1138	80-141-213	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○開山) 神田 八講 元講 大正五年 七月廿六日 講元 安藤卯之輔 世話人 相川象蔵 同行八人」	山丸開山	千代田区北東部	神田	幅 335 × 丈 480
1139	80-141-694	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○平) かん多 身禄 先達 杉山専之助」	山丸平	千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 610
1140	80-141-284	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○平) 神田 身禄 八月六日 (富士山) (○忠) 先達 有本作太郎 大先達 杵山平次郎 同行拾三人」	山丸平	千代田区北東部	神田	幅 174 × 丈 250
1141	80-141-305	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○平) かん多 大先達 杵山平次郎 先達 杵山専之助 増田広太郎 細井定吉」	山丸平	千代田区北東部	神田	幅 245 × 丈 325
1142	80-141-078	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○陸) 元 神田 元講 神田岩本町 先達 紋國寺 青木築蔵 山安事 島田安太郎 世話人 高柳藤丸 小島留吉 戸田辰五郎 張重事 鈴木重吉 同行 人 明治四十四年八月一日」	山丸陸	千代田区北東部	神田	幅 365 × 丈 510
1143	80-141-372	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (富士山) (○陸) 神田講社 先達 山田藤太郎 世話人 青木栄蔵 嶋田安太郎 同行 人」	山丸陸	千代田区北東部	神田	幅 280 × 丈 401
1144	80-141-359	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 (富士山) (○陸) 神田 講社 先達 高柳藤丸 世話人 同行」	山丸陸	千代田区北東部	神田	幅 375 × 丈 517
1145	80-141-637	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (八重桜紋) 神田七講 『(富士山) (○田) 神田 元同行』 『(富士山) (身) 十七夜 東京元講』 『(富士山) (○田) 下谷 一心講』 『(富士山) (田) 神田同行』 『(富士山) (○吉) かんだ講社』 『(富士山) (○田) 外神田 講社』 『(富士山) (○皇) 東京 廿六夜』 『(富士山) (○田) 本所 一心講』	山桜	千代田区北東部、上野公園東麓一帯、墨田区南半部	神田、下谷、本所	幅 305 × 丈 640
1146	80-141-638	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (八重桜紋) 神田七講 『(富士山) (○田) 神田 元同行』 『(富士山) (身) 十七夜 東京元講』 『(富士山) (○田) 下谷 一心講』 『(富士山) (田) 神田同行』 『(富士山) (○吉) かんだ講社』 『(富士山) (○田) 外神田 講社』 『(富士山) (○皇) 東京 廿六夜』 『(富士山) (○田) 本所 一心講』	山桜	千代田区北東部、上野公園東麓一帯、墨田区南半部	神田、下谷、本所	幅 310 × 丈 585
1147	80-141-441	布マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「(心富士山) (日) 神道丸山 明徳教會 神田分教社 神田社中、	丸山教	千代田区北東部、荒川区西日暮里	神田、谷中本村	幅 310 × 丈 695

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			墨書「東京府下日暮里谷中本千百三十八番地 鈴木清三郎 昭和五年 七月十五日」		など		
1148	80-141-495	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 神道丸山 明徳教會 神田分教會 小石川 田中義市」	丸山教	千代田区北東部、文京区小石川など	神田、小石川	幅 305 × 丈 690
1149	80-141-115	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○飯) 東京 元 同行 先達 飯田町 世話人 同行 十七名 大正元年 八月七日」	山丸飯	千代田区九段南など	飯田町	幅 300 × 丈 481
1150	80-141-773	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／型染文字「(○十二支 一心) 東京 神田 一心教同行 神道扶桑教 大講義 藤井鎮吉 先達 大講義 嶋崎佐一 幹事 河合太三郎」	一心教会	千代田区北東部	神田	幅 300 × 丈 530
1151	80-141-297	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口派 (○嘉) 芝區 外櫻田 善行元道行 陸講 登山 四人」	丸嘉講	千代田区霞ヶ関など	外桜田町	幅 255 × 丈 370
1152	80-141-263	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 (富士山) (○京) 神田講社 先達 遠銀 平尾 世話人 さし婆 大岩 ぬし鉄 ぬし定 永一 青木 かじ新 八月三日」	丸京講	千代田区北東部	神田	幅 335 × 丈 480
1153	80-141-504	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い／染文字「北口 登山 (富士山) (玉) (○神田) 同行 先達 岡田専之助 加藤勘治郎 高田徳兵衛 岩澤巳之吉 富士野幸治郎 前嶋米吉 南條仙之助 村井鉄治郎 志村半治郎 渡邊金治郎」	山玉講	千代田区北東部	神田	幅 313 × 丈 615
1154	80-141-674	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「魏町 教會 (富士山) (○月參) 東京元講社」	月參講	千代田区魏町など	魏町	幅 305 × 丈 630
1155	80-141-551	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 講社 (富士山) (○花) 神田 同行」	山丸花	千代田区北東部	神田	幅 303 × 丈 650
1156	80-141-595	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 (富士山) (○水) かんだ 講社」	山丸水	千代田区北東部	神田	幅 310 × 丈 660
1157	80-141-737	布マネキ	木綿浅葱色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い／型染文字「奉納 『神田 (左三つ巴紋) 防 さがみや』 『神田 (左三つ巴紋) 防 鈴木丑』 『神田 (左三つ巴紋) 防 わし塚』」	紋 (左三つ巴)	千代田区北東部	神田	幅 305 × 丈 560
1158	80-141-807	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺下辺手縫い、左辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (身) 神田 桶長」／やぶれ有	桶長	千代田区北東部	神田	幅 156 × 丈 265
1159	80-141-815	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り「『神田市場』 『叶庄』」／やぶれ有	叶庄	千代田区北東部	神田	幅 167 × 丈 270
1160	80-141-743	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い／染文字「奉納 かんた 連雀町 川しま 電神 一六九番」／朱印有	川し満	千代田区神田須田町	連雀町	幅 305 × 丈 580
1161	80-141-757	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い／型染文字「神田明神下 神田川」／やぶれ有	神田川	千代田区北東部	神田	幅 312 × 丈 570
1162	80-141-842	布マネキ	麻緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い／染抜文字「『靈山 靈神 参拝 神社 佛閣』 『連雀町』 『阿を山』 『明神下』 『仁むら』」	仁むら	千代田区神田須田町など	連雀町、青山、神田明神下	幅 300 × 丈 588
1163	80-141-834	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染文字「奉納 (富士山) 幾年乃 願ひもかけし つもる雪 とけてうれしき 富士の 極楽』 東京神田区丸太がし 三春崑一」	三春喜一	千代田区鍛冶町など	神田 丸太河岸	幅 299 × 丈 632
中央区							
1164	80-141-849	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「(富士山) (光) 両國 『傳導教師』 『横山町 柏甚』 『大先達 伴 力蔵』」	山光講	中央区日本橋横山町など	両国、横山町	幅 284 × 丈 688
1165	80-141-802	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺左辺手縫い、下辺やぶれ／染抜文字「(富士山) (光) 両國 『傳導教師』 『横山町 柏 (欠)』 『大先達 伴 力蔵』」／やぶれ有	山光講	中央区日本橋横山町など	両国、横山町	幅 165 × 丈 300
1166	80-141-816	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺左辺手縫い、下辺やぶれ／染抜文字「(富士山) (光) 両國 『傳導教師 (欠)』 『横山町 柏 (欠)』 『大先達 伴 力蔵 (欠)』」／やぶれ有	山光講	中央区日本橋横山町など	両国、横山町	幅 160 × 丈 290
1167	80-141-874	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い／型染文字「(富士山) (光) (片喰紋) 築地 海水温泉 登利家須」／やぶれ有	山光講	中央区墨田川河口部の西岸一帯	築地	幅 302 × 丈 548
1168	80-141-011	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏甚 両國横山町 傳導教師 光山正行 明治 四十三年 八月二日」	山光講	中央区日本橋横山町など	両国、横山町	幅 345 × 丈 505
1169	80-141-173	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏甚 両國横山町 傳導教師 光山正行 大正二年 八月十五日」	山光講	中央区日本橋横山町など	両国、横山町	幅 336 × 丈 494
1170	80-141-174	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏甚 両國横山町 傳導教師 光山正行 大正二年 八月十五日」	山光講	中央区日本橋横山町など	両国、横山町	幅 336 × 丈 494
1171	80-141-175	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 (富士山) (光) 総元 柏甚 両國横山町 傳導教師 光山正行 大正二年 八月十五日」	山光講	中央区日本橋横山町	両国、横山町	幅 336 × 丈 494

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
					町など		
1172	80-141-462	大マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に杉の芯材、両端の丸い金具より掛緒つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 村松町 後藤 登山三十三度御禮」/やぶれ有	山光講	中央区・墨田区両区の両國橋周辺一帯、中央区東日本橋など	両国、村松町	幅 345 × 丈 2530
1173	80-141-463	大マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に松の芯材、両端の金具より綿繩の掛緒つく、手縫い、下辺とその上部に刺子が施される/型染文字「(富士山) (光) (〇元) 両國 村松町 後藤」	山光講	中央区・墨田区両区の両國橋周辺一帯、中央区東日本橋など	両国、村松町	幅 355 × 丈 2670
1174	80-141-464	大マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に松の芯材、両端の金具より綿繩の掛緒つく、手縫い、下辺とその上部に刺子が施される/型染文字「(富士山) (光) (〇元) 両國 村松町 後藤」	山光講	中央区・墨田区両区の両國橋周辺一帯、中央区東日本橋など	両国、村松町	幅 360 × 丈 3543
1175	80-141-452	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇一心) 御内院開闢結社『(瓢箪) 銀座 あり円』『代地 三茂』『蔵前 峰岸』『崑 佐 西三筋』『柳ばし 若柳』『(人形町 富士屋)』『代地 紙茂』	一心教会	中央区銀座など、台東区蔵前、三筋、柳橋、中央区日本橋人形町	銀座、浅草黒船町代地など、蔵前、浅草西三筋町、柳橋、人形町	幅 340 × 丈 680
1176	80-141-510	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇一心) 御内院開闢結社『(瓢箪) 銀座 あり円』『代地 三茂』『蔵前 峰岸』『崑 佐 西三筋』『柳ばし 若柳』『(人形町 富士屋)』『代地 紙茂』	一心教会	中央区銀座など、台東区蔵前、三筋、柳橋、中央区日本橋人形町	銀座、浅草黒船町代地など、蔵前、浅草西三筋町、柳橋、人形町	幅 325 × 丈 720
1177	80-141-068	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) (三) 日本橋 三夜同行 明治四拾三歳 八月四日登山 魚がし 駒作事 小林利三郎 外参人」	山三講	中央区北半部	日本橋	幅 232 × 丈 520
1178	80-141-197	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 三夜同行 大正四年八月七日 日本橋 先達 魚がし 駒作 同行六人」	山三講	中央区北半部	日本橋	幅 168 × 丈 250
1179	80-141-252	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に堅算木紋) 十九講 日本ばし 先達 入江長八 講元 渡邊長助 世話人 四十四年 八月六日 同行 十五人」	タテカワ講	中央区北半部	日本橋	幅 330 × 丈 499
1180	80-141-111	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に堅川紋) 十九講 日本ばし 先達 入江長八 講元 渡邊長助 同行 拾壹人 福井文蔵 小牧平次郎 古川善太郎 大正元年八月六日」	タテカワ講	中央区北半部	日本橋	幅 338 × 丈 510
1181	80-141-051	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (〇藤) 鉄砲洲 先達 高橋清兵衛 篠塚富八 鳥居延次郎 吉野銀之助 同 豊吉 堤峯吉 奥川栄吉 越塚栄吉 木村利兵衛 赤塚清吉 前原徳政 中沢林蔵 中村権太郎 中村又次郎 斎藤繁蔵 泉斎治 鈴木八平 山本いね子 田辺秀太郎 斎田吉三郎 高垣常三郎 明治四十一年八月 日 山」	丸藤講	中央区湊・明石町	鉄砲洲	幅 335 × 丈 475
1182	80-141-229	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇藤) 鉄砲洲 講元 荒木金太郎 世話人 飯田邪三郎 松本善右エ門 滝川作芳 大正十三年七月廿日登山」	丸藤講	中央区湊・明石町	鉄砲洲	幅 335 × 丈 485
1183	80-141-017	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版・墨書「登山 (富士山) (〇一山) 三夜 八町堀 明治廿四年 八月八日 先達 鈴木大助 高木平三郎 大谷赤太郎 世話人 牧金次郎 東初五郎 佐藤半之助」	一山講	中央区八丁堀	八町堀	幅 335 × 丈 480
1184	80-141-007	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(〇一山) 中橋 元講社 明治三十拾老年七月廿五日 先達 鈴木豊三郎 世話人 鈴木栄次郎 鳥山惣五郎 山西四方作 同行拾四人」	一山講	中央区日本橋と京橋の間	中橋	幅 278 × 丈 390
1185	80-141-786	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、講印に茶色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/型染文字「北口 登山 (山吉) (〇亀) 講社 日本橋 亀井町」	山吉講	中央区日本橋小伝馬町	亀井町	幅 305 × 丈 550
1186	80-141-333	紙マネキ	紙/印刷・墨書「東北 (富士山) (桜紋) 浅草 日本橋 (登) 十七夜 本部 権少教正 東京浅田二 森田盛吉 権中教正 日本橋蛸壳二 高井末吉 権少教正 浅草千束二 福嶋重郎兵衛 教師 松村平三郎 〃 小島栄次郎 〃 土屋倉吉 〃 木下佐太郎 外」	山桜	中央区日本橋蛸壳町など、台東区浅草など	蛸壳町、千束村	幅 318 × 丈 493
1187	80-141-373	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「京橋 (富士山) (真) 北口 登山 (〇開) 講社 先達 山本喜三郎 吉話人」	山真講	中央区南半部	京橋	幅 343 × 丈 486
1188	80-141-439	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・墨書、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 (□紋) 京橋普寛講社 木逸町一ノ十四 西村崑代美」、墨書「昭和三年」	京橋普寛講社	中央区銀座	木挽町	幅 305 × 丈 570

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1189	80-141-880	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納 (○京ばし) 東京 金庫運送元祖 西村運送本店」	京ばし 西村運送本店	中央区南半部	京橋	幅 304 × 丈 618
1190	80-141-804	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/型染文字「奉納 (○五) 東京 日本橋 染絹商 龍五商店」	染絹商龍五商店	中央区北半部	日本橋	幅 150 × 丈 280
1191	80-141-794	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/型染文字「奉納 (○五) 東京 日本橋 染絹商 龍五商店」	染絹商龍五商店	中央区北半部	日本橋	幅 154 × 丈 280
1192	80-141-837	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 霊岸島 割烹店 伊勢春」	伊勢春	中央区新川	霊岸島	幅 304 × 丈 484
1193	80-141-819	布マネキ	「東京 (□大) 馬喰町 大黒半」	大黒半	中央区日本橋馬喰町	馬喰町	幅 155 × 丈 262
1194	80-141-818	布マネキ	麻黒色地染抜、上辺下辺手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「横山町 『柏甚』/やぶれ有	柏甚	中央区日本橋横山町など	横山町	幅 147 × 丈 300
1195	80-141-845	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 『大入』 東京銀座 上方屋」	上方屋	中央区銀座	銀座	幅 306 × 丈 546
1196	80-141-831	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 東京 魚がし て清」/朱印有	て清	中央区日本橋	日本橋魚河岸	幅 300 × 丈 542
1197	80-141-750	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・墨書・講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納 (○鶴紋) 大阪北浦江 日本アルミニウム製造所 所主 高木清 南區塩町一丁目 大阪販賣店 日本橋區通油町 東京販賣店」、墨書「野崎 梶木 土田」	日本アルミニウム製造所	大阪府大阪市北区大淀南3丁目、中央区南船場、東京都中央区日本橋大伝馬町3丁目	浦江村、塩町、通油町	幅 340 × 丈 480
1198	80-141-749	布マネキ	木綿朱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「奉納 東京日本橋区橘町三丁目 保険商會 『毛塚』 保険契約代理業 電話浪花五三三四番」	保険商會	中央区東日本橋	橘町3丁目	幅 235 × 丈 590
1199	80-141-755	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 東京 魚がし 柳松」/朱印有	柳松	中央区北半部	日本橋魚河岸	幅 305 × 丈 560
1200	80-141-769	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 京橋木挽町一 酒井多可子 号如菊」/朱印有	酒井多可子	中央区銀座	木挽町	幅 300 × 丈 530
1201	80-141-846	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 京橋木挽町一 酒井多可子 号如菊」	酒井多可子	中央区銀座	木挽町	幅 304 × 丈 515
1202	80-141-795	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/染文字「東京 (橘紋) 新富町 寶家善平」/やぶれ有	寶家善平	中央区新富	新富町	幅 145 × 丈 215
港区							
1203	80-141-512	布マネキ	木綿生成型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 講社長 古澤萬吉」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 325 × 丈 615
1204	80-141-711	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱) 上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 講社長 古澤萬吉」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 325 × 丈 620
1205	80-141-671	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 十三代目先達 原田定吉」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 297 × 丈 580
1206	80-141-713	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 副講長 古澤萬吉 副先達 原田定吉」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 330 × 丈 660
1207	80-141-790	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 副先達 田中竹松 副先達 徳山辰之助」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 295 × 丈 620
1208	80-141-629	布マネキ	木綿茶色生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社 世話人 徳山辰之助 世話人 小高廉造」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 330 × 丈 660
1209	80-141-712	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (三) 麻布 元講社」/やぶれ有	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 315 × 丈 667
1210	80-141-810	布マネキ	木綿生成色浅葱色地型染(黒)、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「(富士山) (三) 元講社 東京麻布 先達 内田健次郎」/やぶれ有	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 165 × 丈 270
1211	80-141-690	布マネキ	木綿生成色地型染(朱・紺・黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「山三元講麻 先達 内田」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 310 × 丈 890
1212	80-141-009	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (三) 麻布 元講 明治廿二年 八月四日 講元 酒井市左エ門 世話人 中寫鉄五郎 宮下安之助 内田健次郎 藤村源三郎 砂子幾太郎 石黒伊吉 海老澤常次郎 池田金太郎 篠原太八郎 後藤吉蔵 唐津久彌 佐田喜三郎 釜屋亀太郎」	山三講	港区中央部西寄り	麻布	幅 335 × 丈 480
1213	80-141-062	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富	山三講	港区中央部	麻布	幅 335 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			士山) (三) 麻布 元講 明治四十二年八月 日登山 大先達 榎本利三郎 先達 内田健次郎 副先達 浅井万蔵 副先達 斎藤謙太郎 講社長 藤井重兵衛 講元 堀井松之助 副講長 高梨敏太郎 副講長 原田金太郎 講體長 古沢万吉 副講體 早川勘治郎 副講體 中嶋明吉 講體 田中清治郎 全 笹井庄三郎 全 柴田満 世話掛長 石塚傳吉 世話係 中島治郎右衛門 井上政太郎 藤井定次 小森兼太郎 山田男甘蔵 森田源吉 豊吉東山 小澤佐太郎 吉原吉助 城弥太郎 安藤新助 宇佐美政太郎 大塚銀蔵 深谷清松 全 貫一 小川静 藤井福三郎 矢澤角蔵 鈴木徳三郎 今井重四郎 吉原文太郎 青木銀吉 小宮仁助 井上重太郎 鈴木丑之助 松本芳太郎 市川才一郎 野村情次郎 山添辰雄 大瀧勘三郎 三ツ橋岩吉 長沢菊五郎 玉川崑太郎 片桐鳥蔵 岸沢安太郎 多田鎌三郎 青柳高量 小出房吉 蕪木与市 山田直太郎 権長三郎 飯村光次郎 布施庄三郎 太田金蔵 下村定吉 渡辺惣太郎 野上七之助 橋宗吉 宮島安兵衛 荒川雷太 内田さ、藤井ふじ 全 みち 笹井みき 勝山すへ 荒川のぶ子 後藤 斎藤くに 水野千代 長谷きん 須藤はな 本沢さと 全 万吉 大橋増之助 明治四十二年八月 日登山]		西寄り		丈 724
1214	80-141-088	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健治郎 西部先達 斎藤謙治郎 東部先達 嶋徳蔵 北部先達 原田金太郎 東部先達 古澤萬吉 講元 堀井松之助 講社長 藤井重兵衛 東部副先達 柴田満 世話係り長 岸沢満吉 同 田中竹松 同 多田鎌三郎 同 石塚傳吉 同 井出佐兵衛 世話係 青柳高重 永井金治郎 徳山 大瀧清 田宮鉛三郎 落合和三郎 豊田梅吉 伊藤直 藤間銚一郎 小林貞作 今井行治 大平新助 近藤佐七郎 加藤健蔵 高梨興四郎 池田新吉 秋山留吉 石川丑松 吉原文太郎 柏原環 関根徳三郎 岩崎惣兵衛 恩塚豊吉 内田チリ 今井やま 勝山すゑ 斎藤くに 鹿嶋利三郎 山田道の助 田中民三郎 渡辺新兵衛 明治四十四年八月 日」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 336 × 丈 717
1215	80-141-145	紙マネキ	2枚の継紙・上端に鎮止め痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健治郎 世話人 斎藤謙太郎 浅井万蔵 高梨敏太郎 嶋徳蔵 大橋亀吉 世話人 田中竹松 岩澤万吉 多田鎌三郎 桑田満 永井政吉 青柳高久 笹井庄三郎 講社長 藤井重兵衛 顧門 酒井市左衛門 講元 堀井松之助 古澤萬吉 原田金太郎 中島明吉 田中清治郎 早川勘二郎 石井久雄 鈴木順 岩間兼吉 平子牧治郎 平子瀧治郎 武ノ内芳治郎 小林重治郎 永井豊治郎 小林辰五郎 鈴木亀吉 小金井秀治郎 小金井多喜子 菊池里 小高宗之助 早川傳助 木村政吉 上野勇三郎 橋本健七 林久吉 新保作治郎 勝清 平田崑一郎 村上松枝 宮下藤治郎 竹松三郎 鹿島 松丸廣吉 荒川高春 大木勇 伊藤捨吉 山崎祐治郎 西川竹太郎 柏崎臣太郎 岩田松五郎 岩田武郎 浅見亀太郎 大木もと 秋本藤治郎 吉原のふ 福本梅蔵 小宮兼吉 宇田川仙蔵 菅根吉三郎 永井玉三郎 大河内清蔵 下倉新太郎 小田島久太郎 野村太郎吉 岡田農三郎 加藤徳二郎 折原治平 加々見清太郎 椎名常吉 菊田重太郎 會田銀三郎 三田村 山田新太郎 鈴木傳次郎 尾崎與吉 尾崎一郎 大正貳年七月廿四日」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 321 × 丈 718
1216	80-141-161	紙マネキ	紙／墨書「北口 登山 (富士山) (三) 芝赤羽 先達 加藤市太郎 世話人 鈴木赤蔵 杉浦玄三郎 田中峯三郎 太田太次郎 渡部鹿次郎 荒井忠次郎 小林新次郎 鈴木忠輔 川上佐幸 大正貳年八月四日」	山三講	港区三田	芝赤羽町	幅 334 × 丈 526
1217	80-141-195	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健次郎 講長 藤井重兵衛 講元 堀井松之助 世話人 多田鎌三郎 早川勘次郎 田中竹松 中島明吉 原田金太郎 世話人 浅井万蔵 古沢万吉 斎藤謙太郎 笹井庄三郎 岸沢万吉 秋山興四郎 青山忠蔵 古沢吉雄 井上正太郎 松本芳太郎 阿尾友次郎 鈴木忠蔵 武田政治 吉原のぶ 榎本久次郎 伊藤仁之松 佐藤信三郎 阪元将二 小高廉造 加藤吉蔵 城田留吉 椎名常次郎 早川釜平 長嶋金之助 田口篤 鳥羽房吉 坂本重吉 □下藤治郎 海津松太郎 高橋徳太郎 平子泉吉 鈴木新次郎 平井六三郎 川崎清蔵 増山重次郎 持田彦太郎 坂本長太郎 大正四年八月三日、裏のスタンプ「富士登嶽紀念 七合目和光 大正五丙辰年 北口」	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 335 × 丈 720
1218	80-141-228	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (三) 麻布 元講 大先達 榎本利三郎 先達 内田健治郎 副先達 原田定吉 全 中島明吉 全 田中竹松 全 善作七蔵	山三講	港区中央部 西寄り	麻布	幅 358 × 丈 989

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			講社長 藤井重次郎 副講長 古澤萬吉 全 高梨鉄太郎 全 岸澤萬吉 講務長 早川勘次郎 全 多田鎌三郎 全 徳山辰之助 全 鈴木順 全 小高廉蔵 全 山崎重寿 顧問 浅井万蔵 全 齋藤鎌太郎 講元 堀井松之輔 世話人 加賀見新吉 中島虎吉 増尾定吉 山田清太郎 外人 大正十一年七月廿日登山]				
1219	80-141-553	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「(富士山) (真) 東京 芝講社」／朱印有	山真講	港区南東部	芝	幅 305 × 丈 565
1220	80-141-722	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「(富士山) (真) 東京 芝講社」／朱印有	山真講	港区南東部	芝	幅 305 × 丈 550
1221	80-141-877	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「(富士山) (真) 東京 芝講社」／墨のしみ有	山真講	港区南東部	芝	幅 318 × 丈 558
1222	80-141-720	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (真) 東都 芝講社」	山真講	港区南東部	芝	幅 350 × 丈 660
1223	80-141-851	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の芯材、手縫い／染抜文字「(富士山) (真) 三夜 芝講社」	山真講	港区南東部	芝	幅 305 × 丈 565
1224	80-141-859	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (真) 三夜 芝講社」	山真講	港区南東部	芝	幅 301 × 丈 586
1225	80-141-075	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜 芝講社 明治四拾四年七月 日 東京市芝區新堀町十七番地 竹屋 鈴木傳蔵 登山會 登山名 大日本六十餘洲 靈山靈社寺巡拝 東京市芝區新堀町一七 鈴木傳蔵 全 大内峯三郎 全 浮田三吉 全 二八 水橋貞次郎 全 三田四國町五 中川鉄松 全 二 矢島善七 全 本芝一ノ四 高井柳樹 全 四ノ二十一 坂田勇造 全 四ノ二〇 西島喜十郎 全 二ノ三十二 伊達安五郎 赤坂區田町四ノ三 細貝音七 芝區白金臺町一ノ三二 大野浅次郎 全 三九 永野太郎 全 三六 吉田吉五郎 全 二六 中島金三 全 濱松町一ノ二四 川内三次 全 二二 深井梅吉 全 中門前二ノ一 小野田柳次 全 一〇 平澤ヨシ 全 田町一ノ一 柴崎榮吉 全 金杉一ノ十六 藤代金二郎 全 一八 鈴木壽三郎 全 濱町七〇 國時熊吉 全 金杉四ノ二一 江黒金太郎 全 新堀町十七 鈴木蔵之助 全 三田四國町二 鈴木長之助 全 西應寺町六四 田中太郎吉 全 三田四國町二八 石井由太郎 明治四十四年七月 (富士山) (真) 三夜 芝講社」	山真講	港区芝など	芝新堀町など	幅 330 × 丈 650
1226	80-141-089	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜 芝講社 明治四十五年七月廿三日 登山會 東京市芝區新堀町十七番地 竹屋 鈴木傳蔵 登山拾八名」	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 329 × 丈 475
1227	80-141-090	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜 芝講社 明治四十五年七月廿三日 登山會 東京市芝區新堀町十七番地 竹屋 鈴木傳蔵 登山拾八名」	山真講	港区芝	芝新堀町	幅 332 × 丈 480
1228	80-141-198	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜 芝講社 大正四年八月七日 登山會 登山名」	山真講	港区南東部	芝	幅 335 × 丈 480
1229	80-141-240	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (真) 三夜 芝講社 大正 年 月 日 登山會 登山名」	山真講	港区南東部	芝	幅 334 × 丈 475
1230	80-141-036	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「(富士山) (正廣) 芝講社 明治三十八年八月十六日 渡辺甚蔵 津山勝次郎 小林辨三郎 中村たけ 古川はつ 永井虎之助 片山金之助 金子萬次郎 河合やな 内藤とみ 濱村善照」	山正廣講	港区南東部	芝	幅 245 × 丈 325
1231	80-141-039	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「(富士山) (正廣) 芝講社 津山屋 岡田勝次郎 渡辺文太郎 渡辺脩造 寺尾角次 川田銀之助 別所敏蔵 木村良次 明治卅九年八月五日」	山正廣講	港区南東部	芝	幅 282 × 丈 407
1232	80-141-058	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「(富士山) (正廣) 芝講社 明治四拾貳年 八月五日 岡田勝次郎 内田善五郎 島津藤太郎 伊藤岩吉 渡辺文太郎 渡辺脩 大谷津敬一 中村銀次郎」	山正廣講	港区南東部	芝	幅 275 × 丈 395
1233	80-141-634	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「扶桑 (富士山) (桜紋) 參明教會本部 東京市 芝區二本榎 教長中教正 渡邊秋子 世話人」	山桜	港区高輪など	芝二本榎町など	幅 345 × 丈 810
1234	80-141-079	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「扶桑 (富士山) (桜) 參明教會本部 東京市芝區二本榎西町 教長 渡邊秋子 世話人 同行二十九名 明治四十四年八月三日登山」	山桜	港区高輪など	芝二本榎西町	幅 333 × 丈 480
1235	80-141-571	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口派 (富士山) (桜紋 中に「正」) 芝陸講 越興」	山桜丸正	港区南東部	芝	幅 310 × 丈 580
1236	80-141-371	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口派 (〇嘉) 芝區芝陸講 善行元道行 十二代先達 正行通仁」	丸嘉講	港区南東部	芝	幅 277 × 丈 384
1237	80-141-663	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(富士山) (丸に三つ引き紋) (五三桐紋) 東京 御嶽山丸大教會 芝區琴平町 講社一同」	御嶽山丸大教會	港区虎ノ門1丁目	琴平町	幅 308 × 丈 875

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1238	80-141-796	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)、三辺裁ち切り/染文字「(富士山) 東都 (芝) 竹傳」/やぶれ有	竹傳	港区南東部	芝	幅 150 × 丈 300
1239	80-141-402	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(紺・浅葱)・墨書、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺断裁ち切り/染文字「奉納 御寶前」、墨書「副島工場 櫻井工場 石井工場 井口工場 青木工場 本城工場 東京芝 明治卅八年八月」	副島工場など	港区南東部	芝	幅 297 × 丈 406
1240	80-141-836	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・朱)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「奉納(富士山) 矢沢貸衣裳店 東京 (志ん橋) 橋際 電銀 四二七〇 東京 (〇日本ばし) 橋際 電日 三六七〇」	矢沢貸衣裳店	港区東端、中央区北半部	新橋、日本橋	幅 319 × 丈 571
新宿区							
1241	80-141-775	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「東京 (富士山) (〇谷) 大久保 十七夜講」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 296 × 丈 560
1242	80-141-618	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 (富士山) (〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	西大久保村	幅 310 × 丈 640
1243	80-141-476	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(〇紋) (〇紋) 『(富士山) (〇谷) 廿六夜講』 『東京大久保』 『新倉』 『経留』 『川嶋』 『きね勘』」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 310 × 丈 567
1244	80-141-491	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇谷) 東大久保 廿六夜講 先達 山原倉吉 副先達 坂田源松 講元 安藤由次郎 用名千伊蔵 川村鶴吉」	丸谷講	新宿区 新宿など	東大久保村	幅 299 × 丈 530
1245	80-141-348	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行武拾名」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 335 × 丈 485
1246	80-141-360	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 東京大久保 先達 世話人 同行 名」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 340 × 丈 483
1247	80-141-362	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 大久保 同行 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 278 × 丈 398
1248	80-141-352	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 十七夜講社 大久保 同行 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	大久保村	幅 241 × 丈 407
1249	80-141-298	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	西大久保村	幅 280 × 丈 400
1250	80-141-325_1	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	西大久保村	幅 280 × 丈 395
1251	80-141-375	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 (富士山) (〇谷) 廿三夜講社 西大久保 先達 世話人」	丸谷講	新宿区 大久保など	西大久保村	幅 277 × 丈 395
1252	80-141-440	布マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「四谷 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 元講 先達世話人」、墨書「昭和三年」	山真講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 300 × 丈 489
1253	80-141-715	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「四谷 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 元講 先達世話人」/朱印有	山真講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 295 × 丈 475
1254	80-141-865	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「大祖 参神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講社 東京 神道扶桑派 四ツ谷 第一等教會」	山真講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 320 × 丈 700
1255	80-141-717	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「四谷 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 開興元講」	山真講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 300 × 丈 560
1256	80-141-320	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「大祖 参神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 東京 四谷 開興元講社 大先達 神道扶桑派 第一等教會 世話人」	山真講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 335 × 丈 480
1257	80-141-300	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「大祖 参神 (富士山) (真) (丸にいの字紋) 東京 四谷 開興元講社 大先達 神道扶桑派 第一等教會 世話人」	山真講	新宿区四谷 御門西方 一带	四谷	幅 333 × 丈 480
1258	80-141-791	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇藤) 十七夜 東京 淀橋講社」	丸藤講	新宿区新宿 など	淀橋町	幅 310 × 丈 615
1259	80-141-468	布マネキ	木綿浅葱色染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(〇藤) 當所 (高田) 講社」	丸藤講	新宿区高田 など	高田	幅 302 × 丈 572
1260	80-141-107	紙マネキ	紙/型紙・墨書「御胎内 開祖 (富士山) (〇藤) 東京 高田 十三夜元講 大正元年八月二日 先達 金子銀治郎 監督 吉倉清太郎 大澤平吉 新倉彦太郎 田崎三郎 嶋田幸太郎 市川平治郎 大野勘次郎 大野徳太郎 西原新吉 新倉安太郎 北川良助 宮本幸三郎 春日和三郎 新倉源太郎 松本健蔵 齋藤金太郎 新倉鉄五郎」	丸藤講	新宿区高田 など	高田	幅 332 × 丈 475
1261	80-141-182	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「御胎内 開祖 (富士山) (〇藤) 東京 高田 十三夜元講 大正二年八月 日 講元 吉倉清太郎 先達 金子銀次郎 世話人 外三拾名」	丸藤講	新宿区高田 など	高田	幅 336 × 丈 478
1262	80-141-239	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇藤) 東京 高(田) 當所 先達 齋藤米吉 世話人 同行 大正 年月」	丸藤講	新宿区高田 など	高田	幅 335 × 丈 480

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1263	80-141-356	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(欠) 口 登山 (富士山) (○藤) 十七夜 講社 東京 淀橋町」	丸藤講	新宿区新宿など	淀橋町	幅 333 × 丈 477
1264	80-141-490	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「東京 四谷 (富士山) (○和) 登山會」	山丸和	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 305 × 丈 570
1265	80-141-567	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「東京 四谷 (富士山) (○和) 登山會」	山丸和	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 305 × 丈 600
1266	80-141-784	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「東京 四谷 (富士山) (○和) 登山會」	山丸和	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 300 × 丈 590
1267	80-141-361	紙マネキ	紙／型紙・墨書「東京 四谷 (富士山) (○和) 登山會 上田崑太郎 上田留吉 田中莊蔵 青木貞一郎 西峯嶋次郎 徳永武正 横井藤次郎 渡辺徳太郎 横井亀造 佐藤智吉」	山丸和	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 333 × 丈 485
1268	80-141-673	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○内) 東京 新宿元講 先達世話人」	内丸講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 327 × 丈 530
1269	80-141-858	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(富士山) (○内) 新宿 花清 十四回」	内丸講	新宿区新宿1～3丁目など	内藤新宿	幅 307 × 丈 488
1270	80-141-630	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「東京 (八重山桜紋) (□紋) 四ツ谷 北口分教會 社長榮勝尼笠山」	桜北口分教會	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 325 × 丈 600
1271	80-141-814	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺下辺裁ち切り、左辺手縫い／染抜文字「東京 四ツ谷 (八重山桜紋) 北口分教會 大先達 榮森光 (欠) 大先達 富山榮行」／やぶれ有	桜北口分教會	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 148 × 丈 300
1272	80-141-848	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「東京 (八重桜紋) (軸紋) 北口 四谷東運講 大先達 富田竹次郎 世話人 倉田辦吉」	桜軸	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 305 × 丈 610
1273	80-141-097	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「東京 四谷 (八重桜紋) (軸紋) 東運講 世話人 岩浅吉五郎 横山新一郎 沼崎芳次郎 川崎彦四郎 相原寅吉 土谷米次郎 倉澤真二郎 大草政信 中村千代 新倉作太郎 吉野惣治郎 鈴木捨次郎 明治四十五年七月」	桜軸	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 332 × 丈 485
1274	80-141-053	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「東京 (富士山) (○参) 伊藤 四谷 先達代 小島忠吉 世話人 横山忠次郎 篠宮養夫 安藤富蔵 大西定次郎 濱田新蔵 榎本芳三郎 片桐長輔 石井鎌吉 小泉幸三郎 明治四拾貳年 七月廿三日」	丸参講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 335 × 丈 480
1275	80-141-231	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(富士山) (○参) 伊藤 四谷 先達 比留間 民次郎 講元 山本榮吉 同行参十六人 大正十参年七月廿日」	丸参講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 328 × 丈 480
1276	80-141-234	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 惣元講 東京府 豊多摩郡落合町 大先達 宇田川瀧次郎 中先達 遠藤勝五郎 世話人 窪寺桑次郎 深野鐵七郎 宇田川傳五郎 同行二十七名 大正十三年七月廿九日」	月三講	新宿区上落合など	落合村	幅 290 × 丈 400
1277	80-141-153	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口登山 (富士山) (○藤) 東京 高(田) 當所 先達 齋藤米吉 監督 保坂傳四郎 同行拾名 大正二年八月二日」	丸藤講	新宿区高田など	高田	幅 387 × 丈 528
1278	80-141-342	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「東京 (富士山) (桜○参) 親行講 淀橋講元 内田新太郎 世話人 岩瀬吉五郎 山崎芳次郎 清水兼吉 内田次郎吉 宮川宇之助 小林亀太郎 村山亀之助 小野塚安次郎 渡辺金五郎 藤野宗彌 池田庄次郎 森田美雅」	山桜丸参	新宿区新宿など	淀橋町	幅 335 × 丈 482
1279	80-141-702	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(○花菱紋) 四谷 南町 (イの字菱) 嶋」	嶋	新宿区南町	四谷南町	幅 302 × 丈 535
1280	80-141-822	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(丸に花菱紋) 四谷 南町 (イの字菱紋) 嶋」／朱印有	嶋	新宿区南町	四谷南町	幅 300 × 丈 521
1281	80-141-821	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(陰桔梗紋) 四谷 南町 箱喜」	箱喜	新宿区南町	四谷南町	幅 300 × 丈 535
1282	80-141-824	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(丸に三つ柏紋) 四谷 南町 建武」	建武	新宿区南町	四谷南町	幅 305 × 丈 532
1283	80-141-828	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(丸に三つ柏紋) 四谷 南町 建武」／朱印有	建武	新宿区南町	四谷南町	幅 304 × 丈 530
1284	80-141-748	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染文字「百度紀念 東京 (○榮疊) 四谷 内藤町」	丸榮疊	新宿区新宿など	内藤新宿	幅 300 × 丈 430

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1285	80-141-765	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 東京 四谷 塗金 五反田 和泉屋染店」/朱印有	和泉屋染店	新宿区四谷御門西方一帯、長谷寺東原宿村飛地	四谷、五反田	幅 297 × 丈 500
1286	80-141-738	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 四谷天王横町 和泉屋本店 府下上落合 和泉屋染工場」	和泉屋本店	新宿区四谷など、新宿区上落合など	天王横町、上落合村	幅 305 × 丈 515
1287	80-141-872	布マネキ	木綿緑色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 四谷天王横町 和泉屋本店 府下上落合 和泉屋染工場」	和泉屋本店	新宿区四谷など、新宿区上落合など	天王横町、上落合村	幅 301 × 丈 525
1288	80-141-770	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納 東京 早稲田終点 豊橋際 (○+加) (○江戸川) 武蔵屋手拭染工場」、墨書「○」	武蔵屋手拭染工場	新宿区早稲田鶴巻町など	早稲田村	幅 310 × 丈 610
1289	80-141-768	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒・紺)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「東京 (○か) 四谷須賀町 脇村染物店」	脇村染物店	新宿区須賀町	四谷須賀町	幅 300 × 丈 535
1290	80-141-801	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り/型染文字「東京 (うし込) 佐々木 せき」/やぶれ有	佐々木せき	新宿区北東部	牛込	幅 150 × 丈 300
文京区							
1291	80-141-620	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (護) 東京 三十三度大願成就 大先達 手塚作蔵」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 305 × 丈 780
1292	80-141-681	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (護) 東京 三十三度大願成就 大先達 手塚作蔵」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 305 × 丈 762
1293	80-141-677	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講社 大先達 手塚作蔵 先達 佐藤作次 講元 村松政吉 中根留五郎」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 302 × 丈 600
1294	80-141-685	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (護) 元講社 牛込 小石川」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 325 × 丈 570
1295	80-141-689	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講社」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 295 × 丈 695
1296	80-141-693	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (護) 東京 元講社」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 320 × 丈 675
1297	80-141-700	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講 世話人 東青柳町 近藤 清土 大又」	山護講	文京区音羽、文京区目白台	東青柳町、清土	幅 294 × 丈 730
1298	80-141-040	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) 護 元講社 小石川 牛込 大先達 手塚作蔵 講元代 村松政吉 世話人 中根久太郎 野村弥三郎 岩佐三治 嶋木市左エ門 久保木由松 笹山友蔵 遠藤春吉 須永忠太郎 高品仁助 林久太郎 明治三十九年 八月」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 335 × 丈 480
1299	80-141-223	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講 大先達 手塚作造 先達 福島紋二郎 監督 柴崎長吉 世話人 杉山崑代太郎 同行 十七名 大正五年八月」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 333 × 丈 482
1300	80-141-330	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (護) 元講社 小石川 牛込 先達 島田治郎吉 講元 瀬田三五郎 高田金次郎 大野銀次郎 豊田与五郎 佐藤作次 佐藤信太郎 秋山崑代太郎 佐藤佐吉 佐藤政吾 豊住定次郎 町田佐七 岡田京蔵 鈴木太郎右エ門 福島紋次郎」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 340 × 丈 480
1301	80-141-340	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講 大先達 手塚作造 監督 柴崎長吉 講元 村松政吉 先達 福島紋次郎 同行 二十七人」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 332 × 丈 482
1302	80-141-388	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (護) 元講社 小石川 牛込 先達 手塚作造 外八名」	山護講	文京区小石川など、新宿区東半部	小石川、牛込	幅 335 × 丈 485
1303	80-141-639	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (○本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 310 × 丈 620
1304	80-141-641	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (○本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 680
1305	80-141-642	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (○本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 310 × 丈 610
1306	80-141-643	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (○本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 302 × 丈 630

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1307	80-141-644	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 300 × 丈 665
1308	80-141-647	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 635
1309	80-141-648	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 660
1310	80-141-649	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 310 × 丈 650
1311	80-141-541	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺左右辺手縫いにて他と接合、下辺ミシン縫い／型染文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 1150 × 丈 1310
1312	80-141-640	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 (〇本) ほん郷 講元 石橋喜兵衛」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 305 × 丈 645
1313	80-141-646	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 300 × 丈 560
1314	80-141-789	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「奉納 (富士山) (花) 東京 本郷 大先達 高田巳之助 講元 石橋喜兵衛 先達 中澤達磨」／朱印有	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 295 × 丈 570
1315	80-141-081	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 講元 石橋喜兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 世話掛 今村清次 川本辰太郎 中澤達磨 駒井作治郎 関口松五郎 登山者連名 いろは順 橋本善吉 本多晋次郎 小川兼雄 加納政太郎 明治四拾四年八月五日 川名鶴松 近藤静吉 酒井茂 佐々木秋次郎 以上」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 336 × 丈 641
1316	80-141-095	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社 講元 石橋喜兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 今村清次 井上幸吉 花田伊三郎 橋本善吉 世話掛 本多晋次郎 中澤達磨 内藤熊次郎 小林重吉 駒井作次郎 新井幾三郎 佐田亀吉 関口松五郎 明治四十五年七月 岩崎益三 石黒源太郎 五十嵐辰次郎 長谷川一陽 大久保松太郎 小野澤金太郎 加藤千代吉 加藤清一 加藤金吾 加藤フジ 川名鶴松 川口両吉 吉田仙太郎 吉野良之助 中村万成 山本福太郎 松下兼次郎 小林林蔵 齋藤玄之助 平本賢次郎 鈴木榮次郎」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 345 × 丈 645
1317	80-141-096	紙マネキ	2枚の継紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) 東京 本郷 (〇本) 講社 講元 石橋喜兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 今村清次 井上幸吉 花田伊三郎 橋本善吉 世話掛 本多晋次郎 中澤達磨 内藤熊次郎 小林重吉 駒井作次郎 新井幾三郎 佐田亀吉 関口松五郎 明治四十五年七月 岩崎益三 石黒源太郎 五十嵐辰次郎 長谷川一陽 大久保松太郎 小野澤金太郎 加藤千代吉 加藤清一 加藤金吾 加藤フジ 川名鶴松 川口両吉 吉田仙太郎 吉野良之助 中村万成 山本福太郎 松下兼次郎 小林林蔵 齋藤玄之助 平本賢次郎 鈴木榮次郎」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 345 × 丈 645
1318	80-141-160	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 大正貳年八月四日 講元 石橋喜兵衛 大先達 加納清八 先達 高田巳之助 世話掛 関口松五郎 井上幸吉 小谷松太郎 鳥村梅吉 五十嵐辰三 岩崙與一」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 330 × 丈 480
1319	80-141-221	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 大正五年八月 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 世話掛 小谷常吉 川本辰太郎 内藤熊次郎 戸塚忠六 岩崙廣松 岩崙菊男 池野ヤエ子 橋本耕三 小野沢金太郎 小山米次郎 岡田正兵衛 渡邊福松 金子庭蔵 吉田幸三郎 高橋銀次郎 根本安太郎 長島安之助 永田シゲ子 長尾慶太郎 戸塚玄八 永島勇蔵 村田常次郎 山本万吉 藤江文太郎 古屋猪之助 小林林蔵 遠藤松次郎 佐藤代五郎 湯浅栄蔵 獅子田辰蔵 高頭紋 鈴木徳太郎 椎名勝次郎 青木壮吉 高橋久次郎」	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 333 × 丈 715
1320	80-141-227	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (〇本) 東京 本郷 講社 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 世話掛 川本	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 340 × 丈 708

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			辰太郎 村田常次郎 花田伊三郎 井口善吉 駒井作次郎 世話人 篠寅三郎 遠藤松次郎 中澤勝太郎 中澤一次郎 清水芳次郎 岩澤鶴吉 丸山重次郎 奈須野間兵衛 森 藤蔵 田中政一 桜井萬吉 平田松五郎 清水龍太郎 田中末吉 山本猶明 宮澤松次郎 高橋銀次郎 金子清太郎 長田忠次 澤田光太郎 澤田芳次郎 野口角五郎 飯田福寿 高橋こと 今西米次 今西銀次郎 此木栄太郎 平井菊平 金子鎌吉 小林高蔵 蓮見九十郎 今井松五郎 小菅衛真 平野義信 岡田常吉 永川岸松 石塚直吉 高橋實太郎 西岡新三郎 加藤梅次郎 會田豊次郎 藤村盛重 神保清次郎 中島良平 角野五郎松 吉山平吉 早川林蔵 中村忠次郎 小林林蔵 今西廣良 同行五十七名 大正九庚申年八月四日				
1321	80-141-241	紙マネキ	2枚の継紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (花) (○本) 東京 本郷 講社 講元 石橋喜兵衛 大先達 高田巳之助 先達 中澤達磨 世話掛 川本辰太郎 村田常次郎 花田伊三郎 世話掛 小林重吉 遠藤松次郎 小室昌孝 関口武蔵 講員 大西亀蔵 山口亀太郎 村高幹博 村高ワカ 川原石蔵 小室兵三郎 片岡辰三郎 白井八十五郎 狩野久治 金子茂助 増嶋寿夫 後藤菊太郎 金子兼次郎 和田長吉 田村豊造 加瀬喜惣司 松永恕助 春日角太郎 昭和三年 八月四日	山花講	文京区本郷など	本郷	幅 332 × 丈 714
1322	80-141-667	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (咲) 本郷金助町 桶仙 本郷森川町 桶山」	山咲講	文京区本郷・弥生	本郷金助町・本郷森川町	幅 305 × 丈 440
1323	80-141-767	布マネキ	木綿浅葱色地型染 (黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (咲) 本郷金助町 桶仙 本郷森川町 桶山」/やぶれ有	山咲講	文京区本郷など	本郷金助町・本郷森川町	幅 300 × 丈 425
1324	80-141-487	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅葱)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 根津 (富士山) (○心) 十三夜講」	山丸心	文京区根津	根津門前町	幅 300 × 丈 600
1325	80-141-596	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○水) 本郷 講社」	山丸水	文京区本郷など	本郷	幅 310 × 丈 640
1326	80-141-827	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「成田山 本郷 小石川 出世講分講中 神光院 世話人一同」	成田山 出世講	文京区本郷など、小石川など	本郷、小石川	幅 310 × 丈 621
1327	80-141-835	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅葱・茶)、上辺に割竹の芯材、ミン縫い/型染文字「奉納 東京 本郷 『本郷 川本』 『本弓貳 御菓子 竹乃家』 『本四 大松』 『神田 (片喰紋) (口紋) 中澤』 『本弓壺 小谷』 『本元貳 (花菱紋) 花田』 『本元貳 魚亀』 『本郷四丁目 尾張屋 呉服店』 『本弓壺 内藤』 『本郷 (メガネ紋) 高田』	川本など	文京区本郷など	本郷など	幅 310 × 丈 525
1328	80-141-813	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺手縫い、右辺下辺裁ち切り/型染文字「本郷 (○經) 中里」	紋 (丸經) 中里	文京区本郷など	本郷	幅 153 × 丈 245
1329	80-141-762	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(藤) 『小石川表町 材木商』 『(○西) 西銀』	西銀	文京区 小石川など	小石川表町	幅 310 × 丈 600
1330	80-141-823	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(藤) 『小石川表町 材木商』 『(○西) 西銀』	西銀	文京区 小石川など	小石川表町	幅 307 × 丈 620
1331	80-141-803	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺左辺手縫い、下辺やぶれ/型染文字「東京 仙花園 大塚電車通 小川常吉」/やぶれ有	仙花園	文京区大塚	小石川 大塚村	幅 140 × 丈 315
1332	80-141-875	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染 (黒)・墨書、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 御寶前 東京 本郷根津八重垣町 金物商 塩野傳次郎 電話 下谷 一八五〇番」、墨書「昭和三年」	塩野傳次郎	文京区根津	根津門前町	幅 300 × 丈 532
1333	80-141-808	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺左辺下辺手縫い/型染文字「小石川小日向水道町 高橋長吉 電小 二四二八」/やぶれ有	高橋長吉	文京区 小日向	小日向 水道町	幅 150 × 丈 325
1334	80-141-833	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染 (黒・紺)・墨書、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 御寶前 東京 本郷根津八重垣町 蒲團 糸綿 商 せきねや号 林吉之助 電話 下谷 一二二六番」、墨書「昭和三年」	林吉之助	文京区根津	根津門前町	幅 305 × 丈 561
1335	80-141-839	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染 (黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (丸に違い鷹の羽紋) 小石川初音町 電話 小石川二〇九五 星野屋 松蔵」	星野屋松蔵	文京区 小石川	小石川 初音町	幅 301 × 丈 551
台東区							
1336	80-141-437	布マネキ	木綿茶色地染抜・墨書、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「扶桑 教會 (富士山) (包) (○陸) 浅くさ」、墨書「昭和三年」	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 310 × 丈 695
1337	80-141-554	布マネキ	木綿生成色地型染 (浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「北口 登山 (富士山) (包) (○浅) 堀江大金 浅草 三間町」	山包講	台東区駒形 など	浅草三間町	幅 310 × 丈 585
1338	80-141-489	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「扶桑 教會 (富士山) (包) (○陸)」	山包講	台東区浅草 東部	浅草	幅 315 × 丈 690

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			浅くさ／朱印有				
1339	80-141-493	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い／染抜文字「扶桑 教會 (富士山) (包) (〇陸) 浅くさ」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 328 × 丈 800
1340	80-141-244	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (〇浅) 浅草 元太々講 先達 梅津金兵衛 世話人 登山人 梅津金太郎 梅津芳 外式人 参拾七年八月十七日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 165 × 丈 240
1341	80-141-246	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (〇東) 浅くさ 先達 村井惣吉 村井宗一 世話人 松本夏 高瀬桂 野村兼 坂田幸 中嶋平 前田幸 早川萬 同フク 金子庄 齋藤重 草野精 井村梅 松本竹 上羽陸 四十一年八月 日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 315 × 丈 475
1342	80-141-247	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (〇東) 浅くさ 先達 村井惣吉 世話人 寺川 亀 伊勢 阿部由 全 ミセ 中村豊 鈴木福 外拾人 四十二年 八月十七日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 315 × 丈 478
1343	80-141-106	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (包) (〇東) 浅くさ 先達 村井惣吉 世話人 松本竹 早川栄 永井定 石原國 世話人 金子辰 保坂真 鈴木 茂 鈴木甚 梅沢竹一 橋本崑 橋本甚 中川久 松本リキ 小川ムメ 天野タツ 内田栄 平山量 清水幸 岡本伊田中サヨ 福島元 福島竹 宇田川元 川口寅 新井安 松尾慶 佐竹辰 矢城トク 柳川ナツ 名倉倒 丹羽梅 藤田 萬 鈴木勇 坂巻力 佐藤源 富作蔵 大正元年八月廿日」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 333 × 丈 484
1344	80-141-337	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇陸) 浅くさ 仲野和助 早川栄太郎 山田崑代松 松本竹次郎 松本政次郎 中野金之助 坂田幸次郎 廣田幸次郎 梅津 金兵衛 同行 七十四人」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 365 × 丈 505
1345	80-141-343	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(富士山) (包) (〇陸) 浅くさ 仲野和助 早川栄太郎 山田崑代松 松本竹次郎 松本政次郎 中野金之助 坂田幸次郎 廣田幸次郎 梅津金兵衛 同行 七十四人」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 367 × 丈 502
1346	80-141-339	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) (包) 浅くさ 仲野和助 早川栄太郎 山田崑代松 松本竹次郎 同行 二十八人」	山包講	台東区浅草東部	浅草	幅 333 × 丈 480
1347	80-141-587	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「(東) 喜多 久知 (〇登) 下谷講社」	東講	台東区下谷	下谷	幅 303 × 丈 635
1348	80-141-580	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社」	東講	台東区下谷	下谷	幅 295 × 丈 645
1349	80-141-542	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿紺色地染抜、上辺左辺右辺手縫いにて他と接合、下辺手縫い／染抜文字「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社」／朱印有	東講	台東区下谷	下谷	幅 1150 × 丈 1310
1350	80-141-798	布マネキ	麻茶色地染抜、手縫い、右辺裁ち切り／染抜文字「『喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社』『講元 梶金蔵』」／やぶれ有	東講	台東区下谷	下谷	幅 167 × 丈 275
1351	80-141-799	布マネキ	麻茶色地染抜、手縫い、右辺裁ち切り／染抜文字「『喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社』『講元 梶金蔵』」	東講	台東区下谷	下谷	幅 165 × 丈 272
1352	80-141-820	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺やぶれ、左辺裁ち切り、下辺手縫い、「(上部欠)『喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社』『講元 梶金蔵』」／やぶれ有	東講	台東区下谷	下谷	幅 173 × 丈 230
1353	80-141-788	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に黒色の型染、上辺に割竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い／「喜多 久知 (東) (〇参) 下谷 浅草 講社 先達 内田勇蔵 講元 小幡 富士松」	東講	台東区下谷、浅草東部	下谷、浅草	幅 307 × 丈 620
1354	80-141-070	紙マネキ	2枚の継紙／型紙・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷 講社 明治四十三年 八月七日立 先達 井出徳次郎 世話人 澤井重吉 柴崎久太郎 安田幸助 土方銀次郎 内山作太郎 本島徳次郎 杵屋正之助 箱屋鶴太郎 南澤市太郎 横山傳太郎 大野外與治 富澤文蔵 講元 梶金蔵 外同行 五名」	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 707
1355	80-141-193	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷 講社 先達 井出徳次郎 小先達 澤井重吉 世話人 榎本熊吉 鈴木清吉 二ノ宮兼吉 鳥居義正 田中太郎松 吉田幸太郎 今井宇平 中田邦 長谷川安五郎 大井政吉 吉村安太郎 中山平吉 遠藤佐和吉 見米吉五郎 清水政蔵 清水治三郎 土橋要 水野新三郎 小林良之助 世話人長 齋藤昇蔵 講元 梶金蔵 大正四年八月二日」	東講	台東区下谷	下谷	幅 333 × 丈 707
1356	80-141-211	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷 講社 世話人 柴崙松五郎 森山芳太郎 服部喜三郎 橋本源兵衛 五十嵐松太郎 清水治三郎」	東講	台東区下谷	下谷	幅 338 × 丈 680

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			長谷川乙次郎 伊木勝太郎 伊木虎雄 長谷川春吉 中山勘蔵 矢代銀造 佐々木要 齋藤彦太郎 佐藤芳太郎 吉川庄二郎 荏原鉄五郎 桑山郡次 矢代直作 先達 澤井重吉 齋藤昇蔵 講元 梶金蔵 大正五年 七月廿三日				
1357	80-141-344	紙マネキ	2枚の継紙/型紙・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社 先達 井出徳次郎 齋藤昇蔵 澤井重吉 竹内金太郎 並木金吉 多賀栄吉 平岡辰次郎 柴寄門治 榎本義雄 柴寄久太郎 南雲仙太郎 小嶋正蔵 講元 梶金蔵」	東講	台東区下谷	下谷	幅 333 × 丈 710
1358	80-141-377	紙マネキ	2枚の継紙/型紙・墨書「喜多 久知 (東) (〇登) 下谷講社 先達 井出徳次郎 世話人 中村新吉 春木金之助 神保榮太郎 齋藤昇蔵 澤井重吉 山善助三郎 森山芳蔵 矢代銀蔵 芝村熊次郎 牧政次郎 講元 梶金蔵」	東講	台東区下谷	下谷	幅 330 × 丈 710
1359	80-141-409	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京市浅草區三間町 七世先達 酒卷久七 大河内平次郎 田邊市太郎 八木福太郎 世話人 湯川富士松 相川鑿吉 大河内松五郎 大河内梅吉 鈴木三郎 榎本りゑ 山崎やす 伊藤芳次郎 塚本小助 明治四十五歳 八月」/朱色「大正元年」	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 315 × 丈 690
1360	80-141-417	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正五年八月 浅くさ 七代目先達 酒卷久七 世話人 大河内平次郎 相川鑿吉 湯川富士松 榎本りゑ 山崎やす 伊藤芳次郎 八木福太郎 田邊市太郎」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 310 × 丈 660
1361	80-141-425	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に杉の芯材、ミシン縫い/染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) (不) (不) 元講 議長七世 浅くさ 酒卷久七 八木福太郎 田辺市太郎 相川鑿吉 湯川藤松 新井清七 石井與吉 佐藤弥兵衛 高橋金太郎 平岡政七 山本三吉 磯龍八 櫻井秀吉 伊藤芳次郎 大正九年八月」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 305 × 丈 695
1362	80-141-600	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京 浅くさ (富士山) (〇鉄) (不) (不) 茂登講 七音先達 酒卷久七 脇先達 八木福太郎 講元 田邊市太郎 副講元 湯川藤松 世話人 新井清七 磯龍八 中山巳之吉 櫻井秀吉 進見秀吉 竹内喜一郎 八木事 福田庄吉 池田雄之助 岩田助三郎 太子家 伊藤芳次郎 外社中」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 315 × 丈 690
1363	80-141-602	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「東京 浅くさ (富士山) (〇鉄) (不) (不) 茂登講 七音先達 酒卷久七 脇先達 八木福太郎 講元 田邊市太郎 副講元 湯川藤松 世話人 新井清七 磯龍八 中山巳之吉 櫻井秀吉 進見秀吉 竹内喜一郎 八木事 福田庄吉 池田雄之助 岩田助三郎 太子家 伊藤芳次郎 外社中」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 312 × 丈 703
1364	80-141-774	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (〇鉄) (不) (不) 茂登講 浅くさ」/朱印有	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 303 × 丈 480
1365	80-141-601	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「(富士山) (〇鉄) (不) (小の字菱紋) 扶桑 第一山 (御神酒) (浅くさ)」	丸鉄講	台東区浅草東部	浅草	幅 305 × 丈 615
1366	80-141-124	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「第一山 扶桑 (富士山) (〇鉄) (不) (不) 御神酒元講 東京浅草區三間町 中教生 酒卷久太郎 大講義 酒卷久七 武山又次郎 芳間義之助 小林万次郎 松留はる 太田松太郎 吾話人 伊藤芳次郎 田辺市太郎 湯川富士松 八木福太郎 榎本りゑ 大河内平次郎 大河内松五郎 鈴木三郎 相川益吉 大正元年八月十六日」	丸鉄講	台東区駒形など	浅草三間町	幅 335 × 丈 480
1367	80-141-862	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「御内院 (富士山) (〇一心) 開闢 講長 和田茂吉 『銀座 あり円』 『住吉學 富士屋』 『諏訪學 甲州屋』 『柳橋 若柳吉三郎』 『茅町 峯福』 『蛸壳學 川尻』 『代地 紙茂』 『代地 三茂』 東京浅草蔵前一心教會長 先達 小澤花子」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 344 × 丈 585
1368	80-141-114	紙マネキ	紙/印刷・墨書「扶桑 (富士山) (〇一心) 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草蔵前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方 五名 同行 拾五名 大正元年 八月七日」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 335 × 丈 488
1369	80-141-268	紙マネキ	紙/印刷・墨書「扶桑 (富士山) (〇一心) 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草蔵前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方 五名 同行 拾五名 八月四日」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 329 × 丈 480
1370	80-141-271	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「扶桑 (富士山) (〇一心) 北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草蔵前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方 五名 同行 二拾名 八月五日」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 332 × 丈 480

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1371	80-141-276	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「扶桑（富士山）（〇一心）北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草蔵前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方五名 同行拾三名 八月五日」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 334 × 丈 484
1372	80-141-280	紙マネキ	紙／印刷・墨書「扶桑（富士山）（〇一心）北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草蔵前片街 社長 小澤花子 講長 和田茂吉 周旋方五名 同行拾五名 八月六日」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 330 × 丈 485
1373	80-141-289	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／印刷・墨書「扶桑（富士山）（〇一心）北口 登山 御内院開闢 神道扶桑教元一心結社 東京浅草蔵前片街 社長 小澤花子 講長 周旋方 同行三拾名 八月十九日」	一心教会	台東区浅草橋	浅草御蔵前片町	幅 332 × 丈 488
1374	80-141-591	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い／染抜文字「（富士山）（富）下谷 講社」	山富講	台東区下谷	下谷	幅 350 × 丈 580
1375	80-141-780	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「北口 登山（富士山）（富）（〇玉）下谷 講社」	山富講	台東区下谷	下谷	幅 308 × 丈 600
1376	80-141-012	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山（富士山）（富）（〇玉）東京 浅草 講社 明治三十三年八月六日 社長 関根富二郎 講元 須田忠作 世話人 八名 □□ 田町」	山富講	台東区浅草東部	浅草	幅 330 × 丈 474
1377	80-141-132	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山（富士山）（富）（〇玉）下谷 講社 先達 小林市造 世話人 外三名 婦人 一人 合五名 大正元年 八月三十一日 小休」	山富講	台東区下谷	下谷	幅 278 × 丈 386
1378	80-141-323	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山（富士山）（富）（〇玉）下谷 講社 鈴木秋造 田中傳吉 同行拾六人 先達 世話人」	山富講	台東区下谷	下谷	幅 280 × 丈 395
1379	80-141-446	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「登山 北口（富士山）（八重山桜紋）十七夜總元講 昭和三十一年七月二十三日 先達 高橋晴知 講元 西尾長三郎『東京電気KK 久保田』『浅草椿』『浅草 今子』『浅草 秀菊』『浅草 小ひな』『浅草 一奴』『浅草 男女丸』『浅草 八千代子』『浅草 満寿』『浅草 寿々龍』『浅草 順子』『浅草 よし美』『浅草 料亭 精楽』『浅草 北京料理 千奈里』『亀戸 水道器具 青木実』『浅千 大保工務店』『浅千 建築満岡』『浅千 建宮田』『浅草 寿美』『浅草 小雀』『浅草 君太郎』『浅草 栄丸』『浅草 富士』『浅草 料亭 都鳥』『浅草 きん魚』『浅草 料亭 小桃』『浅草 料亭 田中』『浅草 料亭 松永』」	山桜	台東区浅草東部	浅草	幅 340 × 丈 620
1380	80-141-478	布マネキ	木綿生成色地型染（黒）、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「東北 登山（富士山）（桜紋）東京 浅草 玉山講社」	山桜	台東区浅草東部	浅草	幅 306 × 丈 700
1381	80-141-785	布マネキ	木綿生成色地型染（黒・茶）、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い／型染文字「東北 登山（富士山）（桜紋）浅草 日本橋 登本部」	山桜	台東区浅草東部	浅草	幅 305 × 丈 720
1382	80-141-292	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「東北 登山（富士山）（桜紋）浅草 登元 同行 大先達 福行 鈴木金心 御名代 福行 金山松月 御代 福行 須山浅達 世話人 森田盛吉 金子福泰 大屋倉吉 小島常次郎 福島重郎 兵衛 講元 福行 武山日仁 八月 日」	山桜	台東区浅草東部	浅草	幅 332 × 丈 478
1383	80-141-879	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「北口（富士山）（玉）（〇清月）浅草 講社 世話人 先達 染谷治三郎」	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅 307 × 丈 670
1384	80-141-171	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山（富士山）（玉）浅草（〇清月）講社 大先達 染谷治三郎 先達 芝岡文次郎 同行 三遊亭園三 清水清太郎 関根栄次郎 大正二年八月十一日」	山玉講	台東区浅草東部	浅草	幅 333 × 丈 477
1385	80-141-502	布マネキ	木綿生成色地型染（黒）、上辺に篠竹の芯材、手縫い／型染文字「（富士山）（東）東京 下谷 入谷講社」／朱印有	山東	台東区入谷など	坂本村	幅 305 × 丈 685
1386	80-141-492	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「喜多 久知（富士山）（東）入谷（〇元）講」	山東	台東区入谷など	坂本村	幅 306 × 丈 585
1387	80-141-232	紙マネキ	紙／型紙・墨書「喜多 久知（富士山）（東）下谷 入谷 講社 先達 小野亮廣 世話人 井草莊雄 五十嵐久太郎 長谷川與吉 太田徳太郎 若林栄吉 新井金太郎 秋山松次郎 桜井賢三 日野直次郎 同行二十六名 大正十參年 七月十九日」	山東	台東区入谷など	坂本村	幅 330 × 丈 480
1388	80-141-728	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「（富士山）（万）（〇あさ）浅草 山谷 講社 六代目先達 綿貫徳次郎 外世話人 講元 伊達鉄蔵 伊藤松五郎 村井甚兵衛」	山万講	台東区東浅草など	浅草山谷町	幅 305 × 丈 680
1389	80-141-583	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「（富士山）（万）（〇あさ）浅草 山谷 講社 七代目先達 村井甚兵衛 副先達 中野権次郎 講元 伊藤健三郎」	山万講	台東区東浅草など	浅草山谷町	幅 343 × 丈 815

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			細野生三郎 世話人 初田梅吉 加藤武男 垣内啓三郎 大橋辰五郎 宮井豊蔵 石田尚弘				
1390	80-141-370	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷「(富士山) (万) 田町 吉原 (○佃) 太々講 先達 宮崎吉五郎 世話人」	山万講	台東区浅草 など、 台東区千束	浅草田町、 新吉原	幅 168 × 丈 241
1391	80-141-570	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染 文字「北口 登山 (富士山) (○鏡) 下谷 上行」	丸鏡講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 545
1392	80-141-701	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北 口 登山 (富士山) (○鏡) 下谷 神龍上行 先達 小 山参明 世話人」	丸鏡講	台東区下谷	下谷	幅 305 × 丈 610
1393	80-141-387	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「(富士山) (旭) (桜) 富士本部 世話人 東京 浅草猿若町二ノ廿五 講祖 今 泉常三郎 高木竹吉」	山旭	台東区浅草	浅草猿若町	幅 330 × 丈 485
1394	80-141-395	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・鉛筆「東京 (富士山) (○岩) 中道 開山 (浅) 講社 先達 佐分金蔵 佐分和昭」	丸岩講	台東区浅草 東部	浅草	幅 334 × 丈 475
1395	80-141-027	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○英) 浅草 (元) 太々講 明治卅六年 八月三日 大 先達 山田英 翁齋 十一代目 講元 炭竈 世話人 瓦 福 亀友 瓦留 大澤屋」	山丸英	台東区浅草 東部	浅草	幅 333 × 丈 485
1396	80-141-366	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (富士山) (○生) 東京 下谷 忍ヶ岡 下谷 十講 先達 座間庄蔵 大山 源吉 世話人 井澤庄兵衛 前嶋はな 大山まつ 松原傳 八郎」	丸生講	台東区下谷	下谷	幅 275 × 丈 394
1397	80-141-754	布マネキ	木綿茶色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、 手縫い、下辺裁ち切り/染文字「吉山楼 新よし原楊屋町 山中吉房」	山中吉房	台東区千束	新吉原楊屋 町	幅 300 × 丈 540
1398	80-141-758	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、 手縫い、下辺裁ち切り/染文字「山陽楼 新吉原 楊屋町 山中吉房」	山中吉房	台東区千束	新吉原楊屋 町	幅 305 × 丈 580
1399	80-141-843	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)・墨書・黒印、上辺 に割竹の芯、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (口 紋) 東京 佐竹通り 青鳥」、墨書「神田 旭講」、黒印 「オトヒロ階上 鳥越ピリヤード 浅草西鳥越町三 電浅 六八一一番」	青鳥	台東区鳥越 など	浅草西鳥越 町	幅 304 × 丈 405
1400	80-141-467	布マネキ	木綿茶色紺色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、 手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 東京府 王子電車熊 野前 温泉 割烹 旅館 小泉園 電話 浅草 四四〇五 番」/朱印有	小泉園	台東区浅草 東部	浅草	幅 351 × 丈 510
1401	80-141-800	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(浅葱)・墨書、上辺手縫い、 右辺下辺裁ち切り/染文字「奉納 (太中陰花菱紋) 柳ばし 小勝」、墨書「納奉」	小勝	台東区柳橋	柳橋	幅 152 × 丈 245
1402	80-141-841	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「奉 納 柳ばし 菊友栄家 友菊」	友菊	台東区柳橋	柳橋	幅 307 × 丈 600
墨田区							
1403	80-141-582	布マネキ	麻紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/ 染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (丸に小 の字菱紋) 講社 東京本所 大先達 小林傳左エ門 次先 達 塩野庄治郎 柳島元町 講元 木造初太郎 吉話人」	山玉講	墨田区 南半部、 墨田区 太平など	本所、 柳島村	幅 325 × 丈 730
1404	80-141-469	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/ 染抜文字 「北口 登山 (富士山) (玉) 廿三夜 (○向し満) 講社 惣吉話人 先達 重城文吉」	山玉講	墨田区 北半部	向島	幅 310 × 丈 655
1405	80-141-304	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 同行 東京本所 吉話 人 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 315 × 丈 420
1406	80-141-310	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (丸 に小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 305 × 丈 420
1407	80-141-324	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) (○十七夜) 本所 同行 大先達 鈴木安五郎 惣 世話人 同行九人」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 288 × 丈 400
1408	80-141-390	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 315 × 丈 420
1409	80-141-317	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 同行 東京本所 先達 小林」	山玉講	墨田区 南半部	本所	幅 305 × 丈 420
1410	80-141-270	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (○向し満) 講社 惣世(欠) 大先達 町 田治助 八月五日 同行五人」	山玉講	墨田区 北半部	向島	幅 245 × 丈 400
1411	80-141-084	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (○元) 両 國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田鉄五郎 村井首次 郎 唐嶋金次郎 花嶋清次郎 鹿嶋政雄 鈴木清次郎 橋 本勘兵衛 今井つね 内村よし 武村新 小林安兵衛 田 中磯吉 田中新之助 稲見康一 鹿倉庫蔵 嶋村廣次郎	山光講	墨田区・中 央区の両国 橋周辺一帯	両国	幅 280 × 丈 408

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			神原徳太郎 鳥本留人 井上定太郎 渡辺瀧蔵 伊藤多十郎 木村雪庵 三宅吉之助 池田英吉 米花嘉蔵 神谷寛吉 神谷小太郎 松本みね 田中栄蔵 田中文四郎 鈴木安太郎 不破庄太郎 棚橋大五郎 高橋仙二郎 市川竹二郎 市川崑八 池田新七 中川銀蔵 中川りき 町田崑次郎 町田とら 酒井久五郎 恩田鉄五郎 橋本竹二郎 大野新太郎 大野らく 鳥村せい 星野壽作 野口清吉 佐藤多郎 小村兼吉 黒田克也 明治四十四年八月 日]				
1412	80-141-136	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 後藤實 伊藤等 大正元年八月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 283 × 丈 408
1413	80-141-137	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 後藤實 伊藤等 大正元年八月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 283 × 丈 405
1414	80-141-165	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田鉄五郎 林藤二郎 小林豊吉 大野角二郎 大野新太郎 岩井仙吉 木内永十郎 大野政蔵 池田松五郎 星野寿一 岡野長二郎 志邨桂造 大正二年八月五日」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 295 × 丈 408
1415	80-141-207	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書/「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田鉄五郎 吉田茂 佐藤智吉 豊崎錠吉 〃 文吉 〃 常吉 浦出利一郎 東由之助 廣瀬葛蔵 廣瀬勝之 豊嶋幸吉 〃 小弥八 〃 亀三郎 〃 銀之助 大正四年八月」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 277 × 丈 400
1416	80-141-215	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (光) (〇元) 両國 大先達 後藤市五郎 世話人 吉田鉄五郎 全 茂 中井英之 新寺亘 國崎利中 全 利人 全 健夫 鈴木亀郎 大槻吉之 河野就溪 桑田善郎 今枝梅吉 全 あい子 梅澤優二郎 大正五年七月廿八日」	山光講	墨田区・中央区の両国橋周辺一帯	両国	幅 283 × 丈 405
1417	80-141-812	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺下辺手縫い、左辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (真) (〇守) 本所石原町 石井富士子」/やぶれ有	山真講	墨田区石原1~2丁目など	本所石原町	幅 150 × 丈 275
1418	80-141-817	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺手縫い、左辺下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (真) (〇守) 本所石原町 清水節 (欠)」/やぶれ有	山真講	墨田区石原1~2丁目など	本所石原町	幅 155 × 丈 280
1419	80-141-285	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (真) 本所 (〇守) 講社 先達 山本庄八 小先達 中村兵治 取締 伊藤米吉 世話人 八月七日 同行九人」	山真講	墨田区南半部	本所	幅 335 × 丈 480
1420	80-141-327	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (富士山) (真) 本所 (〇守) 講社 先達 山本庄八 小先達 中村兵治 清水謙太郎 世話人」	山真講	墨田区南半部	本所	幅 330 × 丈 485
1421	80-141-589	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (〇田) 本所 一心講」	丸田講	墨田区南半部	本所	幅 296 × 丈 530
1422	80-141-787	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (〇田) 本所 一心講」/朱印有	丸田講	墨田区南半部	本所	幅 303 × 丈 560
1423	80-141-605	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (〇田) 本所 一心講」/朱印有	丸田講	墨田区南半部	本所	幅 305 × 丈 530
1424	80-141-656	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (〇田) 本所 一心講」	丸田講	墨田区南半部	本所	幅 302 × 丈 550
1425	80-141-575	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「『奉納 御水 (山吉) 向嶋 一心講 先達 加藤勝太郎』『向嶋 田辺 (松田屋バー)』『向嶋 木村家 (小料理)』『向嶋 関床 (玉乃井軒)』『向嶋 引間 (自転車店)』『東京 大谷 (神同一)』『向嶋 菅間 (河内バー)』『向嶋 夕暮 (玉乃井)』『向嶋 滝口 (鋳)』『向嶋 小嶋 (質店)』『向嶋 板垣 (大新)』『東京 秋元』『向嶋 莉和 (江戸ッ子)』」	山吉講	墨田区北半部	向島	幅 300 × 丈 610
1426	80-141-682	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「『奉納 御水 (山吉) 向嶋 一心講 先達 加藤勝太郎』『向嶋 田辺 (松田屋バー)』『向嶋 木村家 (小料理)』『向嶋 関床 (玉乃井軒)』『向嶋 引間 (自転車店)』『東京 大谷 (神同一)』『向嶋 菅間 (河内バー)』『向嶋 夕暮 (玉乃井)』『向嶋 滝口 (鋳)』『向嶋 小嶋 (質店)』『向嶋 板垣 (大新)』『東京 秋元』『向嶋 莉和 (江戸ッ子)』」	山吉講	墨田区北半部	向島	幅 300 × 丈 610
1427	80-141-852	布マネキ	麻茶色地染抜き、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇生) 東京本所 家榮講社 講元 西岡末吉」	丸主講	墨田区南半部	本所	幅 305 × 丈 655
1428	80-141-847	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (〇主) 東京本所 家榮講社 講元 西岡末吉」	丸主講	墨田区南半部	本所	幅 300 × 丈 649
1429	80-141-590	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (丸に竪算木紋) 十九講 両國」	タテカワ講	墨田区・中央区の両国	両国	幅 315 × 丈 590

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
					橋周辺一帯		
1430	80-141-513	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京(富士山) (〇登) 向嶋陸講 先達 坂田亀正 外一同」	山丸登	墨田区北半部	向島	幅 300 × 丈 620
1431	80-141-621	布マネキ	木綿生成色緑色地型染(黒)・墨書、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (登) (〇卍) 向嶋 陸講」、墨書「上文司」	卍講	墨田区北半部	向島	幅 305 × 丈 590
1432	80-141-054	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「東京 中道修行 北口登山(富士山) (〇林) 共 明治四拾二年 八月五日 先達 石原惣吉 本所太平町 黒木崑十郎 浅草区砂町 長井一郎 全 岡田熊吉 全 藤澤富三郎 下谷徒老 花半全二長町 魚藤 全 大門町 小金井岩松 全 竹町 小島伊太郎 浅草諏訪町 岡田平吉」	山丸林	墨田区太平など、台東区浅草砂町、台東区台東、台東区上野、台東区駒形	本所太平町、砂村新田など、下谷御徒町、下谷二長町、下谷大門町、下谷竹町、浅草諏訪町	幅 335 × 丈 475
1433	80-141-666	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (鈴) (〇徳) 本所 前田仁三郎 立石松太郎 花井清三郎 立石久二郎 福田ヤス 宮原金三郎 先達 鈴木信行」	山鈴	墨田区南半部	本所	幅 310 × 丈 670
1434	80-141-844	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「(山) (亀) 武善 初 東京本所竹町市場 電話 特長 墨田一四八二番」/朱印有	山亀武善	墨田区南半部	本所	幅 301 × 丈 612
江東区							
1435	80-141-668	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京(富士山) (玉) (〇元) 深川 木場亥之堀 材木商 鈴木屋」	山玉講	江東区木場 2~5丁目	深川木場町	幅 305 × 丈 750
1436	80-141-052	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 東京 (〇濱) 講社 深川講元 先達 永原金次郎 世話人 同行七人 明治四十一年 八月」	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 257 × 丈 370
1437	80-141-164	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 深川(月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十四人 大正二年 八月五日立」	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 258 × 丈 386
1438	80-141-275	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 深川(月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 (〇濱) 同行十人 八月五日」	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 258 × 丈 380
1439	80-141-277	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) 深川(月三夜) 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行十八人 八月六日」	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 250 × 丈 370
1440	80-141-286	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (玉) (月三夜) 深川 講社 大先達 角山辰五郎 世話人 同行七人 八月八日」	山玉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 249 × 丈 380
1441	80-141-698	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口登山(富士山) (〇明) 深川元講」	丸明講	江東区西側北部一帯	深川	幅 300 × 丈 715
1442	80-141-367	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「神道 富士派(富士山) (〇明) 北口 深川元講 先達 松下卯之助 世話人」	丸明講	江東区西側北部一帯	深川	幅 165 × 丈 250
1443	80-141-369	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「神道 富士派(富士山) (〇明) 北口 深川元講 先達 松下卯之助 世話人」	丸明講	江東区西側北部一帯	深川	幅 281 × 丈 397
1444	80-141-018	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(山吉) (〇清) 深川 明治廿四年八月十七日 先達 志鎌三吉 同行五人 世話人 も組内吉 八代鏡 石川三之助 石岩 家根新」	山吉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 335 × 丈 480
1445	80-141-245	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(山吉) (〇清) 深川 卅九年八月四日 先達 志鎌三吉 世話人 富永新吉 八代鉄太郎 松本岩次郎 田久保幸吉 小倉勝次郎 同行十五人」	山吉講	江東区西側北部一帯	深川	幅 357 × 丈 495
1446	80-141-628	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「富士(富士山) 御大典記念 (〇邦) 天拝講 東京深川 第二登山」	山丸邦	江東区西側北部一帯	深川	幅 303 × 丈 765
1447	80-141-623	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紺色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/型染文字「神道(富士山) 富士浅間教會 御頂上参拝記念 天拝登山(〇邦) 同行 東京末廣講」	山丸邦	江東区石島など	末広町	幅 303 × 丈 600
1448	80-141-257	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山(富士山) (高) 深川(〇深) 同行 大先達 岡田崑兵衛 世話人 岡本崑太郎 渡辺清八 七月廿七日」	山高講	江東区西側北部一帯	深川	幅 340 × 丈 475
1449	80-141-354	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (高) 深川 同行」	山高講	江東区西側北部一帯	深川	幅 330 × 丈 480
1450	80-141-560	布マネキ	麻紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山(富士山) (桜紋) 深川 報元講」	山桜	江東区西側北部一帯	深川	幅 305 × 丈 570
1451	80-141-093	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山(富士山) (〇) 東京 深川同行 明治四十五年 七月廿五日 先達 嶋田安太郎 講元 小野村岩次郎 七十六才 世八人 森田齋蔵 六十七才 高橋竹次郎 六十八才」	山〇	江東区西側北部一帯	深川	幅 335 × 丈 485
1452	80-141-763	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 (丸)に三つ柏紋」 深川石島町 竹乃家」	竹の家	江東区石島など	深川石島町	幅 315 × 丈 555

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
品川区							
1453	80-141-707	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (嘉) 品川道行 講元 大橋清太郎 金崎彦太郎」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 303 × 丈 610
1454	80-141-026	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 明治三十六年 八月三日 先達 榎本六兵衛 講元 金崎石五郎 世話人 外 八名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 335 × 丈 480
1455	80-141-059	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 明治 四拾貳年八月六日 講元 金崎石五郎 先達 榎本市太郎 外八名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 330 × 丈 480
1456	80-141-170	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 講元 金崎石五郎 先達 榎本市太郎 同行拾二名 大正二年八月十一日」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 337 × 丈 482
1457	80-141-218	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 講元 金崎石五郎 先達 榎本市太郎 大正五年 八月三日 外 九名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 335 × 丈 475
1458	80-141-262	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川講社 講元 金崎彦太郎 大橋清太郎 先達 榎本市太郎 外七名 八月二日」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 313 × 丈 426
1459	80-141-278	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 先達 榎本市太郎 講元 金崎石五郎 世話人 外二三名 八月六日」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 330 × 丈 480
1460	80-141-281	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 講元 金崎石五郎 先達 榎本市太郎 八月六日 外 四名」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 333 × 丈 481
1461	80-141-312	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 品川道行 講元 金崎彦太郎 大橋清太郎 先達 木氏松之助」	丸嘉講	品川区 北品川など	品川宿	幅 335 × 丈 480
1462	80-141-506	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (山清) 品川 元講」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 310 × 丈 617
1463	80-141-661	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「品川 (山清) 元講 先達 坂谷三蔵 登山四十五度 吾話人 鳥居金太郎 野口岩吉 上田久吉 田中鍋吉 加藤熊次郎 大坪重吉 平田辰之助 鈴木音吉 山崎鎌吉」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 305 × 丈 705
1464	80-141-577	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (山清) 品川元講社 講元 野口岩吉 先達 坂谷三蔵 吾話人 鳥居金太郎 上田久吉 外一同」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 295 × 丈 550
1465	80-141-672	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (山清) 品川元講社 講元 野口岩吉 先達 坂谷三蔵 吾話人 鳥居金太郎 上田久吉 外一同」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 305 × 丈 560
1466	80-141-485	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口 登山 (山清) 品川元講社 講元 野口岩吉 先達 坂谷三蔵 吾話人 鳥居金太郎 上田久吉 外一同」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 300 × 丈 560
1467	80-141-238	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (山清) 品川 元講社 先達 坂谷三蔵 世話人 堅口岩吉 〃 鳥居金太郎 〃 鈴木音吉 同行五人 大正十三年八月」	山清講	品川区 北品川など	品川宿	幅 331 × 丈 480
1468	80-141-561	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「品川 (富士山) (本) 北口 登山 (○元) 講社」	山本講	品川区 北品川など	品川宿	幅 305 × 丈 630
1469	80-141-154	紙マネキ	紙／型紙・墨書「十九 (富士山) (本) 北口 登山 (○元) 品川講社 先達 石井伊三郎 淵崎かりや事 三浦幸次郎 伊東芳太郎 忝尾健治 井田富蔵 大正二年 八月二日」	山本講	品川区 北品川など	品川宿	幅 338 × 丈 478
1470	80-141-386	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「十九 (富士山) (本) 北口 登山 品川 (○元) 講 先達 石井伊三郎 同行 井上長吉 松尾傳七 小野秀次郎 村上金三郎 村上參吉」	山本講	品川区 北品川など	品川宿	幅 330 × 丈 480
1471	80-141-545	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い／型染文字「神徳 (富士山) (吉) 『大崎町 桐ヶ谷』 『副先達 山田市』」	山吉講	品川区 西五反田 など	桐ヶ谷村	幅 305 × 丈 605
1472	80-141-806	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺ミシン縫い、左辺下辺裁ち切り／型染文字「(纏 桂) 『鈴ヶ森』 『長兵衛茶屋』」	長兵衛茶屋	品川区 南大井	鈴ヶ森	幅 152 × 丈 260
1473	80-141-811	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺ミシン縫い、左辺下辺裁ち切り／型染文字「(纏 桂) 『鈴ヶ森』 『長兵衛茶屋』」	長兵衛茶屋	品川区 南大井	鈴ヶ森	幅 145 × 丈 240
1474	80-141-840	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染文字「奉納 (丸に抱き茗荷紋) 御料理旅館 大森海岸 花月 電話 大森 四六五」	花月	大田区 大森本町 など	大森村	幅 308 × 丈 537
1475	80-141-882	布マネキ	木綿緑色生成色地型染(紺)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「EDOMEIBUTSU 江戸名物 風流 ウス茶ケーキ ソバカシ 東京品川 製造 發賣 元 井上吉太郎 電話高輪一五三一、墨書「奉納」(裏面)／朱印有	ソバカシ	品川区 北品川など	品川宿	幅 303 × 丈 470
1476	80-141-805	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱)・茶色地染抜、上辺下辺ミシン縫い、左辺裁ち切り／染文字「奉納 品川志ん宿 『三徳家』」／やぶれ有	三徳家	品川区北品川など、新宿区新宿など	品川宿、内藤新宿	幅 168 × 丈 295

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1477	80-141-740	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 (丸に五三桐紋) 『大崎町 稲荷式』 『天ぶら戸部新』	戸部新	品川区大崎	大崎村	幅 297 × 丈 595
1478	80-141-876	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「奉納 『大崎町 桐ヶ谷』 『吉川ミツ』	吉川ミツ	品川区西五反田など	桐ヶ谷村	幅 306 × 丈 515
大田区							
1479	80-141-233	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (丸堅川) 大森講社 大正十三年七月廿二日 講元 福本善吉 先達 茨田大五郎」	タテカワ講	大田区大森本町など	大森村	幅 339 × 丈 482
1480	80-141-313	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に堅算木紋) 大森講社 東京府荏原郡 先達 福本善吉 講元 世話人」	タテカワ講	大田区大森本町など	大森村	幅 335 × 丈 480
1481	80-14-350	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に堅算木紋) 大森講社 東京府荏原郡 先達 福本善吉 世話人」	タテカワ講	大田区大森本町など	大森村	幅 333 × 丈 484
1482	80-141-347	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (丸に堅算木紋) 糍谷講社 先達 荒井傳吉 世話人 社中」	タテカワ講	大田区東糍谷など	糍谷村	幅 332 × 丈 481
1483	80-141-038	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「富士 登山 (富士山) (本) 大森講社 社中 先達 福本安右衛門 伊東助治郎 世話人 平林忠右エ門 田中初五郎 田中梅吉 守屋善四郎 森本甚五郎 外ニ三十八名 明治三十九年 第八月一日」	山本	大田区大森本町など	大森村	幅 345 × 丈 490
1484	80-141-098	紙マネキ	紙/墨書「富士 登山 (富士山) (本) 大森講社 先達 伊藤助治郎 世話人 平林忠右エ門 福本安右エ門 行川丹右エ門 間宮竹次郎 田中藤七 社中 外ニ 拾八名 明治四十五年 第七月」、裏のスタンプ「富士登嶽記念 八合目ホテル 北口 和光」	山本	大田区大森本町など	大森村	幅 333 × 丈 482
1485	80-141-403	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○木花) 講社 明治四拾一年 七月廿六日 羽田町先達式名道行廿四名」	木花講	大田区本羽田など	羽田村	幅 278 × 丈 402
1486	80-141-458	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○空) 御鏡講社 東京府下荏原郡 調布村元嶺 先達 吉話人」	本一講	大田区田園調布本町など	調布村	幅 340 × 丈 615
世田谷区							
1487	80-141-592	布マネキ	麻紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (富) (○平) 同行 東京府北多摩郡砧村喜多見 先達 吉話人」	山富丸平講	世田谷区喜多見など	喜多見村	幅 310 × 丈 650
1488	80-141-085	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (富) (○平) 東京 北澤組 講社 四代目 先達 鈴木金太郎 若林組 根岸弥三郎 同行 三拾五名 世話人 長谷川作太郎 柳田辰五郎 森田孝吉 榎本熊平 高橋新三郎 大野長松 安野芳兵エ 明次四拾四年 八月日 同行三拾五名」	山富丸平講	世田谷区北沢	下北沢村	幅 335 × 丈 482
渋谷区							
1489	80-141-433	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「奉納 (月三) 松木同行 大正拾二年 八月吉日」/朱印有	月三講	渋谷区・中野区・杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 312 × 丈 566
1490	80-141-474	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (月三) 東京 松木同行 先達 井川兼吉 吉話人 同行一同」	月三講	渋谷区・中野区・杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 305 × 丈 690
1491	80-141-251	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (月三) 松木同行 東京府下豊多摩郡 世話人 四十四年 八月三日 同行 七名」	月三講	渋谷区・中野区・杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 274 × 丈 400
1492	80-141-183	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (月三) 東京府豊多摩郡 松木同行 世話人 先達 瀬沼忠蔵 同行八名 大正式年八月」	月三講	渋谷区・中野区・杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 280 × 丈 402
1493	80-141-187	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (月三) 松木同行 東京府豊多摩郡 世話人 大正三年八月」	月三講	渋谷区・中野区・杉並区及び新宿区の1部	豊多摩郡	幅 280 × 丈 397
1494	80-141-389	紙マネキ	紙/木版刷「御水 (山吉) 澁谷 講社 先達 吉田平左エ門 世話人」	山吉講	渋谷区中央部から南部	渋谷村	幅 337 × 丈 482
1495	80-141-747	布マネキ	木綿鼠色生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「奉納 東京渋谷道玄坂 鈴栄 材木 荒物店 電話青山七七二番」	鈴栄材木荒物店	渋谷区道玄坂など	渋谷道玄坂町	幅 310 × 丈 545
1496	80-141-761	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(紺・黒・朱)、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜・型染文字「東京 渋谷 林家 染富 染奴」	林家染富染奴	渋谷区中央部から南部	渋谷村	幅 276 × 丈 505
1497	80-141-871	布マネキ	木綿浅葱色地染抜き・生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (木瓜紋) 千駄ヶ谷既通り はらし満」	はらし満	渋谷区千駄ヶ谷など	千駄ヶ谷村	幅 300 × 丈 555

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1498	80-141-832	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「奉納(纏左三つ巴紋三)東京渋谷第三区市野」	市野	渋谷区中央部から南部	渋谷村	幅302×丈554
中野区							
1499	80-141-473	布マネキ	木綿緑色地型染(紺)、上辺に篠竹の芯材、手縫い／型染文字「北口登山(富士山)(○藤)東京中野講社」	丸藤講	中野区中野など	中野村	幅290×丈588
1500	80-141-256	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口登山(富士山)(○藤)東京中野元講社先達飯塚兼吉同行式拾名七月式十六日」	丸藤講	中野区中野など	中野村	幅346×丈482
杉並区							
1501	80-141-349	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口登山(富士山)(○内)杉並講社東京府下先達井上佐助同行拾五名」	内丸講	杉並区阿佐ヶ谷南など	杉並村	幅335×丈485
1502	80-141-364	紙マネキ	紙／墨書「北口登山(富士山)(○内)講社東京豊多摩郡大宮前先達松本銀五郎」	内丸講	杉並区宮前・西荻南	大宮前新田	幅335×丈479
豊島区							
1503	80-141-471	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口登山(富士山)(月三)登山三十三度大願成就東京府豊多摩郡落合椎名町惣元講中先達遠藤勝五郎」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅325×丈550
1504	80-141-056	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口登山(富士山)(月三)同行北豊島郡池袋村先達石川源左衛門外拾三名明治四十二年八月二日」	月三講	豊島区池袋本町など	池袋村	幅275×丈395
1505	80-141-015	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口登山(富士山)(月三)元講社大先達北口一等輔教宇田川熊山泰行椎名町世話人熊澤米太郎遠藤勝五郎足立鍋吉高田金太郎明治廿四年八月三日同行拾四人」	月三講	豊島区南長崎1丁目	長崎村椎名町	幅282×丈405
1506	80-141-156	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口登山(富士山)(月三)同行北豊島郡巢鴨村元池袋講社先達石川源左衛門講元田中次郎大正二年八月二日同行十七人」	月三講	豊島区巢鴨など	巢鴨村	幅280×丈400
1507	80-141-235	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口登山(富士山)(月三)同行東京市外池袋講社先達篠力蔵副先達西山金蔵講元田中馬次郎世話人深野喜太郎石川常次郎古口傳蔵篠勝蔵式拾四名大正十三年八月一日」	月三講	豊島区池袋本町など	池袋村	幅334×丈486
1508	80-141-259	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口(富士山)(月三)椎名町元講社先達篠安五郎世話人永岡角次郎足立三次郎秋元兼吉八月一日同行拾九名」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅279×丈397
1509	80-141-382	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口登山(富士山)(月三)椎名町元講先達篠鉄五郎副先達本橋源蔵世話人鴨下金五郎市井市太郎田島繁次郎岩崎常吉同行拾九名」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅280×丈400
1510	80-141-384	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口登山(富士山)(月三)椎名町元講社先達市井紋四郎田嶋惣之助世話人高木市太郎本橋玄太郎田嶋正吉足立藤兵衛足立慶造同行二十人」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅280×丈400
1511	80-141-385	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口登山(富士山)(月三)椎名町元講社東京長崎町大先達本橋源蔵世話人荒井傳五郎秋元重太郎足立丑之助同行拾九名」	月三講	豊島区南長崎	長崎村椎名町	幅274×丈395
1512	80-141-472	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染文字「扶桑(富士山)(○□)氣道一ふじ東京西巢鴨町大貫鑛太郎性行電話大塚一二四番」	山氣道	豊島区西巢鴨	西巢鴨町	幅298×丈565
1513	80-141-466	布マネキ	木綿黒色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿紐の吊手つく、ミシン縫い／「北口登山(富士山)(○□)東京『御料理(西巢鴨)一ふじ』『本所川上タンス店』『小石川大貫金物店』『小石川八百明』『巢鴨五鳥糸店』『芝白金坂井タンス店』『芝白金木(建築業)内』『蒲田北島タンス店』『西巢三鳥糸店』先達大貫達行」	山氣道	豊島区西巢鴨など	西巢鴨町、本所、小石川、芝、白金、蒲田	幅328×丈750
1514	80-141-829	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染抜文字「北口登山(富士山)(○□)東京『御料理(西巢鴨)一ふじ』『本所川上タンス店』『小石川大貫金物店』『小石川八百明』『巢鴨五鳥糸店』『芝白金坂井タンス店』『芝白金木(建築業)内』『蒲田北島タンス店』『西巢三鳥糸店』先達大貫達行」	山氣道	豊島区西巢鴨など	西巢鴨町、本所、小石川、巢鴨町、白金、蒲田村	幅325×丈752
1515	80-141-315	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口登山(富士山)(○瀧)東京駒込陸酒井幾治郎角田桂次郎田中政治郎飯田鍋吉中川伊之助石平吉田作太郎春山源四郎銅秀棒丑棒兼」	丸瀧講	豊島区駒込など	上駒込村、下駒込村	幅335×丈480
北区							
1516	80-141-617	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口登山(富士山)(○參)伊藤講元滝野川」	丸參講	北区滝野川	滝野川村	幅310×丈770
1517	80-141-250	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「北口登山(富士山)(○參)瀧野川伊藤先達鈴木太兵エ同行拾貳人四十四年八月二日」	丸參講	北区滝野川	滝野川村	幅335×丈485

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1518	80-141-112	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○参) 伊藤東京府下北豊島郡 瀧野川 先達 鈴木太兵衛 同行式十名 大正元年 八月六日」	丸参講	北区滝野川	滝野川村	幅 334 × 丈 480
1519	80-141-423	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿紐の吊手つく、手縫い、下辺断ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (桜紋 (中に「壬」) (○廣) 八重櫻王講社 東京府下 王子町 大先達 門井廣行 食山 中先達 江川上行 安山 中先達 須永光行 金山 吉話人 講社一同 大正庚申九年七月吉日 登拝記念」	山桜	北区王子	王子村	幅 300 × 丈 523
1520	80-141-838	布マネキ	木綿紺色地染抜・型染 (朱)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染文字「奉納 『東京 田端 山崎』」	山崎	北区田端など	田端村	幅 301 × 丈 539
荒川区							
1521	80-141-005	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○生) 尾久講社 東京 下谷十講 世話人 田中金之助 三橋吉五郎 明治三十年八月六日 先達 小泉金右衛門 外四人」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 277 × 丈 393
1522	80-141-016	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○生) 尾久講社 東京 下谷十講 世話人 田中金五郎 鈴木音吉 明治三十四年八月五日 先達 小泉金右衛門 外五名」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 275 × 丈 405
1523	80-141-128	紙マネキ	紙/型紙・墨書「上部破損 (富士山) (○生) 尾久講社 東京 北豊島郡尾久村 先達 小泉金右衛門 大正元年八月二十一日 世話人 三橋太三郎 鈴木菊治郎 外九名」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 280 × 丈 393
1524	80-141-158	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○生) 尾久講社 東京 北豊島郡尾久村 先達 小泉金右衛門 大正式年八月三日 世話人 鈴木八五郎 野嶋七蔵 外同行五名」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 280 × 丈 400
1525	80-141-242	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○生) 尾久講社 東京 先達 小泉金之助 世話人 野嶋健吉 小泉喜平治 田中榮次郎 昭和二年八月」	丸生講	荒川区 東尾久など	尾久村	幅 335 × 丈 483
1526	80-141-486	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・紺)、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、ミシン縫い、下辺断ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (○瀧) 宮元 五ヶ町講社 東京南千住町 行者 服部秀太郎宗一 講元 高橋今朝三郎 吉話人 同行」	丸瀧講	荒川区 南千住など	南千住町	幅 290 × 丈 560
板橋区							
1527	80-141-515	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、縄の端を木片 (杉) に結ぶ、「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 大野佐久蔵 同行」	永田講	板橋区		幅 305 × 丈 1060
1528	80-141-243	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行三人 三拾六年八月壹日立」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 278 × 丈 399
1529	80-141-248	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 十五名 四十三年七月廿九日」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1530	80-141-216	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 先達代理 石川 外六名 大正五年 七月卅一日」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1531	80-141-258	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾人 七月二十九日」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 279 × 丈 390
1532	80-141-253	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾五人 七月卅日」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 397
1533	80-141-260	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾参人 八月二日立」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 275 × 丈 395
1534	80-141-279	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾四人 八月六日」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1535	80-141-351	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達 上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾六名」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400
1536	80-141-363	紙マネキ	紙/木版刷・鉛筆「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達上板橋 伊佐吉右衛門 同行 拾九名」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 403
1537	80-141-394	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) 永田 (○板) 講社 先達上板橋 伊佐吉右衛門 代 大野作蔵 同行 十七名」	永田講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 281 × 丈 400
1538	80-141-265	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 矢嶋太郎吉 小泉辰五郎 先達 上板橋 阿出小清治郎 八月三日 同行拾四名」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 278 × 丈 392
1539	80-141-272	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 奥津初五郎 矢嶋平造 先達 上板橋 木下今吉 八月五日 同行十八名」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 275 × 丈 397
1540	80-141-273	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 矢嶋彌市 全 崑代松 先達 上板橋 木下今吉 八月五日 同行 拾参名」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 400

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法(mm)
1541	80-141-301	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 岡村 甲子次郎 先達 上板橋 天野松五郎」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 280 × 丈 395
1542	80-141-303	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「(右側欠) 登山 (富士山) (○祓) 講社 (右欠) 先達 上板橋 天野松五郎」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 200 × 丈 400
1543	80-141-309	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 浅見亀五郎 伊奈野栄次郎 先達 上板橋 天野松五郎 同行拾参人」	丸祓講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 325 × 丈 405
1544	80-141-479	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻縄の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (万) 上板ばし講社 先達 世話人」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 300 × 丈 619
1545	80-141-184	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「(富士山) (万) 講社 東京府 上板橋村 先達 三原其吉 世話人 小宮芳造 三原七太郎 外二拾名 大正三年八月四日登山」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 247 × 丈 335
1546	80-141-219	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (万) (○登多) 同行 東京府下 上板橋 先達 中尾庄五郎 世話人 講社五名 大正五年八月四日」	山万講	板橋区 上板橋など	上板橋村	幅 279 × 丈 397
1547	80-141-353	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 同行 金井窪」	月三講	板橋区大山 金井町など	金井窪村	幅 278 × 丈 395
1548	80-141-383	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (月三) 同行 金井窪講社 先達 手嶋助太郎 講元 手嶋金五郎 全 手嶋鎌太郎」	月三講	板橋区 大山金井町など	金井窪村	幅 280 × 丈 396
1549	80-141-753	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 東京 (板ばし) 洗染 ドライ クリーニング 小平商會」	小平商會	板橋区 上板橋など	板橋町など	幅 295 × 丈 585
1550	80-141-745	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染 (紺・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 (丸に立ち沢瀉紋) 東京 板ばし 土木 建築業 市川寅吉」	市川寅吉	板橋区 上板橋など	板橋町など	幅 300 × 丈 555
1551	80-141-752	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染 (紺・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 (丸に立ち沢瀉紋) 東京 板ばし 土木 建築業 市川寅吉」	市川寅吉	板橋区 上板橋など	板橋町など	幅 307 × 丈 560
練馬区							
1552	80-141-109	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 教會講社 大正元年八月四日 東京北豊嶋郡練馬村 先達 宇神明 内田長吉 世話人 同行六名」	丸吉講	練馬区練馬 など	下練馬村・ 上練馬村	幅 280 × 丈 384
1553	80-141-159	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 教會講社 大正三年八月三日 東京北豊嶋郡上練馬村 先達 内田長吉 世話人 同行七名」	丸吉講	練馬区 春日町など	上練馬村	幅 279 × 丈 400
1554	80-141-282	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 教會講社 東京市北豊嶋郡 上練馬村 先達 世話人 同行拾三名 八月六日」	丸吉講	練馬区 春日町など	上練馬村	幅 280 × 丈 400
1555	80-141-295	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○吉) 教會講社 東京市北豊嶋郡 上練馬村 先達 世話人」	丸吉講	練馬区春日 町・土支田 など	上練馬村	幅 280 × 丈 400
1556	80-141-368	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 世話人 中新井村 一杵太二郎 下練馬村 篠鉄五郎 先達 上板橋 天野松五郎 同行十八名」	丸祓講	練馬区豊玉 上など、練馬 など、板橋区 上板橋など	中新井村、 下練馬村、 上板橋村	幅 278 × 丈 396
1557	80-141-332	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○祓) 講社 中新井同行 拾参名 世話人 星川常吉 山口弥七 先達 中村仙太郎」	丸祓講	練馬区 豊玉上など	中新井	幅 278 × 丈 400
1558	80-141-287	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (○を) 同行 先達 世話人 北豊島郡石神井村 同行拾八名 八月九日」	丸を講	練馬区 石神井町 など	石神井村	幅 240 × 丈 305
足立区							
1559	80-141-866	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○参) 興野講社 伊藤 同行 東京府下南足立郡 先達 西澤實太郎 講元 島田清治郎 世話人 大谷長七 小見松太郎 蓮沼権蔵 吉澤四郎吉 清水兼吉 島田久三郎」	丸参講	足立区	南足立郡	幅 308 × 丈 610
1560	80-141-190	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○参) 伊藤同行 武州 興野村 先達 西澤実太郎 同行十三名 大正四年 七月廿六日」	丸参講	足立区興野	興野村	幅 307 × 丈 457
1561	80-141-328	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○参) 伊藤同行 武州 興野村 先達 西澤三十郎 同行四名」	丸参講	足立区興野	興野村	幅 315 × 丈 460
1562	80-141-447	布マネキ	木綿鼠色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿縄の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (○藤) 東京 千住 元講社 大先達 柳川藤行貳拾年祭記念 昭和四十四年七月 講中一同」	丸藤講	足立区千住 など	千住町	幅 335 × 丈 670
1563	80-141-684	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・紺)、上辺に割竹の芯材、中央に	丸藤講	足立区千住	千住町	幅 305 ×

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			麻繩の吊手つく、ミシン縫い/型染文字「(富士山) (○藤) 千住 元講」		など		丈 595
1564	80-141-670	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 登山 (富士山) (一) 教會講社 武砦 東京府下南足立郡花畑村 埼玉縣北葛飾郡八木郷村 大字一本木 講元 篠田平次郎 先達 太田彦五郎 各村 世話人」	山一	足立区花畑、埼玉県三郷市新和など	花畑村、一本木村	幅 320 × 丈 710
1565	80-141-480	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (桜紋 中に「永」) 東京 千住 永續講社 大先達権中講義 井崎盛行積山 先達訓導 小田切田行仙山 先達訓導 水村昇行亀山 吾話人 小川権治郎 横山軍太郎 山崎清太郎 高本義蔵 徳升徳治郎 中村徳助 岡本増太郎 金子仲蔵」	山桜丸永	足立区千住など	千住町	幅 295 × 丈 635
1566	80-141-181	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 (富士山) (○瀧) 同行 南足立郡江北村 字堀之内 同行十七名 先達 齋藤竹治郎 大正三年八月」	丸瀧講	足立区堀之内など	堀之内村	幅 282 × 丈 403
1567	80-141-687	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒・朱)、(日)に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「(日) (月) (富士山) 天地開闢行 東京千住 大願成就 大先達 柳川重之助 山下かね 外世話人一同」	山天地開闢行	足立区千住など	千住町	幅 300 × 丈 875
1568	80-141-465	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (日) 千住同行 先達 榎本友次郎 講元 吾話人」	山日	足立区千住など	千住町	幅 300 × 丈 600
1569	80-141-873	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染文字「奉 納 (左三つ丁子巴紋) 東京千住三丁目 牛田 柳茶屋」	柳茶家	足立区千住など	千住町	幅 303 × 丈 572
葛飾区							
1570	80-141-477	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (玉) (本田) 同行 東京向じ満渋谷 四代目 先達 座間鉄五郎 講元 座間兼次郎」	山玉講	葛飾区四つ木など	渋谷村	幅 303 × 丈 535
1571	80-141-511	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (玉) (○本田) 同行 東京向じ満渋谷 四代目先達 座間鉄五郎 講元 座間兼次郎」	山玉講	葛飾区四つ木など	渋谷村	幅 315 × 丈 535
1572	80-141-445	布マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿紐の吊手つく、手縫い/墨書「東京 (富士山) (○い) 富士登山参拜 葛飾区飯塚町 昭和二十八年七月十七日 同行者」	山丸い	葛飾区南水元など	飯塚村	幅 301 × 丈 588
1573	80-141-572	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「登山 (富士山) (○水元) 講社 東京府 南葛飾郡 水元村」	山丸水元	葛飾区水元など	水元村	幅 308 × 丈 510
江戸川区							
1574	80-141-076	紙マネキ	紙/型紙・墨書「登嶽 神拝 (富士山) (○宝) 扶桑教元講社 逆井分教會 會長 新谷染吉 副長 根本艶吉 事務長 細野利蔵 會計 小野寺伊兵衛 會計 櫻井忠次郎 全 古矢萬吉 先達 稲葉保蔵 全 染谷嘉重 全 藤木國之助 全 遠藤徳太郎 明治四拾四年七月」	丸宝講	江戸川区平井など	逆井村	幅 329 × 丈 478
1575	80-141-101	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○宝) 扶桑教元講社 逆井分教會所 會長 新谷染吉 副長 根本艶吉 會計 細野利蔵 全 小野寺伊兵衛 全 櫻井忠治郎 全 古谷万吉 先達 稲葉保蔵 全 染谷嘉重 全 藤木國之助 全 遠藤徳太郎 全 和田松三郎 全 石塚源作 登山講中 新谷倉吉 〃 教之助 野仲貞治 外二十名 明治四拾五年 月 日」	丸宝講	江戸川区平井など	逆井村	幅 320 × 丈 573
1576	80-141-102	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(上部欠) (富士山) (○宝) 扶桑教元講社 逆井分教會所 會長 新谷染吉 副長 根本艶吉 全 細野利蔵 全 小野寺伊兵衛 全 櫻井忠治郎 先達 古谷万吉 稲葉保蔵 染谷嘉重 藤木國之助 遠藤徳太郎 和田松三郎 石塚源作 登山講中 新谷倉吉 〃 教之助 野仲貞治 外二拾名 (欠) 拾五年 月 日」	丸宝講	江戸川区平井・小松川	逆井村	幅 316 × 丈 592
1577	80-141-709	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹に芯材、中央に綿紐の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (元) (○身) 講社 小松川 同行」	山元講	江戸川区東小松川など	小松川村	幅 290 × 丈 555
1578	80-141-346	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (元) (○身) 講社 府下南葛飾郡 小岩村 先達 杉浦角太郎 同行拾四名」	山元講	江戸川区東小岩など	小岩村	幅 332 × 丈 478
1579	80-141-710	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (元) (○身) 講社 小松川 同行」	山元講	江戸川区東小松川など	小松川村	幅 330 × 丈 460
1580	80-141-391	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (○富) 講 南葛 小松川町」	丸富	江戸川区東小松川など	小松川村	幅 281 × 丈 400

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
府中市							
1581	80-141-306	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○府) 玉講社 東京府 府中町 先達 世話人」	山丸府	府中市 府中町	府中町	幅 335 × 丈 485
東村山市							
1582	80-141-619	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色・黒色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○官位) 教會講社 武蔵國北多摩郡 南秋津村 先達 世話人」	官位講	東村山市 秋津町など	南秋津村	幅 345 × 丈 755
1583	80-141-484	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「(富士山) (○官位) (桜紋) 講社 同行 扶桑教 東京府下北多摩郡東村山村 教道職 先達 高橋東行」	官位講	東村山市 野口町など	東村山村	幅 321 × 丈 520
東久留米市							
1584	80-141-194	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 道善行同行 武州田無組 東京府北多摩郡久留米村下里 社長 島崎岡造 世話人 中村重蔵 外二同行四拾式名 大正四年 八月三日」	丸嘉講	東久留米市 下里など	下里村	幅 280 × 丈 395
1585	80-141-308	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／木版刷・墨書「北口 登山 (○嘉) 道善行同行 武州田無組 大先達 下田傳右エ門 外四拾名」	丸嘉講	東久留米市 下里など	下里村	幅 280 × 丈 400
1586	80-141-322	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 登山 (富士山) (○嘉) 善行同行 東京 府下 田無組 大先達名代 小林重五郎 外四拾九名」	丸嘉講	東久留米市 下里など	下里村	幅 275 × 丈 415
東京都内							
1587	80-141-450	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講」、墨書「八月三日定日」	村上講	東京都		幅 305 × 丈 650
1588	80-141-451	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)・墨書、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講」、墨書「八月三日定日」	村上講	東京都		幅 310 × 丈 650
1589	80-141-449	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺ミシン縫い／型染 文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 305 × 丈 660
1590	80-141-635	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 300 × 丈 630
1591	80-141-636	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 300 × 丈 650
1592	80-141-855	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い／型染文字「東京 北口 (一つ藤巴紋) 村上 神徳講」	村上講	東京都		幅 297 × 丈 670
1593	80-141-878	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「(一つ藤巴紋) 東京 富士御法家 村上神徳講社」	村上講	東京都		幅 165 × 丈 469
1594	80-141-071	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 開山 (一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代藤原妙清 明治四十三年八月八日 同行 四拾四人」	村上講	東京都		幅 267 × 丈 396
1595	80-141-074	紙マネキ	紙／印刷・墨書「北口 開山 (一つ藤巴紋) 元祖御法家 東京村上講 十六代藤原妙清 明治四十四年七月廿八日 同行」	村上講	東京都		幅 263 × 丈 395
1596	80-141-777	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達世話人 栗原芳五郎」	山真講	東京都		幅 309 × 丈 555
1597	80-141-719	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字) 開興元講社 東京扶桑派 神道第一等 先達世話人 栗原芳五郎」／朱印有	山真講	東京都		幅 306 × 丈 570
1598	80-141-357	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字) 開興元講社 同行拾六人 東京扶桑派 神道第一等 先達 稲葉 世話人」	山真講	東京都		幅 330 × 丈 485
1599	80-141-393	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字) 開興元講社 登山同行十四人 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」	山真講	東京都		幅 331 × 丈 475
1600	80-141-326	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字) 開興元講社 同行 拾五人 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」	山真講	東京都	東京	幅 337 × 丈 490
1601	80-141-316	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「大祖 參神 (富士山) (真) (丸にいの字) 開興元講社 先達 栗原芳五郎 中島市太郎 田中金之助 東京扶桑派 神道第一等 先達 世話人」	山真講	東京都		幅 335 × 丈 480
1602	80-141-723	布マネキ	木綿浅色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (身) 東京 (○祿) 十七夜元講」	身祿十七夜元講	東京都		幅 276 × 丈 505

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/唐名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1603	80-141-724	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (身) 東京 (○祿) 十七夜 元講」	身祿十七夜元講	東京都		幅 300 × 丈 605
1604	80-141-725	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (身) 十七夜 東京元講」	身祿十七夜元講	東京都		幅 302 × 丈 615
1605	80-141-726	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (身) 東京 十七夜 (○祿) 元講」	身祿十七夜元講	東京都		幅 295 × 丈 530
1606	80-141-727	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (身) 東京 十七夜 (○祿) 元講」	身祿十七夜元講	東京都		幅 302 × 丈 520
1607	80-141-331	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (身) (○祿) 東京 十七夜 元講 先達 清水源太郎 世話人 石倉竹次郎 永井宗五郎 手塚清吉 正田佐吉 木村岩次郎 鈴木義次郎 太田栄助 宇田川角次郎 山田與助 佐藤平吉」	身祿十七夜元講	東京都		幅 338 × 丈 485
1608	80-141-555	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (○陸) 朝日講」	丸陸	東京都		幅 315 × 丈 670
1609	80-141-559	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (○陸) 朝日講」	丸陸	東京都		幅 315 × 丈 605
1610	80-141-072	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (○陸) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 世話人 福井卯之助 西仁蔵 田村藤二郎 娘 ヤマ 七才 尾崎岩雄 田島徳松 野口鈴太郎 眞田太一郎 松本竹二郎 小林兼吉 星野由三郎 浦島政雄 藤田庄太郎 小口長兵衛 吉川仁助 明治四十三年 八月九日」	山丸陸	東京都		幅 333 × 丈 482
1611	80-141-167	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (○陸) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 先達 大野久三郎 先達 田中兼次郎 同行 八人 大正二年八月七日」	山丸陸	東京都		幅 333 × 丈 476
1612	80-141-205	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (○陸) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 先達 大野久三郎 先達 田中兼次郎 同行 大正四年八月」	山丸陸	東京都		幅 339 × 丈 480
1613	80-141-206	紙マネキ	紙/型紙・墨書「(富士山) (○陸) 東京 朝日講 先達 飯塚吉太郎 先達 大野久三郎 先達 田中兼次郎 同行 大正四年八月」	山丸陸	東京都		幅 339 × 丈 482
1614	80-141-255	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「東京 (○陸) 先達 飯塚吉五郎 世話掛 福井卯之助 村井幸太郎 小島由太郎 高橋晋作 瀧山仁一郎 世話掛 齋藤長吉 七月廿四日」	丸陸	東京都		幅 280 × 丈 395
1615	80-141-494	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/型染文字「奉納 北口 (富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 先達 石井明行 信者一同」	山丸神	東京都		幅 305 × 丈 615
1616	80-141-496	布マネキ	木綿紺色地染抜・生成り色地型染(黒)、講印に朱色上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「奉納 北口 (富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 納人 講元 木村伊助」	山丸神	東京都		幅 315 × 丈 690
1617	80-141-501	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 北口 (富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 講元 肥沼竹次郎 世話人一同/朱印有」	山丸神	東京都		幅 305 × 丈 648
1618	80-141-562	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、手縫い/型染文字「奉納 北口 (富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 講元 肥沼竹次郎 世話人一同」	山丸神	東京都		幅 307 × 丈 640
1619	80-141-772	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/型染文字「奉納 北口 (富士山) (○神) 東京 登神徳講 神道教師 大先達 石井明行 講元 肥沼竹次郎 世話人一同」	山丸神	東京都		幅 305 × 丈 655
1620	80-141-574	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「御水 (山吉) 東京 富士講 世話人一同 先達 講元 山本友太郎」	山吉講	東京都		幅 302 × 丈 520
1621	80-141-651	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「御水 (山吉) 東京 神徳講 先達 小林 講元 松山」	山吉講	東京都		幅 300 × 丈 790
1622	80-141-652	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「御水 (山吉) 東京 富士講 世話人一同 先達 講元 山本友太郎」	山吉講	東京都		幅 303 × 丈 505
1623	80-141-860	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「富士嶽 (山吉) 『東京 神徳講』 『五代目 先達 山田』」	山吉講	東京都		幅 324 × 丈 605
1624	80-141-576	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 教會 (富士山) (○月參) 元東京講社」	月參講	東京都		幅 302 × 丈 620
1625	80-141-692	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 教會 (富士山) (○月參) 元東京講社」	月參講	東京都		幅 338 × 丈 665
1626	80-141-307	紙マネキ	2枚の継紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「富士 北口 (富士山) (○月參) 東京 元講社 先達 福富安次郎 辻表」	月參講	東京都		幅 370 × 丈 515

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			右衛門 世話人 前川久平 木村折吉 青柳米吉 牧野新吉 瀬戸杵作 田中吉造 黒川藤助 保坂作次 井上金次郎 同 なみ 毛枝鶴吉 加藤登兒 坂田敏昭 津幡栄次郎 秋田安太郎 日比重太郎 富田金太郎 同 鶴吉				
1627	80-141-341	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「富士 北口 (富士山) (○月参) 東京元講社 先達 前川久平 世話人 松丸政吉 世話人 本多吉五郎 講社 赤坂楓庵 小林新之助 寺田富造 堤初太郎」	月参講	東京都		幅 376 × 丈 518
1628	80-141-429	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩 の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○明) 東京元講 大正九年 庚申紀念」	丸明講	東京都		幅 308 × 丈 650
1629	80-141-345	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○明) 東京元講 先達 清水周作 講元 岩崎佐吉 同行十九名」	丸明講	東京都		幅 330 × 丈 482
1630	80-141-365	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○明) 東京元講 先達 清水周作 講元 岩崎佐吉 同行三名」	丸明講	東京都		幅 332 × 丈 480
1631	80-141-374	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○明) 東京元講 先達 清水周作 同行」	丸明講	東京都		幅 280 × 丈 398
1632	80-141-500	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○飯) 東京元同行」	丸飯講	東京都		幅 310 × 丈 535
1633	80-141-201	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○飯) 東京元同行 先達 世話人 白井兼吉 三澤吉太郎 大石三吉 高橋仁作 楠山こう 青津銭三郎 全 千代 中島新太郎 大正二年 八月七日」	丸飯講	東京都		幅 337 × 丈 481
1634	80-141-200	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (○飯) 東京元同行 先達 三澤吉太郎 世話人 石田明星 柴田勘一 大正四年八月七日」	丸飯講	東京都		幅 337 × 丈 477
1635	80-141-730	布マネキ	木綿浅葱色生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (○烏帽子 岩) 總講社」	烏帽子岩講	東京都		幅 290 × 丈 650
1636	80-141-733	布マネキ	木綿浅葱色生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (○烏帽子 岩) 總講社」/朱印有	烏帽子岩講	東京都		幅 300 × 丈 655
1637	80-141-734	布マネキ	木綿浅葱色生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「東京 (富士山) (○烏帽子 岩) 總講社」	烏帽子岩講	東京都		幅 295 × 丈 635
1638	80-141-676	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (桜紋) 東京 富士安産講社」	山桜	東京都		幅 325 × 丈 580
1639	80-141-714	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (桜紋) 安産教會 東京 世話人中」/やぶれ有	山桜	東京都		幅 315 × 丈 610
1640	80-141-883	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「東京 (富士山) (桜紋) 安産講社」	山桜	東京都		幅 304 × 丈 627
1641	80-141-049	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) (○宝) 東京元講社 先達七代目 本間熊治郎 本間廣吉 横尾孫次郎 関野福次郎 山口珪次 佐久間新太郎 明治四拾壹年 八月八日」	丸宝講	東京都		幅 335 × 丈 485
1642	80-141-080	紙マネキ	紙/型紙・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) (○宝) 東京元講社 先達七代目 本間光行 本間廣吉 太田竹次郎 明治四拾四年 八月五日」	丸宝講	東京都		幅 330 × 丈 480
1643	80-141-126	紙マネキ	紙/型紙・墨書・鉛筆「北口 登山 (富士山) (○宝) 東京元講社 先達七代目 本間光行 本間廣吉 大石良谷田倉五郎 本間虎吉 大正元年八月十七日」	丸宝講	東京都		幅 333 × 丈 480
1644	80-141-645	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・紅)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (花) 『東京』 『関口』 『中澤』 『石橋』 『高田』 『村田』 『川本』 『小谷』 『前島』 『内藤』 『加藤』 『山崎』 『日光屋』 『花田』 『井口』 『遠藤』 『小林』」	山花講	東京都		幅 305 × 丈 540
1645	80-141-764	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「奉納 (富士山) (花) 『東京』 『関口』 『中澤』 『石橋』 『高田』 『村田』 『川本』 『小谷』 『前島』 『内藤』 『加藤』 『山崎』 『日光屋』 『花田』 『井口』 『遠藤』 『小林』」	山花講	東京都		幅 300 × 丈 530
1646	80-141-870	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・紅)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (富士山) (花) 『東京』 『関口』 『中澤』 『石橋』 『高田』 『村田』 『川本』 『小谷』 『前島』 『内藤』 『加藤』 『山崎』 『日光屋』 『花田』 『井口』 『遠藤』 『小林』」	山花講	東京都		幅 302 × 丈 540
1647	80-141-428	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「御中道 開山 (富士山) (○岩) 東京講社 大正九庚申年登山」/朱印有	丸岩講	東京都		幅 305 × 丈 605
1648	80-141-563	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「御中道 開山 (富士山) (○岩) 東京講社」	丸岩講	東京都		幅 300 × 丈 560

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1649	80-141-104	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (咲) (〇嶋) 東京 同行 先達 野邑仙太郎 世話人 小林清寿 樋山福太郎 矢野太郎次 小西金次郎 田嶋重太郎 谷川辰蔵 篠永真蔵 大正元年八月一日」	山咲講	東京都		幅 335 × 丈 485
1650	80-141-392	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (咲) 東京 (〇嶋) 講元 先達 外一同 連名 池田市 平 椎橋安五郎 小林清壽 鶴埜榮太郎 石原良太郎 岡田利吉 在原福之助 鈴木弥吉 藤村徳次郎 藤村泰三 飯田勘次郎 浅野得三郎 大沢源太郎 新藤清次郎 高林丹造 田中近之助 外白名」	山咲講	東京都		幅 329 × 丈 478
1651	80-141-283	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (〇不二) (出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 八月六日 同行 五拾四名」	丸不二講	東京都		幅 372 × 丈 490
1652	80-141-261	紙マネキ	紙/印刷・墨書「北口 登山 (〇不二) (出) 東京 惣元同行 大先達 加藤忠治 世話人 八月廿日 同行参拾五名」	丸不二講	東京都		幅 363 × 丈 484
1653	80-141-706	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇守) 東京 山心講 世話人一同 講元 先達 山浦伊覺」	山丸守	東京都		幅 307 × 丈 600
1654	80-141-230	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇守) 東京 山心講 大正拾参年七月廿日 講元 先達 山浦伊八 世話人 萩原大三郎 小寺健太郎 天野龍太郎 高嶋喜太郎 外三名」	山丸守	東京都		幅 337 × 丈 480
1655	80-141-830	布マネキ	木綿生成色地型染 (浅葱)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (五鈴杵の紋) 東京 弘明講 相模廿壱ヶ所 第廿壱番莊嚴寺」/やぶれ有	弘明講	東京都		幅 308 × 丈 580
1656	80-141-708	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇開山) 東京 元講 講元 世話人」	山丸開山	東京都		幅 305 × 丈 580
1657	80-141-509	布マネキ	麻紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い (一部手縫い)、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇鏡) 東京 神龍上行 先達 小山参明 念會」	丸鏡講	東京都		幅 310 × 丈 600
1658	80-141-683	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (富士山) (菊) (〇元) 講社 副講元 思田文太郎 副先達 藪崎房吉 世話人 土方源助 全 佐京仙吉」	山菊	東京都		幅 300 × 丈 640
1659	80-141-212	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「東京 北口登山 大正五年七月廿四日 福田廣次郎 長谷川良助 丸山徳松 金子茂市 同行四名」	北口登山	東京都		幅 244 × 丈 327
1660	80-141-498	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (口紋) 扶桑 氣道開關 東京 比膽團團長 大貫達行」	山氣道	東京都		幅 305 × 丈 645
1661	80-141-627	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (護) 東京 元講社」/朱印有	山護講	東京都		幅 303 × 丈 670
1662	80-141-778	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (八重桜紋 (中央に「内田」)) 講元 東京 親行講」	山桜内田	東京都		幅 308 × 丈 825
1663	80-141-779	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、講名に型染 (黒)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「北口 登山 (富士山) (八重山桜紋) 東京 水一心講社 先達 浅野浅行 講元 三春喜一 世話人 講社中」	山桜 水一心講社	東京都		幅 307 × 丈 610
1664	80-141-544	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「神徳講 (桜紋) 『東京 (山吉) 五代目 先達』 『やまだ』」	神徳講	東京都		幅 302 × 丈 515
1665	80-141-679	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (玉) 十七夜 (丸に小の字菱紋) 講社 先達 小林傳左エ門 東京世話人」	山玉講	東京都		幅 335 × 丈 765
1666	80-141-695	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (〇日月) 東京 講社」	山丸日月	東京都		幅 312 × 丈 583
1667	80-141-459	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) 奉納 (卍) 東京 富士赤萬字 講 大先達 大塚宗行 脇先達 土田常行 脇先達 大村寛行 講員一同」	卍講	東京都		幅 295 × 丈 475
1668	80-141-594	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (〇水) 東京 講社」	山丸水	東京都		幅 310 × 丈 630
1669	80-141-543	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿生成色地型染 (浅葱・茶)、上辺左辺手縫いにて他と接合、下辺手縫い/型染文字「(富士山) (〇稜) 三稜講社 東京 天雲教會 先達 尾形學而 講元 石黒常知」/やぶれ有	山丸稜	東京都		幅 1150 × 丈 1310
1670	80-141-826	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「成田山 (〇心) 東京 照見講」/朱印有	丸心	東京都		幅 305 × 丈 569
1671	80-141-759	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「第五區 東京 消防 (纏 三番) 『市郎』 『巳」	(纏) 三番	東京都		幅 310 × 丈 580

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			之助』『(渡辺星紋) 仁太』『金太郎』『定之助』				
神奈川県							
横浜市							
1672	80-141-453	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武岳程ヶ谷 大先達 磯見金造 副先達 伊東喜三郎 講元 堀江万吉 深野栄造 外吉話人中」	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 305 × 丈 665
1673	80-141-454	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武州程ヶ谷 大先達 加納長兵衛 福先達 青木藤次郎 講元 堀江豊吉 吉話人中」	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 310 × 丈 720
1674	80-141-569	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武岳程ヶ谷 大先達 磯見金造 副先達 伊東喜三郎 講元 堀江万吉 外吉話人中」	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 303 × 丈 660
1675	80-141-311	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武州保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 青木藤治郎 講元 世話人中」	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 335 × 丈 480
1676	80-141-355	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (雲) (〇霞) 同行 武州保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 青木藤治郎 講元 吉話人中」	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 333 × 丈 478
1677	80-141-358	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(上部両隅欠) (富士山) (雲) (〇霞) 同行 (欠) 保土ヶ谷町 大先達 加納長兵衛 副先達 磯貝金蔵 講元 堀江萬吉 吉話人中」	富士霞講	横浜市 保土ヶ谷区 保土ヶ谷町など	保土ヶ谷町	幅 340 × 丈 480
1678	80-141-556	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (雲) 元講社 横浜市浅間町 先達 浅山清行 世話人中」	富士霞講	横浜市西区 浅間町など	芝生村	幅 305 × 丈 610
1679	80-141-625	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い／染抜文字「横濱 (富士山) (〇心) 登山講社 吉話人中 雲井町一丁目五番地 先達 岡嶋宗兵衛」	山丸心	横浜市中区 長者町など	吉田新田村	幅 310 × 丈 690
1680	80-141-675	布マネキ	麻茶色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「横濱 (富士山) (〇心) 登山講社 吉話人中 雲井町一丁目五番地 先達 岡嶋宗兵衛」	山丸心	横浜市中区 長者町など	吉田新田村	幅 300 × 丈 675
1681	80-141-686	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (致) 武岳 身祿講 久良岐郡 瀬ヶ崎 先達 小熊明行 講中一同」	山致講	横浜市 金沢区六浦	瀬ヶ崎	幅 312 × 丈 595
1682	80-141-585	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「(心富士山) (日) 丸山和合信心 横濱報恩會 森田甲子之助」	丸山教	横浜市		幅 310 × 丈 655
1683	80-141-528	布マネキ	麻生成色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺は生地耳／墨書「北口 登山 (富士山) (〇も) 横濱 元講社 先達 大室竹三郎 講元 世話人中」	山丸も	横浜市		幅 300 × 丈 480
1684	80-141-400	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 (富士山) (三つ星紋) 横濱丸高講中 明治三十四年 八月吉日」	山紋 (三つ星)	横浜市		幅 350 × 丈 610
1685	80-141-809	布マネキ	木綿茶色地型染(黒)、上辺手縫い、左辺裁ち切り、下辺やぶれ／型染文字「鶴見 青木屋竹木 (欠) 電話 四 (欠)」／やぶれ有	青木屋竹木	横浜市 鶴見区 諏訪坂など	鶴見村	幅 155 × 丈 300
川崎市							
1686	80-141-442	布マネキ	「木綿紺色地染抜・墨書、講印に紺色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／染文字「北口 登山 (富士山) (丸の内に縦三つ引き紋) 武州川崎市 大師登山會 先達 高橋春吉 石渡倉吉 講元 布川弥五郎、墨書「昭和七年七月二十三日 同行二十九人」	タテカワ講	川崎市 川崎区 大師町など	大師河原村	幅 305 × 丈 552
1687	80-141-151	紙マネキ	紙／型紙・墨書「(富士山) (四つ大の字) 大師河原 大正二年七月 講元 高橋弥七 同行 十七人 先達 石川巳之吉」	山紋 (四つ大の字)	川崎市 川崎区 大師町など	大師河原村	幅 335 × 丈 480
横須賀市							
1688	80-141-566	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色・黒色、上辺に割竹の芯材、手縫い／染文字「北口 (富士山) (〇伊) 同行 三浦郡北下浦村長澤 講元 菱沼松蔵 先達 権少講義 齊藤靖一 世話人 講中」	丸伊講	横須賀市 長沢	長澤村	幅 345 × 丈 610
山梨県							
1689	80-141-705	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) 大元講社 山梨県 東山梨郡 神金村 先達 曾根伊市」	山大元講社	甲州市 塩山上萩原	神金村	幅 330 × 丈 430

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1690	80-141-418	布マネキ	麻生成色地墨書、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/墨書「北口 (富士山) (〇仙) 扶桑教會 甲斐市川 先達 丹澤馬太郎 田中利平 青柳與一郎 村松要太郎 相川順作 望月勝三郎 中村倉吉 丹澤菊三 大正六年七月」	丸仙講	西八代郡 市川三郷町	市川	幅 335 × 丈 440
1691	80-141-497	布マネキ	木綿朱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺断ち切り/染抜文字「(富士山) (三つ星紋) 大我講 甲斐 西島村」	大我講	身延町西嶋	西島村	幅 365 × 丈 720
静岡県							
1692	80-141-525	布マネキ	木綿朱色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、三角形の両端裁ち切り/染抜文字「須走口 旅館 米山館」	米山館	静岡県駿 東郡小山町 須走	須走村	幅 330 × 丈 635
その他							
1693	80-141-518	大マネキ	木綿黒色地染抜、講印に朱色、手縫い/染抜文字「(〇一山) 松講社」	一山講			幅 340 × 丈 2600
1694	80-141-110	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (〇一山) 松講社 大正元年 八月五日 同行 七名 世話人 権少講義 池田幸右エ門」	一山講			幅 278 × 丈 395
1695	80-141-264	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (〇一山) 松講社 八月三日 同行 拾七名 世話人 先達 安藤直吉」	一山講			幅 280 × 丈 400
1696	80-141-269	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (〇一山) 松講社 八月 五日 同行 弐拾一名 世話人 先達 安藤直吉」	一山講			幅 275 × 丈 395
1697	80-141-274	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (〇一山) 松講社 八月五日 同行弐拾人 世話人 権少講義 池田幸右エ門」	一山講			幅 280 × 丈 398
1698	80-141-633	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に茶色、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇一山) 松講社 先達 安藤直吉 世話人」	一山講			幅 305 × 丈 510
1699	80-141-236	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇一山) 大正十三年八月五 同」 (下方欠)	一山講			幅 330 × 丈 275
1700	80-141-302	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (〇一山) 明輝講 先達 小林吉蔵 世話人 太田 亀吉 高橋仙太郎 福村鉄五郎 秋山恒太郎 大濱兼次郎 田辺末之助 児玉与四郎 梨本鶴吉 中村月嶺 田中光之助 齋藤竹次郎 伊勢勤」	一山講			幅 310 × 丈 455
1701	80-141-516	暖簾	麻茶色地染抜、同一のマネキ5枚を接ぎ合せた暖簾型、上辺4ヶ所に乳有、2個破損、手縫い/染抜文字「二祖 再興 (富士山) (真) (〇六) 講社 扶桑教發起 教導職 周旋方」	山真講			幅 1450 × 丈 965
1702	80-141-854	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「二祖 再興 (富士山) (真) 總元講社 扶桑教 發起」	山真講			幅 314 × 丈 710
1703	80-141-299	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・朱書「二祖 再興 (富士山) (真) 廣元講社 神道扶桑教 先達 三浦文治郎 同行三十名」	山真講			幅 275 × 丈 395
1704	80-141-296	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書・朱書「二祖 再興 (富士山) (真) 廣元講社 神道扶桑教 先達 三浦文治郎 同行拾五名」	山真講			幅 285 × 丈 400
1705	80-141-336	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「二祖 再興 (富士山) (真) 總元講社 扶桑教 先達 三浦文次郎 同行貳拾名」	山真講			幅 334 × 丈 485
1706	80-141-721	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (真) 本神 (〇守) 講社 講長 世話人」	山真講			幅 335 × 丈 740
1707	80-141-505	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (清) 御林講社 先達 伊藤小真三 副先達 芝崎友次郎 講元 角田忠太郎」	山清講			幅 347 × 丈 687
1708	80-141-579	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (清) 御林講社」	山清講			幅 305 × 丈 600
1709	80-141-035	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (清) 御林 講社 明治三拾八年 八月五日 先達 神山半五郎 世話人 角田三之助 外二八名」	山清講			幅 335 × 丈 485
1710	80-141-063	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (清) 御林 講社 明治四拾二年 八月 先達 神山半五郎 講元 角田三之助 世話人 松沢春吉」	山清講			幅 335 × 丈 480
1711	80-141-163	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (清) 御林 講社 大正二年 八月五日 先達 角田三之助 神山萬吉 世話人 外二拾參名」	山清講			幅 333 × 丈 482
1712	80-141-199	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/木版刷・墨書「北口 登山 (富士山) (清) 御林 講社 先達 角田三之助 世話人 荒金林蔵 岩田長吉 松澤平七 伊名登土之 大正四年八月七日」	山清講			幅 335 × 丈 478
1713	80-141-653	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (吉) 御水 (〇川玉) 南北 講社 先達 野村治左衛門 講元 内田彦太郎 全 原兼次 吉	山吉講			幅 325 × 丈 710

No.	収蔵番号	資料名	素材／文字／状態	講名／店名／人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			話人 吉沢三十郎 平野仁太郎 野村茂造 鈴木与助 五拾三度大願成就				
1714	80-141-147	紙マネキ	紙／木版刷・墨書「金名水 弘汲元 (富士山) (吉) (○川玉) 南北 講社 先達 野村治左衛門 講元 原兼次 世話人 安藤平三郎 吉沢彦吉 芝原由太郎 原吉蔵 原田良蔵 原丑蔵 登山三十五人 大正貳年七月卅一日」	山吉講			幅 335 × 丈 480
1715	80-141-335	紙マネキ	紙／型紙・墨書「金名水 弘汲元 (富士山) (吉) (○川玉) 南北 講社 先達 野村治左衛門 講元 原兼次 世話人 原田良造 田中重吉 外十一名」	山吉講			幅 335 × 丈 480
1716	80-141-650	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・紺・浅葱)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「御水 (富士山) (吉) (よし) 玉乃井 惣元講 先達 青木鏡心 講元 山本友太郎」	山吉講			幅 307 × 丈 775
1717	80-141-868	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り／型染文字「御水 (富士山) (吉) (よし) 玉乃井 惣元講 先達 青木鏡心 講元 山本友太郎」	山吉講			幅 300 × 丈 725
1718	80-141-538	布マネキ (複数のマネキを縫い合わせたもの)	木綿生成色地型染(黒)、上辺にタコ糸の芯材、手縫い、左端にタコ糸の乳有、左辺右辺下辺手縫いにて他と接合／型染文字「北口 登山 (富士山) (吉) (○参) かん多 元講 鏡講 先達 小林金吉 講元 松本亀治郎 先達 青木繁三郎」／やぶれ有	山吉講			幅 1150 × 丈 1310
1719	80-141-406	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「(富士山) (正廣) 元講 登山三十三度大願成就 明治四十三年八月三日 先達 浅井伊太郎」	山正廣講			幅 308 × 丈 720
1720	80-141-586	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (正廣) 元講社 先達 浅井伊太郎」／朱印有	山正廣講			幅 310 × 丈 575
1721	80-141-665	布マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い／型染文字「北口 登山 (富士山) (正廣) 元講社」	山正廣講			幅 312 × 丈 593
1722	80-141-680	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／型染文字「北口 登山 (富士山) (正廣) 元講社 先達 浅井伊太郎」	山正廣講			幅 307 × 丈 575
1723	80-141-624	布マネキ	麻茶色緑色地染抜、講印に朱色・茶色・緑色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (○烏帽子 岩) 總講社」	烏帽子岩講			幅 330 × 丈 705
1724	80-141-729	布マネキ	麻茶色緑色地染抜、講印に朱色・茶色・緑色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「(富士山) (○烏帽子 岩) 總講社」	烏帽子岩講			幅 305 × 丈 720
1725	80-141-716	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「北口 登山 (富士山) (咲) (○嶋) 講社」	山咲講			幅 305 × 丈 727
1726	80-141-669	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、中央に麻繩の吊手つく、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (咲) (○嶋) 講社」	山咲講			幅 308 × 丈 750
1727	80-141-249	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「北口 登山 (富士山) (山上) 講中 先達 村上靖一 四拾参年八月八日 吉話人 村上喜七 外同行式人」、スタンプ「富士登嶽紀念 七合目 和光 四拾三年 戊戌 北口」	山山上			幅 240 × 丈 330
1728	80-141-073	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／墨書「(富士山) (山上) 北口 登山 道行 大先達 村上氏 世話人 外参名 明治四拾参年八月十日」、スタンプ「富士登嶽紀念 七合目 和光 四拾三年 戊戌 北口」	山山上			幅 330 × 丈 470
1729	80-141-565	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「神徳講 (桜紋) 『吉仲 つちや』 『(迂) 銅金』」	神徳講桜			幅 307 × 丈 620
1730	80-141-568	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い／型染文字「神徳講 (桜紋) 『(一宇) 佐藤浦』 『(銅) 内田重』」	神徳講桜			幅 305 × 丈 600
1731	80-141-867	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「北口 登山 (富士山) (○平) 身祿」	山丸平			幅 305 × 丈 600
1732	80-141-169	紙マネキ	紙／型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (○平) 身祿 岡本左一郎 村岸源太郎 松生正雄 中澤栄作 全徳次郎 佐藤梅吉 関野信太郎 先達 杉山専之助 大正二年八月八日」	山丸平			幅 334 × 丈 477
1733	80-141-660	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い／型染文字「北口 登山 (富士山) (丸に算木紋) 堅川講社」	タテカワ講			幅 300 × 丈 550
1734	80-141-488	布マネキ	木綿生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い／型染文字「北口 登山 (富士山) (丸に算木紋) 堅川講社」	タテカワ講			幅 299 × 丈 550
1735	80-141-416	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い／染抜文字「第一山 扶桑 (富士山) (○鉄) (不) (不) 御神酒元講 大正四年 八月 大願成就御禮 願主 山崎やす」	丸鉄講			幅 310 × 丈 540
1736	80-141-045	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕／型紙・墨書「(富士山) 南北 (○鉄) 元講社 先達 嶋田新太郎 世話人 嶋田 金子春吉 嶋田あき 宇賀伊三郎 玉田録郎 明治四十年八月十七日」	丸鉄講			幅 255 × 丈 500

鳥居荘

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1737	80-141-783	布マネキ	木綿茶色地墨書、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/墨書「北口 登山 (富士山) (〇不二) 八幡同行」/やぶれ有	丸不二講			幅 280 × 丈 575
1738	80-141-376	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/印刷・墨書「北口 登山 (〇不二) 惣元同行 大先達 加藤忠治 同行六十三人 世話人」	丸不二講			幅 310 × 丈 463
1739	80-141-460	布マネキ	木綿生成色地型染(黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/型染文字「(富士山) (万) (〇登多) 宮城先達 世話人 同行」	山万講			幅 305 × 丈 530
1740	80-141-338	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「(富士山) (万) (〇大) 講中 世話人 松戸房次郎 小林團次郎 根本勇次郎」	山万講			幅 278 × 丈 395
1741	80-141-457	大マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、手縫い/染抜文字「扶 桑 (富士山) (〇一心) 頂 上 御内院開闢一心教會所」	一心教会			幅 342 × 丈 2320
1742	80-141-294	紙マネキ	紙/墨書「(富士山) 北口 (〇英) 講 同行 貳拾弍名 鴉野英太郎」	山丸英			幅 325 × 丈 485
1743	80-141-475	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染(黒)、上辺に割竹の芯材、手縫い/染文字「北口 登山 (富士山) (〇嘉) 豊島講先達 世話人講元」	丸嘉講			幅 305 × 丈 700
1744	80-141-616	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇鏡) 富士山 仙元教會 下谷神龍上行 世話人 高橋貞次郎 山木作次郎 大石吉弥 叶新次郎 鳥宗寅八 平田駒次郎 神道本局 試補 齋藤心行 試補 猪瀬明行 権訓導 光谷鏡明 訓導 吉澤青明 先達 権大講義 小山參明」	丸鏡講			幅 305 × 丈 655
1745	80-141-499	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (菊) (〇元) 同行 副講元 山本欣三 大先達 鍛冶元山政行」	山菊			幅 323 × 丈 588
1746	80-141-615	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇吉) 太々講社 武芻大和田町 世話人 先達 藪内富蔵」	丸吉講			幅 305 × 丈 740
1747	80-141-508	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、手縫い(ミシン痕あり)、下辺ミシン縫い/染抜文字「登山 (富士山) (〇紋) 扶桑 氣道比擔團 顧問 橋本藤三郎 開祖 大貫金太郎 達行三明」	山氣道			幅 300 × 丈 680
1748	80-141-731	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (八重桜紋(中央に「内田」)) 親行 講 講元 内田新太郎 先達 小林亀太郎」	山桜内田			幅 308 × 丈 565
1749	80-141-578	布マネキ	麻緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「(富士山) (八重桜紋(中央に「卍」)) 富士 登山 結城講」	山桜卍			幅 310 × 丈 718
1750	80-141-546	大マネキ	木綿生成色地型染(浅葱・鼠・茶)、講印に朱色、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「日 月 (富士山) (實) 實明分教會 山田社中」	山實			幅 756 × 丈 3410
1751	80-141-329	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇清水) 講社 先達 世話人 一同」	山丸清水			幅 335 × 丈 478
1752	80-141-334	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「登山 (富士山) (〇正) 講社 同行 神道扶桑教 先達 小嶋正行 副先達 木下作太郎」	丸正講			幅 332 × 丈 480
1753	80-141-461	布マネキ	麻茶色紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 (富士山) (蘇) 庚申講社 先達 扶桑教分社長 粟飯原寛胤 世話人 小河原清太郎 高橋七蔵 大塚新蔵 高石忠治郎 布施弥吉 鴻崎佐平治 鴻崎豊治 五十嵐伊三郎」	山蘇			幅 320 × 丈 575
1754	80-141-691	布マネキ	木綿紺色地染抜・墨書、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「(日) (月) (富士山) 大統講社」、墨書「奉納 寅之歳男」	山大統講社			幅 330 × 丈 805
1755	80-141-319	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇高) 講社 伊藤留次郎 山本殿 杉本太郎吉 市川由蔵 星野金蔵 今井太郎吉 世話人 宇田川新吉 先達 今井」	丸高講			幅 330 × 丈 480
1756	80-141-631	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇瀧) 瀬崎 同行 世話人 先達 切敷幾太郎」	丸瀧講			幅 330 × 丈 750
1757	80-141-254	紙マネキ	紙/墨書「北口 登山 (富士山) (〇月參) 谷村 同行 七月二十日 照山龍行」	月參講			幅 280 × 丈 400
1758	80-141-214	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/墨書「北口 登山 (富士山) (〇調) 大正五年七月廿八日 栗林誠 大場幸吉 栗林信 小谷松太郎 高野権兵衛 同行五名」	山丸調			幅 244 × 丈 335
1759	80-141-850	布マネキ	木綿緑色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇と) 元講社 講元 世話人 先達 大室竹三郎」/やぶれ有	山丸と			幅 295 × 丈 550
1760	80-141-517	大マネキ	木綿生成色地墨書、講印に朱色、手縫い/墨書「(富士山) (〇登) 扶桑 あらたなる御前を 群馬」(下部欠)/やぶれ有	山丸登			幅 920 × 丈 1780
1761	80-141-470	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、手縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇藤) 廿六夜 成子元同行」	丸藤講			幅 310 × 丈 736

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1762	80-141-314	紙マネキ	紙/木版刷・墨書「北口 (富士山) (富) 武州 上稲毛 同行 大先達 寶山心行 拾参名 世話人」	山富講		武州上稲毛	幅 280 × 丈 405
1763	80-141-593	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (富) (〇平) 若林 講社 三代目先達 根岸武守 吉話人」	山富丸平講			幅 308 × 丈 805
1764	80-141-380	紙マネキ	紙/型紙・墨書「南天 (心富士山) (日) 明徳教會 神道 丸山」	丸山教			幅 334 × 丈 480
1765	80-141-455	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・紺・浅葱)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「北口 開山 (富士山) (一つ藤巴紋) 村上講社 上總先達 藤原久清 并ニ 同行」	村上講			幅 315 × 丈 570
1766	80-141-427	布マネキ	木綿生成色地型染 (紺)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/型染文字「庚申 紀念 (富士山) (〇) 登山 惣同行 大正御 縁年 脇先達 星野政信 丸星惣講社教導 中教生 澤田 愕行」	丸星講			幅 305 × 丈 540
1767	80-141-481	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(〇本一) 不二道 孝心講 新行」	不二道孝心 講			幅 320 × 丈 540
1768	80-141-291	紙マネキ	紙/型紙・墨書「北口 登山 (富士山) (〇陸) 朝日講 隠居連 先達 飯塚吉太郎 講元 福井卯之助 小嶋久 蔵 神谷六蔵 宮内亥ノ助 金子吉太郎 星野由三郎 同 行 八月 日」	山丸陸	北口 (富士山)		幅 335 × 丈 484
1769	80-141-381	紙マネキ	紙、上端に糊付け痕/型紙・墨書「北口 (富士山) (日月) (〇若) 元講社 先達 能勢國松 世話人中」	山日月			幅 120 × 丈 332
1770	80-141-881	布マネキ	木綿生成色地型染 (茶・黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い/型染文字「奉 納 (丸に剣片喰紋) 〇衣がんじま 吉三幸富 小つや 三子 八千代子」	小つや、 三子、 八千代子			幅 310 × 丈 558
1771	80-141-751	布マネキ	木綿浅葱色地染抜・生成色地型染 (黒)、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染文字「(日) (月) (富士山) 奉納 富士乃山 登りて見れば 何もなし 善きも悪きも 我心なり イシヤマ」	イシヤマ			幅 295 × 丈 510
1772	80-141-760	布マネキ	木綿生成色地型染 (紺・黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(片喰紋) 浅公 金田家 初枝」	金田家初枝			幅 300 × 丈 520
1773	80-141-741	布マネキ	木綿紺色生成色地型染 (黒)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(全体に花菱紋柄有) 『奉納 よし町 一吉 藤 久喜久』」	久喜久			幅 312 × 丈 525
1774	80-141-756	布マネキ	木綿生成色地型染 (紺)、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(富士山) 博士 大震死没 萬朝報調査部長 曾 我部一紅 追悼登山」/朱印有	曾我部一紅			幅 305 × 丈 575
1775	80-141-739	布マネキ	木綿生成色地型染 (浅葱・紺・朱)、上辺に篠竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 (三つ柏紋) 待合 俵家 浅公 電浅一、三四〇番」	俵家			幅 297 × 丈 540
1776	80-141-744	布マネキ	木綿生成色地型染 (黒・浅葱)、上辺に割竹の芯材、手縫い、下辺裁ち切り/型染文字「奉納 『本八一 銅徳』 『本八一 銅兼』 『二岡 (〇さ) 清水』」	銅徳、銅兼、 清水			幅 307 × 丈 565

富士講							
埼玉県							
川口市							
1777	00-003-001	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺にプラスチック製パイプの芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇鳩) 小谷三志翁顕彰会 百五十 回御遠忌御恩礼 平成二年七月三十日 埼玉県鳩ヶ谷市 事 務所 南一丁目五番五号 世話方 新井幾二 羽鳥半七 平 野清 吉田直太郎 柴田武幸 近藤金造 高橋玉吉 高橋 勝雄 吉田清一 勅使河原藤蔵 大熊栄作 花岡武司 長 嶋弘司 矢作元治 岡野安太郎 石田勝之 鈴木久司 嶋 田昌司 高瀬博 吉田銀三 大熊重造 鳥海作蔵 岡田博」	丸鳩講	埼玉県 川口市 南鳩ヶ谷	鳩ヶ谷町	幅 330 × 丈 655
1778	00-003-002	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺に木製丸棒の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (〇 鳩) 小谷三志翁顕彰会 第八回御恩礼 平成七年八月三日 埼玉県鳩ヶ谷市 事務所 南一丁目五番五号 世話方 新井 幾二 羽鳥半七 晝間伸右衛門 平野清 吉田直太郎 石 田勝之 船津徳英 矢作元治 柴田武幸 小谷三夫 高橋 勝雄 吉田清一 高橋浩司 近藤金蔵 大熊栄作 勅使河 原藤蔵 北西常治 高瀬博 吉田銀三 内海昭一 花岡武 司 長嶋弘司 岡田博」	丸鳩講	埼玉県 川口市 南鳩ヶ谷	鳩ヶ谷町	幅 345 × 丈 532
1779	16-002-001	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「(富士山) (〇吉) 扶桑 教會 志木驍講社」	丸吉講			幅 320 × 丈 754
千葉県							
千葉市							

鳥居荘
富士講

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1780	87-056-002	布マネキ	木綿紫色地染抜、(日)に朱色、講印に桃色、上辺に木製の棒状芯材、両端に真鍮製の受金具と絹と綿材の房つく、綿材組紐の吊手とその中央に吊金具つく、ミシン縫い、下辺断ち切り/染抜文字「(月) (日) (富士山) (八重桜紋) 摩利山神明(欠) 贈 千葉市 二代講元 持田勝(欠) 神勅ニ依り 昭和八年 御内院参拜 初代先達 摩利支天福行(欠) /やぶれ有	山紋(桜)	千葉県千葉市	千葉町他	幅 535 × 丈 940
東京都							
葛飾区							
1781	07-005-001	布マネキ	木綿生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、中央の麻繩の吊手つく、右辺下辺断ち切り/型染文字「高砂町 銅万」/2点	銅万	葛飾区高砂	高砂町	幅 152 × 丈 310
江戸川区							
1782	80-105-002	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の芯材、ミシン縫い、下辺断ち切り/染抜文字「奉納(富士山) (○星) 東京 江戸川 富士講」	丸星講	江戸川区	武蔵国葛飾郡	幅 335 × 丈 656
西東京市							
1783	15-007-001	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく/ミシン縫い/染抜文字「東京 (○嘉) 田無組 講中」	丸嘉講	西東京市田無町など	田無村	幅 343 × 丈 529
東京都内							
1784	00-004-001	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に木製集成材の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○藤) 東京 宮元講社 先達 井田藤行清山 講元 渡辺雄二 御師 田辺四郎 副先達 井田三郎 ♪ 内田英一 副講元 江沢芳造 ♪ 白井義仁 副講元 清水展美 総務 吉田秋雄 世話人 柳亥太郎 見目忠重 世話人 萩原勉 岡一男 滝口正二 町田フク 世話人 片桐貞子 青山憲次 中川進 崎山コウ 世話人 前田スイ 三上榮子 細貝建雄 瀬沼利子 世話人 浅沼茂男 設楽百合子」/2点	丸藤講	東京都		幅 341 × 丈 682
神奈川県							
横浜市							
1785	12-010-002	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に杉の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 (富士山) (○金) 神奈川講中 東海道神奈川宿 横浜市神奈川区神奈川先達 岩岡春吉」/右下に青海波の模様有	丸金講	神奈川県横浜市神奈川区神奈川など	神奈川宿	幅 345 × 丈 668
博物館							
栃木県							
足利市							
1786	11-012-001	板マネキ	木製(樹種不明)板に墨書/墨書「栃木 赤麻 (○徳) 講社 邑楽郡西岡 先達 小暮要藏 下都賀郡赤麻 先達 高際又一郎 全郡大前 先達 青木定藏 全郡曲ヶ島 佐山作一郎 昭和廿三年八月吉日」裏墨書なし/上部両側に2本の洋釘で打ちつけた痕有	丸徳	宇都宮市宝木本町、栃木市藤岡町赤麻、藤岡町大前、岩舟町曲ヶ島	西岡新田、赤間村、大崎村、曲之島村	幅 158 × 長 373 × 厚 18
群馬県							
桐生市							
1787	18-018-008	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に角型釘掛穴あり/墨書「北口 登山 (富士山) (致) 扶桑教會富士一山講 教導職 熊倉喜平治社 上州山田郡廣澤邸 副小社長 齋藤泰三郎 周旋方 総社中、裏面墨書「傳教子 稲农林次郎 全 須永正八 周旋方 原田周吉 全 森山竹四郎 須永會造 須永豊次郎 同 房次郎 西場作太郎 西場伊之助 西場幸造 新井徳三郎 西場幸平 西場才次郎 常見嘉平 多田四郎 毒嶋頼次郎 周藤竹蔵 藤生竹三郎 藤生由太郎 萩野辨次郎 須永熊蔵 須永常太郎 原田又三郎 橋本亀太郎 金子重太郎 齊藤辰三 丸橋登母 西場安三郎 西場卯三郎 佐藤角造 西場仲八 西場又吉 須永甲子次郎 多田鎌造 須永和十郎 酒井高造 新宿邸 大沢角太郎 岩崎要三郎 森山芳平 大嶋藤造 小久保辨次郎 吉田正八 福田清三郎 川井貞吉」	山致講	桐生市 広沢町、新宿など	廣澤村、新宿村	幅 180 × 長 605 × 厚 19
館林市							
1788	18-018-012	板マネキ	ヒノキ板に墨書、上部中央に角型釘掛穴、上部釘穴3か所あり/墨書「北口 登山 (富士山) (○参月) 惣同行 上野國邑楽郡館林町 大先達眞山□行 明治十一年 寅七月 日 天□□ 寺□□行 集行□山 奈良□□ 佐四郎 玉□□ □□ □□」/下部に腐食・風化が進んでいる 釘掛穴上部が欠損 裏面を切裁用の台に使用された ようで切り痕が複数有	月参講	館林市本町	館林町	幅 193 × 長 604 × 厚 18

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
邑楽郡千代田町							
1789	18-018-011	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に角型釘掛穴あり、上下に釘穴複数あり/墨書「北口登山 (○卍) 仰行 門人 上州邑楽郡木崎村 赤坂赤行 同行」、裏面「嘉永五年 子六月廿九日 キサキ 田中佐右衛門 カヤノ 宗川久兵衛 セトイ 川嶋勝右衛門 センコク 岩瀬亀之助 ウシサワ 津久井金八 武州サカマキ 大山与之助 マミツカ 栗原文吉」/裏面は風化が進んでいる 縦中央にヒビ割れ有 釘掛穴上部が破損	卍講	邑楽郡千代田町木崎	木崎村	幅 189 × 長 603 × 厚 23
埼玉県							
川口市							
1790	20-002-013	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺にプラスチック製パイプの芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○鳩) 小谷三志翁顕彰会 昭和六十三年七月二十五日 埼玉県鳩ヶ谷市 世話方 新井幾二 羽鳥半七 平野清 吉田直太郎 柴田武幸 近藤金造 高橋玉吉 高橋勝雄 吉田清一 勅使河原藤蔵 大熊栄作 花岡武司 長嶋弘司 事務所 南一丁目五番 岡田博」	丸鳩講	川口市南鳩ヶ谷	鳩ヶ谷市南	幅 365 × 丈 560
千葉県							
千葉市							
1791	20-002-012	布マネキ	木綿紫色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「(富士山) (桜紋) 千葉市 摩利山神明講 講元 三輪一雄 先達 安田政次 鈴木晃 会計 大河原信廣 役員一同」	摩利山神明講	千葉県千葉市	千葉町など	幅 342 × 丈 725
東京都							
千代田区							
1792	18-018-010	板マネキ	木製(樹種不明) 板にかまぼこ彫・陰刻、上部中央に角型釘掛穴あり、全体に黒く着色されている(かまぼこ彫の文字は黒漆が沈めてある)/黒漆文字「北口 (富士山) (○皇) 東京 廿六夜」、両脇に陰刻「先達 水澤 世話人 神田 福知 万兵衛 神田 平野要造 下谷 河内屋幾助 浅草今戸 ○高 瓦留 浅聖横 ○八 岐阜屋 浅西鳥 三浦 本所 福田文太郎 本所茅場 白米商宇賀 浅馬八 市川鯉治 浅馬七 丸山丈助 浅橋場 五十嵐 馬喰町 ○一 大倉 南千住 講元 渡邊 浅聖天 帳元篠崎 浅聖天 帳元龜 甲勝 武州二合半 三輪野江村字加藤 羊毛各肥料商 渡辺兼太郎」	山丸皇	千代田区北東部、中央区日本橋馬喰町、台東区下谷、浅草、今戸、鳥越、橋場、墨田区本所、江東橋、荒川区南千住、埼玉県三郷市・吉川市	神田、馬喰町、下谷、浅草今戸町、浅草天町、浅草聖天横町、浅草西鳥越町、浅草馬道町、浅草橋場、本所、本所茅場町、南千住、浅草聖天町、二合半領、三輪野江村加藤	幅 165 × 長 756 × 厚 22
中央区							
1793	04-004-002	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (○明) 東京 福茂 『魚がし』」、裏面墨書「ノ五 (その下に薄墨で「三」)」/表面全体が屋外でさらされて黒化している。一部虫損あり。/山小屋「なべ屋」への奉納品か	丸明講	中央区日本橋本町など	魚河岸	幅 147 × 長 603 × 厚 19
1794	04-004-003	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (○明) 東京 大野 『亀島巻』」、裏面墨書「四十四 (○明の○内に赤色彩色) /表面全体が屋外でさらされて黒化している。一部虫損あり。/山小屋「なべ屋」への奉納品か	丸明講	中央区日本橋茅場町	亀島町	幅 146 × 長 604 × 厚 20
新宿区							
1795	20-002-005	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○内) 元講社 『志ん宿 講元 溝呂木』 『志ん宿 野村』 『志ん宿 榎本鎌』 『志ん宿 ○文 谷田部』」	内丸講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 317 × 丈 520
1796	20-002-015	布マネキ	木綿鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○内) 元講社 『志ん宿 (富士山) (吉) 高橋』 『志ん宿 先達 (崙) 鈴木』 『志ん宿 (○經) 宮崎』 『志ん宿 副講元 (○惣) 川端』	内丸講	新宿区四谷御門西方一帯	四谷	幅 320 × 丈 530
1797	04-004-009	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、下部に釘穴あり/彫文字「(富士山) (真) (○守) 牛込 三旭屋」/右下が劣化して欠損。裏面下方が屋外でさらされて黒ずんでいる/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	新宿区北東部	牛込	幅 145 × 長 607 × 厚 21
1798	04-004-016	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (真) (○守) 下戸塚 稲福」(真に赤色彩色痕、○守の○内に赤色彩色痕、あとは黒色彩色の痕跡あり)	山真講	新宿区戸塚町など	下戸塚村	幅 145 × 長 607 × 厚 20

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
			／屋外でさらされて劣化・風化している。裏面については黒ずんでいる／山小屋「なべ屋」への奉納品か				
文京区							
1799	04-004-004	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、「真」の下と下部に釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 小石川 武蔵屋」(真と○守の○内を赤色彩色痕、文字は黒色彩色)／裏面が屋外でさらされて黒ずんでいる 上部に亀裂あり／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	文京区 小石川など	小石川	幅 146 × 長 606 × 厚 19.5
1800	04-004-015	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、掛穴の下と下部に釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 久堅町 山田屋」／裏面下方が屋外でさらされて黒化している。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	文京区 小石川など	小石川 久堅町	幅 145 × 長 608 × 厚 20
1801	04-004-014	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に楕円形釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 御殿町 今津」／屋外でさらされて全体が劣化 剥離もはげしい 文字の彩色はほぼ剥げ落ちている／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	文京区 白山など	御殿町	幅 145 × 長 606 × 厚 19
台東区							
1802	04-004-008	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、釘掛穴の下と下部に釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 浅草 茂木」／裏面下方が屋外でさらされて黒化している。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	台東区浅草 東部	浅草	幅 143 × 長 605 × 厚 18
1803	04-004-007	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、釘掛穴の右と下部2か所に釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 清嶋町 飯嶋」／屋外でさらされ劣化、風化、反りが激しい／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	台東区 元浅草など	浅草清嶋町	幅 140 × 長 598 × 厚 19
墨田区							
1804	04-004-010	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、下部に釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 本所 提金」／裏面下方が屋外でさらされて黒ずんでいる。とくに下部の劣化が激しい／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 144 × 長 605 × 厚 19
1805	04-004-011	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、下部に釘穴痕あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 本所 稲吉」／下が劣化。裏面下方が屋外でさらされて黒化している。／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 145 × 長 604 × 厚 19
1806	11-011-002	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫／彫文字「(富士山) (真) (○守) 本所 かご安」(真の文字と○守の背景が赤塗料塗布、守の字、(富士山)と文字は黒色)／屋外でさらされた痕あり／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区 南半部	本所	幅 145 × 長 604 × 厚 19
1807	18-018-017	板マネキ	木製(樹種不明)、江戸文字かまぼこ彫に一部朱色彩色、釘3か所あり／黒漆文字「(富士山) (真) (○守) 本石原 石井『富士子』」(○守の背景に朱墨塗(「真」と「富士子」に朱墨を沈めている)／歪み反りあり)／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区石原 など	本所石原町	幅 143 × 長 605 × 厚 19
1808	04-004-005	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、釘掛穴の下と下部に釘穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 本太平壺 北川辰三」(真に赤色彩色あり、○守の○内に赤色彩色、あとはいずれも黒色彩色の痕跡あり)／裏面下方が屋外でさらされて黒ずんでいる／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区太平 など	本所太平町	幅 144 × 長 608 × 厚 18
1809	18-018-015	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(彩色)。「(本太平壺)は陰刻」、上下2か所に釘穴あり(上の釘穴には鉄釘が打ち付けられたまま)／黒漆彩色文字「(富士山) (真) (○守) 本太平壺 吉村菊松」(真と○守の背景に朱漆を彩色)／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区太平 など	本所太平町	幅 144 × 長 606 × 厚 18.5
1810	04-004-006	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり／彫文字「(富士山) (真) (○守) 本太平二 佐藤『大國』」(真と大國の字に赤色彩色、○守の○内に赤色彩色、その他の文字は黒色彩色(黒漆塗か))／「真」の下と下部2か所に釘穴があるが、劣化と虫損で破損している 屋外でさらされ劣化、風化が激しい 文字の彩色も剥離が激しい／山小屋「鍋屋」への奉納品か	山真講	墨田区太平 など	本所太平町	幅 145 × 長 595 × 厚 19
1811	04-004-012	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、上部中央に釘掛穴あり、「真」の下と下部に2か所釘穴あり／表線刻「(富士山) (真) (○守) 本菊 稲市」／屋内でさらされて黒ずんでいる 上部に割れあり／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区菊川 など	本所菊川町	幅 146 × 長 606 × 厚 19
1812	04-004-013	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫、洋釘残存／表線刻「(富士山) (真) (○守) 本三笠 石橋」文字と○守の背景が赤塗料塗布、守の字に金彩を施した痕あり)／全体に風化が激しく彩色はすべて消えている／山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	墨田区亀沢	本所三笠町	幅 144 × 長 608 × 厚 19
1813	20-002-017	布マネキ	木綿緑色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り／染抜文字「『五番組』 『三笠町』」	五番組	墨田区亀沢	本所三笠町	幅 154 × 丈 258

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
豊島区							
1814	18-18-016	板マネキ	木製(樹種不明)、江戸文字かまほこ彫に朱色彩色/黒漆文字「(富士山) (真) (○守) 巢二 萬理」『真』と「○守」に朱墨を沈めている/全体に塗料の剥離が激しい。/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講	豊島区巣鴨	巣鴨	幅 143 × 長 606 × 厚 19
練馬区							
1815	20-002-002	布マネキ	木綿鼠色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に木綿糸の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○祓) 浅間講 東京練馬 講元 丹下学」	丸祓講	練馬区練馬など	下練馬村・上練馬村	幅 338 × 丈 566
1816	20-002-003	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「奉納 (富士山) (○祓) 講社 東京練馬 先達 田口直忠」	丸祓講	練馬区練馬など	下練馬村・上練馬村	幅 345 × 丈 545
足立区							
1817	20-002-019	布マネキ	木綿紺色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 千住 (富士山) (○大) 元講社 先達 鈴木大次郎 副先達 梶茂雄 世話人 岡田政夫 〃 相場修造 〃 鈴木浅次郎 〃 梶滝次郎 〃 瀬戸三郎 〃 鈴木ふく 〃 梶わか」	山丸大	足立区千住など	千住町	幅 340 × 丈 580
1818	20-002-018	布マネキ	木綿鼠色地染抜・生成色地型染(紺)、上辺に割竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染文字「奉納 (富士山) (○藤) 富士山 柳原講 東京足立 先達」	丸藤講	足立区柳原	柳原	幅 338 × 丈 649
東京都内							
1819	18-018-007	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に角型釘掛穴あり、縁に真鍮板・真鍮釘留/墨書「東京 (富士山) (○豊) 豊松 講社 世話人 近藤政之助 (○内の背景に朱色痕)」/裏面は風化して中央が凹んでいる	丸豊講	東京都		幅 99 × 長 441 × 厚 17
1820	18-018-005	板マネキ	木製(樹種不明)、上部中央に釘掛穴あり、縁に真鍮板・真鍮釘留め/墨書「東京 (富士山) (○豊) 豊松 講社 藤井万吉」、裏面「□」/裏面腐食・風化によりえぐれている	丸豊講	東京都		幅 101 × 長 438 × 厚 20
1821	18-018-006	板マネキ	木製、上部中央に釘掛穴あり、縁に真鍮板・真鍮釘留め/墨書「東京 (富士山) (○豊) 豊松 講社 濱田順敏」、裏面「式十三号」	丸豊講	東京都		幅 101 × 長 440 × 厚 18
1822	20-002-014	布マネキ	木綿紺色地染抜、上辺にプラスチック製パイプの芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口登山 (富士山) (○藤) 東京 宮元講社 先達 井田藤行清山 講元 小山正雄 総務 神崎国蔵 副先達 小林利雄 全 井田弘 全 渡辺雄二 副講元 江沢芳造 全 吉田秋雄 全 白井義仁 世話人 柳玄太郎 世話人 伊藤孝之 山中昌雄 吹井そよ 滝口正二 世話人 岡一男 見目忠重 田勢吉伸 花野周治 世話人 中川進 青山憲次 片桐敬允 森藤二 世話人 町田フク 萩原勉 下木恒次 井田恭弘」	丸藤講	東京都		幅 336 × 丈 573
1823	20-002-009	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○藤) 東京 宮元講社 先達 井田藤行清山 講元 小山正雄 総務 神崎国蔵 副先達 小林利雄 全 請地久義 全 井田弘 副講元 江沢芳造 全 吉田秋雄 全 白井義仁 世話人 伊藤孝之 山中昌雄 柳玄太郎 吹井そよ 岡一男 滝口正二 渡辺雄二 世話人 見目忠重 田勢吉伸 花野周治 中川進 片桐敬允 青山憲次 東武治 世話人 町田フク 長谷部勇次 森藤二 伊藤弘次 井田恭弘 御師 田辺四郎」	丸藤講	東京都		幅 328 × 丈 670
1824	20-002-011	布マネキ	木綿浅葱色地染抜、講印に朱色、上辺に割竹の芯材、中央に麻繩の吊手つく、手縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「東京 (富士山) (○岩) 中道 開山 (浅) 講社」	丸岩講	東京都		幅 295 × 丈 615
1825	18-018-009	板マネキ	スギ板、剣先型、上部中央に釘掛穴あり、中央上下2か所に釘穴あり/墨書「東京 (富士山) (八重桜紋 内田) 親行講 講元 内田新太郎 初代先達 岩浅吉五郎 先達 小林亀太郎 副先達 宮川宇之助」(桜紋のみ赤色塗料書き)/虫損(下方内部が侵食)	山紋(桜)	東京都		幅 150 × 長 527 × 厚 15
1826	20-002-010	布マネキ	木綿茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 (富士山) (○田) 東京 一心講」	丸田講	東京都		幅 310 × 丈 573
1827	20-002-007	布マネキ	麻緑色地染抜、上辺に篠竹の芯材、手縫い/染抜文字「第五區 東京 消防 (と組纏 三番) 『市郎』 『巳之助』 『三ツ星に一文字紋 仁太』 『金太郎』 『定之助』」	東京消防と組纏 三番	東京都		幅 313 × 丈 575
神奈川県							
横浜市							
1828	20-002-016	布マネキ	木綿茶色地染抜、講印に朱色、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○一山) 元講社 横浜市鶴見区 生麦町」	一山講	横浜市鶴見区 生麦など		幅 243 × 丈 615

No.	収蔵番号	資料名	素材/文字/状態	講名/店名/人名	現住所	旧地名	寸法 (mm)
1829	03-024-034	布マネキ	木綿黒色緑色地染抜、講印に紅色、上辺に割竹の芯材、ミシン縫い、割竹が中央で折れている為手縫いで篠竹の芯材を括り付ける、中央に針金の吊手つく/染抜文字「奉納 北口 (○富士山 二つ穂変り抱き稲に上の字) 三日月講 横濱市 鶴見区浜町二五番地 大教正 川上光行 参眞『建築 麻生』『鉄鋼商 飯島』『横浜 (○叶) 青果』『わたふとん株式会社 米福本店』『鉄工有限會社 鈴木工業』『髙荒井』『経師 川口』外 同行一同/やぶれ有	丸山紋 (二つ穂変り抱き稲に上の字)	横濱市 鶴見区浜町	潮田村の一部	幅 312 × 丈 530
山梨県							
富士吉田市							
1830	00-005-001	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱・黒)、中央に綿繩の吊手つく、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) 神国日本敬神崇祖 富士吉田市 富士崇敬講」	富士崇敬講	山梨県 富士吉田市	富士吉田市	幅 343 × 丈 628
1831	00-005-002	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱・黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) 神国日本敬神崇祖 富士吉田市 富士崇敬講」	富士崇敬講	山梨県 富士吉田市	富士吉田市	幅 335 × 丈 618
1832	00-005-003	布マネキ	木綿生成色地型染(紺・朱・黒)、上辺に篠竹の芯材、ミシン縫い/型染文字「(日) (月) (富士山) 神国日本敬神崇祖 富士吉田市 富士崇敬講」	富士崇敬講	山梨県 富士吉田市	富士吉田市	幅 342 × 丈 605
大阪府							
守口市							
1833	20-002-008	布マネキ	木綿紫色地染抜、上辺に木製漆塗丸棒の芯材、絹房付朱色組紐の掛緒つく、ミシン縫い/染抜文字「大阪守口 (桜紋扶) 扶桑教 不二新生會」	扶桑教	大阪府 守口市	守口	幅 360 × 丈 458
その他							
1834	11-011-001	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫/彫文字「(富士山) (真) (○守) 中山『喜久屋』(真の文字と○守の背景が赤色塗料塗布痕あり (富士山) と文字は黒色) /屋外でさらされた痕あり 下方劣化が激しい 板に反りがある/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講			幅 145 × 長 602 × 厚 18
1835	11-011-003	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫/彫文字「(富士山) (真) (○守) (組み井桁紋 三) 井上(真の文字と○守の背景が赤塗料塗布、守の字に金彩を施した痕あり)、ヒシと井上は黒色塗装の痕あり/山小屋「なべ屋」への奉納品か	山真講			幅 145 × 長 604 × 厚 18
1836	20-002-004	布マネキ	木綿鼠色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い、下辺裁ち切り/染抜文字「北口 登山 (富士山) (○内) 元講社」	内丸講			幅 310 × 丈 570
1837	20-002-001	布マネキ	木綿生成色地墨書、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、ミシン縫い/染抜文字「(富士山) (○吉) 代々講 富士浅間大神 宝元講 先達 權大教正 田中善吉 副先達 權大講義 市之瀬藤三 世話人一同 講員一同/やぶれ有	丸吉講			幅 332 × 丈 500
1838	04-004-001	板マネキ	ケヤキ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (田) 大加め(※田に赤色彩色痕あり)」、裏面墨書判読不可能/表面全体が屋外でさらされて黒化している 一部虫食痕あり	山田			幅 146 × 長 602 × 厚 19
1839	18-18-019	板マネキ	スギ板に江戸文字かまぼこ彫(文字は黒漆塗、上部中央に釘掛穴あり/彫文字「(富士山) (高) (○深) 元講 森瓦 下二師 大塚」、裏面「昭和拾八年六月吉日 馬返シ 祓所」/富士山禊所への奉納品か	山高講			幅 120 × 長 451 × 厚 14
1840	20-002-006	布マネキ	麻茶色地染抜、上辺に篠竹の芯材、中央に綿繩の吊手つく、手縫い/染抜文字「北口 登山 (○を) 同行 先達 世話人」	丸を講			幅 313 × 丈 692

富士吉田市文化財調査報告書第11集
富士吉田の富士山信仰用具調査報告書
第2分冊

発行 富士吉田市教育委員会
発行日 令和3年3月31日
編集 富士山信仰用具調査委員会
富士吉田市教育委員会歴史文化課
〒403-0032 山梨県富士吉田市上吉田東7-27-1
電話 0555-24-2411
印刷 株式会社 サンニチ印刷
〒400-0058 山梨県甲府市宮原町608-1

富士吉田の富士山信仰用具

第2分冊